

---

まちづくりに関する市民意向調査結果  
－報告書－

---

平成27年3月  
日 高 市



## 目 次

# 日高市のまちづくりのための市民アンケート 編

<b>I</b>	日高市のまちづくりのための市民アンケートの概要	I-1
----------	-------------------------	-----

---

<b>II</b>	日高市のまちづくりのための市民アンケート結果の要旨	II-1
-----------	---------------------------	------

---

<b>III</b>	日高市のまちづくりのための市民アンケートの結果	III-1
------------	-------------------------	-------

---

1	回答者の属性【問1】	III-1
2	まちへの愛着度と今後の定住意向【問2～5】	III-3
	(1) まちへの愛着度	-3
	(2) 日高市の魅力	-5
	(3) まちに対する不満	-7
	(4) 今後の定住意向	-9
3	市政全般に対する満足度・優先度【問6】	III-11
	(1) 分野別にみた現状の満足度	-11
	(2) 分野別にみた今後の優先度	-13
	(3) 加重平均値による評価	-15
4	市民の日頃の行動【問7】	III-19
	(1) 生涯学習に関わる行動	-19
	(2) 健康づくりに関わる行動	-20
	(3) まちづくりに関わる行動	-22
	(4) 環境保全に関わる行動	-24
	(5) 防災に関わる行動	-26
	(6) 買物に関わる行動	-27
	(7) 市政情報に関わる行動	-28
5	今後のまちづくりの重点方向【問8】	III-30
6	土地利用【問9～11】	III-32
	(1) 土地利用の問題	-32
	(2) 開発と自然環境保全のあり方	-34
	(3) 計画的な土地の利用	-36

7	市民参画・協働のまちづくり【問 12・13】	Ⅲ-38
(1)	コミュニティ活動・ボランティア活動への参加状況と今後の参加意向	-38
(2)	コミュニティ活動・ボランティア活動に関する情報の取得方法	-40
(3)	今後参加したいコミュニティ活動・ボランティア活動	-42
(4)	市民参画・協働のまちづくりを進めるにあたり行政として必要なこと	-44
8	行財政改革【問 14】	Ⅲ-46
9	市の「花」【問 15】	Ⅲ-48

#### IV 自由意見欄

IV- 1

基本目標 1	IV- 2
基本目標 2	- 5
基本目標 3	-15
基本目標 4	-20
基本目標 5	-46
行政運営	-55
その他	-64

#### V 資料編（アンケート調査票）

V- 1

## 日高市団体意識調査 編

#### VI 日高市団体意識調査の概要

VI- 1

#### VII 日高団体意識調査の結果

VII- 1

1	団体の概要について	VII- 1
(1)	主な活動分野	- 1
(2)	主な活動内容	- 2
(3)	過去 5 年間における会員数の推移	- 3
(4)	会員の年齢構成	- 4

2 事業活動について-----	VII- 5
(1) 団体の活動において、現在抱えている問題-----	- 5
(2) 今後5年程度を展望し、重点的に取り組みたいこと-----	- 6
(3) 日高市が行政としてどのようなことに力点を置くべきか-----	- 7

---

<b>VIII</b> 自由意見欄	VIII- 1
-------------------	---------

---

まちづくり全般について-----	VIII- 1
------------------	---------

---

<b>IX</b> 資料編2 (アンケート調査票)	IX- 1
---------------------------	-------

---



日高市のまちづくりのための  
市民アンケート 編





# I 日高市のまちづくりのための市民アンケートの概要

## 1 調査の目的

本調査は、本市がこれまで取り組んできた施策に対する満足度や、今後力を入れるべき施策等について、市民の意向を把握し、「第5次日高市総合計画 後期基本計画」の策定に向けた重要な基礎情報の1つとして活用することを目的としています。

## 2 調査の実施方法・期間

### (1) 調査の対象者

本市に住民登録している20歳以上の市民の中から、無作為抽出した2,000人

### (2) 調査の実施方法

郵送による調査票の配布・回収

### (3) 調査の実施期間

平成26年6月24日(火)～7月14日(月)

### (4) 回収状況

回収数1,129票、回収率56.5%

## 3 質問の構成

【問1】回答者の属性

【問2～5】まちへの愛着度と今後の定住意向

【問6】市政全般に対する満足度・優先度

【問7】市民の日頃の行動

【問8】今後のまちづくりの重点方向

【問9～11】土地利用

【問12～13】市民参画・協働のまちづくり

【問14】行財政改革

【問15】市の「花」

【その他】市政全般に対する自由意見

## 4 報告書を読む際の注意事項

### (1) 集計方法

- 回答全体をまとめて集計した「単純集計」と、性別や年代等の属性ごとに区分して集計した「クロス集計」を行っています。
- 年齢別のクロス集計のうち、20歳代は回答者数が少ないなど、本集計の結果が本市における当該年齢別の傾向とは、必ずしも合致しない場合があります。

## (2) 集計結果の端数処理

- 回答比率は、小数点第2位以下を四捨五入して端数処理を行っているため、個別に積上げたパーセントの合計が100%にならない場合や、内訳の合計が表示されている値と一致しない場合があります。
- 回答比率の分母となる回答総数は、「N」として掲載しています。（※複数回答を除く）
- 複数回答の場合は、回答総数を「MA」として掲載しています。

## (3) その他

- 一般的に母集団が2万人以上の場合、統計上は無限母集団として捉えるため、2,000人程度を対象とすれば母集団全体の意見を反映しているといわれています。本調査は2万人以上の無限母集団であり、対象者数2,000人（回収数1,129人）は、統計上有効な数値であると考えられます。
- 本文及び図表において、回答選択肢の表記が長いものに関しては、適宜、表記を一部簡略化しています。

## Ⅱ 日高市のまちづくりのための市民アンケート結果の要旨

主要な質問事項に関する調査結果の要旨は、以下のとおり整理することができます。

### ◆まちへの愛着度と今後の定住意向

－自分のまちとしての愛着を持ち、

これからも日高市に“住みたい”とする人が6割を超える－

- 本市に対する「自分のまち」としての愛着度をみると、「とても愛着を感じている(24.3%)」、「どちらかというとな愛着を感じている(46.1%)」を合わせた“愛着を感じている”という人の割合が約7割を占めています。平成21年度調査と比較すると、“愛着を感じている”という人の割合は、平成21年度が69.2%であったのに対し、今回の調査では70.4%と1.2ポイント微増しています。さらに、“愛着を感じていない”という人の割合は、平成21年度が13.9%であったのに対し、今回の調査では11.0%と2.9ポイント減少しています。
- 本市の魅力としては、約8割が本市の魅力が「自然が豊かである」ところだと感じています。その一方、生活している中での不満としては、道路・交通や買物の利便性など、日常生活を支えるまちの基盤に対する不満が高い状況にあります。平成21年度調査と比較すると、本市の魅力と感じるところの上位8位までは順位が変わらず、また各項目の回答率にも大幅な差異は見られません。平成21年度に比べて回答率が最も増えた項目は、「歴史文化や伝統芸能が伝承されている」で+1.9ポイント、次いで「福祉サービスが整っている」が+1.3ポイントとなっています。一方、回答率が最も減った項目は「買物の便がよい」で▲3.4ポイント、次いで「道路・交通の便がよい」が▲1.4ポイントとなっています。
- 今後の定住意向としては、30歳代以降は約6割が“住みたい”としている一方、20歳代では約4割にとどまっています。平成21年度調査と比較すると、「住みたい」という人の割合は、平成21年度が40.2%であったのに対し、今回の調査では34.6%と5.6ポイント減少しています。その一方、「どちらかといえば住みたくない」と「住みたくない」を合わせた“住みたくない”という人の割合が、平成21年度は14.1%であったのに対し、今回の調査では8.2%と5.9ポイント減少しました。積極的に住みたい、またはその逆に住みたくないと感じている人が減り、どちらかといえば住みたいもしくはどちらともいえないという人が増えている状況にあります。

### ◆市政全般に対する満足度・優先度

－「豊かな自然と景観の継承」に満足している一方、

「公共交通の充実」は不満が高く、優先が望まれている－

- 本市の施策に対する現状の満足度では、豊かな自然や安全な水道水の供給に関わる施策、不満度では公共交通や土地利用に関わる施策が高い状況にあります。
- 一方、今後の施策の優先度としては、公共交通の充実とともに、高齢者等の生き生きとした暮らしを支える施策の優先が望まれています。

## ◆市民の日頃の行動

- 生涯学習に関しては、約8割がこの1年間に生涯学習活動を行っておらず、特に20歳代～50歳代で活動が少ない状況にあります。また、生涯学習活動を「しなかった」という人の割合は、平成21年度調査に比べて1.1ポイント増えています。
- 健康づくりに関しては、約6割の人が日頃の健康増進を心がけている一方、週1回以上のスポーツ等をする人は約4割にとどまります。平成21年度調査と比較すると、「週1回以上のスポーツ等」及び「健康増進のための取組」のいずれの項目も、“している”という人の割合が増えている状況にあります。それぞれの増加幅を比べると、健康増進のための取組よりも「週1回以上のスポーツ等をしている」という人の方が増加幅が大きく、平成21年度の34.2%から今回の調査では37.9%と3.7ポイント増となっています。
- まちづくりに関しては、地域の道路や公園、公会堂などの維持管理は6割が参加の一方、福祉や防犯活動への参加は約2割にとどまります。平成21年度調査と比較すると、福祉活動及び地域の道路や公園等の維持管理については、参加している人の割合が、それぞれ0.7ポイント減、2.4ポイント減となっている一方、防犯活動・パトロール活動については、参加している人の割合が3.4ポイント増加しています。
- 環境保全に関しては、省エネやごみ減量化など日常生活における環境配慮は7割以上が実施している一方、緑化などまちの環境保全に関わる取組は約5割にとどまります。また、平成21年度調査と比較すると、「環境に配慮した生活」や「ごみの減量化」をしているという人の割合がいずれも微増している一方で、「緑化活動をしている」という人の割合は3.0ポイント減少しています。
- 防災に関わる行動としては、約2割の人が避難場所を把握しておらず、特に20歳代で「知らない」人の割合が高い状況にあります。しかし平成21年度調査の63.7%に比べ、知っている人の割合が13.0ポイント増と避難場所の周知がさらに進んでいる状況が伺えます。今後は、災害による被害を最小限に抑えるためにも、「知らない」という22.7%の人を含めて、情報のさらなる周知徹底を図っていくことが望まれます。
- 86.1%が市内で買物をしており、この割合は、平成21年度調査より0.7ポイント増と、ほぼ変わらない状況にあり、特に70歳以上の比率が高い状況にあります。
- 市政情報に関しては、広報ひだかは9割以上が閲覧している一方、市のホームページの閲覧は約5割にとどまります。平成21年度調査と比較すると、広報ひだか及び市のホームページのいずれも、閲覧及び閲覧しているという人の割合が増えています。そうした中で、広報ひだかは「いつも読んでいる」という人の割合が減った一方、「ときどき読んでいる」が増えており、やや閲覧頻度が減少している状況にあります。市のホームページは「よく見る」という人の割合が0.5ポイント減となったものの、「ときどき見る」という人の割合が4.3ポイント増と、頻度は少ないながらも閲覧者の割合が高まっている状況にあります。

## ◆今後のまちづくりの重点方向

### －「健やかで安全に暮らせる、自然環境に恵まれたまちづくり」の期待が高い－

- 「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が41.3%で最も高く、次いで「快適で安心・安全な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」の33.7%、「自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち」の31.9%の順となっています。
- 平成21年度調査と比較すると、「市民と行政が協力してまちづくりを行う市民参画・協働のまち」を除いて順位は変わらないものの、上位3位はいずれも回答率が下がっており、第1位の「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」では5.5ポイント減と最も減少しています。

## ◆土地利用

### －自然環境との調和を図りつつ、

### 道路や公園などの地域振興のための開発を進めることが望まれている－

- 土地利用の問題としては、「遊休農地や耕作放棄地などが目立つ」が32.1%で最も高く、「市街地に古い住宅や狭い道路が目立つ」が24.4%でこれに次いでいます。
- 平成21年度調査と比較すると、「特に問題は感じない」という回答が6.9ポイント増と最も増加しています。次いで、上位2位の「遊休農地や耕作放棄地などが目立つ」、「市街地に古い住宅や狭い道路が目立つ」が、それぞれ2.7ポイント増と増加幅が大きい状況にあります。一方、「宅地などの無秩序な開発が進んでいる」が6.0ポイント減と最も減少しており、次いで「不法投棄が目立つ場所がある」が5.6ポイント減と続いています。
- 開発と自然環境保全のあり方に関しては、「自然環境との調和を図りつつ地域振興のための開発を進める」が60.2%で突出しています。また、平成21年度調査と比べても順位は変わっておらず、それぞれの項目の回答率も概ね変化が無い状況にあります。
- 計画的な土地の利用に関しては、「道路や公園などの生活基盤整備を優先する」が37.7%で最も高く、次いで「福祉施設の整備を優先する」の24.8%、「森林の保全・育成を優先する」の19.7%の順となっています。
- 平成21年度調査と比較すると、上位3位までは順位が変わっていませんが、平成21年度調査で第4位にあった「農地の保全や農業環境の充実を優先する」が、7.4ポイント減と大幅に減り、第6位まで順位が下がっています。また、第1位の「道路や公園などの生活基盤整備を優先する」は2.3ポイント減、第3位の「森林の保全・育成を優先する」は1.7ポイント減と回答率が減少しています。一方、回答率が増加したものとしては、「商業用地の整備を優先する」が1.9ポイント増、「工業用地の整備を優先する」が1.8ポイント増と商業や工業等に関わる土地利用の優先に対する意向がやや高まっています。

## ◆市民参画・協働のまちづくり

### －行政と市民とのさらなるコミュニケーションや相互理解が期待されている－

- コミュニティ活動・ボランティア活動への参加については、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が 42.6%で最も高い状況にあります。活動に関する主な情報源としては、「市報」や「自治会や各地域の掲示板や回覧板」、「友人や知人から」が最も多く活用されています。今後参加したい活動としては、自治会活動や自然環境に接する活動への参加希望者が多い状況にあります。
- 平成 21 年度調査と比較すると、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」という人の割合が 7.6 ポイント増と最も増加しており、現在の参加の有無に関わらず“参加したい”とする回答が減少しています。
- 市民参画・協働のまちづくりを進めるにあたり、行政として取り組むべきこととしては、「広報活動の充実」と「公聴活動の充実」がいずれも 30%台で高い割合を占めています。

## ◆行財政改革

### －「職員の意識改革と能力開発」が 40.7%で突出している－

- 今後の行政改革で重点を置くべき項目としては、第 1 位は「職員の意識改革と能力開発」が 40.7%で突出しており、次いで「他市町と連携した広域的な行政サービス」の 24.9%、「市民への情報公開の推進」の 24.7%の順となっています。

## ◆市の「花」

### －全ての地区で「『ハギ』から『曼珠沙華』へ変更してもよい」が最も高い－

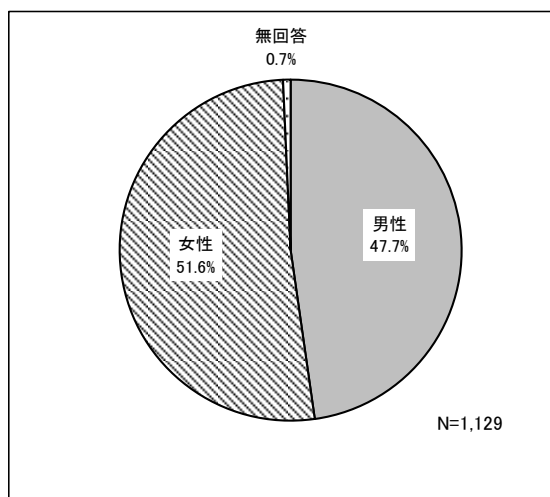
- 「『ハギ』から『曼珠沙華』へ、変更してもよい」が 46.1%で最も高く、次いで「『ハギ』と『曼珠沙華』の両方があってよい」の 22.9%、「『ハギ』のままがよい」の 14.8%の順となっています。

### Ⅲ 日高市のまちづくりのための市民アンケートの結果

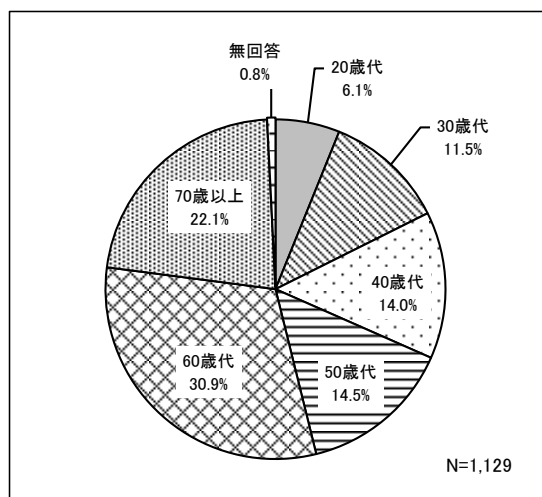
#### 1 回答者の属性【問1】

- 回答者の「性別」は、男性と女性がそれぞれ半数程度となっています。
- 回答者の「年齢」は、「60歳代」が30.9%と最も多く、次いで「70歳以上」が22.1%、「50歳代」が14.5%と続いています。これらを合計した「50歳以上」が回答者全体の約7割を占めており、その一方で若い年代ほど回答が少ない状況です。
- 回答者の「職業」及び「通勤・通学先」を見ると、「無職（40.5%）」と「就学・勤務していない（34.1%）」がそれぞれ最も高い割合を占めています。有業者の職業としては「卸小売・飲食・サービス業（24.4%）」、「製造業・建設業（14.9%）」が多く、通勤・通学先としては「市内（19.2%）」よりも、「市外（県内）（26.2%）」と「県外（10.0%）」合わせた“市外”が多い状況です。

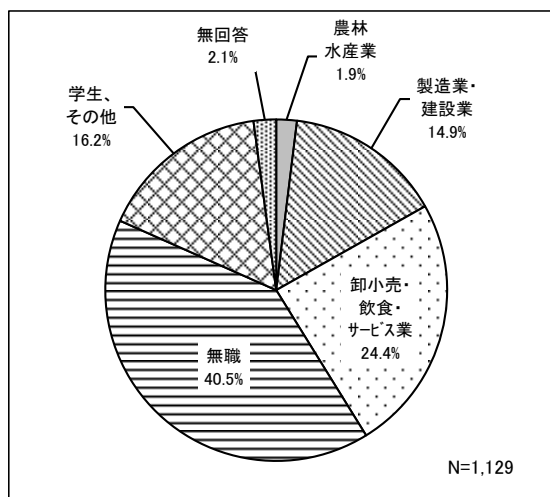
図表 1-1 性別



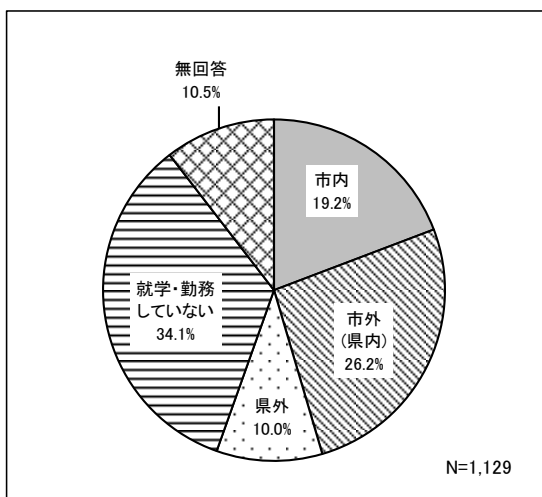
図表 1-2 年齢



図表 1-3 職業

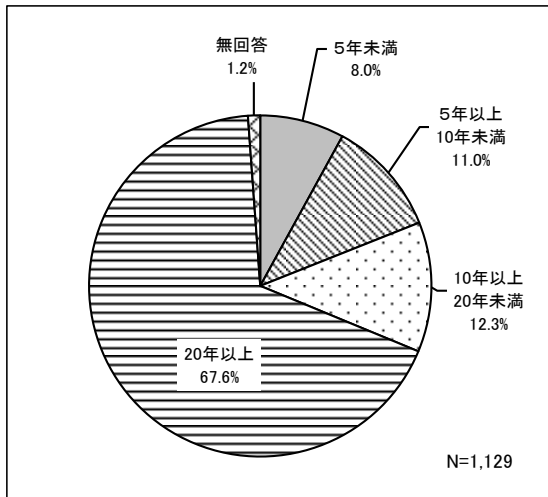


図表 1-4 通勤・通学先

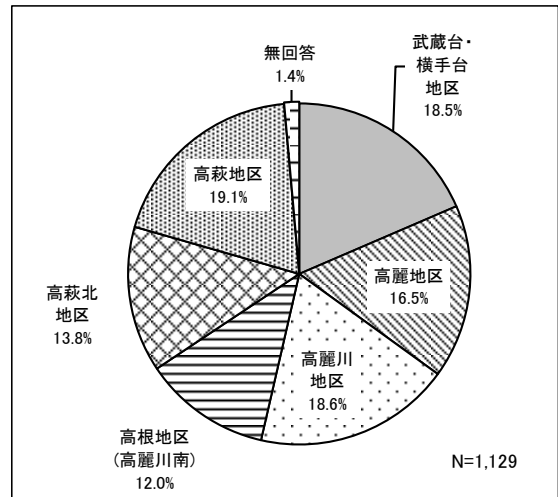


- 回答者の「居住年数」は、「20年以上」が67.6%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が12.3%、「5年以上10年未満」が11.0%となっており、9割が5年以上本市に居住しています。
- 回答者の「居住地区」は、「武蔵台・横手台地区」、「高麗地区」、「高麗川地区」、「高根地区（高麗川南）」、「高萩北地区」、「高萩地区」の6地区の区分により調査し、それぞれおおむね同程度の割合で回答が得られました。中でも最も多いのは、「高萩地区」で19.1%、次いで「高麗川地区」が18.6%、「武蔵台・横手台地区」が18.5%、「高麗地区」が16.5%となっています。

図表 1-5 居住年数



図表 1-6 居住地区





## 2 まちへの愛着度と今後の定住意向【問2～5】

### (1) まちへの愛着度

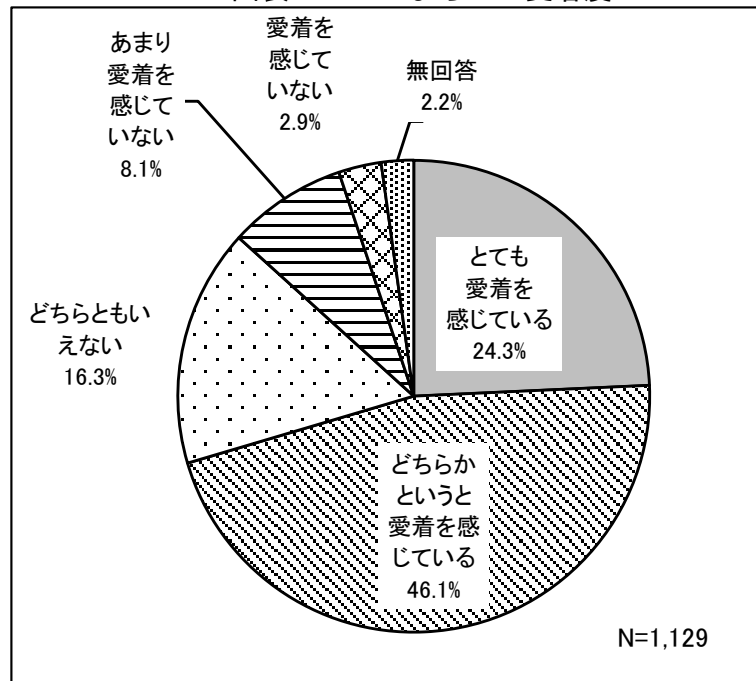
問2) あなたは、日高市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。  
(1つに○印)

－ 「自分のまち」としての愛着を感じている人の割合は約7割に及ぶ－

<全体>

- 本市に対する「自分のまち」としての愛着度をみると、「とても愛着を感じている(24.3%)」、「どちらかというとな愛着を感じている(46.1%)」を合わせた“愛着を感じている”という人の割合が約7割を占めています。
- その一方、「愛着を感じていない(2.9%)」、「あまり愛着を感じていない(8.1%)」を合わせた“愛着を感じていない”という人の割合は1割程度にとどまっており、本市に対して愛着を感じている人の割合の方が高い状況にあります。
- 平成21年度調査と比較すると、“愛着を感じている”という人の割合は、平成21年度が69.2%であったのに対し、今回の調査では70.4%と1.2ポイント微増しています。さらに、“愛着を感じていない”という人の割合は、平成21年度が13.9%であったのに対し、今回の調査では11.0%と2.9ポイント減少しています。

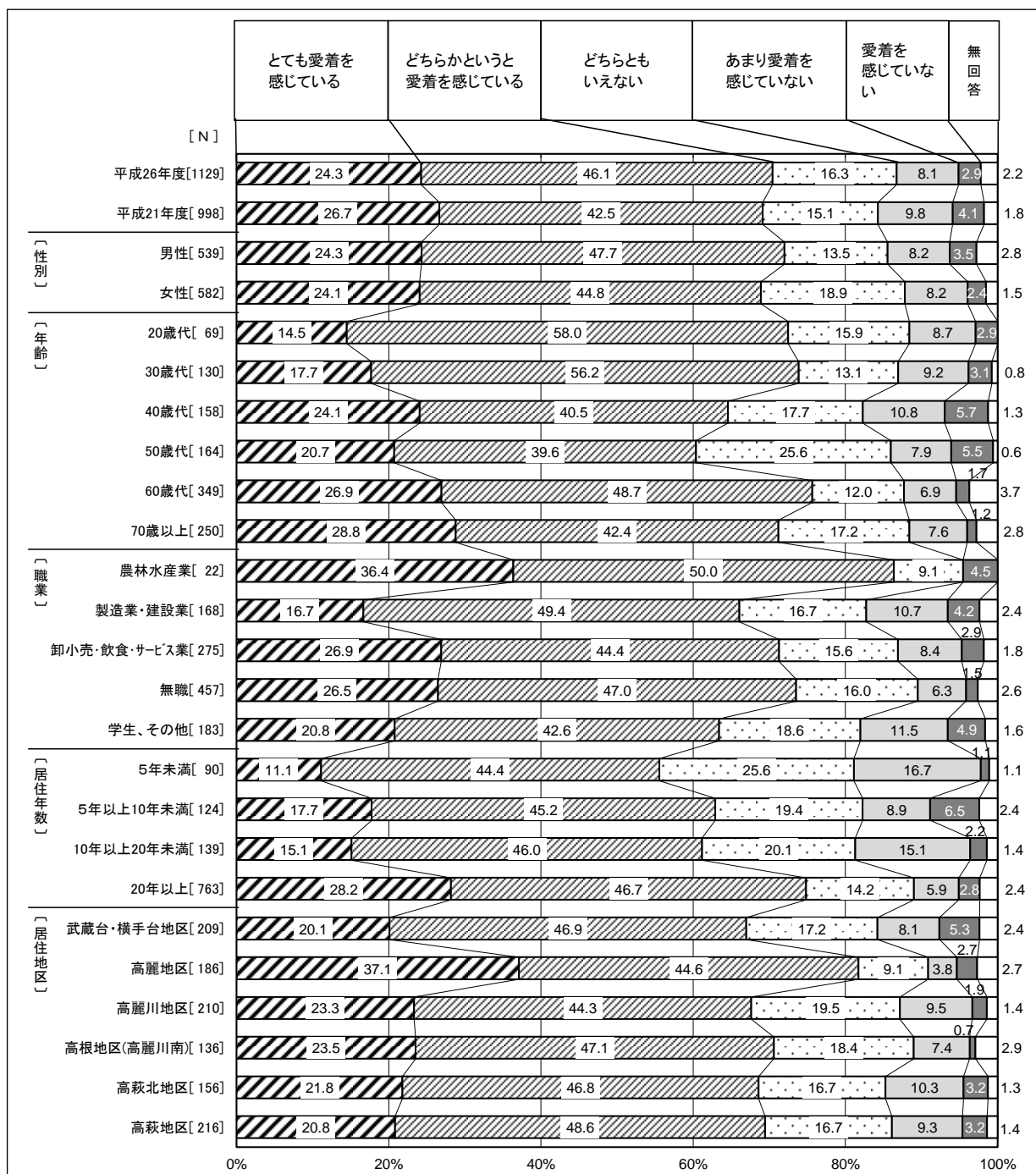
図表2-1 まちへの愛着度



<回答者の属性別>

- 年齢別で“愛着を感じている”という人の割合をみると、60歳代が75.6%と最も高く、次いで30歳代の73.9%、20歳代の72.5%の順で高い割合を占めています。その一方、40歳代～50歳代は、“愛着を感じている”という人の割合がそれぞれ約60%程度にとどまっており、年代の高い60歳代以上と、年代の低い30歳代以前の愛着度が高いといった特徴があります。
- 居住地区別で“愛着を感じている”という人の割合をみると、いずれの地区でも60%を超えていますが、最も高い割合を占めているのは「高麗地区」の81.7%であり、特に「とても愛着を感じている」という人の割合が突出して高い状況にあります。その一方、「武蔵台・横手台地区」では67.0%と最も低い状況にあります。

図表2-2 まちへの愛着度（全体及び回答者の属性別）



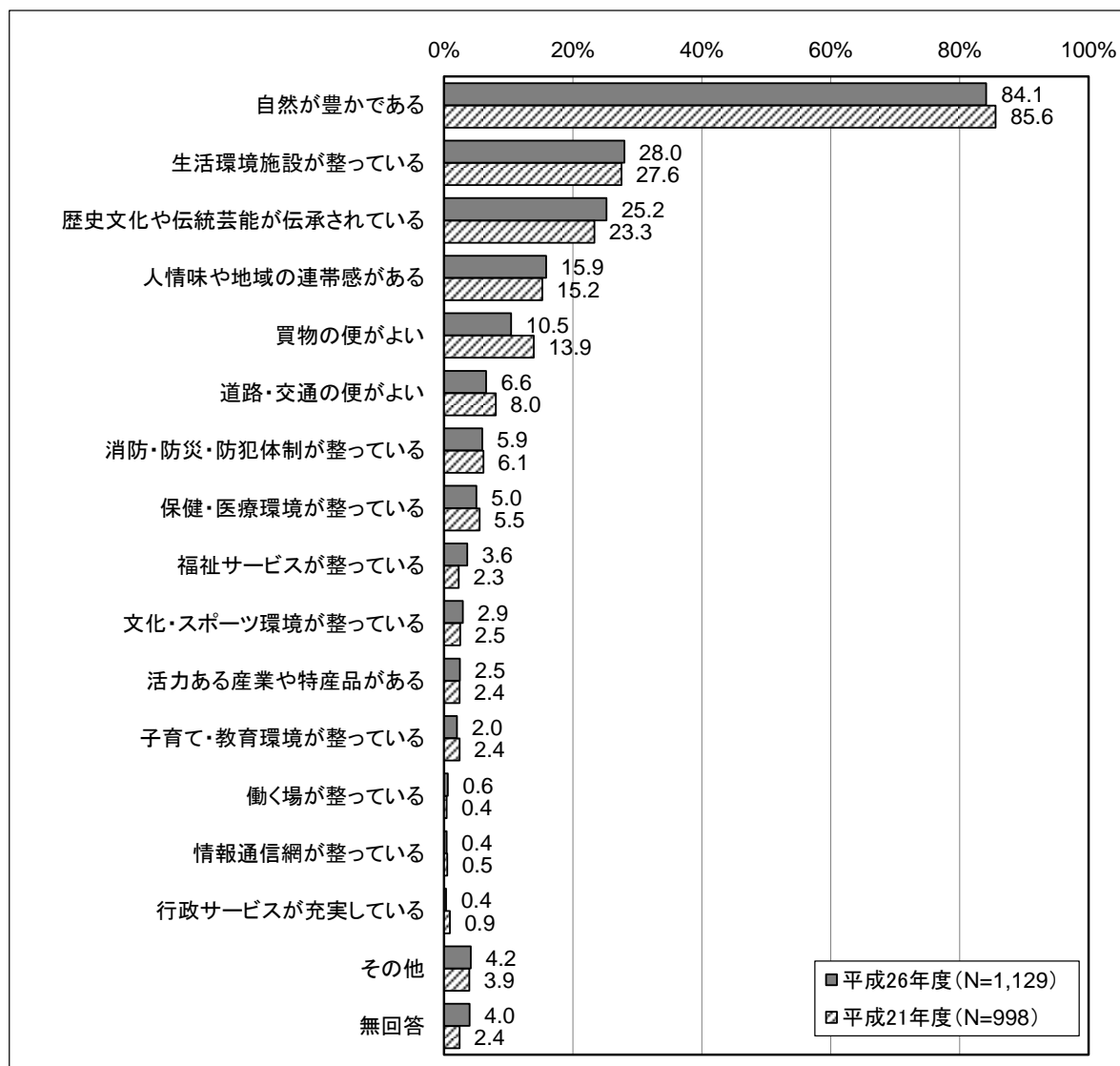
## (2) 日高市の魅力

問3) あなたは、日高市のどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまで○印)

—約8割が日高市の魅力を「自然が豊かである」ところだと感じている—  
 <全体>

- 本市の魅力としては、「自然が豊かである」が84.1%と突出して高い状況にあります。次いで「上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている(28.0%)」、「歴史文化や伝統芸能が伝承されている(25.2%)」という回答が多く、それぞれ回答者の4人に1人の割合で魅力だと回答しています。
- 平成21年度調査と比較すると、本市の魅力と感じるところの上位8位までは順位が変わらず、また各項目の回答率にも大幅な差異は見られません。平成21年度に比べて回答率が最も増えた項目は、「歴史文化や伝統芸能が伝承されている」で+1.9ポイント、次いで「福祉サービスが整っている」が+1.3ポイントとなっています。一方、回答率が最も減った項目は「買物の便がよい」で▲3.4ポイント、次いで「道路・交通の便がよい」が▲1.4ポイントとなっています。

図表2-3 日高市の魅力



<回答者の属性別>

- 年齢別で見ると、いずれの年代でも「自然が豊かである」ところを魅力だとする人の割合が最も高く、それぞれ8割前後を占めています。次いで、30歳代及び60歳以上では「上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている」という割合が高く、20歳代及び40～50歳代では「歴史文化や伝統芸能が伝承されている」という割合が高い傾向があります。
- 居住地区別で見ると、全体及び年齢別の傾向と同様に、いずれの居住地区においても「自然が豊かである」ところを魅力とする人の割合は高い傾向がありますが、特に、武蔵台・横手台地区と高麗地区では、それぞれ約9割を占めるなど高い傾向があります。また、「上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている」という点では、武蔵台・横手台地区と高根地区（高麗川南）で約4割が魅力と感じており、「歴史文化や伝統芸能が伝承されている」という点では、特に高麗地区において約4割と他地区よりも高い傾向があります。

図表2-4 日高市の魅力（全体及び回答者の属性別）

	回答者数	合計	1. 自然が豊かである	2. 上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている	3. 道路・交通の便がよい	4. 情報通信網が整っている	5. 消防・防災・防犯体制が整っている	6. 保健・医療環境が整っている	7. 福祉サービスが整っている	8. 子育て・教育環境が整っている	9. 文化・スポーツ環境が整っている	10. 歴史文化や伝統芸能が伝承されている	11. 活力ある産業や特産品がある	12. 買物の便がよい	13. 働く場が整っている	14. 人情味や地域の連帯感がある	15. 行政サービスが充実している	16. その他	17. 無回答	
全体	1,129 100.0	2,279 201.9	950 84.1	316 28.0	74 6.6	5 0.4	67 5.9	57 5.0	41 3.6	23 2.0	33 2.9	285 25.2	28 2.5	118 10.5	7 0.6	179 15.9	4 0.4	47 4.2	45 4.0	
〔性別〕	男性	539 100.0	1,081 200.6	440 81.6	137 25.4	41 7.6	4 0.7	34 6.3	29 5.4	17 3.2	10 1.9	13 2.4	134 24.9	16 3.0	59 10.9	4 0.7	87 16.1	2 0.4	26 4.8	28 5.2
	女性	582 100.0	1,179 202.6	503 86.4	177 30.4	32 5.5	1 0.2	33 5.7	27 4.6	24 4.1	13 2.2	20 3.4	148 25.4	12 2.1	57 9.8	3 0.5	90 15.5	2 0.3	21 3.6	16 2.7
	無回答	8 100.0	19 237.5	7 87.5	2 25.0	1 12.5	0 -	0 -	1 12.5	0 -	0 -	0 -	3 37.5	0 -	2 25.0	0 -	2 25.0	0 -	0 -	1 12.5
	無回答	8 100.0	19 237.5	7 87.5	2 25.0	1 12.5	0 -	0 -	1 12.5	0 -	0 -	0 -	3 37.5	0 -	2 25.0	0 -	2 25.0	0 -	0 -	1 12.5
〔年齢〕	20歳代	69 100.0	126 182.6	61 88.4	14 20.3	3 4.3	0 -	5 7.2	1 1.4	1 1.4	1 1.4	2 2.9	19 27.5	4 5.8	4 5.8	0 -	9 13.0	0 -	0 -	2 2.9
	30歳代	130 100.0	239 183.8	111 85.4	27 20.8	10 7.7	0 -	5 3.8	1 0.8	2 1.5	2 3.8	26 20.0	12 7.7	10 9.2	2 -	26 15.4	0 -	2 1.5	6 4.6	
	40歳代	158 100.0	303 191.8	124 78.5	32 20.3	11 7.0	0 -	10 6.3	5 3.2	2 1.3	6 3.8	5 3.2	37 23.4	4 2.5	20 12.7	3 1.9	24 15.2	0 -	14 8.9	6 3.8
	50歳代	164 100.0	306 186.6	140 85.4	34 20.7	8 4.9	1 0.6	7 4.3	1 0.6	5 3.0	5 3.0	6 3.7	47 28.7	1 0.6	10 6.1	0 -	24 14.6	0 -	9 5.5	8 4.9
	60歳代	349 100.0	737 211.2	303 86.8	112 32.1	21 6.0	3 0.9	20 5.7	16 4.6	14 4.0	5 1.4	6 1.7	91 26.1	6 1.7	36 10.3	3 0.9	68 19.5	2 0.6	17 4.9	14 4.0
	70歳以上	250 100.0	546 218.4	204 81.6	95 38.0	20 8.0	1 0.4	20 8.0	32 12.8	16 6.4	1 0.4	11 4.4	61 24.4	3 1.2	34 13.6	1 0.4	32 12.8	2 0.8	5 2.0	8 3.2
	無回答	9 100.0	22 244.4	7 77.8	2 22.2	1 11.1	0 -	0 -	1 11.1	1 11.1	0 -	0 -	1 44.4	0 -	2 22.2	0 -	2 22.2	0 -	0 -	1 11.1
	無回答	9 100.0	22 244.4	7 77.8	2 22.2	1 11.1	0 -	0 -	1 11.1	1 11.1	0 -	0 -	1 44.4	0 -	2 22.2	0 -	2 22.2	0 -	0 -	1 11.1
〔居住地区〕	武蔵台・横手台地区	209 100.0	407 194.7	198 94.7	76 36.4	8 3.8	1 0.5	5 2.4	12 5.7	6 2.9	5 2.4	2 1.0	59 28.2	1 0.5	2 1.0	0 -	18 8.6	0 -	9 4.3	5 2.4
	高麗地区	186 100.0	393 211.3	166 89.2	32 17.2	14 7.5	0 -	17 9.1	8 4.3	4 2.2	3 1.6	5 2.7	80 43.0	3 1.6	7 3.8	1 0.5	41 22.0	0 -	6 3.2	6 3.2
	高麗川地区	210 100.0	422 201.0	172 81.9	53 25.2	12 5.7	2 1.0	17 8.1	12 5.7	7 3.3	0 -	9 4.3	46 21.9	1 0.5	34 16.2	0 -	38 18.1	1 0.5	10 4.8	8 3.8
	高根地区(高麗川南)	136 100.0	270 198.5	112 82.4	56 41.2	3 2.2	1 0.7	6 4.4	7 5.1	6 4.4	5 3.7	5 3.7	25 18.4	2 1.5	15 11.0	1 0.7	18 13.2	1 0.7	4 2.9	3 2.2
	高萩北地区	156 100.0	305 195.5	123 78.8	41 26.3	15 9.6	0 -	5 3.2	4 2.6	5 3.2	4 2.6	6 3.8	26 16.7	11 7.1	30 19.2	2 1.3	18 11.5	0 -	6 3.8	9 5.8
	高萩地区	216 100.0	446 206.5	169 78.2	53 24.5	19 8.8	1 0.5	16 7.4	13 6.0	13 6.0	6 2.8	5 2.3	45 20.8	10 4.6	27 12.5	3 1.4	43 19.9	2 0.9	11 5.1	10 4.6
	無回答	16 100.0	36 225.0	10 62.5	5 31.3	3 18.8	0 -	1 6.3	1 6.3	0 -	0 -	1 6.3	4 25.0	0 -	3 18.8	0 -	3 18.8	0 -	1 6.3	4 25.0

※上段：回答数、下段：比率(%)

### (3) まちに対する不満

問4) あなたが日高市で生活している中で、特にどんな点に不満を感じていますか。

(3つまで○印)

－道路・交通や買物の利便性など、

日常生活を支えるまちの基盤に対する不満が高い状況－

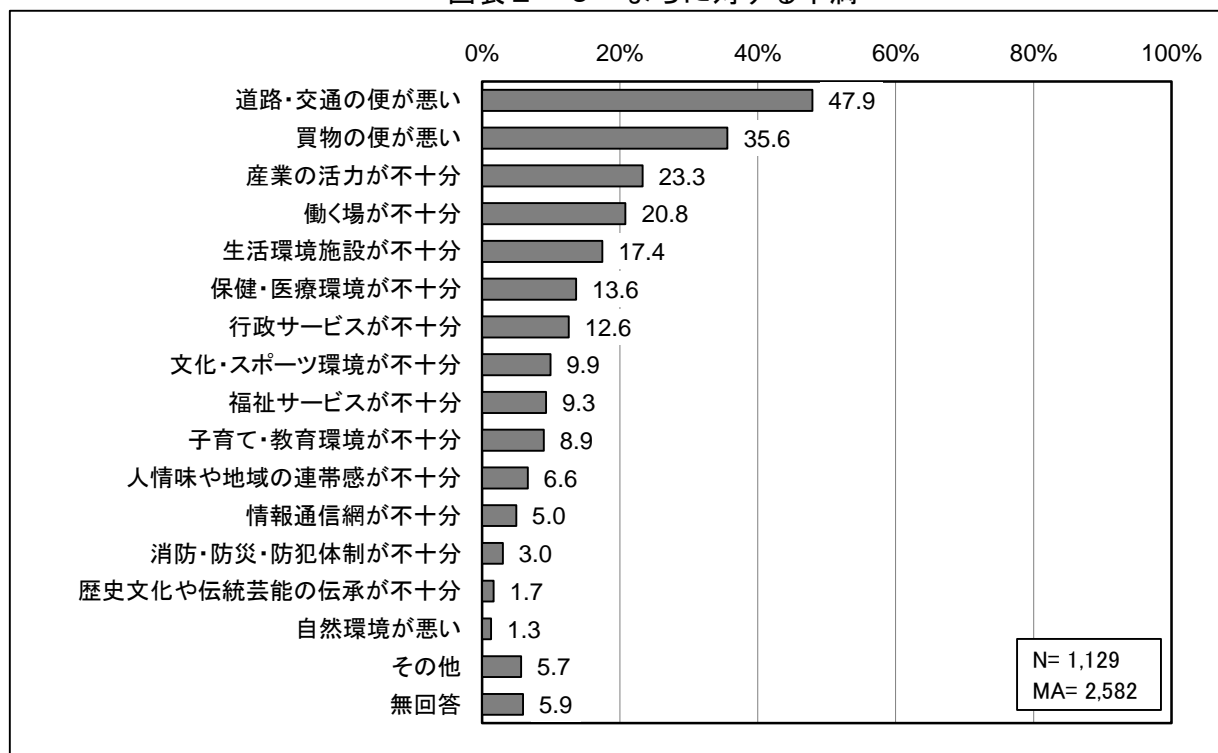
<全体>

- 本市で生活している中での不満としては、「道路・交通の便が悪い」が 47.9%で最も高く、次いで「買物の便が悪い」が 35.6%、「産業の活力が不十分」が 23.3%、「働く場が不十分」が 20.8%と続いています。

<回答者の属性別>

- 年齢別でみると、「道路・交通の便が悪い」という点を不満に感じている人の割合は、20歳代が 62.3%と最も高く、次いで 50歳代が 50.6%とそれぞれ5割を超える高い割合を占めています。また、「買物の便が悪い」という点では、20歳代が最も高く 43.5%、次いで 70歳代が 41.6%と、特に不満に感じている状況にあります。
- 居住地区別でみると、「道路・交通の便が悪い」という点を不満に感じている人の割合は、武蔵台・横手台地区が 55.0%と最も高い割合を占めており、次いで高根地区（高麗川南）が 53.7%、高麗川地区が 50.5%の順で高く、いずれも5割を超えています。また、「買物の便が悪い」という点では、武蔵台・横手台地区が 63.2%と、他の地区に比べて 20~40%ポイント高く、突出している状況にあります。

図表 2-5 まちに対する不満



図表2-6 まちに対する不満（全体及び回答者の属性別）

	回答者数	合計	1. 道路・交通の便が悪い	2. 買物の便が悪い	3. 産業の活力が不十分	4. 働く場が不十分	5. 上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が不十分	6. 保健・医療環境が不十分	7. 行政サービスが不十分	8. 文化・スポーツ環境が不十分	9. 福祉サービスが不十分	10. 子育て・教育環境が不十分	11. 人情味や地域の連帯感が不十分	12. 情報通信網が不十分	13. 消防・防災・防犯体制が不十分	14. 歴史文化や伝統芸能の伝承が不十分	15. 自然環境が悪い	16. その他	17. 無回答	
全体	1,129 100.0	2,582 228.7	541 47.9	402 35.6	263 23.3	235 20.8	197 17.4	154 13.6	142 12.6	112 9.9	105 9.3	101 8.9	75 6.6	56 5.0	34 3.0	19 1.7	15 1.3	64 5.7	67 5.9	
〔性別〕	男性	539 100.0	1,254 232.7	246 45.6	180 33.4	156 28.9	120 22.3	95 17.6	60 11.1	77 14.3	59 10.9	60 7.8	35 6.5	29 5.4	21 3.9	10 1.9	7 1.3	31 5.8	26 4.8	
	女性	582 100.0	1,312 225.4	291 50.0	218 37.5	105 18.0	114 19.6	102 17.5	94 16.2	65 11.2	52 8.9	45 10.1	59 6.9	40 4.5	26 2.3	9 1.5	8 1.4	32 5.5	39 6.7	
	無回答	8 100.0	16 200.0	4 50.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 -	0 -	0 -	1 12.5	0 -	0 -	1 12.5	0 -	0 -	0 -	1 12.5	2 25.0	
		69 100.0	144 208.7	43 62.3	30 43.5	14 20.3	19 27.54	3 4.3	7 10.1	5 7.2	6 8.7	3 4.3	1 1.4	4 5.8	3 4.3	0 -	1 1.4	0 -	1 1.449	4 5.8
〔年齢〕	20歳代	130 100.0	290.7 223.1	57 43.8	34 26.2	13 10.0	33 25.38	18 13.8	31 23.8	17 13.1	12 9.2	9 6.9	34 26.2	2 1.5	8 6.2	3 2.308	1 0.8	1 0.769	8 6.2	9 6.9
	30歳代	158 100.0	350 221.5	70 44.3	45 28.5	35 22.2	32 20.25	26 16.5	22 13.9	14 8.9	19 12.0	10 6.3	26 16.5	8 5.1	9 5.7	5 3.2	3 2.2	3 1.899	10 6.3	11 7.0
	40歳代	164 100.0	383 233.5	83 50.6	61 37.2	36 22.0	30 18.3	35 21.3	22 13.4	30 18.3	15 9.1	18 11.0	9 5.5	7 4.3	7 4.3	10 6.098	0 -	2 1.22	12 7.3	6 3.7
	50歳代	349 100.0	807 231.2	169 48.4	124 35.5	95 27.2	73 20.9	72 20.6	43 12.3	39 11.2	38 10.9	36 10.3	22 6.0	17 4.9	17 2.3	8 2.0	7 0.9	3 0.9	17 4.9	23 6.6
	60歳代	250 100.0	590 236.0	115 46.0	104 41.6	67 26.8	46 18.4	43 17.2	29 11.6	37 14.8	21 8.4	29 11.6	9 3.6	33 13.2	11 4.4	8 3.2	5 2.0	6 2.4	15 6.0	12 4.8
	70歳以上	9 100.0	18 200.0	4 44.4	4 44.4	3 33.3	2 22.22	0 -	0 -	0 -	1 11.11	0 -	0 -	0 -	1 11.1	0 -	0 -	0 -	1 11.11	2 22.2
	無回答	209 100.0	497 237.8	115 55.0	132 63.2	50 23.9	34 16.3	5 2.4	27 12.9	22 10.5	25 12.0	23 11.0	13 6.2	20 9.6	4 1.9	4 1.914	2 1.0	0 -	11 5.3	10 4.8
	無回答	186 100.0	438 235.5	85 45.7	70 37.6	46 24.7	42 22.58	62 33.3	23 12.4	23 12.4	10 5.4	14 7.5	13 7.0	11 5.9	13 7.0	7 3.8	4 2.2	2 1.075	7 3.8	6 3.2
〔居住地区〕	武蔵台・横手台地区	210 100.0	472 224.8	106 50.5	55 26.2	54 25.7	50 23.8	38 18.1	24 11.4	22 10.5	27 12.86	16 7.6	13 6.2	11 5.2	5 2.381	2 1.0	4 1.9	4 7.1	15 5.7	
	高麗地区	136 100.0	298 219.1	73 53.7	50 36.8	30 22.1	38 27.9	6 4.4	14 10.3	19 14.0	11 8.1	8 5.9	9 6.6	8 2.9	5 3.7	4 2.9	4 0.7	1 6.6	9 6.6	
	高麗川地区	156 100.0	353 226.3	74 47.4	28 17.9	31 19.9	31 19.87	31 27.6	21 19.9	12 13.5	15 7.7	18 9.6	10 11.5	10 6.4	5 3.2	2 1.3	2 1.282	9 5.8	11 7.1	
	高根地区(高麗川南)	216 100.0	492 227.8	82 38.0	61 28.2	50 23.1	39 18.1	42 19.4	33 15.3	32 14.8	25 11.6	28 13.0	30 13.9	13 6.0	13 6.0	8 3.7	5 2.3	6 2.8	11 5.1	14 6.5
	高萩北地区	16 100.0	32 200.0	6 37.5	6 37.5	2 12.5	1 6.25	1 6.3	2 12.5	3 18.75	2 12.5	1 6.3	0 -	0 -	1 6.3	0 -	0 -	0 -	2 12.5	5 31.3
	高萩地区	16 100.0	32 200.0	6 37.5	6 37.5	2 12.5	1 6.25	1 6.3	2 12.5	3 18.75	2 12.5	1 6.3	0 -	0 -	1 6.3	0 -	0 -	0 -	2 12.5	5 31.3
	無回答	16 100.0	32 200.0	6 37.5	6 37.5	2 12.5	1 6.25	1 6.3	2 12.5	3 18.75	2 12.5	1 6.3	0 -	0 -	1 6.3	0 -	0 -	0 -	2 12.5	5 31.3

※上段:回答数、下段:比率(%)

#### (4) 今後の定住意向

問5) あなたは、これからも日高市に住みたいと思いますか。(1つに○印)

—30歳代以降は約6割が“住みたい”としている一方、  
20歳代では約4割にとどまる—

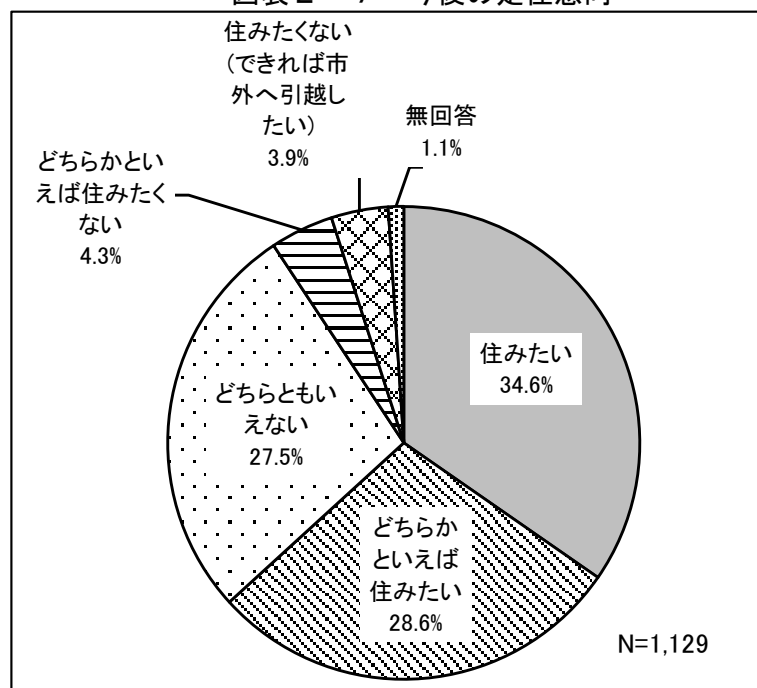
##### <全体>

- これからも本市に「住みたい (34.6%)」、「どちらかといえば住みたい (28.6%)」を合わせた“住みたい”という人の割合は 63.2%と、6割を超える人が今後も本市に住みたいと回答しています。
- 平成 21 年度調査と比較すると、「住みたい」という人の割合は、平成 21 年度が 40.2%であったのに対し、今回の調査では 34.6%と 5.6 ポイント減少しています。その一方、「どちらかといえば住みたくない」と「住みたくない」を合わせた“住みたくない”という人の割合が、平成 21 年度は 14.1%であったのに対し、今回の調査では 8.2%と 5.9 ポイント減少しました。積極的に住みたい、またはその逆に住みたくないと感じている人が減り、どちらかといえば住みたいもしくはどちらともいえないという人が増えている状況にあります。

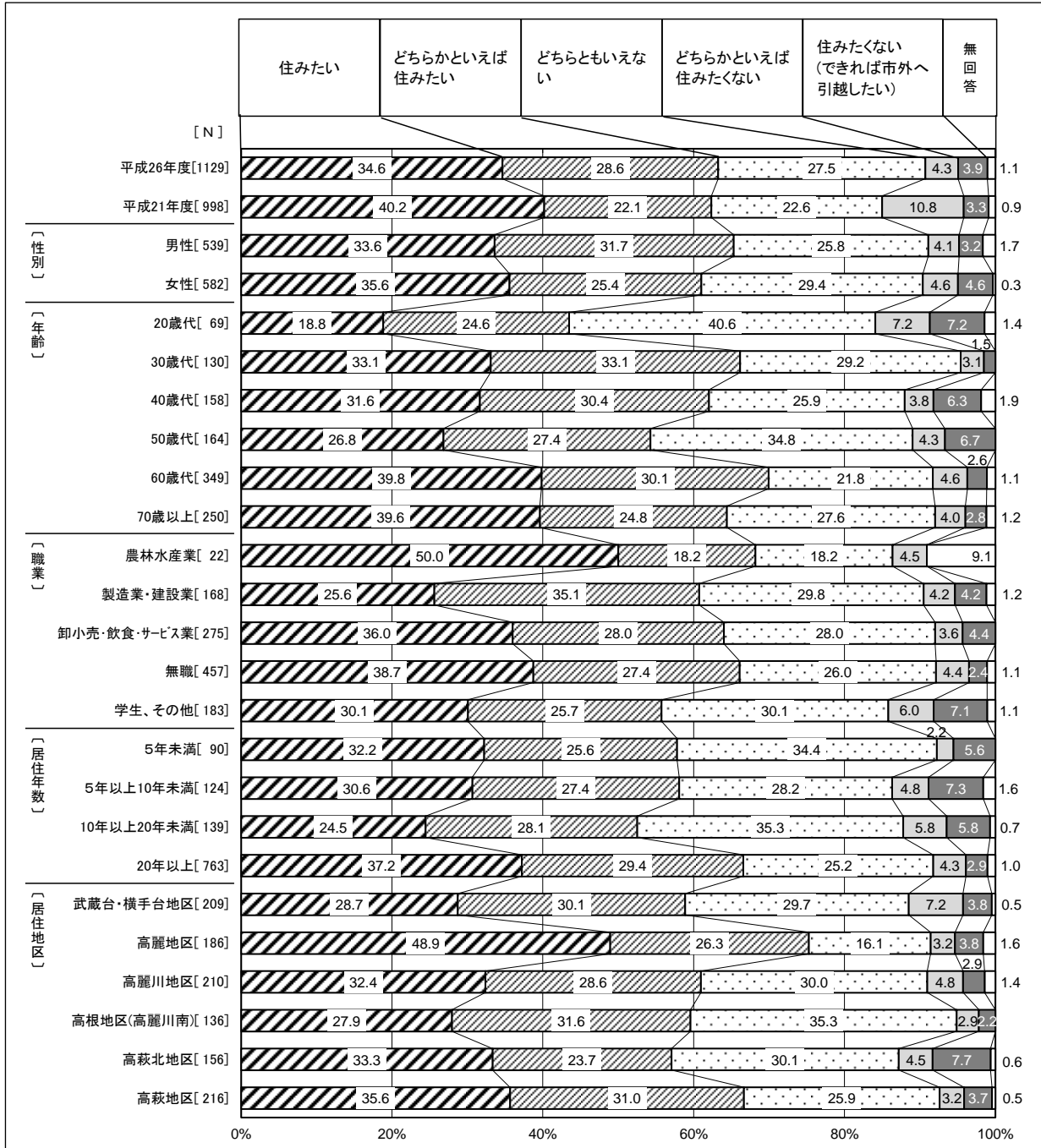
##### <回答者の属性別>

- 年齢別でみると、「住みたい」と「どちらかといえば住みたい」を合わせた“住みたい”という人の割合は、60歳代が 69.9%と最も高く、次いで 30歳代が 66.2%、70歳以上が 64.4%の順で高い状況にあります。しかし、30歳代以上はそれぞれ約6割が“住みたい”と回答しているのに対し、20歳代では 43.4%と約4割にとどまります。
- 居住地区別では、高麗地区の 75.2%が最も高く、最も低い高萩北地区の 57.0%と比べて 18.2 ポイントの差があります。

図表 2-7 今後の定住意向



図表 2-8 今後の定住意向（全体及び回答者の属性別）





### 3 市政全般に対する満足度・優先度【問6】

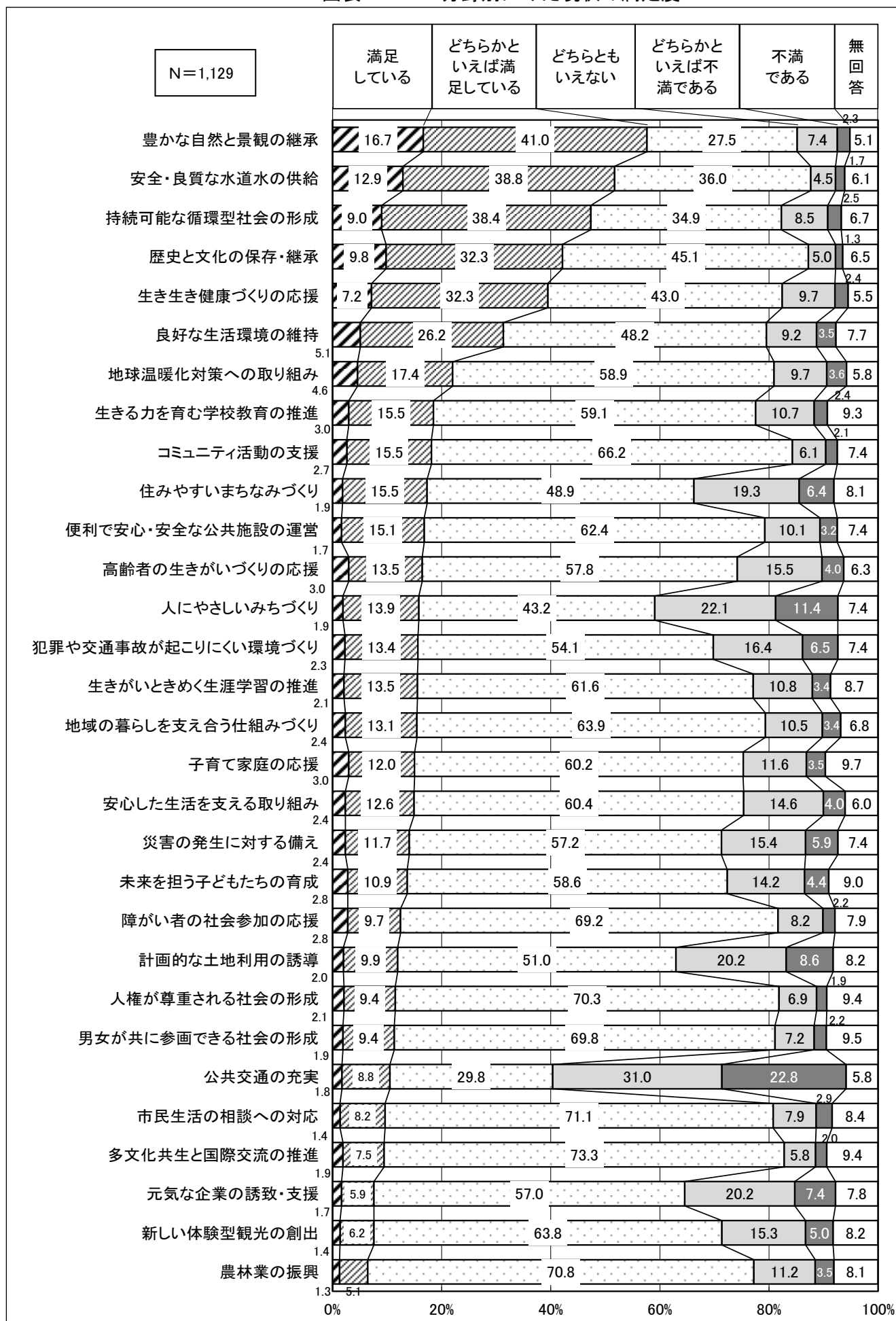
問6) 日高市では、これまで第5次日高市総合計画(平成23~32年度)に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の施策ごとの現状の満足度と、今後の優先度をおたずねします。(1)(2)それぞれにお答えください。

#### (1) 分野別にみた現状の満足度

一満足度では豊かな自然や安全な水道水の供給に関わる施策、  
不満度では公共交通や土地利用に関わる施策が高い一

- 本市の施策に対して「満足している」と「どちらかといえば満足している」という人の割合をあわせた合計(以下、「満足度」という。)が最も高いのは、「豊かな自然と景観の継承」が57.7%、「安全・良質な水道水の供給」が51.7%とそれぞれ満足度が5割を超えています。次いで「持続可能な循環型社会の形成」が47.4%、「歴史と文化の保存・継承」が42.1%の順で高い割合を占めています。
- 一方、「どちらかといえば不満である」と「不満である」という人の割合を合わせた合計(以下、「不満度」という。)は、「公共交通の充実」が53.8%と突出して高く、次いで「人にやさしいみちづくり」が33.5%、「計画的な土地利用の誘導」が28.8%の順で高く、交通や土地利用などのまちの基盤整備に関わる施策で不満度の高さが目立つ状況にあります。
- 現状の満足度が最も高い「豊かな自然と景観の継承」を年齢別で見ると、いずれの年齢でも不満度より満足度が高く、特に30歳代ではその割合が73.1%と年齢別の中でも最も高く、次に20歳代の63.8%となっています。一方、不満度への回答が最も高いのは50歳代の15.2%、次に60歳代の10.6%となっています。
- 二番目に満足度が高い「安全・良質な水道水の確保」を年齢別で見ると、満足度では70歳以上が60.0%で最も高く、次に60歳代で56.4%となっています。一方不満度では、50歳代が11.0%で最も高く、次に40歳代の9.5%です。特に、20歳代は、不満度が0.0%である一方、満足度は43.5%と年齢別にみると2番目に低い状況です。
- 三番目に満足度が高い「持続可能な循環型社会の形成」を年齢別で見ると、満足度では70歳以上が53.2%で最も高く、次に60歳代の50.1%と続いています。一方不満度では、40歳代の15.7%が最も高く、次に60歳代の11.5%となっており、特に20歳代は「どちらともいえない」が58.0%で他の年齢と比べて最も高い状況です。

図表 3-1 分野別にみた現状の満足度



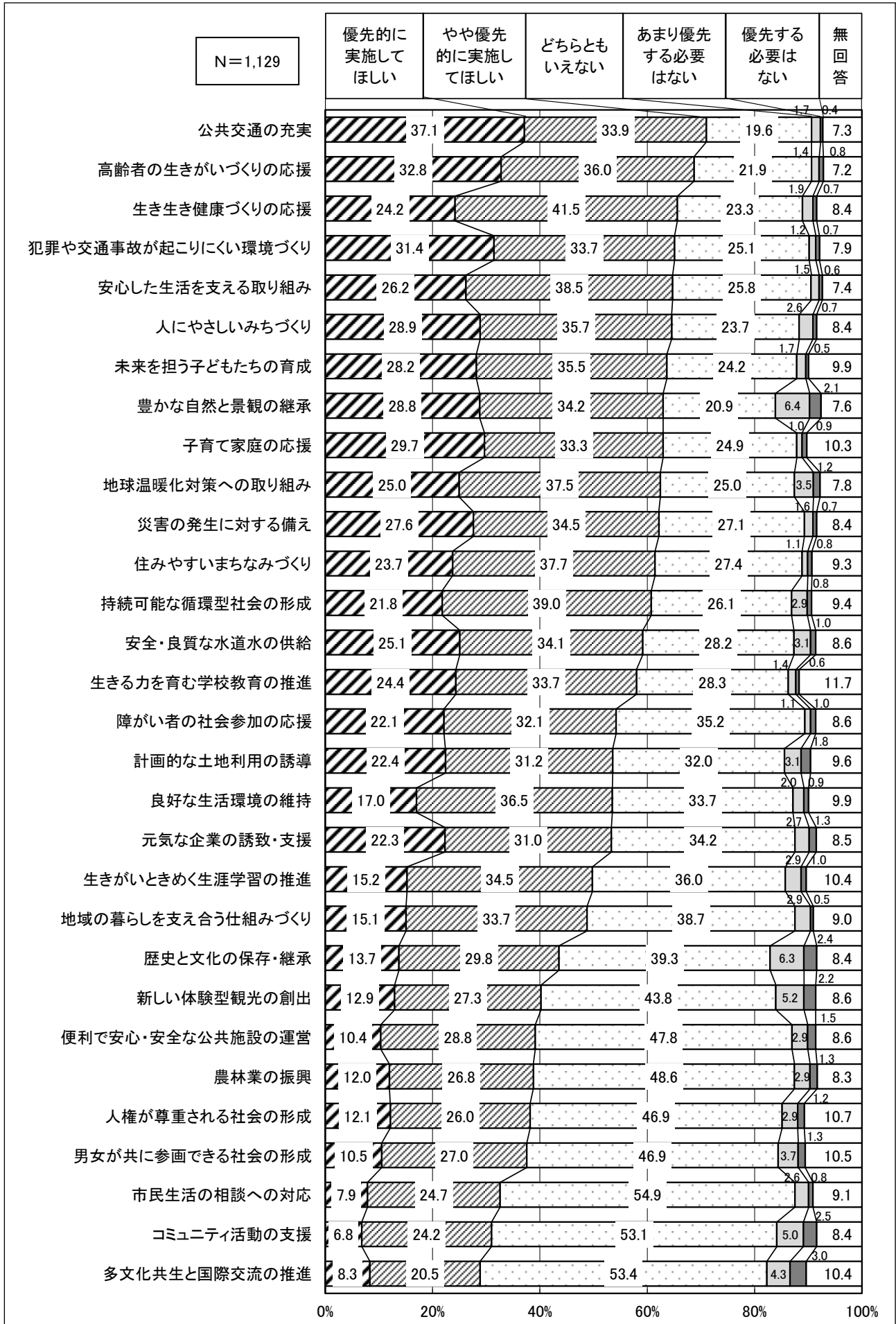
## (2) 分野別にみた今後の優先度

### ー公共交通の充実とともに、

### 高齢者等の生き生きとした暮らしを支える施策の優先が望まれているー

- 本市の施策に対して、今後「優先的に実施してほしい」と「やや優先的に実施してほしい」という人の割合を合わせた合計（以下「優先度」という。）が最も高いのは、「公共交通の充実」の71.0%であり、次いで「高齢者の生きがいくりの応援」が68.8%、「生き生き健康づくりの応援」が65.7%、「犯罪や交通事故が起こりにくい環境づくり」が65.1%と続いています。「公共交通の充実」については、現状の不満度が突出して高く、さらに今後優先して取り組んで欲しいという意向も特に高い傾向があります。
- 一方、「あまり優先する必要はない」と「優先する必要はない」という人の割合を合わせた合計が最も高いのは、「歴史と文化の保存・継承」の8.7%であり、次いで「豊かな自然と景観の継承」が8.5%、「コミュニティ活動の支援」が7.5%、「新しい体験型観光の創出」が7.4%、「多文化共生と国際交流の推進」が7.3%と続いています。
- 今後の優先度が最も高い「公共交通の充実」を年齢別でみると、いずれの年代でも、優先度がおおよそ7割を占めており、20歳代が78.3%と最も高く、次に50歳代の76.8%、そして40歳代の73.4%と続いており、最も低い年代でも、70歳以上が66.8%となっています。
- 今後の優先度が二番目に高い「高齢者の生きがいくりの応援」を年齢別でみると、全ての年齢で優先度が約6～7割を占めており、特に60歳代では70.8%と最も高く、次に50歳代の70.7%と続いており、最も低い年代でも20歳代の58.0%です。
- 今後の優先度が三番目に高い「生き生き健康づくりの応援」を年齢別でみると、優先度が最も高いのが40歳代の68.4%であり、次に30歳代の66.9%、そして70歳以上の66.0%と続きます。一方、「あまり優先する必要はない」と「優先する必要はない」という人の割合を合わせた合計が最も高いのは20歳代の7.2%です。

図表 3-2 分野別にみた今後の優先度



(3) 加重平均値による評価

ー現在の満足度が低く、今後の優先度が高い施策では、  
**防災・防犯対策、公共交通、医療体制の充実が目立つー**

- 「加重平均値」とは、全 30 施策を対象に、満足度と優先度の水準を相対的に可視化するため、満足度・優先度の各々の段階に一定の重み（得点）を設定し、重みを考慮した平均値を算出することを表します。
- 具体的には、次表に示すように満足度・優先度の 5 段階に各々 10 点、5 点、0 点、-5 点、-10 点という得点を設定します。例えば、5 段階各々に回答した人数が  $w_1$ 、 $w_2$ 、 $w_3$ 、 $w_4$ 、 $w_5$  であった場合、加重平均値は以下の式で算出します。

$$\text{加重平均} = \frac{10 \text{ 点} \times w_1 + 5 \text{ 点} \times w_2 + 0 \text{ 点} \times w_3 + (-5 \text{ 点}) \times w_4 + (-10 \text{ 点}) \times w_5}{w_1 + w_2 + w_3 + w_4 + w_5}$$

図表 3-3 現在の満足度・今後の優先度に対する加重平均の得点

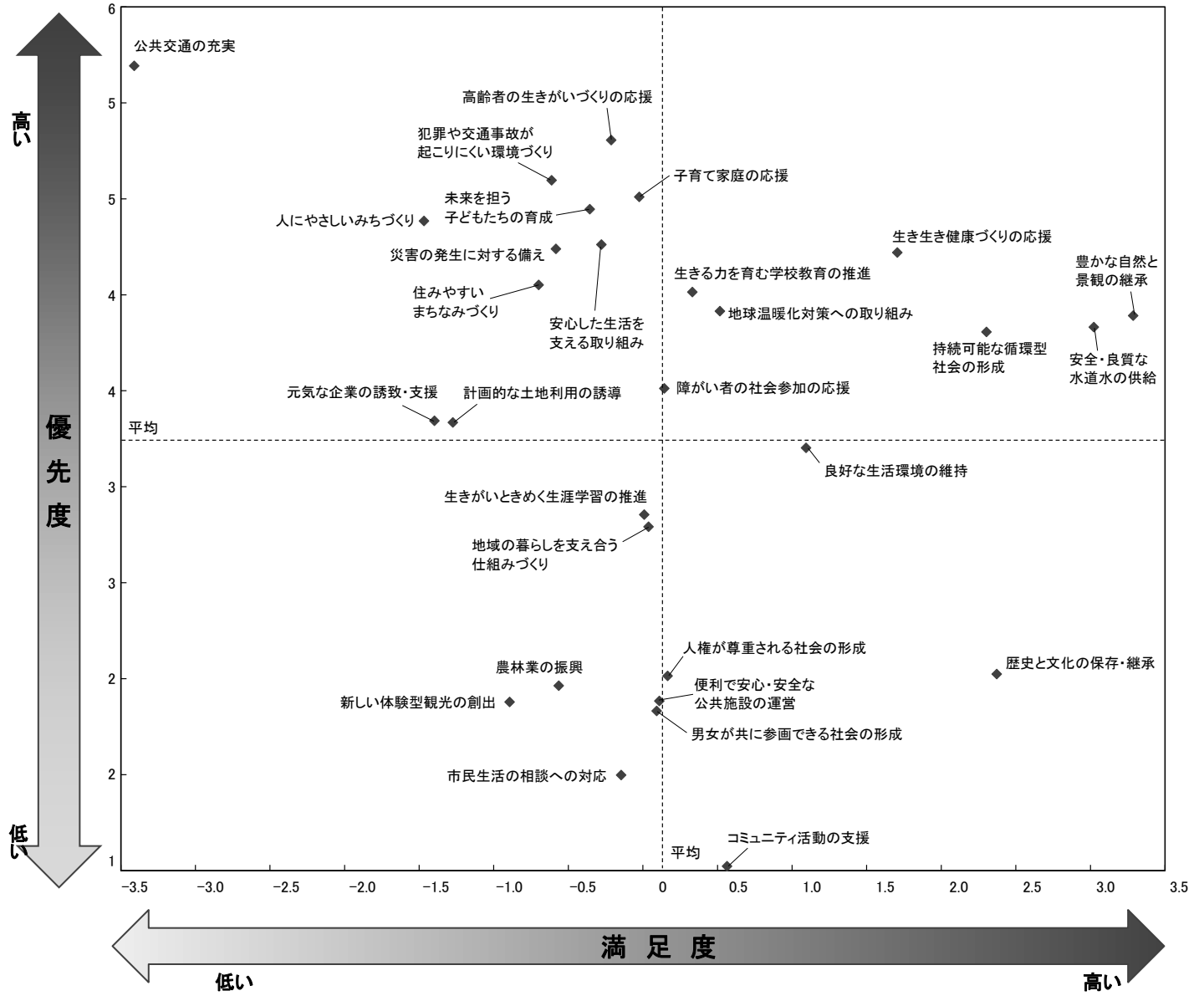
現在の満足度		今後の優先度	
回答の選択肢	加重平均の得点	回答の選択肢	加重平均の得点
満足している	10 点	優先的に実施してほしい	10 点
どちらかといえば満足している	5 点	やや優先的に実施してほしい	5 点
どちらともいえない	0 点	どちらともいえない	0 点
どちらかといえば不満である	-5 点	あまり優先する必要はない	-5 点
不満である	-10 点	優先する必要はない	-10 点

- さらに、横軸に「現在の満足度」の加重平均値、縦軸に「今後の優先度」の加重平均値を配置した 2 軸分析によって、市民の視点から見た今後の施策の方向性を相対的に明らかにします。

図表 3-4 「現在の満足度」と「今後の優先度」の 2 軸分析イメージ



図表 3-5 「現状の満足度」と「今後の優先度」の2軸分析のまとめ



### 【第Ⅰ象限：満足度「高い」／優先度「高い」】

- 「豊かな自然と景観の継承」、「安全・良質な水道水の供給」、「持続可能な循環型社会の形成」、「生き生き健康づくりの応援」などがあげられています。
- 本象限に該当する施策は、相対的に市民ニーズが高い一方、既に満足度も高い水準にあるため、基本的には現状の取組内容を維持すべきと考えられますが、予算・職員など市全体の経営資源配分の最適化を追求する観点から、今後は現在のサービスを維持しながら、より効果的なサービス提供のあり方を検討していくことなども必要です。

図表 3-6 第Ⅰ象限の該当施策の加重平均値

整理 No.	項目	満足度	重要度
1	障がい者の社会参加の応援	0.14	4.01
2	生きる力を育む学校教育の推進	0.33	4.51
3	地球温暖化対策への取り組み	0.52	4.41
4	持続可能な循環型社会の形成	2.30	4.31
5	豊かな自然と景観の継承	3.29	4.39
6	生き生き健康づくりの応援	1.71	4.72
7	安全・良質な水道水の供給	3.02	4.33

### 【第Ⅱ象限：満足度「低い」／優先度「高い」】

- 「公共交通の充実」、「人にやさしいまちづくり」などがあげられています。
- 本象限に該当する施策は、相対的に市民ニーズが高いにもかかわらず、満足度の水準が低いことから、サービスの拡充又は提供方法の見直しなど、今後、重点的に改善を検討する必要があります。

図表 3-7 第Ⅱ象限の該当施策の加重平均値

整理 No.	項目	満足度	重要度
1	元気な企業の誘致・支援	▲ 1.40	3.84
2	住みやすいまちなみづくり	▲ 0.70	4.55
3	災害の発生に対する備え	▲ 0.58	4.74
4	安心した生活を支える取り組み	▲ 0.28	4.76
5	人にやさしいまちづくり	▲ 1.47	4.88
6	未来を担う子どもたちの育成	▲ 0.36	4.95
7	子育て家庭の応援	▲ 0.02	5.01
8	犯罪や交通事故が起こりにくい環境づくり	▲ 0.61	5.10
9	高齢者の生きがいづくりの応援	▲ 0.21	5.31
10	公共交通の充実	▲ 3.41	5.69

【第Ⅲ象限：満足度「低い」／優先度「低い」】

- 「新しい体験型観光の創出」、「農林業の振興」などがあげられています。
- 本象限に該当する施策は、市民ニーズが低く、今後も引き続き、現状のサービス水準を維持するの、又は市が主体的に当該施策に注力するのかなど、市の関与のあり方をあらためて見直す必要があります。

図表 3-8 第Ⅲ象限の該当施策の加重平均値

整理 No.	項目	満足度	重要度
1	多文化共生と国際交流の推進	0.09	1.50
2	市民生活の相談への対応	▲ 0.15	2.00
3	男女が共に参画できる社会の形成	0.09	2.33
4	新しい体験型観光の創出	▲ 0.89	2.38
5	便利で安心・安全な公共施設の運営	0.11	2.38
6	農林業の振興	▲ 0.56	2.46
7	地域の暮らしを支え合う仕組みづくり	0.04	3.29
8	生きがいときめく生涯学習の推進	0.01	3.35

【第Ⅳ象限：満足度「高い」／優先度「低い」】

- 「歴史と文化の保存・継承」といった文化財を保護する施策があげられています。
- 本象限に該当する施策は、相対的に満足度の水準が高い一方、市民ニーズは低いため、サービス水準を低下させ、市民の不満を招くことのないよう十分配慮しつつ、経営資源の投入量の縮小も視野に、市の関与のあり方を見直す必要があります。

図表 3-9 第Ⅳ象限の該当施策の加重平均値

整理 No.	項目	満足度	重要度
1	コミュニティ活動の支援	0.56	1.52
2	人権が尊重される社会の形成	0.17	2.51
3	歴史と文化の保存・継承	2.37	2.52
4	良好な生活環境の維持	1.09	3.70



## 4 市民の日頃の行動【問7】

### (1) 生涯学習に関わる行動

問7) ①あなたは、この1年間に、市の講座や教室等を利用した生涯学習活動をしましたか。  
(1つに○印)

一約8割はこの1年間に生涯学習活動を行っておらず、  
特に20歳代～50歳代で活動が少ない

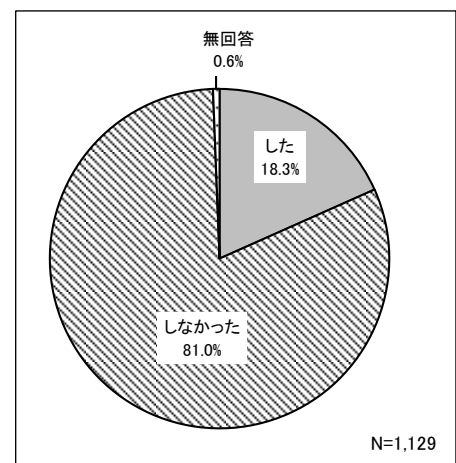
#### <全体>

- この1年間に、市の講座や教室等を利用した生涯学習活動を「した」という人の割合は18.3%にとどまります。「しなかった」という人は81.0%を占め、「した」人の約4倍以上がこの1年間に生涯学習活動をしていない状況にあります。
- さらに、生涯学習活動を「しなかった」という人の割合は、平成21年度調査に比べて1.1ポイント増えています。

#### <回答者の属性別>

- 性別で見ると、生涯学習活動を「した」という人は、女性は22.7%、男性は13.7%であり、男性よりも女性の方が9ポイント上回っています。
- 年齢別で見ると、20歳代から50歳代の全ての年代でそれぞれ約9割を超える人が「しなかった」と回答している一方、60歳代では「した」という人が24.4%、70歳以上では31.6%と60歳代以降では生涯学習活動を行っている人の割合が高い傾向があります。

図表4-1 生涯学習活動の実



図表4-2 生涯学習活動の実施（全体及び回答者の属性別）

		合計	1. した	2. しなかった	3. 無回答
〔全体〕	平成26年度	1,129	207	915	7
		100.0	18.3	81.0	0.6
	平成21年度	998	190	797	11
		100.0	19.0	79.9	1.1
〔性別〕	男性	539	74	464	1
		100.0	13.7	86.1	0.2
	女性	582	132	445	5
		100.0	22.7	76.5	0.9
	無回答	8	1	6	1
		100.0	12.5	75.0	12.5
〔年齢〕	20歳代	69	2	67	0
		100.0	2.9	97.1	-
	30歳代	130	14	116	0
		100.0	10.8	89.2	-
	40歳代	158	12	146	0
		100.0	7.6	92.4	-
	50歳代	164	14	149	1
		100.0	8.5	90.9	0.6
	60歳代	349	85	262	2
	100.0	24.4	75.1	0.6	
70歳以上	250	79	168	3	
	100.0	31.6	67.2	1.2	
	無回答	9	1	7	1
		100.0	11.1	77.8	11.1

※上段：回答数、下段：比率(%)

## (2) 健康づくりに関わる行動

問7) ②あなたは、週1回以上、スポーツ等をしていますか。

③あなたは、日頃、健康増進のための取組(食生活の改善や運動など)をしていますか。(1つに○印)

—約6割の人が日頃の健康増進を心がけている一方、  
週1回以上のスポーツ等をする人は約4割にとどまる—

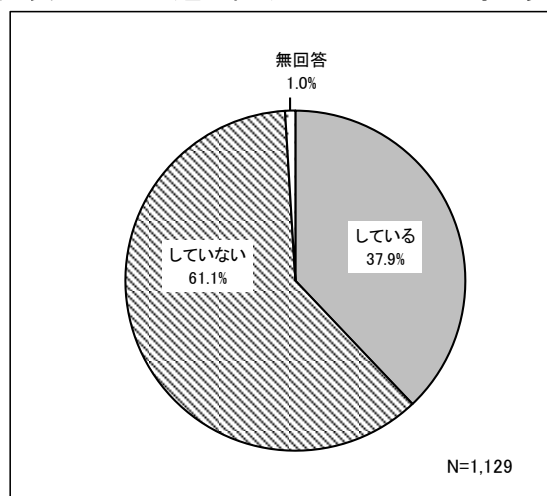
### <全体>

- 健康づくりに関わる行動として、「週1回以上のスポーツ等をしている」という人の割合が37.9%、「健康増進のための取組をよくしている」が55.4%を占めています。約6割の人が、日頃の生活において健康増進を心がけている一方、週1回以上のスポーツ等まで行っているという人は約4割にとどまります。
- 平成21年度調査と比較すると、「週1回以上のスポーツ等」及び「健康増進のための取組」のいずれの項目も、“している”という人の割合が増えている状況にあります。それぞれの増加幅を比べると、健康増進のための取組よりも「週1回以上のスポーツ等をしている」という人の方が増加幅が大きく、平成21年度の34.2%から今回の調査では37.9%と3.7ポイント増となっています。

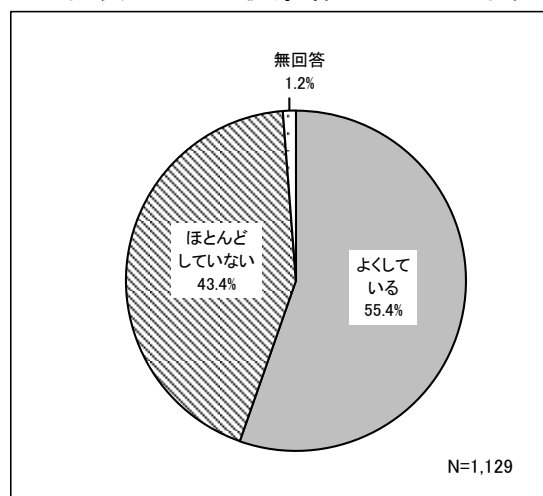
### <回答者の属性別>

- 性別でみると、「週1回以上のスポーツ等をしている」という人の割合は、男性が38.4%、女性が37.3%と同程度を占めています。一方、「健康増進のための取組をしている」という人の割合は、女性が57.6%、男性が53.1%と、女性の方が4.5ポイント高い状況にあります。
- 年齢別では、70歳以上で「週1回以上のスポーツ等をしている」という人の割合が47.6%、「健康増進のための取組をしている」が70.0%と最も高い状況にあります。

図表4-3 週1回以上のスポーツ等の実施



図表4-4 健康増進のための取組



図表4-5 健康づくりに関わる行動（全市及び回答者の属性別）

	合計	週1回以上のスポーツ等の実施			健康増進のための取組			
		1. している	2. していない	3. 無回答	4. よくしている	5. ほとんどしていない	6. 無回答	
〔全体〕	平成26年度	1,129 100.0	428 37.9	690 61.1	11 1.0	625 55.4	490 43.4	14.0 1.2
	平成21年度	1,129 100.0	341 34.2	644 64.5	13 1.3	538 53.9	447 44.8	13.0 1.3
〔性別〕	男性	539 100.0	207 38.4	328 60.9	4 0.7	286 53.1	249 46.2	4.0 0.7
	女性	582 100.0	217 37.3	359 61.7	6 1.0	335 57.6	238 40.9	9.0 1.5
	無回答	8 100.0	4 50	3 37.5	1 12.5	4 50.0	3 37.5	1.0 12.5
〔年齢〕	20歳代	69 100.0	17 24.6	52 75.4	0 -	30 43.5	39 56.5	0.0 -
	30歳代	130 100.0	33 25.4	96 73.8	1 0.8	56 43.1	74 56.9	0.0 -
	40歳代	158 100.0	39 24.7	119 75.3	0 -	55 34.8	103 65.2	0.0 -
	50歳代	164 100.0	53 32.3	110 67.1	1 0.6	73 44.5	89 54.3	2.0 1.2
	60歳代	349 100.0	163 46.7	182 52.1	4 1.1	232 66.5	112 32.1	5.0 1.4
	70歳以上	250 100.0	119 47.6	127 50.8	4 1.6	175 70.0	69 27.6	6.0 2.4
	無回答	9 100.0	4 44.4	4 44.4	1 11.1	4 44.4	4 44.4	1.0 11.1

※上段：回答数、下段：比率（%）

### (3) まちづくりに関わる行動

問7) ④あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

⑥あなたは、身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加していますか。

⑧あなたは、地域の道路や公園、公会堂などの維持管理(草刈りや清掃など)に参加していますか。(1つに○印)

—地域の道路や公園、公会堂などの維持管理は6割が参加の一方、  
福祉や防犯活動への参加は約2割にとどまる—

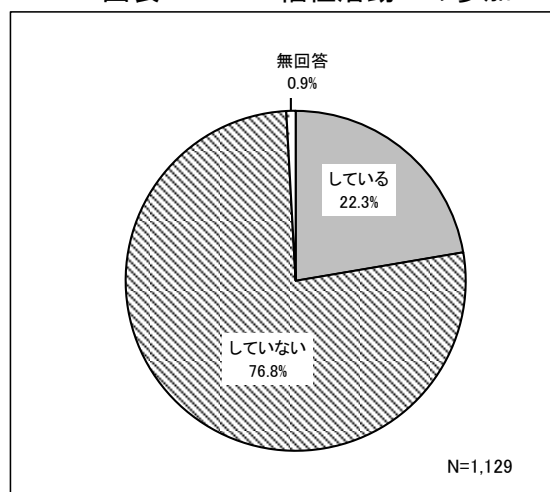
#### <全体>

- まちづくりに関わる行動としては、「福祉活動に参加している」という人の割合が 22.3%、「防犯活動・パトロール活動に参加している」が 19.1%を占めており、一方で「地域の道路や公園、公会堂などの維持管理(草刈りや清掃など)に参加している」が 61.7%と半数を超える高い割合を占めています。
- 平成 21 年度調査と比較すると、福祉活動及び地域の道路や公園等の維持管理については、参加している人の割合が、それぞれ 0.7 ポイント減、2.4 ポイント減となっている一方、防犯活動・パトロール活動については、参加している人の割合が 3.4 ポイント増加しています。

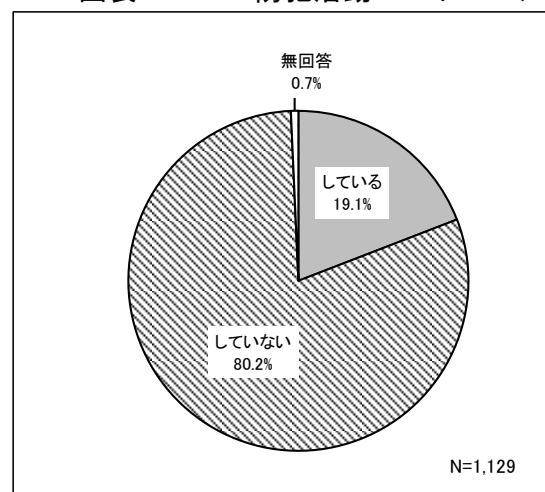
#### <回答者の属性別>

- 性別でみると、「福祉活動に参加している」という人の割合は、女性が 24.1%、男性が 20.8%、「地域の道路や公園等の維持管理に参加している」では女性が 64.6%、男性が 59.0%を占めており、いずれも女性の比率の方が 4 ポイント程度高くなっています。他方、「防犯活動・パトロール活動に参加している」という人の割合は、男性が 21.0%、女性が 17.5%と、男性の比率の方が 3.5 ポイント高い状況にあります。
- 年齢別でみると、「福祉活動に参加している」という人の割合は、70 歳以上が 27.6%と最も高く、次いで 60 歳代の 24.9%、30 歳代の 24.6%の順で高い割合を占めています。また、「防犯活動・パトロール活動に参加している」と「地域の道路や公園等の維持管理に参加している」では 60 歳代において、それぞれ 21.8%と 72.8%と、最も高い割合を占めています。その一方、いずれの活動においても「していない」という人の割合は、20 歳代で特に低い状況となっています。

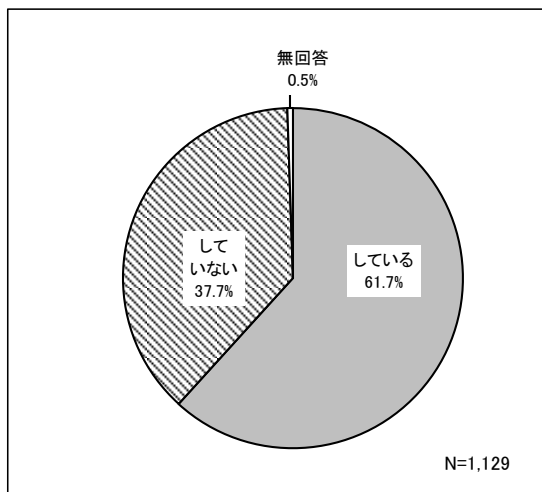
図表 4-6 福祉活動への参加



図表 4-7 防犯活動・パトロール



図表 4-8 地域の道路や公園など維持管理への参加



図表 4-9 まちづくりに関わる行動（全市及び回答者の属性別）

	合計	福祉活動への参加			防犯活動・パトロール活動への参加			地域の道路や公園等の維持管理への参加			
		1. している	2. していない	3. 無回答	4. している	5. していない	6. 無回答	7. している	8. していない	9. 無回答	
〔全体〕	平成26年度	1,129	252	867	10	216	905	8	697	426	6
		100.0	22.3	76.8	0.9	19.1	80.2	0.7	61.7	37.7	0.5
〔性別〕	平成21年度	998	230	755	13	157	831	10	640	344	14
		100.0	23.0	75.7	1.3	15.7	83.3	1.0	64.1	34.5	1.4
〔性別〕	男性	539	112	425	2	113	424	2	318	220	1
		100.0	20.8	78.8	0.4	21.0	78.7	0.4	59.0	40.8	0.2
	女性	582	140	435	7	102	475	5	376	202	4
	100.0	24.1	74.7	1.2	17.5	81.6	0.9	64.6	34.7	0.7	
	無回答	8	0	7	1	1	6	1	3	4	1
	100.0	-	87.5	12.5	12.5	75.0	12.5	37.5	50.0	12.5	
〔年齢〕	20歳代	69	5	63	1	3	66	0	5	64	0
		100.0	7.2	91.3	1.4	4.3	95.7	-	7.2	92.8	-
	30歳代	130	32	98	0	26	104	0	64	66	0
		100.0	24.6	75.4	-	20.0	80.0	-	49.2	50.8	-
	40歳代	158	32	126	0	33	125	0	91	67	0
		100.0	20.3	79.7	-	20.9	79.1	-	57.6	42.4	-
	50歳代	164	26	137	1	27	136	1	105	58	1
		100.0	15.9	83.5	0.6	16.5	82.9	0.6	64.0	35.4	0.6
60歳代	349	87	260	2	76	271	2	254	94	1	
	100.0	24.9	74.5	0.6	21.8	77.7	0.6	72.8	26.9	0.3	
70歳以上	250	69	176	5	50	196	4	174	73	3	
	100.0	27.6	70.4	2.0	20.0	78.4	1.6	69.6	29.2	1.2	
	無回答	9	1	7	1	1	7	1	4	4	1
	100.0	11.1	77.8	11.1	11.1	77.8	11.1	44.4	44.4	11.1	

※上段：回答数、下段：比率(%)

#### (4) 環境保全に関わる行動

問7) ⑦あなたは、環境美化や水質浄化、省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしてい  
ますか。

⑨あなたは、緑化活動(植樹や花づくり)をしていますか。

⑩あなたは、ごみの減量化のため、4R運動(リフューズ:購入拒否、リデュース:発生抑制、リ  
ユース:再使用、リサイクル:再生使用)など何らかの行動をしていますか。(1つに○印)

—省エネやごみ減量化など日常生活における環境配慮は7割以上が実施、  
一方、緑化などまちの環境保全に関わる取組は約5割にとどまる—

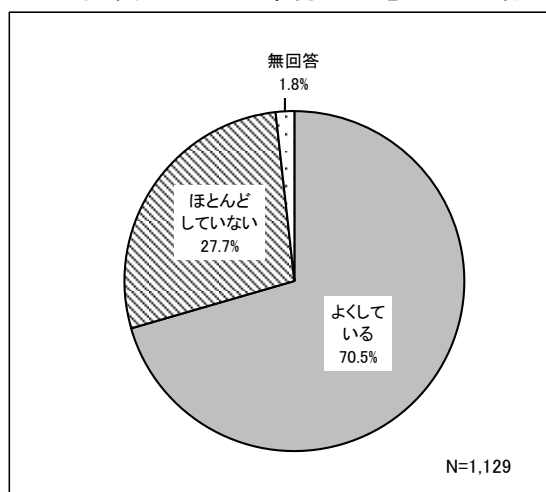
##### <全体>

- 環境保全に関わる行動としては、「環境に配慮した生活をよくしている」という人の割合は70.5%、「ごみの減量化をしている」は78.7%を占めています。環境への配慮やごみの減量化など、自分の日常的な生活行動において、環境に対する配慮をしているという人の割合は高い状況にあります。一方、「緑化活動をしている」という人の割合は47.7%と「環境に配慮した生活」や「ごみの減量化」と比べて20~30ポイント程度低い状況にあります。
- また、平成21年度調査と比較すると、「環境に配慮した生活」や「ごみの減量化」をしているという人の割合がいずれも微増している一方で、「緑化活動をしている」という人の割合は3.0ポイント減少しています。

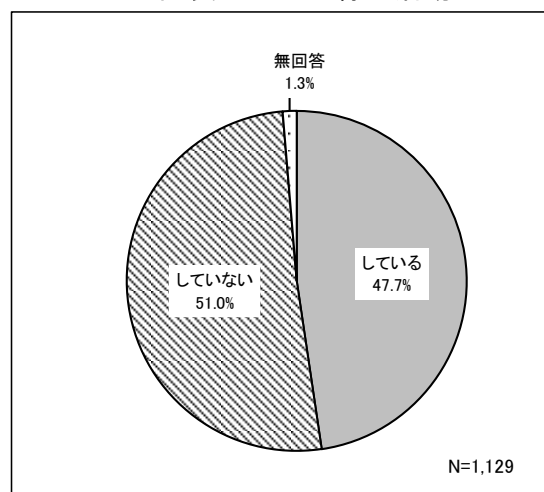
##### <回答者の属性別>

- 性別でみると、「環境に配慮した生活をよくしている」という人の割合は、女性が74.2%、男性が66.8%、「緑化活動をしている」では女性が51.4%、男性が43.6%、「ごみの減量化をしている」では女性が83.7%、男性が73.7%をそれぞれ占めており、いずれも女性の比率の方が7~10ポイント程度高い状況にあります。
- 年齢別でみると、「環境に配慮した生活をよくしている」という人の割合は、60歳代の79.9%が最も高く、次いで70歳以上で72.8%を占めています。また、「緑化活動をしている」と「ごみの減量化をしている」という人の割合は、それぞれ70歳以上が60.0%と83.2%と最も高くなっています。いずれの行動においても、年代が高いほど「している」という人の割合が高い傾向があります。

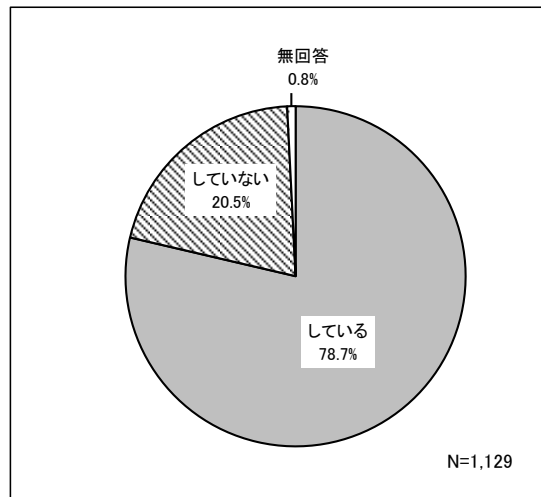
図表4-10 環境に配慮した生活



図表4-11 緑化活動



図表 4-12 ごみの減量化



図表 4-13 環境保全に関わる行動 (全市及び回答者の属性別)

	合計	環境に配慮した生活			緑化活動			ごみの減量化			
		1. よくしている	2. ほとんどしていない	3. 無回答	4. している	5. していない	6. 無回答	7. している	8. していない	9. 無回答	
〔全体〕	平成26年度	1,129	796	313	20	538	576	15	888	232	9
		100.0	70.5	27.7	1.8	47.7	51.0	1.3	78.7	20.5	0.8
〔性別〕	平成21年度	998	693	284	21	506	474	18	784	188	26
		100.0	69.4	28.5	2.1	50.7	47.5	1.8	78.6	18.8	2.6
〔性別〕	男性	539	360	173	6	235	298	6	397	140	2
		100.0	66.8	32.1	1.1	43.6	55.3	1.1	73.7	26.0	0.4
	女性	582	432	137	13	299	275	8	487	89	6
	100.0	74.2	23.5	2.2	51.4	47.3	1.4	83.7	15.3	1.0	
	無回答	8	4	3	1	4	3	1	4	3	1
	100.0	50.0	37.5	12.5	50.0	37.5	12.5	50.0	37.5	12.5	
〔年齢〕	20歳代	69	34	35	0	7	62	0	50	19	0
		100.0	49.3	50.7	-	10.1	89.9	-	72.5	27.5	-
	30歳代	130	84	46	0	57	73	0	94	36	0
		100.0	64.6	35.4	-	43.8	56.2	-	72.3	27.7	-
	40歳代	158	101	56	1	50	106	2	122	36	0
		100.0	63.9	35.4	0.6	31.6	67.1	1.3	77.2	22.8	-
	50歳代	164	111	51	2	77	86	1	125	38	1
		100.0	67.7	31.1	1.2	47.0	52.4	0.6	76.2	23.2	0.6
60歳代	349	279	61	9	192	154	3	285	61	3	
	100.0	79.9	17.5	2.6	55.0	44.1	0.9	81.7	17.5	0.9	
70歳以上	250	182	61	7	150	92	8	208	38	4	
	100.0	72.8	24.4	2.8	60.0	36.8	3.2	83.2	15.2	1.6	
	無回答	9	5	3	1	5	3	1	4	4	1
	100.0	55.6	33.3	11.1	55.6	33.3	11.1	44.4	44.4	11.1	

※上段: 回答数、下段: 比率(%)

## (5) 防災に関わる行動

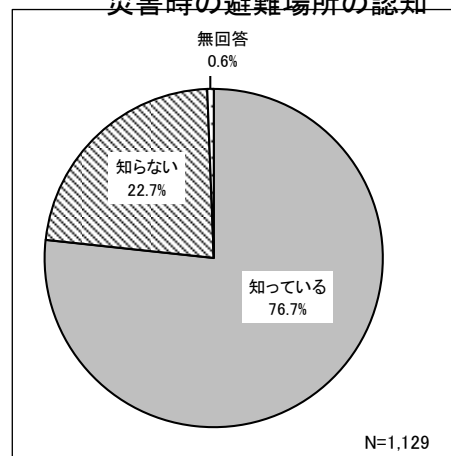
問7) ⑤あなたは、災害時の避難場所を知っていますか。(1つに○印)

—約2割の人が避難場所を把握しておらず、  
特に20歳代で「知らない」人の割合が高い—

### <全体>

○ 防災に関わる行動として、「災害時の避難場所を知っている」という人の割合は76.7%と高い割合を占めています。さらに、平成21年度調査の63.7%に比べ、知っている人の割合が13.0ポイント増と避難場所の周知がさらに進んでいる状況が伺えます。今後は、災害による被害を最小限に抑えるためにも、「知らない」という22.7%の人を含めて、情報のさらなる周知徹底を図っていくことが望まれます。

図表4-14  
災害時の避難場所の認知



### <回答者の属性別>

- 性別で見ると、「知っている」という人の割合は、女性が79.9%、男性が73.8%と、女性が男性を6.1ポイント上回っています。
- 年齢別では、60歳代が81.9%で最も高く、次いで70歳以上が77.2%、30歳代が75.4%、40歳代が75.3%と続いています。20歳代では「知らない」という人の割合が特に高い状況にあります。

図表4-15 災害時の避難場所の認知（全市及び回答者の属性別）

		合計	1. 知っている	2. 知らない	3. 無回答
〔全体〕	平成26年度	1,129	866	256	7
		100.0	76.7	22.7	0.6
〔全体〕	平成21年度	998	636	349	13
		100.0	63.7	35.0	1.3
〔性別〕	男性	539	398	138	3
		100.0	73.8	25.6	0.6
	女性	582	465	114	3
	100.0	79.9	19.6	0.5	
	無回答	8	3	4	1
		100.0	37.5	50.0	12.5
〔年齢〕	20歳代	69	48	21	0
		100.0	69.6	30.4	-
	30歳代	130	98	32	0
		100.0	75.4	24.6	-
	40歳代	158	119	38	1
		100.0	75.3	24.1	0.6
	50歳代	164	118	45	1
		100.0	72.0	27.4	0.6
60歳代	349	286	61	2	
	100.0	81.9	17.5	0.6	
70歳以上	250	193	55	2	
	100.0	77.2	22.0	0.8	
	無回答	9	4	4	1
		100.0	44.4	44.4	11.1

※上段：回答数、下段：比率(%)



## (6) 買物に関わる行動

問7) ⑪あなたは、日頃、市内で買物をしていますか。(1つに○印)

—86.1%が市内で買物をしており、特に70歳以上の比率が高い—

### <全体>

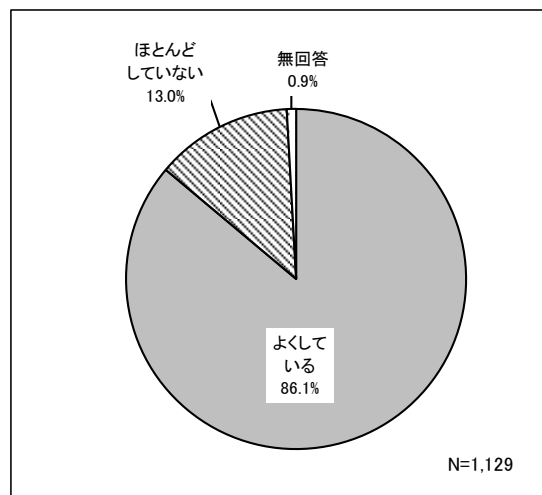
○市内での買物については、「よくしている」という人の割合が86.1%を占めています。この割合は、平成21年度調査より0.7ポイント増と、ほぼ変わらない状況にあります。

### <回答者の属性別>

○性別で見ると、「よくしている」という人の割合は、女性が87.8%、男性が84.2%と、女性が男性を3.6ポイント上回っています。

○年齢別では、70歳以上が94.0%で最も高く、次いで60歳代が87.4%、40歳代が87.3%、30歳代が86.9%と続いています。一方、20歳代では58.0%と他の年代に比べて約20ポイント下回る状況にあります。

図表4-16 市内での買物



図表4-17 市内での買物（全市及び回答者の属性別）

		合計	1. よくしている	2. ほとんどしていない	3. 無回答
〔全体〕	平成26年度	1,129	972	147	10
		100.0	86.1	13.0	0.9
〔平成21年度〕	平成21年度	998	852	130	16
		100.0	85.4	13.0	1.6
〔性別〕	男性	539	454	81	4
		100.0	84.2	15.0	0.7
	女性	582	511	66	5
	100.0	87.8	11.3	0.9	
	無回答	8	7	0	1
		100.0	87.5	-	12.5
〔年齢〕	20歳代	69	40	29	0
		100.0	58.0	42.0	-
	30歳代	130	113	17	0
		100.0	86.9	13.1	-
	40歳代	158	138	19	1
		100.0	87.3	12.0	0.6
	50歳代	164	134	27	3
		100.0	81.7	16.5	1.8
60歳代	349	305	41	3	
	100.0	87.4	11.7	0.9	
70歳以上	250	235	13	2	
	100.0	94.0	5.2	0.8	
	無回答	9	7	1	1
		100.0	77.8	11.1	11.1

※上段:回答数、下段:比率(%)

## (7) 市政情報に関わる行動

問7) ⑫あなたは、「広報ひだか」を読んでいますか。

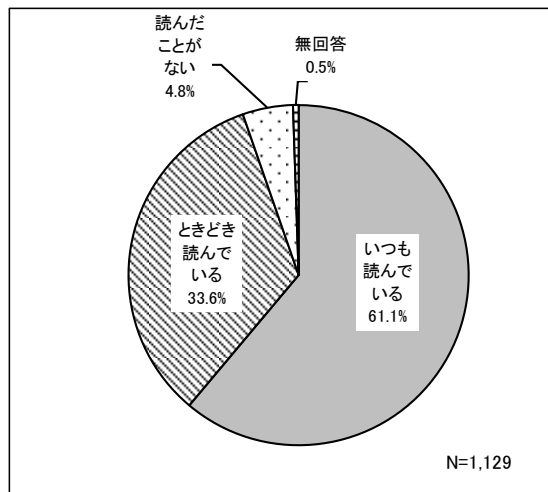
⑬あなたは、市のホームページを見たことがありますか。(1つに○印)

－広報ひだかは9割以上が閲読している一方、  
市のホームページの閲覧は約5割にとどまる－

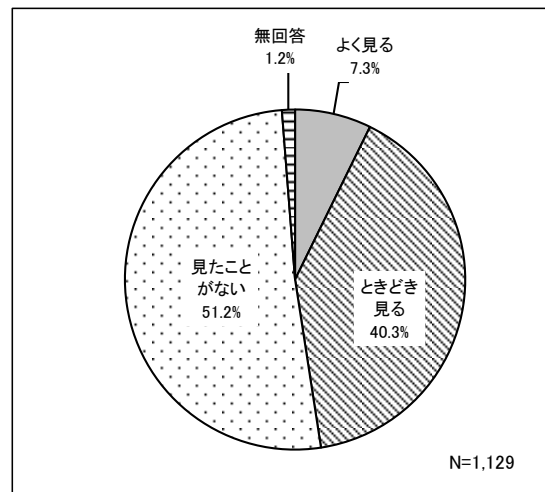
<全体>

- 市政情報に関わる行動として、広報ひだかを「いつも読んでいる」という人の割合は61.1%、「ときどき読んでいる」は33.6%を占めており、合わせて9割を超える人が広報ひだかを閲読している状況にあります。一方、市のホームページを「よく見る」という人の割合は7.3%、「ときどき見る」は40.3%にとどまり、「見たことがない」という人が51.2%と過半数を占めています。
- 平成21年度調査と比較すると、広報ひだか及び市のホームページのいずれも、閲読及び閲覧しているという人の割合が増えています。そうした中で、広報ひだかは「いつも読んでいる」という人の割合が減った一方、「ときどき読んでいる」が増えており、やや閲読頻度が減少している状況にあります。市のホームページは「よく見る」という人の割合が0.5ポイント減となったものの、「ときどき見る」という人の割合が4.3ポイント増と、頻度は少ないながらも閲覧者の割合が高まっている状況にあります。

図表4-18 広報ひだかの閲読



図表4-19 市のホームページの閲覧



<回答者の属性別>

- 性別でみると、広報ひだかを「いつも読んでいる」と「ときどき読んでいる」を合わせた“読んでいる”という人の割合は、女性が96.3%、男性が92.9%と女性が多いのに対して、市のホームページを「よく見る」と「ときどき見る」を合わせた“見ている”という人の割合は、男性が50.6%、女性が44.7%と、男性の方が高い割合を占めています。
- 年齢別では、30歳以上の各年代で、それぞれ9割を超える人が広報ひだかを“読んでいる”と回答している一方、20歳代では69.5%と、30歳以上の年代に比べて20ポイント程度低い状況にあります。市のホームページについては、“見ている”という人の割合は30歳代で69.3%と最も高く、一方で70歳以上は41.6%と30歳代に比べて30ポイント近く低い状況にあります。市のホームページは、年代が低いほど“見ている”人の割合が高い傾向があります。

図表4-20 広報や市ホームページの閲覧（全市及び回答者の属性別）

	合計	広報ひだかの閲覧				市のホームページの閲覧				
		1. いつも読んでいる	2. ときどき読んでいる	3. 読んだことがない	4. 無回答	5. よく見る	6. ときどき見る	7. 見たことがない	8. 無回答	
〔全体〕	平成26年度	1,129	690	379	54	6	82	455	578	14
		100.0	61.1	33.6	4.8	0.5	7.3	40.3	51.2	1.2
〔性別〕	平成21年度	998	647	292	46	13	78	359	539	22
		100.0	64.8	29.3	4.6	1.3	7.8	36.0	54.0	2.2
〔性別〕	男性	539	282	219	37	1	39	234	260	6
		100.0	52.3	40.6	6.9	0.2	7.2	43.4	48.2	1.1
	女性	582	403	158	17	4	42	218	315	7
〔性別〕		100.0	69.2	27.1	2.9	0.7	7.2	37.5	54.1	1.2
	無回答	8	5	2	0	1	1	3	3	1
		100.0	62.5	25.0	-	12.5	12.5	37.5	37.5	12.5
〔年齢〕	20歳代	69	11	37	21	0	0	34	35	0
		100.0	15.9	53.6	30.4	-	-	49.3	50.7	-
	30歳代	130	67	54	9	0	11	79	40	0
		100.0	51.5	41.5	6.9	-	8.5	60.8	30.8	-
	40歳代	158	75	72	11	0	14	75	69	0
		100.0	47.5	45.6	7.0	-	8.9	47.5	43.7	-
	50歳代	164	83	73	5	3	15	65	83	1
		100.0	50.6	44.5	3.0	1.8	9.1	39.6	50.6	0.6
60歳代	349	257	87	4	1	21	114	209	5	
	100.0	73.6	24.9	1.1	0.3	6.0	32.7	59.9	1.4	
70歳以上	250	191	55	3	1	19	85	139	7	
	100.0	76.4	22.0	1.2	0.4	7.6	34.0	55.6	2.8	
無回答	9	6	1	1	1	2	3	3	1	
	100.0	66.7	11.1	11.1	11.1	22.2	33.3	33.3	11.1	

※上段：回答数、下段：比率(%)

## 5 今後のまちづくりの重点方向【問8】

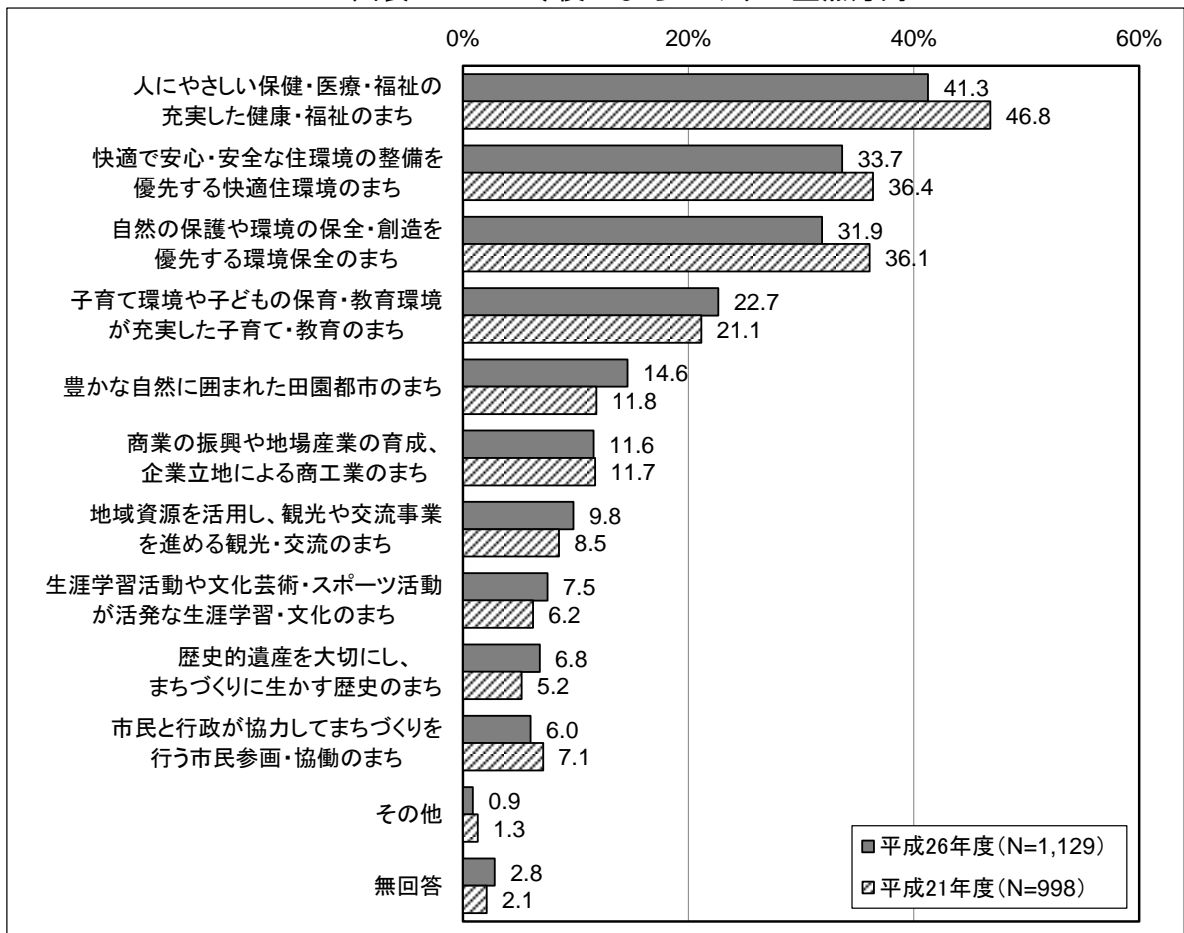
問8) あなたは、今後のまちづくりにおいて、日高市をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。(2つまで○印)

### －「健やかで安全に暮らせる、自然環境に恵まれたまちづくり」に対する期待が最も高い－

#### <全体>

- 全体では、「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が41.3%で最も高く、次いで「快適で安心・安全な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」の33.7%、「自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち」の31.9%の順となっています。
- 平成21年度調査と比較すると、「市民と行政が協力してまちづくりを行う市民参画・協働のまち」を除いて順位は変わらないものの、上位3位はいずれも回答率が下がっており、第1位の「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」では5.5ポイント減と最も減少しています。

図表5-1 今後のまちづくりの重点方向



<回答者の属性別>

- 性別でみても、全体と同様に男女ともに第1位は「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」、第2位は「快適で安心・安全な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」となっています。
- 年齢別で第1位をみると、20歳代では「自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち」と「快適で安心・安全な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」、30歳代では「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」となっています。また、40歳代以上は全体と同様に「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が第1位となっています。
- 居住地区別でみると、高麗地区を除く全ての地区において「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が第1位、「快適で安心・安全な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」と「自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち」がそれぞれ第2位、第3位となっています。
- 一方、高麗地区では、「自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち」が最も高く、次いで「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」、「快適で安心・安全な住環境の整備を優先する快適住環境のまち」の順となっています。

図表5-2 今後のまちづくりの重点方向（全市及び回答者の属性別）

	回答者数	合計	1. 環境保全のまち	2. 快適住環境のまち	3. 健康・福祉のまち	4. 子育て・教育のまち	5. 生涯学習・文化のまち	6. 歴史のまち	7. 田園都市のまち	8. 商工業のまち	9. 観光・交流のまち	10. 市民参画・協働のまち	11. その他	12. 無回答	
全体	1,129 100.0	2,141 189.6	360 31.9	380 33.7	466 41.3	256 22.7	85 7.5	77 6.8	165 14.6	131 11.6	111 9.8	68 6.0	10 0.9	32 2.8	
〔性別〕	男性	539 100.0	1,020 189.2	174 32.3	188 34.9	194 36.0	110 20.4	44 8.2	40 7.4	92 17.1	65 12.1	55 10.2	34 6.3	6 1.1	18 3.3
	女性	582 100.0	1,107 190.2	184 31.6	190 32.6	271 46.6	144 24.7	41 7.0	35 6.0	70 12.0	66 11.3	56 9.6	33 5.7	4 0.7	13 2.2
	無回答	8 100.0	14 175.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	0 -	2 25.0	3 37.5	0 -	0 -	1 12.5	0 -	1 12.5
		69 100.0	134 194.2	28 40.6	28 40.6	16 23.2	23 33.3	4 5.8	8 11.6	6 8.7	8 11.6	11 15.9	2 2.9	0 -	0 -
〔年齢〕	20歳代	130 100.0	254 195.4	36 27.7	38 29.2	45 34.6	66 50.8	9 6.9	3 2.3	20 15.4	16 12.3	12 9.2	7 5.4	0 -	2 1.5
	30歳代	158 100.0	294 186.1	48 30.4	45 28.5	54 34.2	48 30.4	10 6.3	14 8.9	19 12.0	27 17.1	14 8.9	7 4.4	4 2.5	4 2.5
	40歳代	164 100.0	309 188.4	50 30.5	63 38.4	66 40.2	35 21.3	15 9.1	13 7.9	17 10.4	19 11.6	19 11.6	8 4.9	3 1.8	1 0.6
	50歳代	349 100.0	663 190.0	123 35.2	112 32.1	162 46.4	52 14.9	27 7.7	22 6.3	59 16.9	38 10.9	33 9.5	16 4.6	2 0.6	17 4.9
	60歳代	250 100.0	471 188.4	72 28.8	91 36.4	122 48.8	31 12.4	20 8.0	15 6.0	41 16.4	23 9.2	22 8.8	27 10.8	1 0.4	6 2.4
	70歳以上	9 100.0	16 177.8	3 33.3	3 33.3	1 11.1	1 11.1	0 -	2 22.2	3 33.3	0 -	0 -	1 11.1	0 -	2 22.2
	無回答	209 100.0	401 191.9	77 36.8	79 37.8	89 42.6	39 18.7	17 8.1	6 2.9	31 14.8	15 7.2	29 13.9	13 6.2	1 0.5	5 2.4
	武蔵台・横手台地区	186 100.0	360 193.5	73 39.2	49 26.3	67 36.0	41 22.0	12 6.5	20 10.8	38 20.4	23 12.4	23 12.4	10 5.4	2 1.1	2 1.1
高麗地区	210 100.0	402 191.4	61 29.0	81 38.6	94 44.8	50 23.8	17 8.1	11 5.2	24 11.4	27 12.9	18 8.6	13 6.2	1 0.5	5 2.4	
高麗川地区	136 100.0	247 181.6	41 30.1	42 30.9	51 37.5	32 23.5	13 9.6	9 6.6	15 11.0	20 14.7	8 5.9	7 5.1	3 2.2	6 4.4	
高根地区(高麗川南)	156 100.0	292 187.2	48 30.8	55 35.3	62 39.7	39 25.0	11 7.1	14 9.0	23 14.7	13 8.3	13 8.3	7 4.5	2 1.3	5 3.2	
高萩北地区	216 100.0	409 189.4	55 25.5	68 31.5	97 44.9	54 25.0	15 6.9	14 6.5	29 13.4	33 15.3	20 9.3	16 7.4	1 0.5	7 3.2	
高萩地区	16 100.0	30 187.5	5 31.3	6 37.5	6 37.5	1 6.3	0 -	3 18.8	5 31.3	0 -	0 -	2 12.5	0 -	2 12.5	
無回答															

※上段:回答数、下段:比率(%)

## 6 土地利用【問9～11】

### (1) 土地利用の問題

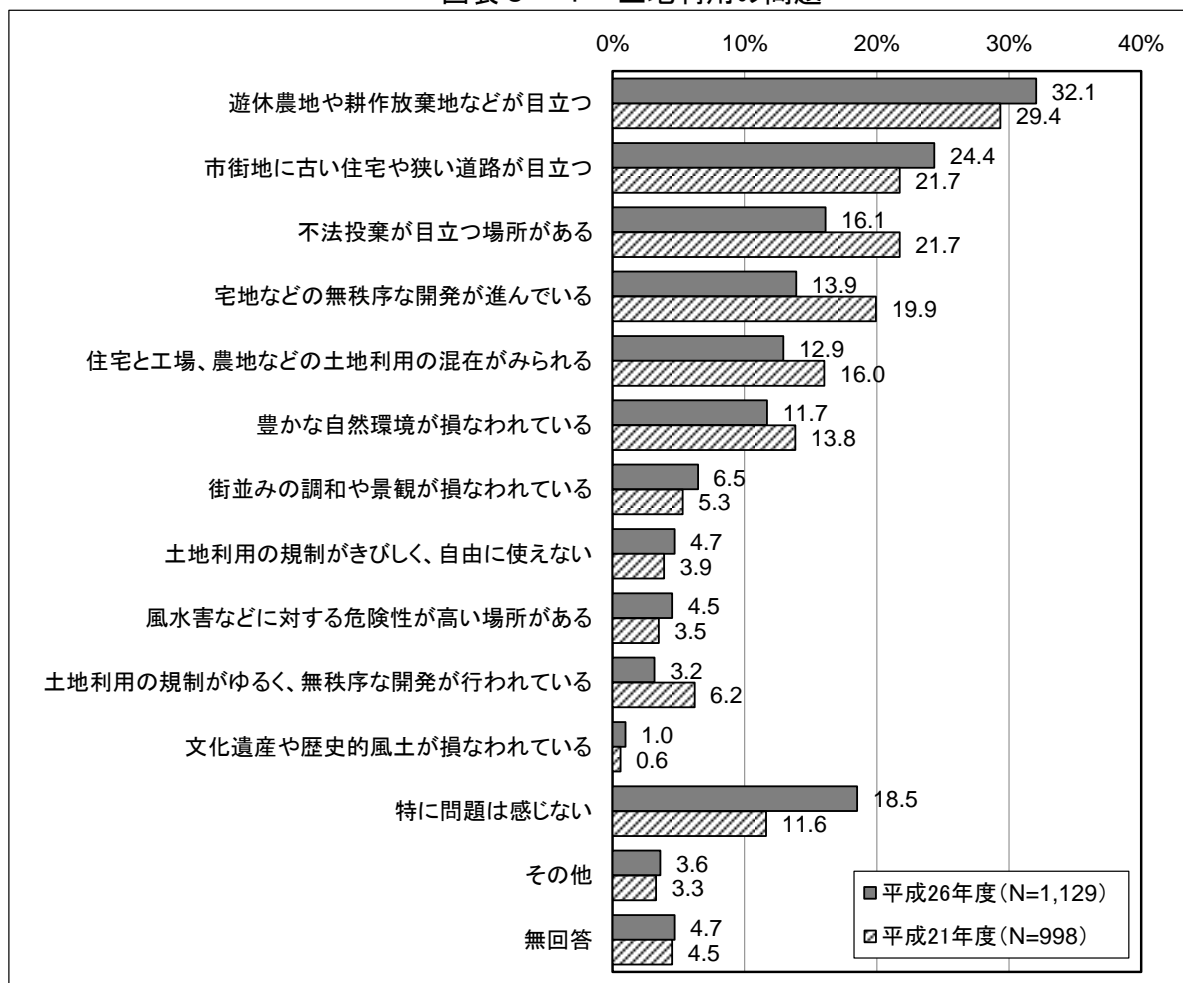
問9) あなたは、日高市の土地利用について、どのようなことが問題と感じますか。(2つまで○印)

－「遊休農地や耕作放棄地などが目立つ」が32.1%で最も高い－

<全体>

- 全体では、「遊休農地や耕作放棄地などが目立つ」が32.1%で最も高く、「市街地に古い住宅や狭い道路が目立つ」が24.4%でこれに次いでいます。
- 平成21年度調査と比較すると、「特に問題は感じない」という回答が6.9ポイント増と最も増加しています。次いで、上位2位の「遊休農地や耕作放棄地などが目立つ」、「市街地に古い住宅や狭い道路が目立つ」が、それぞれ2.7ポイント増と増加幅が大きい状況にあります。一方、「宅地などの無秩序な開発が進んでいる」が6.0ポイント減と最も減少しており、次いで「不法投棄が目立つ場所がある」が5.6ポイント減と続いています。

図表6-1 土地利用の問題



<回答者の属性別>

- 居住地区別でも、土地利用の問題として、高萩北地区以外はいずれも「遊休農地や耕作放棄地などが目立つ」が最も高くなっており、特に高麗地区及び高根地区（高麗川南）ではそれ以外の地区と比べ比率の高さが目立ちます。
- 高萩北地区では「市街地に古い住宅や狭い道路が目立つ」が最も高く、次いで「遊休農地や耕作放棄地などが目立つ」、「不法投棄が目立つ場所がある」の順となっています。

図表6-2 土地利用の問題（全市及び回答者の属性別）

	回答者数	合計	1. 豊かな自然環境が損なわれている	2. 遊休農地や耕作放棄地などが目立つ	3. 市街地に古い住宅や狭い道路が目立つ	4. 住宅と工場、農地などの土地利用の混在がみられる	5. 宅地などの無秩序な開発が進んでいる	6. 街並みの調和や景観が損なわれている	7. 不法投棄が目立つ場所がある	8. 風水害などに対する危険性が高い場所がある	9. 文化遺産や歴史的風土が損なわれている	10. 土地利用の規制がきびしく、自由に使えない	11. 土地利用の規制が行われていく、無秩序な開発が行われていく	12. 特に問題は感じない	13. その他	14. 無回答	
全体	1,129	1,781	132	362	275	146	157	73	182	51	11	53	36	209	41	53	
	100.0	157.8	11.7	32.1	24.4	12.9	13.9	6.5	16.1	4.5	1.0	4.7	3.2	18.5	3.6	4.7	
〔性別〕	男性	539	883	68	201	136	76	87	31	95	17	8	26	17	79	17	25
		100.0	163.8	12.6	37.3	25.2	14.1	16.1	5.8	17.6	3.2	1.5	4.8	3.2	14.7	3.2	4.6
	女性	582	885	64	157	135	69	70	41	87	34	3	27	19	128	24	27
		100.0	152.1	11.0	27.0	23.2	11.9	12.0	7.0	14.9	5.8	0.5	4.6	3.3	22.0	4.1	4.6
無回答	8	13	0	4	4	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	
	100.0	162.5	-	50.0	50.0	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	25.0	-	12.5	
〔年齢〕	20歳代	69	98	7	13	17	3	13	5	13	4	0	2	1	16	3	1
		100.0	142.0	10.1	18.8	24.6	4.3	18.8	7.2	18.8	5.8	-	2.9	1.4	23.2	4.3	1.4
	30歳代	130	192	14	30	43	15	11	3	18	7	0	10	3	29	6	3
		100.0	147.7	10.8	23.1	33.1	11.5	8.5	2.3	13.8	5.4	-	7.7	2.3	22.3	4.6	2.3
	40歳代	158	243	19	36	48	24	21	9	20	8	1	9	5	31	10	2
		100.0	153.8	12.0	22.8	30.4	15.2	13.3	5.7	12.7	5.1	0.6	5.7	3.2	19.6	6.3	1.3
	50歳代	164	268	16	45	41	26	30	20	25	8	0	12	5	29	4	7
		100.0	163.4	9.8	27.4	25.0	15.9	18.3	12.2	15.2	4.9	-	7.3	3.0	17.7	2.4	4.3
60歳代	349	558	43	138	72	47	45	18	62	16	5	12	9	52	11	28	
	100.0	159.9	12.3	39.5	20.6	13.5	12.9	5.2	17.8	4.6	1.4	3.4	2.6	14.9	3.2	8.0	
70歳以上	250	407	32	96	50	30	37	17	44	8	5	7	12	51	7	11	
	100.0	162.8	12.8	38.4	20.0	12.0	14.8	6.8	17.6	3.2	2.0	2.8	4.8	20.4	2.8	4.4	
無回答	9	15	1	4	4	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	
	100.0	166.7	11.1	44.4	44.4	11.1	-	11.1	-	-	-	11.1	11.1	11.1	-	11.1	
〔居住地区〕	武蔵台・横手台地区	209	306	28	48	40	24	19	15	14	2	8	6	58	8	11	
		100.0	146.4	13.4	23.0	19.1	11.5	12.0	9.1	7.2	6.7	1.0	3.8	2.9	27.8	3.8	5.3
	高麗地区	186	300	18	75	35	22	21	10	29	18	3	20	6	37	5	1
		100.0	161.3	9.7	40.3	18.8	11.8	11.3	5.4	15.6	9.7	1.6	10.8	3.2	19.9	2.7	0.5
	高麗川地区	210	325	17	66	57	34	29	16	29	7	1	9	4	39	4	13
		100.0	154.8	8.1	31.4	27.1	16.2	13.8	7.6	13.8	3.3	0.5	4.3	1.9	18.6	1.9	6.2
	高根地区(高麗川南)	136	218	14	53	23	12	24	11	26	2	0	3	7	27	6	10
		100.0	160.3	10.3	39.0	16.9	8.8	17.6	8.1	19.1	1.5	-	2.2	5.1	19.9	4.4	7.4
高萩北地区	156	247	20	47	51	17	20	8	35	3	3	4	3	20	10	6	
	100.0	158.3	12.8	30.1	32.7	10.9	12.8	5.1	22.4	1.9	1.9	2.6	1.9	12.8	6.4	3.8	
高萩地区	216	358	33	66	64	34	38	7	46	6	2	8	9	27	8	10	
	100.0	165.7	15.3	30.6	29.6	15.7	17.6	3.2	21.3	2.8	0.9	3.7	4.2	12.5	3.7	4.6	
無回答	16	27	2	7	5	3	0	2	2	1	0	1	1	1	0	2	
	100.0	168.8	12.5	43.8	31.3	18.8	-	12.5	12.5	6.3	-	6.3	6.3	6.3	-	12.5	

※上段:回答数、下段:比率(%)

## (2) 開発と自然環境保全のあり方

問 10) あなたは、これからの開発と自然環境保全のあり方について、基本的にどのような方向で考えていくべきだと思いますか。(1つに○印)

－「自然環境との調和を図りつつ地域振興のための開発を進める」が最も高い

### <全体>

○ 全体では、「自然環境との調和を図りつつ地域振興のための開発を進める」が 60.2%で突出しており、次いで「自然環境の保全を基本に、開発は最小限にとどめる」の 22.1%、「自然環境の保全に十分配慮し、開発は原則的に抑制する」の 10.5%の順となっています。

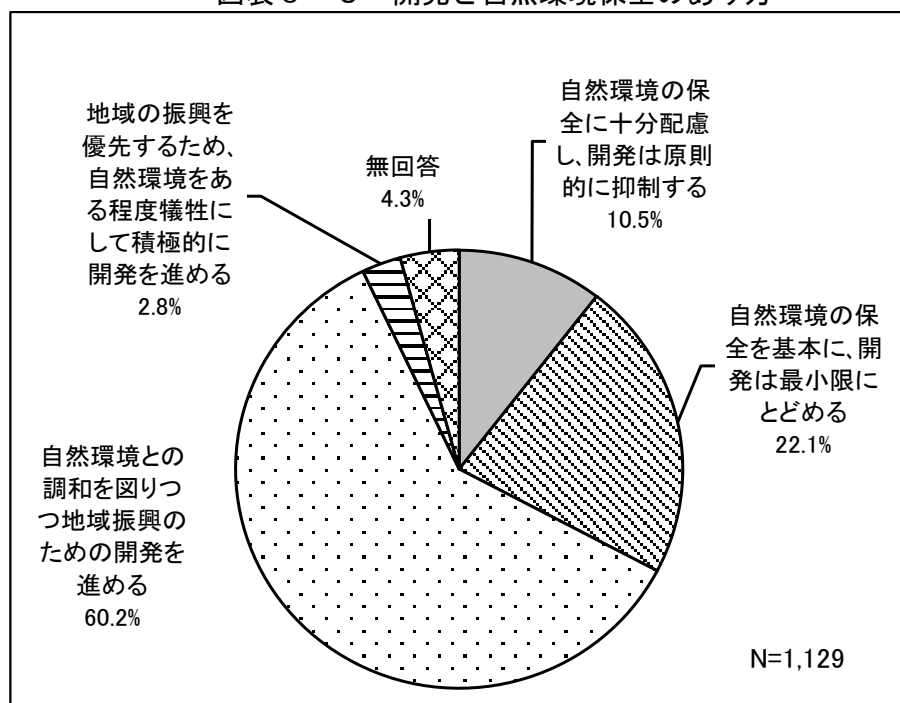
○ また、平成 21 年度調査と比べても順位は変わっておらず、それぞれの項目の回答率も概ね変化が無い状況にあります。

### <回答者の属性別>

○ 居住地区別でみると、武蔵台・横手台地区と高麗地区を除く 4 地区において、「自然環境との調和を図りつつ地域振興のための開発を進める」が 60%以上を占めています。

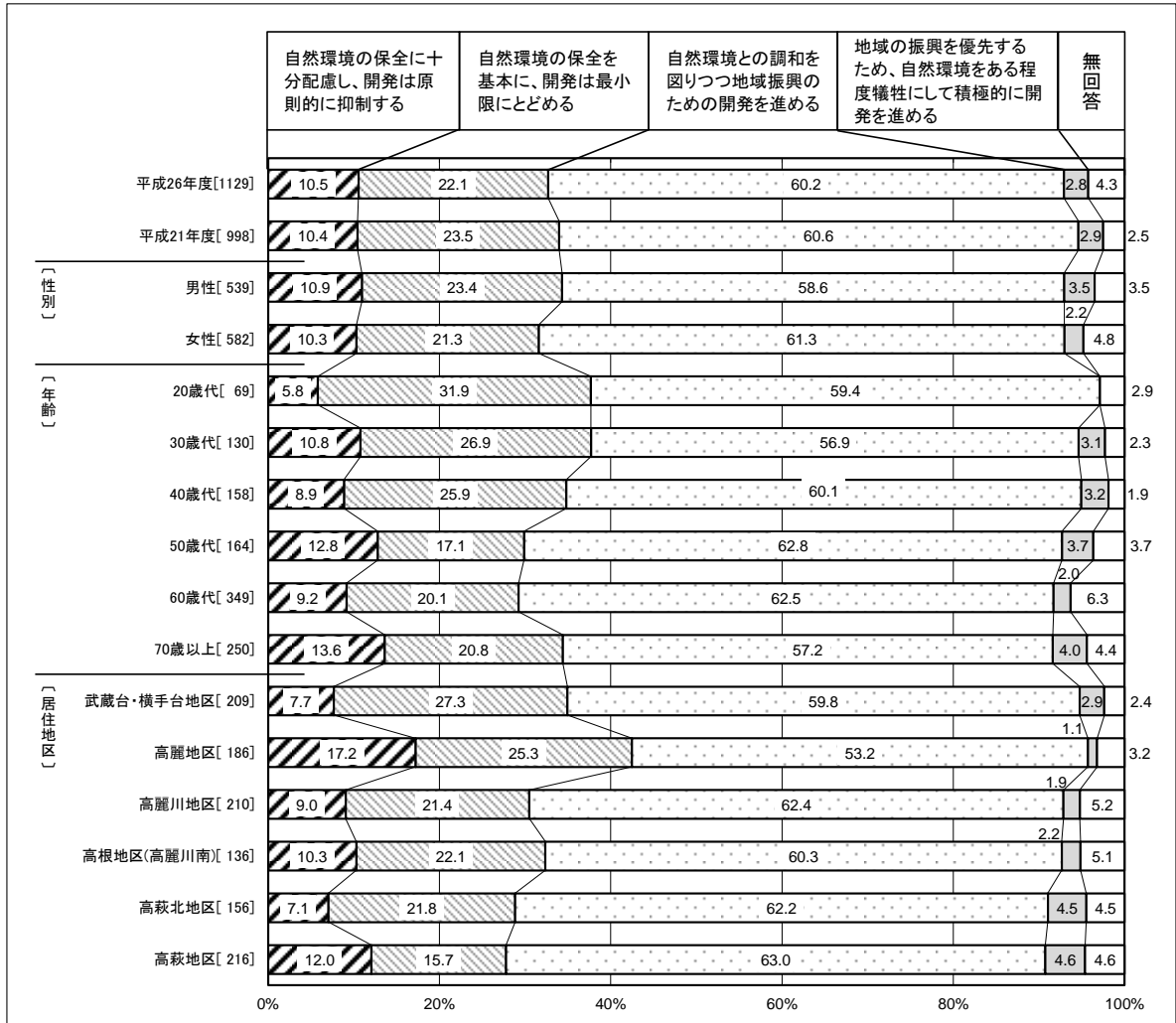
○ 一方、「自然環境の保全に十分配慮し、開発は原則的に抑制する」では高麗地区が 17.2%、また、「自然環境の保全を基本に、開発は最小限にとどめる」では武蔵台・横手台地区が 27.3%で最も高くなっています。

図表 6-3 開発と自然環境保全のあり方





図表6-4 開発と自然環境保全のあり方（全市及び回答者の属性別）



※上段:回答数、下段:比率(%)

### (3) 計画的な土地利用

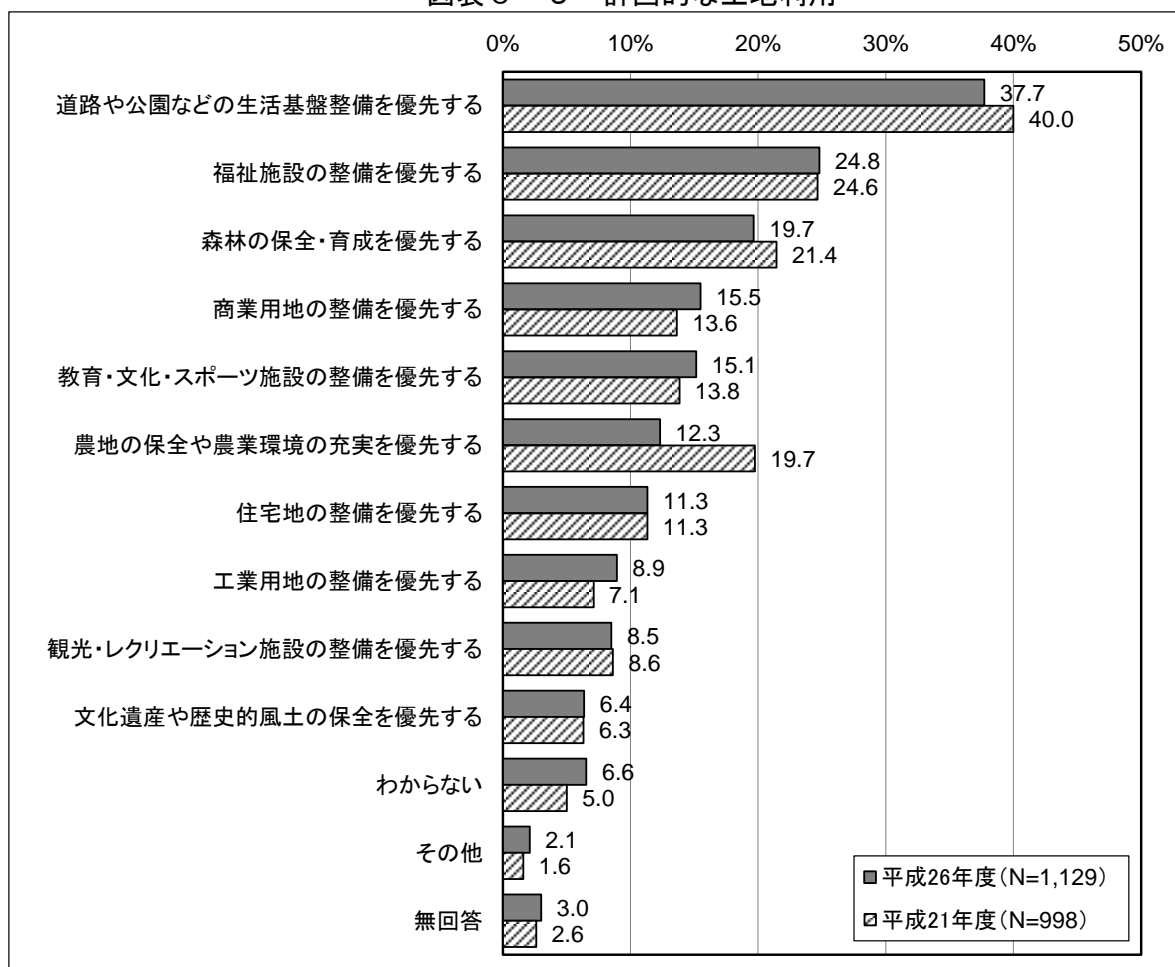
問 11) 市の発展に向けて、今後、計画的な土地利用を進めていくことが必要になりますが、あなたは、今後どのような土地利用を優先するべきだと思いますか。(2つまで○印)

－「道路や公園などの生活基盤整備を優先する」が37.7%で最も高い－

<全体>

- 全体では、「道路や公園などの生活基盤整備を優先する」が37.7%で最も高く、次いで「福祉施設の整備を優先する」の24.8%、「森林の保全・育成を優先する」の19.7%の順となっています。
- 平成21年度調査と比較すると、上位3位までは順位が変わっていませんが、平成21年度調査で第4位にあった「農地の保全や農業環境の充実を優先する」が、7.4ポイント減と大幅に減り、第6位まで順位が下がっています。また、第1位の「道路や公園などの生活基盤整備を優先する」は2.3ポイント減、第3位の「森林の保全・育成を優先する」は1.7ポイント減と回答率が減少しています。一方、回答率が増加したのものとしては、「商業用地の整備を優先する」が1.9ポイント増、「工業用地の整備を優先する」が1.8ポイント増と商業や工業等に関わる土地利用の優先に対する意向がやや高まっています。

図表6-5 計画的な土地利用



<回答者の属性別>

- 年齢別でも、いずれの年代も第1位は「道路や公園などの生活基盤整備を優先する」であり、特に30歳代で47.7%と最も高く、次いで50歳代が39.0%、40歳代が38.0%と続いています。また、第2位の「福祉施設の整備を優先する」は、年代が上がるほど高い傾向があります。その一方、第3位の「森林の保全・育成を優先する」は、20歳代で29.0%と最も高く、20歳代から40歳代までは2割を超える一方で、50歳代以上では2割を下回り、若い年代の方が高い傾向があります。
- 居住地区別でも、第1位は全ての地区において「道路や公園などの生活基盤整備を優先する」であり、特に高麗川地区と高萩北地区ではいずれも40%台と他地区に比べ高くなっています。
- 第2位は、武蔵台・横手台地区、高麗川地区、高萩北地区、高萩地区の4地区では「福祉施設の整備を優先する」、また、高麗地区では「森林の保全・育成を優先する」、高根地区（高麗川南）では「商業用地の整備を優先する」となっています。

図表6-6 計画的な土地利用（全市及び回答者の属性別）

	回答者数	合計	1. 森林の保全・育成を優先する	2. 農地の保全や農業環境の充実に優先する	3. 工業用地の整備を優先する	4. 商業用地の整備を優先する	5. 住宅地の整備を優先する	6. 道路や公園などの生活基盤整備を優先する	7. 文化遺産や歴史的風土の保全を優先する	8. 観光・レクリエーション施設の整備を優先する	9. 教育・文化・スポーツ施設の整備を優先する	10. 福祉施設の整備を優先する	11. わからない	12. その他	13. 無回答	
全体	1,129	1,942	222	139	101	175	128	426	72	96	171	280	74	24	34	
	100.0	172.0	19.7	12.3	8.9	15.5	11.3	37.7	6.4	8.5	15.1	24.8	6.6	2.1	3.0	
〔性別〕	男性	539	942	102	72	69	91	68	209	33	48	80	118	28	9	15
		100.0	174.8	18.9	13.4	12.8	16.9	12.6	38.8	6.1	8.9	14.8	21.9	5.2	1.7	2.8
	女性	582	986	120	66	32	83	60	213	37	46	90	160	46	15	18
	100.0	169.4	20.6	11.3	5.5	14.3	10.3	36.6	6.4	7.9	15.5	27.5	7.9	2.6	3.1	
無回答	8	14	0	1	0	1	0	4	2	2	1	2	0	0	1	
	100.0	175.0	-	12.5	-	12.5	-	50.0	25.0	25.0	12.5	25.0	-	-	12.5	
〔年齢〕	20歳代	69	118	20	9	2	14	10	24	5	9	9	6	0	0	
		100.0	171.0	29.0	13.0	2.9	20.3	14.5	34.8	7.2	13.0	14.5	13.0	8.7	-	
	30歳代	130	231	27	15	9	20	13	62	8	13	33	19	5	4	
		100.0	177.7	20.8	11.5	6.9	15.4	10.0	47.7	6.2	10.0	25.4	14.6	3.8	3.1	
	40歳代	158	262	33	14	10	32	28	60	11	9	20	27	12	2	
		100.0	165.8	20.9	8.9	6.3	20.3	17.7	38.0	7.0	5.7	12.7	17.1	7.6	1.3	
	50歳代	164	280	32	15	12	31	19	64	7	17	25	39	9	5	
		100.0	170.7	19.5	9.1	7.3	18.9	11.6	39.0	4.3	10.4	15.2	23.8	5.5	3.0	
60歳代	349	609	62	58	38	50	28	126	20	30	50	103	19	8		
	100.0	174.5	17.8	16.6	10.9	14.3	8.0	36.1	5.7	8.6	14.3	29.5	5.4	2.3		
70歳以上	250	426	47	26	30	27	30	87	19	16	32	81	22	5		
	100.0	170.4	18.8	10.4	12.0	10.8	12.0	34.8	7.6	6.4	12.8	32.4	8.8	2.0		
無回答	9	16	1	2	0	1	0	3	2	2	1	2	1	0		
	100.0	177.8	11.1	22.2	-	11.1	-	33.3	22.2	22.2	11.1	22.2	11.1	-		
〔居住地区〕	武蔵台・横手台地区	209	358	49	29	15	37	17	59	12	22	37	58	11	5	
		100.0	171.3	23.4	13.9	7.2	17.7	8.1	28.2	5.7	10.5	17.7	27.8	5.3	2.4	
	高麗地区	186	331	46	36	16	24	21	68	24	15	19	39	13	6	
		100.0	178.0	24.7	19.4	8.6	12.9	11.3	36.6	12.9	8.1	10.2	21.0	7.0	3.2	
	高麗川地区	210	361	38	19	22	27	34	96	9	16	25	49	18	3	
		100.0	171.9	18.1	9.0	10.5	12.9	16.2	45.7	4.3	7.6	11.9	23.3	8.6	1.4	
	高根地区(高麗川南)	136	228	19	17	12	28	14	45	4	14	27	27	11	4	
		100.0	167.6	14.0	12.5	8.8	20.6	10.3	33.1	2.9	10.3	19.9	19.9	8.1	2.9	
高萩北地区	156	262	32	14	14	16	13	69	9	8	29	39	12	3		
	100.0	167.9	20.5	9.0	9.0	10.3	8.3	44.2	5.8	5.1	18.6	25.0	7.7	1.9		
高萩地区	216	374	37	21	21	41	29	85	10	19	31	62	9	3		
	100.0	173.1	17.1	9.7	9.7	19.0	13.4	39.4	4.6	8.8	14.4	28.7	4.2	1.4		
無回答	16	28	1	3	1	2	0	4	4	2	3	6	0	0		
	100.0	175.0	6.3	18.8	6.3	12.5	-	25.0	25.0	12.5	18.8	37.5	-	-		

※上段:回答数、下段:比率(%)

## 7 市民参画・協働のまちづくり【問 12～13】

### (1) コミュニティ活動・ボランティア活動への参加状況と今後の参加意向

問 12) あなたの現在のコミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。(1つに○印)

－「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が 42.6%で最も高い－

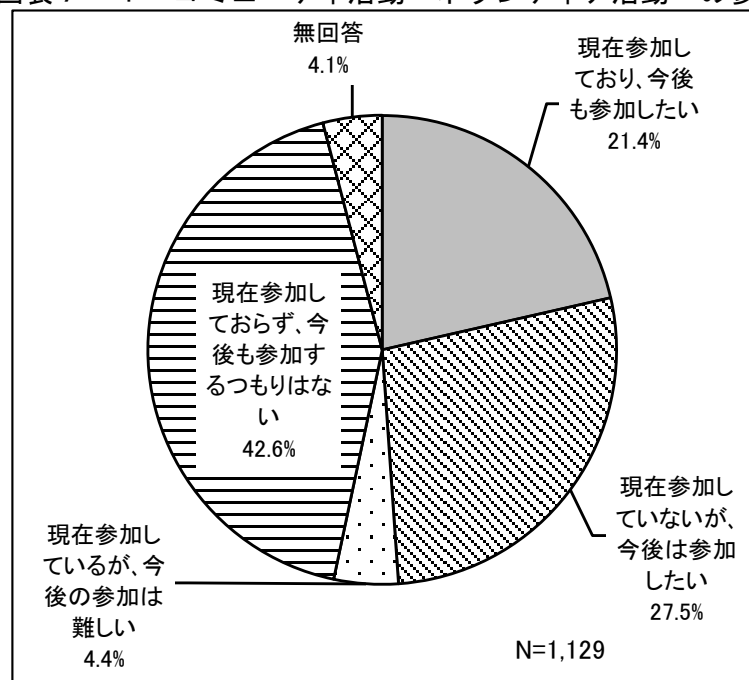
#### <全体>

- 全体では、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が 42.6%で最も高く、次いで、「現在参加していないが、今後は参加したい」の 27.5%、「現在参加しており、今後も参加したい」の 21.4%の順となっています。
- 平成 21 年度調査と比較すると、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」という人の割合が 7.6 ポイント増と最も増加しており、現在の参加の有無に関わらず“参加したい”とする回答が減少しています。

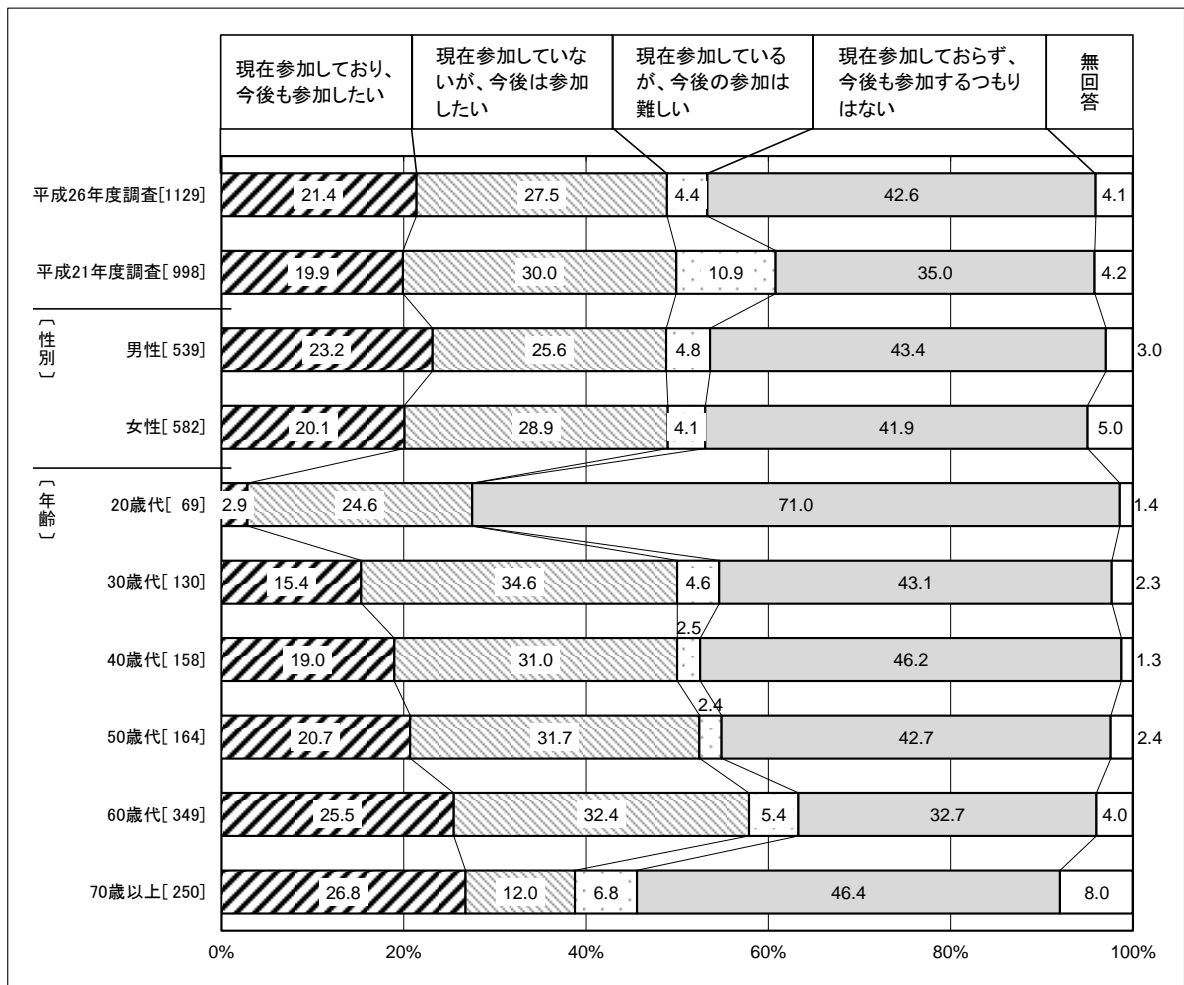
#### <回答者の属性別>

- 年齢別で見ると、年代が高くなるほど「現在参加しており、今後も参加したい」の比率が上昇しています。また、全ての年代で第 1 位は「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」であり、60 歳代を除く全ての年代で 40%を超えています。

図表 7-1 コミュニティ活動・ボランティア活動への参加状況



図表7-2 コミュニティ活動・ボランティア活動への参加状況  
(全市及び回答者の属性別)



## (2) コミュニティ活動・ボランティア活動に関する情報の取得方法

※問 12 で「現在参加しており、今後も参加したい」「現在参加していないが、今後は参加したい」「現在参加しているが、今後の参加は難しい」に○をつけた方にうかがいます。

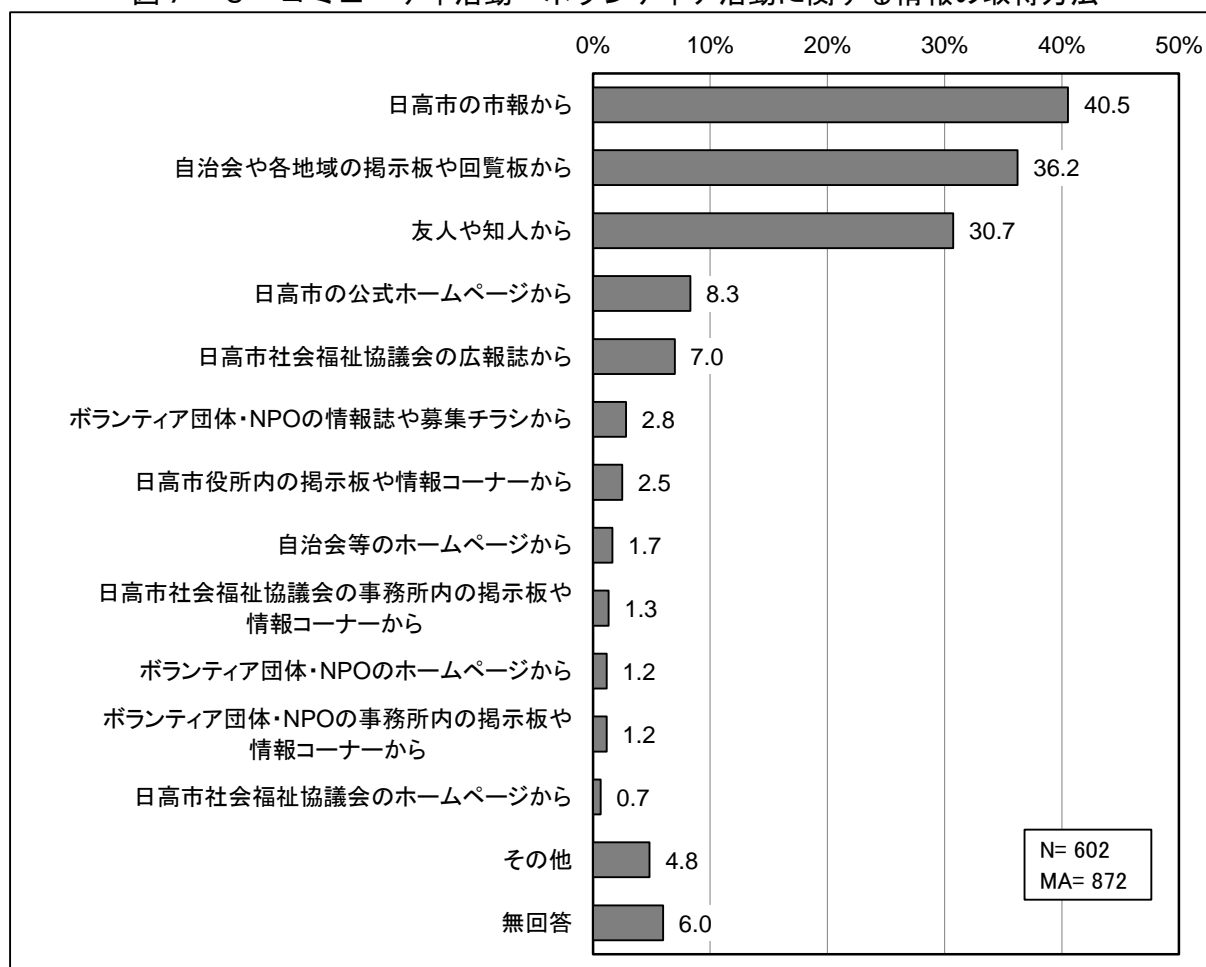
問 12 付問1) コミュニティ活動やボランティア活動に参加するにあたり、どこから情報を得ましたか。  
(2つまで○印)

### — 主な情報源は「市報」「自治会や各地域の掲示板や回覧板」「友人や知人から」 —

#### <全体>

- コミュニティ活動やボランティア活動に関する情報の取得方法としては、「日高市の市報から」が 40.5% で最も高く、次いで「自治会や各地域の掲示板や回覧板から」の 36.2%、「友人や知人から」の 30.7% の順であり、上位 1 位～3 位までがコミュニティ活動やボランティア活動に参加するにあたっての主要な情報源となっています。
- 「日高市の公式ホームページから (8.3%)」や「自治会等のホームページから (1.7%)」など、ホームページを通じて情報を得ている回答者は少ない状況にあります。

図 7-3 コミュニティ活動・ボランティア活動に関する情報の取得方法



<回答者の属性別>

○ 年齢別でみると、60歳代を除く全ての年代で「日高市の市報から」が最も高く、特に70歳以上で51.8%、20歳代で47.4%と年代の最も低い層と高い層が高い状況にあります。60歳代では「自治会や各地域の掲示板や回覧板から」が40.3%と最も高く、70歳以上を除く他の年代でも第2位となっています。70歳以上の第2位は「友人や知人から」であり、その他の年代では同項目が第3位となっています。

図7-4 コミュニティ活動・ボランティア活動に関する情報の取得方法  
(全体及び回答者の属性別)

	回答者数	合計	1. ボランティア組織・NPO(民間)	2. ボランティア団体・NPOの情報誌や募集チラシから	3. ボランティア団体・NPOの事務所内の掲示板や情報コーナーから	4. 日高市の公式ホームページから	5. 日高市の市報から	6. 日高市役所内の掲示板や情報コーナーから	7. 日高市社会福祉協議会のホームページから	8. 日高市社会福祉協議会の広報誌から	9. 日高市社会福祉協議会の事務所内の掲示板や情報コーナーから	10. 自治会等のホームページから	11. 自治会や各地域の掲示板や回覧板から	12. 友人や知人から	13. その他	14. 無回答	
全体	602	872	7	17	7	50	244	15	4	42	8	10	218	185	29	36	
	100.0	144.9	1.2	2.8	1.2	8.3	40.5	2.5	0.7	7.0	1.3	1.7	36.2	30.7	4.8	6.0	
〔性別〕	男性	289	1	8	3	29	102	7	3	13	2	4	124	86	12	19	
		100.0	142.9	0.3	2.8	1.0	10.0	35.3	2.4	1.0	0.7	1.4	42.9	29.8	4.2	6.6	
	女性	309	452	6	9	4	21	140	8	1	29	6	92	98	17	16	
	100.0	146.3	1.9	2.9	1.3	6.8	45.3	2.6	0.3	9.4	1.9	1.6	29.8	31.7	5.5	5.2	
無回答	4	7	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	2	1	0	1	
	100.0	175.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	25.0	50.0	25.0	-	25.0	
〔年齢〕	20歳代	19	26	1	3	0	3	9	1	0	0	0	4	4	0	1	
		100.0	136.8	5.3	15.8	-	15.8	47.4	5.3	-	-	-	21.1	21.1	-	5.3	
	30歳代	71	96	0	2	1	4	27	2	1	3	0	26	22	4	4	
		100.0	135.2	-	2.8	1.4	5.6	38.0	2.8	1.4	4.2	-	36.6	31.0	5.6	5.6	
	40歳代	83	111	1	2	0	12	31	1	0	6	2	0	30	17	3	6
		100.0	133.7	1.2	2.4	-	14.5	37.3	1.2	-	7.2	2.4	-	36.1	20.5	3.6	7.2
	50歳代	90	118	3	4	1	9	29	3	0	6	1	2	25	23	4	8
		100.0	131.1	3.3	4.4	1.1	10.0	32.2	3.3	-	6.7	1.1	2.2	27.8	25.6	4.4	8.9
60歳代	221	336	1	4	4	15	87	8	1	23	5	4	89	68	13	14	
	100.0	152.0	0.5	1.8	1.8	6.8	39.4	3.6	0.5	10.4	2.3	1.8	40.3	30.8	5.9	6.3	
70歳以上	114	178	1	2	1	7	59	0	2	4	0	3	42	50	5	2	
	100.0	156.1	0.9	1.8	0.9	6.1	51.8	-	1.8	3.5	-	2.6	36.8	43.9	4.4	1.8	
無回答	4	7	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	2	1	0	1	
	100.0	175.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	25.0	50.0	25.0	-	25.0	
〔居住地区〕	武蔵台・横手台地区	110	164	1	3	2	9	49	2	1	7	0	3	48	27	5	7
		100.0	149.1	0.9	2.7	1.8	8.2	44.5	1.8	0.9	6.4	-	2.7	43.6	24.5	4.5	6.4
	高麗地区	106	152	2	3	1	10	37	5	2	8	3	1	38	27	6	9
		100.0	143.4	1.9	2.8	0.9	9.4	34.9	4.7	1.9	7.5	2.8	0.9	35.8	25.5	5.7	8.5
	高麗川地区	109	158	1	5	0	13	45	2	0	7	1	1	30	40	8	5
		100.0	145.0	0.9	4.6	-	11.9	41.3	1.8	-	6.4	0.9	0.9	27.5	36.7	7.3	4.6
	高根地区(高麗川南)	66	97	1	2	1	5	31	1	0	7	1	0	20	24	3	1
		100.0	147.0	1.5	3.0	1.5	7.6	47.0	1.5	-	10.6	1.5	-	30.3	36.4	4.5	1.5
高萩北地区	91	132	1	2	1	5	36	0	0	7	1	0	38	32	3	6	
	100.0	145.1	1.1	2.2	1.1	5.5	39.6	-	-	7.7	1.1	-	41.8	35.2	3.3	6.6	
高萩地区	114	160	1	2	2	8	44	5	1	6	2	4	41	34	3	7	
	100.0	140.4	0.9	1.8	1.8	7.0	38.6	4.4	0.9	5.3	1.8	3.5	36.0	29.8	2.6	6.1	
無回答	6	9	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3	1	1	1	
	100.0	150.0	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7	

※上段:回答数、下段:比率(%)

### (3) 今後参加したいコミュニティ活動・ボランティア活動

※問 12 で「現在参加しており、今後も参加したい」「現在参加していないが、今後は参加したい」に○をつけた方にうかがいます。

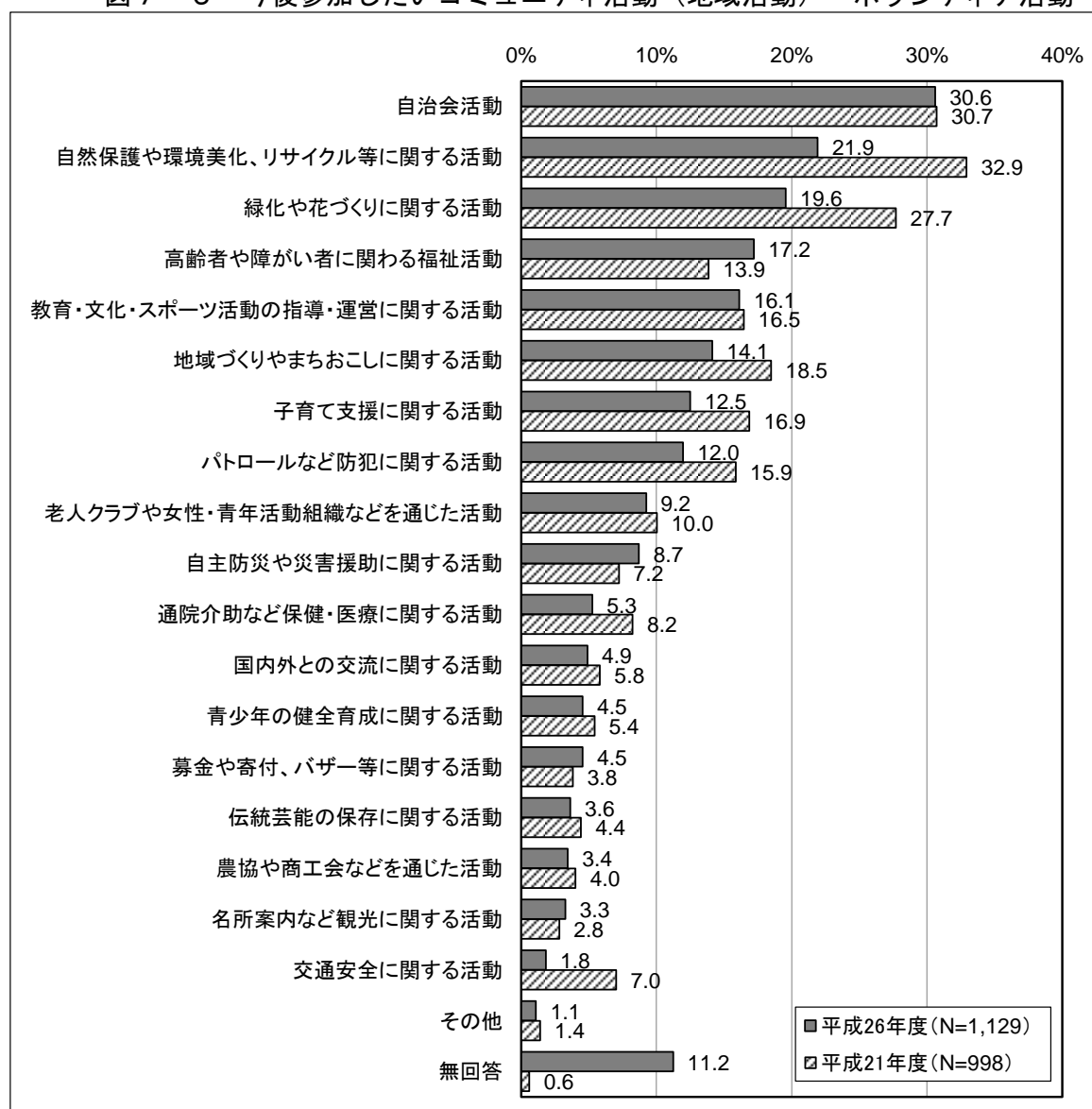
問 12 付問2) あなたは、今後(今後とも)どのようなコミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動に参加したいと思いますか。(3つまで○印)

#### ー自治会活動や自然環境に接する活動への参加希望者が多いー

<全体>

- 「自治会活動」が 30.6%で最も高く、次いで「自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動」の 21.9%、「緑化や花づくりに関する活動」の 19.6%の順となっています。
- 一方、「農協や商工会などを通じた活動(3.4%)」や「名所案内など観光に関する活動(3.3%)」といった産業振興に関わる活動への参加を希望する比率は、いずれも低い傾向があります。

図 7-5 今後参加したいコミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動





<回答者の属性別>

- 平成 21 年度調査と比較すると、「自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動」が 11.0 ポイント減と最も減少しており、次いで「緑化や花づくりに関する活動」が 8.1 ポイント減となるなど、まちの美化や緑化に関わる活動で大幅に減少しています。また、「交通安全に関する活動（▲5.2 ポイント）」や「パトロールなど防犯に関する活動（▲3.9 ポイント）」などまちの安全を守る活動が減少しているほか、「子育て支援に関する活動（▲4.4 ポイント）」、「地域づくりやまちおこしに関する活動（▲4.4 ポイント）」などでの減少が目立ちます。
- 年齢別でみると、50 歳代以上で「自治会活動」が第 1 位にあげられており、各年代ともに 3 割以上が参加したいと回答しています。「自治会活動」については、20 歳代で 5.3%と最も低く、30 歳代以上の各年代と比べても 15 ポイント以上低い状況にあります。また、30 歳代及び 40 歳代では「子育て支援」が第 1 位にあげられています。「子育て支援」については、50 歳代以上の各年代で 10%を下回り、20 歳代から 40 歳代までと比べて 10 ポイント以上低い状況にあります。20 歳代では「自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動」が第 1 位、「教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動」が第 2 位と、他の年代とは順位が異なる状況にあります。

図 7-6 今後参加したいコミュニティ活動（地域活動）・ボランティア活動  
（全体及び回答者の属性別）

	回答者数	合計	1. 自治会活動	2. 農協や商工会などを通じた活動	3. 老人クラブや女性活動の組織、青年活動組 織などを通じた活動	4. 自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動	5. 緑化や花づくりに関する活動	6. 自主防災や災害援助に関する活動	7. 交通安全に関する活動	8. パトロールなど防犯に関する活動	9. 通院介助など保健・医療に関する活動	10. 子育て支援に関する活動	11. 高齢者や障がい者に関わる福祉活動	12. 教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動	13. 青少年の健全育成に関する活動	14. 伝統芸能の保存に関する活動	15. 国内外との交流に関する活動	16. 名所案内など観光に関する活動	17. 募金や寄付、バザー等に関する活動	18. 地域づくりやまちおこしに関する活動	19. その他	20. 無回答	
全体	552	1,135	169	19	51	121	108	48	10	66	29	69	95	89	25	20	27	18	25	78	6	62	
	100.0	205.6	30.6	3.4	9.2	21.9	19.6	8.7	1.8	12.0	5.3	12.5	17.2	16.1	4.5	3.6	4.9	3.3	4.5	14.1	1.1	11.2	
〔性別〕	男性	263	548	99	9	19	58	41	5	40	8	22	39	51	11	11	14	8	5	44	4	25	
		100.0	208.4	37.6	3.4	7.2	22.1	15.6	13.3	1.9	15.2	3.0	8.4	14.8	19.4	4.2	4.2	5.3	3.0	1.9	16.7	1.5	9.5
	女性	285	576	69	10	31	61	67	13	5	25	20	47	55	37	13	8	13	9	20	34	2	37
	100.0	202.1	24.2	3.5	10.9	21.4	23.5	4.6	1.8	8.8	7.0	16.5	19.3	13.0	4.6	2.8	4.6	3.2	7.0	11.9	0.7	13.0	
無回答	4	11	1	0	1	2	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	
	100.0	275.0	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	
〔年齢〕	20歳代	19	40	1	2	1	6	4	1	0	3	0	4	4	5	1	1	0	2	1	3	0	1
		100.0	210.5	5.3	10.5	5.3	31.6	21.1	5.3	-	15.8	-	21.1	21.1	26.3	5.3	5.3	-	10.5	5.3	15.8	-	5.3
	30歳代	65	128	18	2	1	15	17	6	1	6	4	23	4	9	2	2	5	1	1	5	0	6
		100.0	196.9	27.7	3.1	1.5	23.1	26.2	9.2	1.5	9.2	6.2	35.4	6.2	13.8	3.1	3.1	7.7	1.5	1.5	7.7	-	9.2
	40歳代	79	152	17	0	2	17	13	5	3	8	4	19	14	13	4	2	4	6	1	10	2	8
		100.0	192.4	21.5	-	2.5	21.5	16.5	6.3	3.8	10.1	5.1	24.1	17.7	16.5	5.1	2.5	5.1	7.6	1.3	12.7	2.5	10.1
	50歳代	86	173	27	1	2	17	15	6	0	10	8	8	17	15	4	3	5	2	6	16	0	11
		100.0	201.2	31.4	1.2	2.3	19.8	17.4	7.0	-	11.6	9.3	9.3	19.8	17.4	4.7	3.5	5.8	2.3	7.0	18.6	-	12.8
	60歳代	202	427	69	9	27	44	43	20	3	21	8	12	37	33	8	6	7	4	14	34	1	27
		100.0	211.4	34.2	4.5	13.4	21.8	21.3	9.9	1.5	10.4	4.0	5.9	18.3	16.3	4.0	3.0	3.5	2.0	6.9	16.8	0.5	13.4
70歳以上	97	204	36	5	17	20	16	10	3	17	4	3	18	13	5	5	6	2	2	10	3	9	
	100.0	210.3	37.1	5.2	17.5	20.6	16.5	10.3	3.1	17.5	4.1	3.1	18.6	13.4	5.2	5.2	6.2	2.1	2.1	10.3	3.1	9.3	
無回答	4	11	1	0	1	2	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	
	100.0	275.0	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	

※上段：回答数、下段：比率（%）

#### (4) 市民参画・協働のまちづくりを進めるにあたり行政として必要なこと

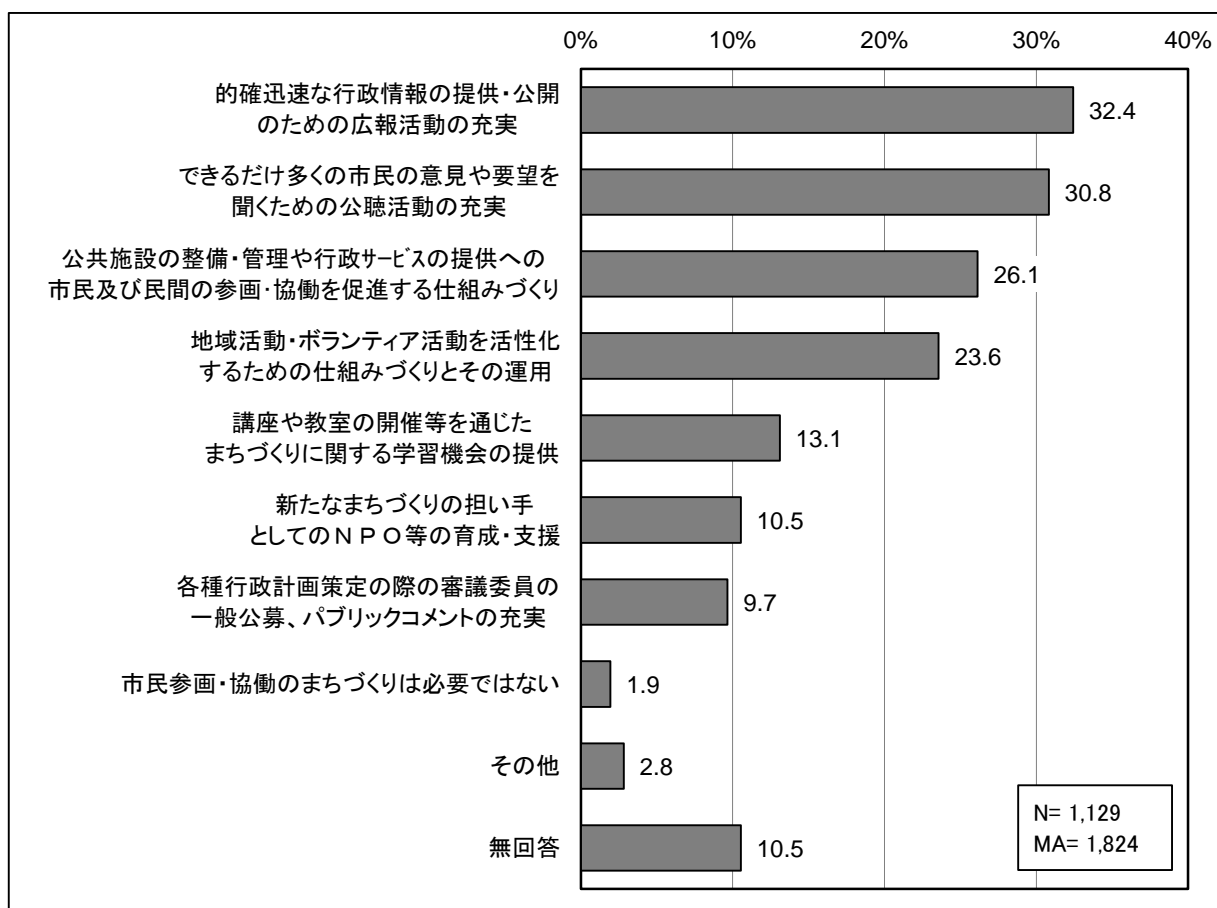
問 13) これからのまちづくりにおいては、より多くの市民の皆様が市政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「市民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマのひとつとなります。あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるにあたり行政として何が重要だと思えますか。(2つまで○印)

##### －「広報活動の充実」と「公聴活動の充実」がいずれも30%台で高い－

<全体>

- 「的確迅速な行政情報の提供・公開のための広報活動の充実」が32.4%で最も高く、次いで「できるだけ多くの市民の意見や要望を聞くための公聴活動の充実」の30.8%、「公共施設の整備・管理や行政サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり」の26.1%の順となっています。

図7-7 市民参加・協働のまちづくりを進めるにあたり必要な行政



<回答者の属性別>

○ 年齢別でみると、いずれの年代も「広報活動の充実」、「公聴活動の充実」、「市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり」、「地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくりとその運用」が上位4位までを占めています。一方、年代によって傾向が異なるものとしては、「各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募、パブリックコメントの充実」が20歳代から50歳代までは12.0%以上であるのに対し、60歳代以上の年代では7%程度にとどまります。また、「講座や教室の開催等を通じたまちづくりに関する学習機会の提供」及び「新たなまちづくりの担い手としてのNPO等の育成・支援」では、特に40歳代で最も低いといった特徴があります。

図7-8 市民参加・協働のまちづくりを進めるにあたり必要な行政  
(全体及び回答者の属性別)

	回答者数	合計	1. 的確迅速な行政情報の提供・公開のための広報活動の充実	2. 聴活動の充実 できるだけの市民の意見や要望を聞くための公聴活動の充実	3. 講座や教室の開催等を通じたまちづくりに関する学習機会の提供	4. 地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくりとその運用	5. 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募、パブリックコメント（ホームページ等を通じた住民意見の募集）の充実	6. 公共施設の整備・管理や行政サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり	7. 新たなまちづくりの担い手としてのNPO（民間非営利組織）等の育成・支援	8. 市民参画・協働のまちづくりは必要ではない	9. その他	10. 無回答	
全体	1,129 100.0	1,824 161.6	366 32.4	348 30.8	148 13.1	266 23.6	109 9.7	295 26.1	119 10.5	22 1.9	32 2.8	119 10.5	
〔性別〕	男性	539 100.0	884 164.0	183 34.0	177 32.8	66 12.2	123 22.8	52 9.6	148 27.5	60 11.1	14 2.6	42 3.5	76 7.8
	女性	582 100.0	927 159.3	182 31.3	170 29.2	79 13.6	141 24.2	55 9.5	145 24.9	58 10.0	8 1.4	13 2.2	76 13.1
	無回答	8 100.0	13 162.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 -	0 -	1 12.5
〔年齢〕	20歳代	69 100.0	114 165.2	19 27.5	24 34.8	8 11.6	22 31.9	10 14.5	16 23.2	9 13.0	0 -	1 1.4	5 7.2
	30歳代	130 100.0	210 161.5	45 34.6	45 34.6	16 12.3	21 16.2	18 13.8	38 29.2	12 9.2	2 1.5	4 3.1	9 6.9
	40歳代	158 100.0	249 157.6	55 34.8	47 29.7	14 8.9	39 24.7	19 12.0	40 25.3	14 8.9	2 1.3	8 5.1	11 7.0
	50歳代	164 100.0	263 160.4	52 31.7	42 25.6	18 11.0	34 20.7	20 12.2	54 32.9	18 11.0	6 3.7	10 6.1	9 5.5
	60歳代	349 100.0	585 167.6	120 34.4	104 29.8	58 16.6	97 27.8	23 6.6	100 28.7	39 11.2	6 1.7	4 1.1	34 9.7
	70歳以上	250 100.0	388 155.2	73 29.2	84 33.6	31 12.4	52 20.8	17 6.8	45 18.0	26 10.4	6 2.4	5 2.0	49 19.6
	無回答	9 100.0	15 166.7	2 22.2	2 22.2	3 33.3	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 -	0 -	2 22.2

※上段:回答数、下段:比率(%)

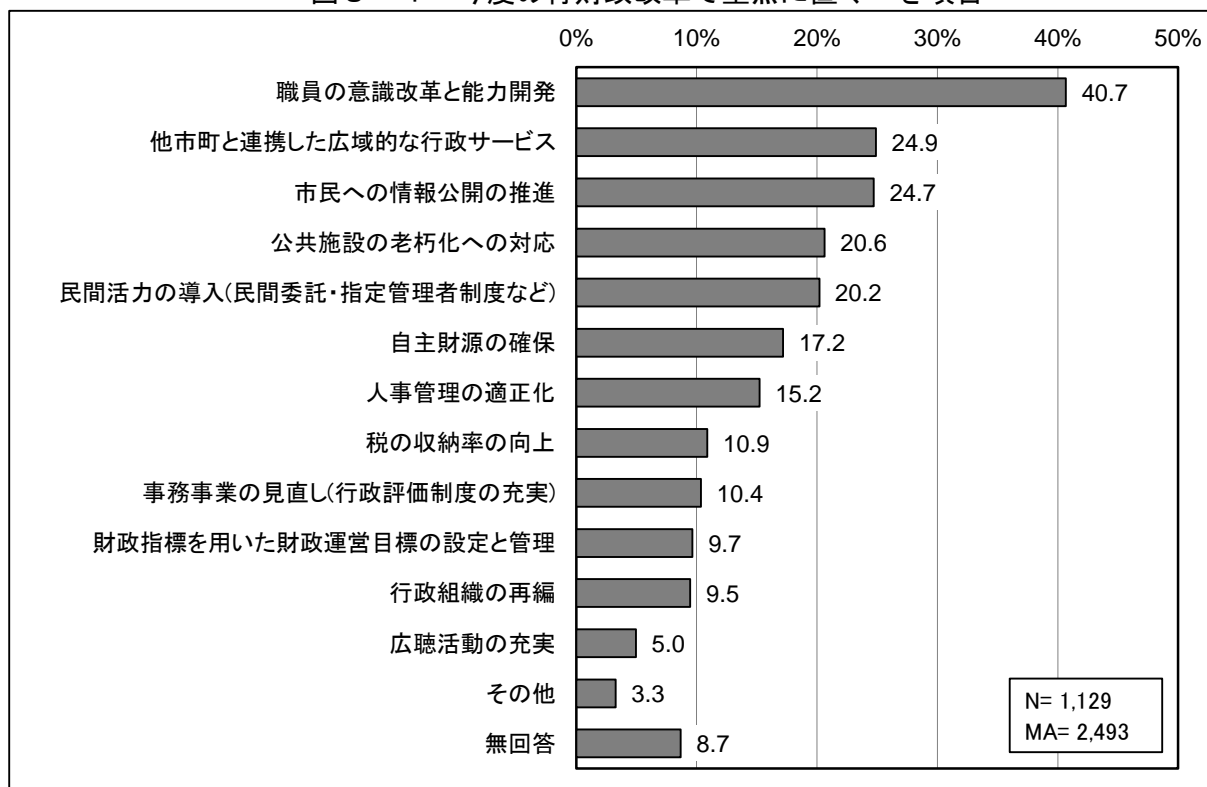
問 14) 日高市はこれまで積極的に行財政改革を進めてきましたが、あなたは、今度の行財政改革で重点を置くべき項目は何だと思えますか。(3つまで○印)

－ 「職員の意識改革と能力開発」が 40.7%で突出している－

<全体>

- 第1位は「職員の意識改革と能力開発」が 40.7%で突出しており、次いで「他市町と連携した広域的な行政サービス」の 24.9%、「市民への情報公開の推進」の 24.7%の順となっています。
- 性別でみると、いずれも第1位は「職員の意識改革と能力開発」でそれぞれ約4割を占めていますが、男性が 43.0%、女性が 38.3%とやや男性の方が高い状況にあります。第2位及び第3位は、男性がそれぞれ「市民への情報公開の推進(26.9%)」、「民間活力の導入(25.2%)」が上位にあげているのに対し、女性はそれぞれ「他市町と連携した広域的な行政サービス(28.9%)」、「公共施設の老朽化への対応(22.9%)」と順位が異なる状況にあります。

図 8-1 今度の行財政改革で重点に置くべき項目



<回答者の属性別>

○ 年齢別で見ると、30歳代を除く全ての年代で「職員の意識改革と能力開発」が第1位となっていますが、30歳代では「他市町と連携した広域的な行政サービス」が第1位にあげられています。また、全体で上位4位までにあげられた項目は、20歳代から40歳代までの年代と50歳代以上の年代とで、やや回答の傾向に違いが見られます。「職員の意識改革と能力開発」については、50歳代以上で4割を超す一方、20歳代から40歳代までは3割程度にとどまっており、10ポイント程度の差があります。「他市町と連携した広域的な行政サービス」、「市民への情報公開の推進」、「公共施設の老朽化への対応」については、20歳代から40歳代まではそれぞれ25～30%程度を占めていますが、50歳代以上では25%未満にとどまっています。

図8-2 今度の行財政改革で重点に置くべき項目  
(全体及び回答者の属性別)

	回答者数	合計	1. 行政組織の再編	2. 人事管理の適正化	3. 職員の意識改革と能力開発	4. 民間活力の導入(民間委託・指定管理者制度など)	5. 事務事業の見直し(行政評価制度の充実)	6. 財政指標の設定と管理	7. 自主財源の確保	8. 税の収納率の向上	9. 公共施設の老朽化への対応	10. 市民への情報公開の推進	11. 広聴活動の充実	12. 他市町と連携した広域的な行政サービス	13. その他	14. 無回答	
全体	1,129 100.0	2,493 220.8	107 9.5	172 15.2	459 40.7	228 20.2	117 10.4	109 9.7	194 17.2	123 10.9	233 20.6	279 24.7	56 5.0	281 24.9	37 3.3	98 8.7	
〔性別〕	男性	539 100.0	1,238 229.7	64 11.9	80 14.8	232 43.0	136 25.2	64 11.9	57 10.6	66 12.2	98 18.2	145 26.9	28 5.2	111 20.6	22 4.1	30 5.6	
	女性	582 100.0	1,237 212.5	42 7.2	90 15.5	223 38.3	92 15.8	52 8.9	52 8.9	87 14.9	57 9.8	133 22.9	132 22.7	28 4.8	168 28.9	15 2.6	66 11.3
	無回答	8 100.0	18 225.0	1 12.5	2 25.0	4 50.0	0 -	1 12.5	0 -	2 25.0	0 -	2 25.0	0 -	2 25.0	0 -	2 25.0	
〔年齢〕	20歳代	69 100.0	152 220.3	4 5.8	11 15.9	22 31.9	12 17.4	3 4.3	8 11.6	11 15.9	7 10.1	21 30.4	21 30.4	11 15.9	18 26.1	0 -	3 4.3
	30歳代	130 100.0	280 215.4	9 6.9	17 13.1	37 28.5	22 16.9	10 7.7	16 12.3	35 26.9	14 10.8	33 25.4	36 27.7	4 3.1	38 29.2	4 3.1	5 3.8
	40歳代	158 100.0	349 220.9	17 10.8	27 17.1	53 33.5	30 19.0	11 7.0	14 8.9	34 21.5	13 8.2	40 25.3	41 25.9	11 7.0	46 29.1	6 3.8	6 3.8
	50歳代	164 100.0	346 211.0	17 10.4	25 15.2	70 42.7	28 17.1	21 12.8	9 5.5	30 18.3	13 7.9	35 21.3	37 22.6	3 1.8	39 23.8	8 4.9	11 6.7
	60歳代	349 100.0	797 228.4	26 7.4	59 16.9	160 45.8	87 24.9	42 12.0	36 10.3	57 16.3	48 13.8	55 15.8	86 24.6	15 4.3	84 24.1	8 2.3	34 9.7
	70歳以上	250 100.0	549 219.6	33 13.2	31 12.4	112 44.8	49 19.6	28 11.2	26 10.4	25 10.0	28 11.2	48 19.2	55 22.0	12 4.8	55 22.0	11 4.4	36 14.4
	無回答	9 100.0	20 222.2	1 11.1	2 22.2	5 55.6	0 -	2 22.2	0 -	2 22.2	0 -	1 11.1	3 33.3	0 -	1 11.1	0 -	3 33.3

※上段:回答数、下段:比率(%)

問 15) 日高市では、昭和 55 年 12 月に町制 25 周年を記念して、市の「花(ハギ)・木(モクセイ)・鳥(カワセミ)」を制定し、自然愛護、緑化及び愛鳥の思想の普及に資するため、市の象徴として、PR してきました。

制定から 30 余年が経過するなか、特に「花」につきましては、近年、巾着田の曼珠沙華が 500 万本を超えるなど、全国的にも日高市のイメージとして定着しつつあります。市の「花」を「曼珠沙華」にすることで、さらなる観光 PR につながることも考えられます。

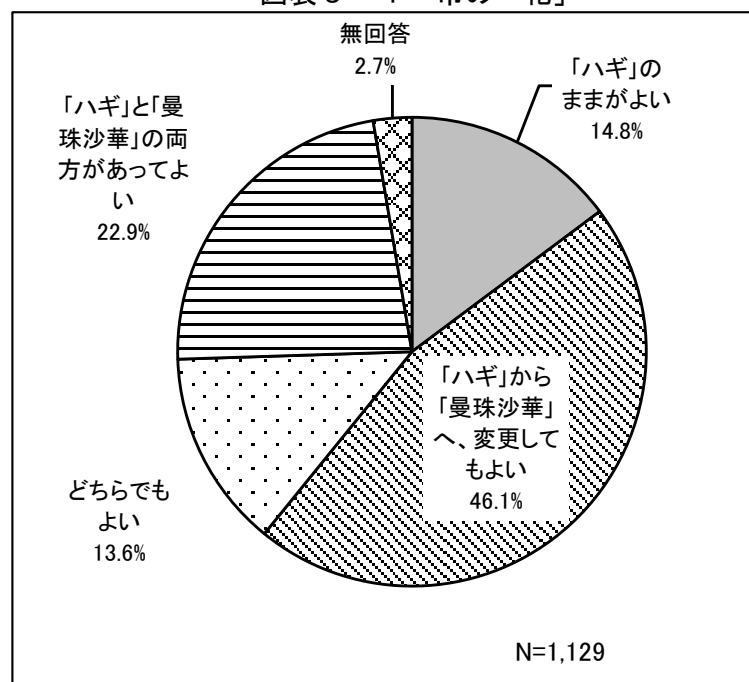
あなたは、市の「花」を「曼珠沙華」にすることについてどのように思いますか。(1つに○印)

－全ての地区で「『ハギ』から『曼珠沙華』へ 変更してもよい」が  
約 4～5 割を占め最も高い状況－

<全体>

○ 全体では、「『ハギ』から『曼珠沙華』へ、変更してもよい」が 46.1%で最も高く、次いで「『ハギ』と『曼珠沙華』の両方があってよい」の 22.9%、「『ハギ』のままがよい」の 14.8%の順となっています。変更してもよいという人の割合と、両方あってよいという人の割合とは、20 ポイント以上の差がある状況にあります。

図表 9-1 市の「花」



<回答者の属性別>

- 年齢別でみると、「『ハギ』から『曼珠沙華』へ、変更してもよい」という人は、20歳代から40歳代までは50%以上を占めているのに対し、50歳代以降は40%代にとどまり、年齢の若い世代の方がやや高い割合を占めています。一方、「『ハギ』のままがよい」という回答は、20歳代から30歳代で10%を割っているのに対し、40歳代以上は10%を超えており、特に60歳代で最も高い割合を占めています。
- 居住地区別でみると、全ての地区において「『ハギ』から『曼珠沙華』へ、変更してもよい」が最も高く、特に地区内に巾着田曼珠沙華公園が位置する高麗地区では52.7%で半数を超えています。

図表9-2 市の「花」（全体及び回答者の属性別）

		合計	1. 「ハギ」のまま がよい	2. 「ハギ」から「曼 珠沙華」へ、変 更してもよい	3. どちらでもよい	4. 「ハギ」と「曼珠 沙華」の両方が あつてよい	5. 無回答
全体		1,129 100.0	167 14.8	520 46.1	154 13.6	258 22.9	30 2.7
〔性別〕	男性	539 100.0	79 14.7	256 47.5	79 14.7	113 21.0	12 2.2
	女性	582 100.0	87 14.9	262 45.0	73 12.5	144 24.7	16 2.7
	無回答	8 100.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0
〔年齢〕	20歳代	69 100.0	3 4.3	40 58.0	11 15.9	15 21.7	0 -
	30歳代	130 100.0	11 8.5	67 51.5	14 10.8	36 27.7	2 1.5
	40歳代	158 100.0	20 12.7	79 50.0	22 13.9	35 22.2	2 1.3
	50歳代	164 100.0	28 17.1	70 42.7	26 15.9	39 23.8	1 0.6
	60歳代	349 100.0	65 18.6	160 45.8	38 10.9	76 21.8	10 2.9
	70歳以上	250 100.0	39 15.6	101 40.4	41 16.4	56 22.4	13 5.2
	無回答	9 100.0	1 11.1	3 33.3	2 22.2	1 11.1	2 22.2
〔居住地区〕	武蔵台・横手台地区	209 100.0	32 15.3	99 47.4	34 16.3	39 18.7	5 2.4
	高麗地区	186 100.0	25 13.4	98 52.7	27 14.5	33 17.7	3 1.6
	高麗川地区	210 100.0	25 11.9	103 49.0	26 12.4	52 24.8	4 1.9
	高根地区(高麗川南)	136 100.0	26 19.1	60 44.1	18 13.2	29 21.3	3 2.2
	高萩北地区	156 100.0	19 12.2	68 43.6	25 16.0	42 26.9	2 1.3
	高萩地区	216 100.0	38 17.6	88 40.7	22 10.2	59 27.3	9 4.2
	無回答	16 100.0	2 12.5	4 25.0	2 12.5	4 25.0	4 25.0

※上段:回答数、下段:比率(%)





## IV 自由意見欄

ここでは、アンケート調査票の最後に設けた自由意見欄に頂いたご意見を、日高市第5次総合計画の基本目標に基づく5分野に分けて掲載しています。なお、一つの自由意見欄に、複数の分野に関連する意見を頂いている場合は、分野ごとに分けて掲載しているため、以下に示した回答数(件)は、回答者数(人)とは異なります。

また、自由意見は原則として原文のまま全てを掲載することとしていますが、不適切と思われる用語については伏字とするか、伏字とすることで意味が通じなくなる場合には、最小限の範囲において言い換えを行っています。特定の個人・企業等を誹謗・中傷する内容については文章そのものを削減しております。

### <自由意見欄に寄せられた分野別の回答件数>

#### 日高市第5次総合計画の基本目標に基づく分類

目標	分野	回答数 (件)	割合 (%)
基本 目標1	自然環境	32	3.8
	地球温暖化対策	2	0.2
	歴史・文化	5	0.6
	<b>小計</b>	<b>39</b>	<b>4.6</b>
基本 目標2	子育て支援	29	3.4
	高齢者福祉	55	6.5
	障がい者福祉	1	0.1
	健康づくり・医療福祉	18	2.1
	地域福祉	13	1.5
<b>小計</b>	<b>116</b>	<b>13.8</b>	
基本 目標3	学校教育・青少年育成	15	1.8
	生涯学習	36	4.3
	男女共同参画・多文化共生	2	0.2
	<b>小計</b>	<b>53</b>	<b>6.3</b>
基本 目標4	都市整備	83	9.9
	道路・交通	167	19.8
	防災	14	1.7
	防犯	31	3.7
	循環型社会	20	2.4
	生活環境	42	5.0
	コミュニティ	13	1.5
<b>小計</b>	<b>370</b>	<b>43.9</b>	
基本 目標5	商工業、企業誘致	56	6.7
	観光	34	4.0
	農林業	8	1.0
	<b>小計</b>	<b>98</b>	<b>11.6</b>
行財政 運営	行財政	97	11.5
	協働	3	0.4
	<b>小計</b>	<b>100</b>	<b>11.9</b>
追加	若者の定住促進	11	1.3
	市の花	5	0.6
	アンケートについて	18	2.1
	その他	32	3.8
<b>小計</b>	<b>66</b>	<b>7.8</b>	
<b>合計</b>		<b>842</b>	<b>100.0</b>

## 基本目標 1

自然環境	
1	高麗地区の自然が好きです。日和田山巾着田の四季折々の自然の中に居ると素晴らしく、生きる勇気を頂いております。何時も環境整備に感謝しております。ありがとうございます。
2	高麗地区の自然が好きです。日和田山巾着田の四季折々の自然の中に居ると素晴らしく、生きる勇気を頂いております。何時も環境整備に感謝しております。ありがとうございます。
3	良い事は空が青く、空気が澄んでいる事。
4	私は、日高に住むようになって24年です。空気、水の良い事は自慢です。
5	現在の古民家新井家住宅は、平日、数人のお客様位で、光熱費・人件費が無駄のように思えます。特に見る物も無く、外からの見学で何の意味も無い。また、高麗の資料館も無駄のように思います。もっと内容を充実してもらいたい。高麗の郷のお風呂も、利用している人は極一部で、毎日満車状態。回数券は月何回とか、年何回とか利用券を発行し、日高市民大勢の人に利用してもらいたい。
6	高麗地区に在る日和田山途中のロッククライミングの場所はよく事故があり、その都度、ヘリコプターを使い、税金の無駄遣い。迷惑。それに、使用する人は道路側に駐車して、他の市町村から来て何の利益も無いので、柵を作り侵入禁止にしてほしい。もしそれでも利用、事故を起こした場合は、自己負担とするように警告する等、手段をとってほしい。 書いても無駄かな。
7	日照時間が長く、周りにも山々が連なり、住む場所としては素晴らしい。
8	最近、巾着田周辺で、いろいろな工事をしているようですが、きちんと環境調査をして、サワガニや珍しい川魚等が減びないようにしてほしいです。見た目だけを綺麗に整備しても、失うものの方が大きいのでは意味がありません。先の工事の後、カワセミの姿が途絶えたと聞いています。関係者はご存じなのでしょうか。
9	この度、高麗地区の新井家住宅が、重要無形文化財になりましたが、昔からこの家を知っている私は、改築前の古い家を良く知っておりました。市は、無駄な買い物を議員の力で買わされ、何億という税金を使って改築しました。これは、まさに税金の無駄です。
10	日和田山に、自然の植物を増やしてほしい。
11	私は、日高高校の近くに10年程住んでおりますが、この10年で周りに家が急増し、緑の少ない殺風景な状況になってきています。公園を造る計画はあるようですが、一つ心配している事があります。それは、野鳥（特にキジ）です。数年前までは「ケンケン」と元気な鳴き声が聞こえていましたが、最近、耳にしていません。是非とも、キジやその他の野鳥と共存出来る環境のまちづくりをして頂きたいと願います。キジが、この土地で絶滅しないように保護、または、早急に公園等、優先して造って頂きたいと願う、住人の声です。
12	自然環境 ・日和田山の観光整備（高齢者でも利用出来る）。 ・野鳥観察ハウス設置。 ・お隣（飯能市、日高市、境に観光スポット共同で立ち上げる）。

13	巾着田の河原に、重機械が入っているのを見掛けるが、キャンプ場の整備は必要な事と思うが、川原をかき回す事は、自然に合わない気がする。
14	自然が豊かで伝統のある日高市は、どんどん他の市との交流を増やし、地域活性化をしてほしいと思います。
15	35年前、団地を見に来た時、高麗駅で一斉に蝉が鳴いていて感激しました。移って来て、水田に苗が風に揺れていて、ツバメが幾度も玄関に巣を作り、巣立って行きました。もう来る事は無くなりました。馬引沢の方では、カッコウが鳴くと聞きました。カッコウの声も聞きたいなと思いますが、どんどん変わってしまうのは、とても寂しいです。
16	市内各所には、いまだ良好な雑木林や丘陵地二次林（杉・檜以外）が残り、優れた自然的景観と町並の調和を演じている。これらの市の資産を、まちづくりに活かす知恵を出す事が求められているのでは。定番の補助事業・規制・誘導策以外の日高独自のアイデアで、日本中に誇れる手法・成果を、本気で考えて頂きたい。「前例が無い」からというのは駄目。創造力が試されます。
17	美しい自然を守り、発展させる事。日高市の強みは自然と歴史遺産があることで、これを維持し、発展させていく事が一番重要な課題ではないかと思います。巾着田は成功例だと思います。
18	日高市美術家協会に所属する者ですが、昨秋、市の持家である新井家住居で展示を致しました。その時、出品料として支払って展示を致しましたが、何か納得いかない気がしています。修理が多額に支出したと言ひ、私たちに出品を促して集金をするのは、おかしいような気が致します。客で見える方々からも、ほんの10分位の間に駐車料金も取られ、不服を言う方も居ました。他県から見える方も多く、曼珠沙華の時期で駐車場も思うように入れず、観光客も戸惑っています。何か良い方法を考えてください。日高市美術家協会に展示中に付、無料駐車場を、ほんの少しのスペースを配慮して頂きたいと思います。また、展示料金も無料にすべきと考えます。多くの方の意見です。失礼致しました。
19	日高市は、自然環境に恵まれていると思います。是非、この自然を何時までも残して頂きたい。不必要な発展は望みません。
20	私は、日高市に引っ越して3年になります。生まれは東京で34年間、その後、狭山市で32年間住んでいました。この町の印象は、人が少なく静かな町です。その足りなさはありますが、落ち着いた環境です。特に山や川が身近に在り、自然が多く快適です。地元の人々も素朴な人が多いですね。
21	鹿や猪等が近所まで降りてきていると良く聞いたりします。車にひかれていたというのも聞くので心配である。
22	良くドライブ（旅行）に行くのですが、町中・村中、花だらけという光景を見ます。日高市も随分、土地が在るようですが、あまり花を見ない。ひまわり畑・コスモス畑・ポピー畑等。巾着田だけでなく、もっと町中、花だらけにしたいですね。
23	せっかく自然があるのだから、もう少し整備してみてもは。
24	活動とか、あまりよくわからないのですが、アンケートを読んで、いろいろな事を行っているんだと思いました。また、木・花等、まだまだ日高に自然が残っているので嬉しいです。これからも宜しくお願い致します。

25	昨今、スーパー等で輸入野菜や果物が多く、地場産の物を探すのが一苦勞。地産地消の農産物等、日高の良い自然環境の中で育った野菜をと思っていたのに、旭ヶ丘・森戸新田・栄新田等の乱開発で、田園風景が壊れたのが残念。
26	自然破壊について、巾着田は、過去にも汚職の為、荒地化したものを、現在の公園化したものですが、昔を知る者にとっては、あまりに人工物が多く、作為的です。自然の里山風景、絶滅してしまった水棲昆虫、シマドジョウ等が棲息出来、自然の植物が普通に生きられる環境にすべきだと思います。馬小屋は糞が風で飛び、とても不潔です。何とかならないものでしょうか。周辺、高麗川も清流とは言い難く、ヘドロやゴミで、とても水に入る気になりません。
27	日高市の売りは、自然と文化遺産。更なる保全と対外 PR を望みます。
28	日高市は、川越・飯能を中心円となる住環境としての発展だと思います。全国には、このような里山風景は少なく、大変に貴重だと思います。この財産を守り、発展を目指す事が必要です。
29	日高市は自然も豊かで、買い物の便も良く。大好きな町です。
30	山林所有者の下草刈りの実施をしてもらいたい。
31	最近、旧新井家の住居が、国の文化財に登録されたが、PR 不足のような感が否めない（あまり訪れる方を見掛けない）。
32	日高の良い所は、豊かな自然であると思うので、このイメージを活かした、エコを前に出した行政。太陽光であるとか、自然エネルギーを、もっと活用して行くようなイメージを対外的にアピールして、若い人がより多く、住民として定着してもらえるような工夫をしてもらいたい（生活費の軽減につながると思います）。モデル地区をつくってみたらどうでしょうか。

地球温暖化対策	
33	日高市を全国へ売り込むエコ計画。日和田山に膨大なパネル設置（自然を破壊せず）して、日高市の公共施設に電力供給。
34	ソーラーパネルの設置を広める為の政策を実行してほしいです。

歴史・文化	
35	高麗郡という歴史認識が、あまりに薄い。「お伊勢さま」は、伊勢神宮によって特色を打ち出している。日高市の職員は、そういう歴史の活用を考えた事があるのか。宗教のカテゴリーとして考えているのか。その辺りには期待していません。こりごりです。
36	日高市に住んで良かったと思うような施策を、お願いします。 ・文化事業の拡大（コンサート、展覧会、イベント等）。
37	歴史ある高麗神社での行事も、今以上に広く宣伝し、多くの人に感動してもらう事が必要だと思います。
38	市の歴史を知る。市の文化財や歴史についての全体像を知る方法。多くの市民が、愛着の持てる市になる為に。
39	自然や伝統文化については、美しく保存・管理された高麗神社・聖天院・巾着田や、そこで行われる行事も素晴らしいです。

## 基本目標 2

子育て支援	
1	子どもを産み、育てていくには高額な費用が掛かります。無料に出来たら、もっと若いお母さんたちも楽になり、少子化も無くなっていくのではないかと思います。これからの若い方たちの支援が大切だと思います。
2	普段の生活をしていくには特に困る事は無いですが、休日に家族で遊べるような施設は少ないかなとは思っています。また、最近、よく家を建てられる方が増えているように思います。埼玉で東京に近いこともあり、自然もあるので、子育てには良い環境なのかなと思います。
3	高麗駅・高麗川駅・高萩駅に一時預かりの託児所を設置し、朝（出勤前）預け、保育園に連れて行く時間の節約、帰りは遅くなる人は保育園に直接引き取りに、そうでない人は駅にて子どもを引き取る。日高市に職場が沢山在れば、直接、保育園に預けに行く方法もあるが、市外で働く主婦は、一分一秒を争うからです。
4	子育て支援、高齢者が生活しやすい町にしたい。
5	武蔵台も、年々、高齢化していて、昼間歩いている人は年配者が目立つ。我が家の息子たちが小・中学生の頃は子どもの数も多かったが、今はクラス数も少なく、寂しさを感じる。自然豊かなこの日高で、若い人が安心して子どもを産んで育てられるよう子育ての支援を強化して、活気のあるまちとなりますよう希望しています。住んで良かったと思える日高市となるよう願っています。
6	学童保育の充実を（孫を迎えに行って感じる事）。女性が働かないと生活が成り立たない時代となってきた。保育園・小学校のように、法律には無いが、子育て世代には必要になってきている。市独自で充実させる必要がある。人員の増加を始め、施設・設備の充実（特に遊び場の確保が不足している）。子どもは、遊びから生きる力を得ると言われている。部屋に閉じ込めてマンガ・ゲームでは、人間（活動）とならない。また、4・5・6年生も受け入れられる内容の学童保育も必要となってきた（鍵っ子でゲームだけさせては駄目だ）。検討課題である（祖父母が居る家庭は減少している）。
7	私は現在、子育て中です。児童室を週に1～2回利用させて頂いています。その他に、狭山市の児童館を利用しています。そこでは無料でリトミックや工作等、様々な教室を開いています。日高市でも、いろいろな教室やイベントがあると、子育て中のママは楽しく生活出来ると思います。あと、飯能市の児童室も利用出来たら嬉しいです。なぜか入間市・狭山市の方は利用出来るのに、日高市民は利用出来ないそうです。よろしくお願いします。
8	子育てについては充実していると思います（保育園の利用）。子どもが安心して遊べる場所や、学童保育を増やすなどしてもらえると、更に住みやすくなると思います。
9	子どもたちが安心して日高市に住めるよう、老人より若い方に目を向けてほしい。老人の町にしないでください。

10	子育てについて、まず、市の保育所について、保育士さん等は頑張られていると思いますが、民営に比べると、かなりの差があると感じる。出向等をして学ぶべきではないでしょうか。一つ一つの行事の取りくみ方が違いすぎる。両方通ってみて痛感した。もし今後、どちらが良いか聞かれたら、100%民営を薦めてしまうだろうと思う。
11	市内で赤ちゃんを産める産婦人科が無く、不便。若い人が住みづらいのでは。
12	子どもの受診が、近隣の市全てにおいて、窓口負担がないようにしてもらいたい。一部の限られた医療機関だけでは、毎月の申請書づくりが大変な上、公費の手帳を貰っている意味が理解し難い。
13	子どもが遊べる施設がほしい。雨の日でも。
14	子育てしやすい環境づくりに力を入れてほしいです。例えば、親（母親）の体調が悪い時、子どもを預かってくれる場所や仕事の時に預かってくれる所（保育園は一杯なので）。
15	増田寛也座長の衝撃的な人口減少予測を知り、驚いた。日高市も、このままでは例外ではない。若い女性をつなぎ止められないと、人口減少に陥るらしい。その為にも、現在、共働き世帯が多い中、女性が活躍しやすいような企業誘致（圏央道のインターが市に在る事は有利）と、小学生までの保育児童の世話を、元気な老人パワーの活用（老人に小遣い程度出せば良い）、更に、市内3駅（高麗・高麗川・高萩）周辺の活性化の為の再開発が必要である。
16	保育園探しも、どの園にも待機がどれだけ居るかも数字として提示されない。他の市では、HPを見れば直ぐにわかります。
17	少子高齢化及び過疎化。何所の市町村も共有する問題だと思います。
18	子どもの医療費が無料である事。
19	子育てしやすいまちづくりに、率先して力を入れて頂きたいです。子どもの人口増加が、未来の日高市を明るくすると思います。
20	保育所の延長保育時間が増えると、働きやすいのだが。
21	子育て・教育に関しては、本当に酷いと思います。これだけ子どもが増えているのに、学童が土曜日4:00までなんて、あり得ません。働いている人は土日関係ありません。時間も。保育園・学童それぞれの時間など違いますが、本当に必要な人が入れるような対策を。必要時は、日曜もあって良いと思います。保育園も考えてほしいです。少ないと思います。また、3人目は上の子が中学生であったとしても、保育園代をただにする等、他の市がやっている事を真似してほしいです。
22	公立の幼稚園が無いので、教育費が凄く掛ります。共働きでないと厳しい状況で、2人目を産む決心が付きません。不安を無くす為に、スムーズに入所出来る保育所の設置。幼稚園の保育費補助の拡大を希望します。このままでは子どもが減り、市の元気も無くなると思います。今、産もうか悩んでいる人が、安心して産める環境を早く整えないと、手遅れになると思います。
23	夫婦共働きが増えてきているのに、学童保育室のお迎えが平日18:30、土曜日16時は早すぎる。しかも、土曜日や夏休み等、学校が休みの日は、朝8時からしか開室しない。働く家庭の事を考えていない。2人分しっかり税金も払っているのに。もっといろいろな意見を聞いてほしい。
24	家は、3人目がもう小学生になってしまったが、毛呂山町等は、3人目から保育料が無料になったり、子育てに対しての取り組みが進んでいる。日高市も見習ってもらいたい。少子化と言う割には、チャイルドシート購入の助成が無かったり、遅れていると感じる。

25	子どもの為の福祉が、他所の市町村より劣っているように思われます。もっと充実していかなければ、子どものいる人・若い人たちが移り住んで来ないように思われます。その点を見直してほしいと考えています。同じ市内に、自分の孫と一緒に生活したいと思いますが、なかなか踏み切れません。今後の市政に期待したいと思います。
26	子育て支援の更なる充実。もっと子どもの住みやすい環境づくり、育てやすい環境づくり、子育てしている親の働ける場を提供する等。
27	現在、子育て中ですが、日高市の方々は子どもに優しくして下さり、声を掛けてくれる方が多く、嬉しいです。児童室にも助けられています。しかし、保育所の待機児童の解消と老朽化への対応は、お願いしたいです。幼児や子ども向けの体操教室等があると良いと思います。
28	段々と高齢化が目立っていますが、今後、住んで行く為に、子どもたちを大切にしていかないと、どんどん出て行ってしまおうと思います。子どもたちが遊べる場所、育てられる環境（親たちが働ける場所、働いている間、預けられる場所）を充実してほしいと思います。宜しく申し上げます。
29	まちに児童館や図書館（分館）が無いことに違和感を感じます。豊かな自然環境があっても、安心して遊ぶ事が難しいご時世、子どもたちが安心して、主体的に遊べる場が必要ではないでしょうか。公園もほとんど無い為、子どもが集まる場がありません。

高齢者福祉	
1	高齢化社会に向けて、福祉・医療環境の充実を。
2	武蔵台地区は、高齢化・少子化が進むに伴い、開発当初に比して、生活環境の悪化・変化してきている。是非、年寄りに優しい施策を講じてほしい。
3	老齢の年金から税金やら保険料等を引かれ、残金が少なく、生活面が苦しくなり、希望も夢もありません。お金があって、初めて心の豊かさも生まれるし、人々の思いやりも生まれると思います。老人への思いやりがある日高市にしてください。
4	高麗・武蔵台地区は高齢の方が多く、買い物に不便している方が多く居らっしゃいます。スーパーも無いです。遠いですし、足となるべき交通サービスを、これから作って頂きたいです、その人の目線でしっかりと。これからは高齢化が多く進みます。市内バス等、サービス・宅配・商業サービスが最大の問題です。
5	日高市は、福祉に対してはとても充実しているほうだと思いますが、いろいろな手続きをする時、高齢者の方には大変だと思います。私は、祖母や独身の叔父の手続きをいろいろしてきましたが、高齢者の方には難しいと感じました。きっと、受けられるサービスを受けないでいる人が居ると思います。高齢者だけの世帯や独り世帯の方へ、代理で手続きをしてあげられるようなサービスがあっても良いのでは。
6	武蔵台に移住して25年が経過しています。当時と比較して、高齢化が急速に進んでおります。私も70代になりますが、今後の医療・生活環境（買い物不便）を、市は具体的にどう考えているか、具体的・定期的に周知してもらいたい。
7	障がい者や病気の人、高齢者の生活サポート（病院付き添い、見守り、相談受付窓口等）を、充実させてほしいです。
8	介護施設充実。特に特養ホーム。

9	<p>60歳で定年退職しましたが、他市への就労だったので、日高市行政の事が良くわかっていません。</p> <p>高齢化に伴い、今までの介護の仕事を活かし、医療や介護保険の利用を促していけるボランティア等があれば、参加してみたいと思います。</p> <p>広報は読んでいるのですが、参加しやすい紙面を参考にしていきます。</p>
10	<p>独居老人の把握を、お願い致します。</p>
11	<p>高齢で一人暮らしの家庭が増えています。私自身もそうですが、今のところ健康には大した問題は無く、地域での公民館等で趣味の仲間と楽しんで暮らす事が出来、感謝しています。</p> <p>家事について、天井等、高い所の掃除や網戸・ベランダ等、体力と危険が伴う場所、パソコン等、電気製品の取扱等に困った時、気軽にお手伝いを頼めると良いと思っています。</p>
12	<p>高齢になると、市の生涯学習等、ボランティアの参加・協力が無理となります。</p> <p>自分の生活、健康の管理（孤独）。</p> <p>人と人との触れ合いの場（談話室）が近くにあったらと思います</p>
13	<p>高齢になって、今までに感じなかった身体の不調や疾病等で、今後の生活に大きな不安を覚えるにあたり、介護の問題や施設充実を強く望む。</p> <p>自宅介護医の巡回診療サービスの取り組みを希望します。</p>
14	<p>本当に市民の為の介護施設なのだろうか。私は、介護施設でのボランティア活動をしています、きちんと介護者に対応していない所も在り、また、営利に関心が高いと思える所も在って心配である。介護は、損する事はないという風評があるが、実態を知りたい。市の強い関与を望む。</p>
15	<p>今住んでいる所では、住人（夫婦）の人たちが毎朝6:30分ラジオ体操を実施しています。健康の為に自分たちが進んで頑張っています。自分たちで出来ることを続けていく健康づくりです。</p>
16	<p>一人住まいが増えると思いますので、これを手助けして、安心して住める市政を望みます。</p>
17	<p>今後、ほとんどの市町村が少子高齢化で、高齢者へのサービスは、健康の不自由な方へ重点を置き、やはり東京への行き来の便利さ、土地の安さを見すえて頂きたい。人口の減少にならないよう、定住者・企業が沢山来れば財政も変る。これといった大きな特徴のある町ではないが、自然もあり、とにかく土地が在る。この辺りは都会には無く、また、近年の流行にも合ってきた。言い方は良くないが、田舎には田舎の良さがあり、無理する必要はない。都会が良い人は都会に勝手に出て行く。「住む」ということは、もっと深いと思う。「静かな所で暮らしたい。でも、都内にも出たい」なら、交通の便、道路整備を良くすれば、素晴らしい町だと思う。定年退職された方が、もっと働ける、活躍できるよう、取り組むべきだ・これからは、俗に言う「女性・老人・ロボット」の活躍なしには厳しくなってくる。女性は、子育てに時間を取られてしまう方も多く、難しいところもある。ロボットもコスト等々なら、やはりベテランの力を使わないのは、今の時代にも合っていない。これから高齢化が進む中で、早めの対策をお願いしたいし、町の発展は、「働きたい」という高齢パワーに比重は増えたと思う。</p>
18	<p>高齢化社会に対応し、高齢者が歩いて買い物出来るような環境づくり等が望まれます。</p>
19	<p>高齢者に配慮したサービスや商業や買い物の利便性（場所によって近くに店や商店が無い）が悪く、年寄りが買い物難民になりかねない恐れがある場所が在る。この辺を、もう少し日高市は目を向けて整備してほしい。そうすれば、他の場所からの移住者や企業が増えて、税収が増えるばかりではなく、市も明るくなり、活性化していくのではありませんか。</p>



20	老後を安心して暮らしていきたい。
21	普段、家に居る高齢者（年金生活者）が、働くとはいかないまでも、気軽に参加出来る有償のボランティア（例えば、市内の環境整備や清掃等）があれば、コミュニティーも取れるし、良いのではないかと思う。
22	定年後、社会参加をしていきたいが、どのような事をして良いかわからない。
23	私は現在、主人の介護をしています。デイサービス・ショートステイ等でお世話になっていますが、家を留守にする事は出来ずにいます。主人を一人にはしておかず、自分の事はさせておいています。なるべく家で介護をしようと思っていますが、この先が不安です。
24	高齢者増加に伴う健康増進場所（お金を掛けずに）。河川の土手等を整備して歩く。草刈りは皆で行う。
25	いよいよ高齢化社会へと突入するにあたり、来年、介護保険制度も大きく変わろうとしています。そして、各市町村で、どのように対応していくのか、将来を見据えた体制作り、しっかり着手していかなくてはなりません。国の方針を待つのではなく、今からしっかりとした日高市のプランを検討し、モデルケースを作ろうくらいの気持ちで取り組むべき、重要課題です。介護予防事業と共に、高齢者同士が支え合える仕組みを推進して行ってほしいです。
26	福祉施設を造ってほしい。グループホーム等。
27	高麗川駅西口区画整理終了に伴い、管理地等が財政課に移管されたが、高齢者が使用している区画は、無料にしてほしい（ゲートボール、グランドゴルフ等）。
28	高根地区に住んでいます。周りを見回すと、子どもたちの姿が減り、高齢の方が増えてきています。生活の基盤であるスターの閉店により、買い物の不便が増えました。また、近くに買い物に出掛ける→ご近所の方との会話等が無くなり、高齢の方が家に閉じこもってしまいがちです。上記のような事が増えてきています。特に独身の方は、身体も気持ちも弱ってきてしまいます。行政と地域の皆様で、コミュニティ広場のような場所が出来たら良いなと思っています。赤ちゃんからお年寄りの方まで静かに、また、楽しく話せ、子どもたちの遊びを笑って見てもらえるような環境が出来たらと思っています。私の周りにも、そんな場所で、ボランティアで仲間になりたいと思っている人が多く居ます。 自分の傍に居る人が泣いていたらハンカチを貸し、笑っていたら一緒に笑い、転んだら手を差し伸べる、皆が、こんな気持ちになれるような地域にしていきたいと願います。
29	私は、2年前に娘の近くに来ました。生まれて何年も東京でした。東京は、やはり高齢者には、いろいろ（一人暮らし）心配りがあり、何かあったらと近くの連絡のリンも付けてくれました。日高市に引っ越して来ましたが、アパートの為、何の連絡も無しで、全くわかりません。町会も入っていないので、何一つ近所についてもわかりません。まして高齢者の一人暮らしの方々も沢山居ると思いますので、一人で亡くなる方も居るでしょうし、何か市でも考えてほしいです。昔は警察のパトロールが家を訪ね、確認をしていましたが、今はあまり東京でも無くなりましたが、民生委員の方が回ってきますが、日高市は、そのような事ありません。やはり、東京は住み良いです。東京に行きたい気持ちです。自然は良いですが。

30	<p>40年程住んでみて、予想以上に（期待以上に）発展の少ない市だったなと思う。一方で、不便ではあるが都心に程近く、自然の豊かな郊外（田舎）であり、都会と田舎の両方を味わって暮らせたと思う。ただ、巢立って、この地を離れた子どもたちが帰って来る事はない現在、老後生活が不安である。住民同士の連携や助け合いも限界がある。老後（終生）を託せる老人ホーム等の施設の充実・新設を希望する。いわゆる有料老人ホーム等は、都心からの転入も増え、若者の働く場所も確保出来るのではないだろうか。その場合、一時しのぎの安易（安価）なものではなく、民間の開発に任せるだけでなく、市政の取り組みで、豊かな老後を暮らせるまちづくりを考えてほしい。介護付老人ホーム入居を考えている昨今、市の姿勢次第では、住み慣れた日高で健康で死ぬまで暮らしたいと願っている。</p>
31	<p>高齢者を預かってくれる所、施設。40歳を超えてくると、子育てと親の介護が同時に来ます。どちらも大切ですが、自分の身体も大事です。どちらもきちんとお世話がしたくても、何かが犠牲になってしまいます。市政で、何か良い方法を考えてほしいです。</p>
32	<p>現在、高齢化が進むにいたり、65歳～75歳を中心とする人に、適正な仕事の導入を市が建立し、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①夜間の管理業務。</li> <li>②ゴルフ場に関連する作業。</li> <li>③コンビニ及びファミレスの深夜業務手伝い。</li> <li>④市内簡易運搬業務。</li> </ul> <p>通常一般価格、時給800～900円を、500～600円前後で、市・本人確認の上行い、活性化する事で、人も市も若返りを目指し、より楽しいまちづくりを。</p>
33	<p>高齢夫婦・独居の方が、年々増えています。お助け買い物ツアー市内循環ワゴン車を、午前午後各1回程度、高麗・高麗川・高萩地区毎に戸別訪問等、御用聞き活動で健康・安否確認も出来るのではと考えます。多少の経費負担は、市の税収を図る。</p>
34	<p>高齢化が進行する中、介護施設の不足が必至。都心に近い為、ニーズが必ずあり、空気の良い、アクセスが便利（圏央道も含め）な日高市は、施設を増やせば仕事も生まれてくる。介護施設自体は夢のある施設ではないが、長期高齢化を見すれば、先に手を付けた方が勝ち。未だまだ日高市の特徴を活かした施策で元気になる（活性化する）事は十分可能。</p>
35	<p>高齢者が年々増加しています。介護福祉を重点的に進めてもらいたい。</p>
36	<p>高齢者の市内交通手段として、バスの無料、または、優待乗車券の配布を御検討願います。</p>
37	<p>老人向けの簡便なスポーツ（軽い運動）施設が在れば良い。気軽に何時でも自由に出入り出来る屋内施設等。</p>
38	<p>少子高齢化及び過疎化。何所の市町村も共有する問題だと思います。</p>
39	<p>将来的には、車を持たなくても移動出来るまちづくりをしてほしい。高齢化に向けて。</p>
40	<p>今後、高齢者が増大して、活気が薄れてきます。老人施設が出来るとは思いますが、保育園とかの横（隣）に施設を造り、交流すると良いでしょう。老人は、子どもを見て心が温かくなるし、子どもは、老人を身近に見て、親しみを感じる事が出来ると思います。小学生・中学生・高校生に、それぞれの学校の行事として、老人施設を訪れて話をする。川をする。或いは歌を歌う。見せるダンスをする。レクリエーションをする。子どもたちに何か計画をさせても良いと思います。是非、実現する事を希望します。</p>

41	主人と2人、病気をしないよう、怪我をしないように気を付けながら、小さな幸福を見つけながら暮らしています。
42	老後の生活が大変不安です。児童手当はあるが、年々減らされる年金生活者には、何の手当でもメリットも無い。老後、安心して生活出来る日高市を望みます。
43	介護サービスで、手摺り等の取り付け申請の際、非常に煩わしく、苦勞した（時間が掛った）。業者も日高はと嘆いていた。近隣の市を見習って、もっとスムーズに事を運べるように勉強し、改善してもらいたい。
44	国は在宅介護を勧めたり、女性が仕事をするように言って、配偶者控除を無くそうとしています。これから年配者が増えていくし、認知症になる人も多くなると言われています。認知症の人在宅で看るのは、とても大変ですし、仕事を持つ事は出来ないと思います。身近な人が認知症になって介護をしているのを見ていて大変さを感じたので、公共の施設の増設とサービスの充実をしてほしいです。
45	全国的な高齢化の社会です。安心して歳の取れる日高市になってほしいです。介護サービス・施設等の、より一層の充実を図って頂きたいです。
46	我が家には、要介護者が居りますが、紙おむつを大量に使用します。紙おむつの補助金があると助かります。
47	シニア層の観光ボランティアガイドが、更に活躍していくと良いと思います。
48	少子化、高齢者対策が問題視される中、元気な高齢者が、毎日楽しい時間を過ごす事が出来る、集まれる会館（場所）が在ったらと思います。今、川越に西後楽会館が在り、日高市の元気な高齢者の方たちも良く利用していますが、バスの本数が少なく、天気の良い日は自転車で行っていますが、雨などの日は送り迎えをしています。交通の便が悪いと、だんだん億劫になってしまうようです。私たちは遠からず仲間に入れるわけですが、「笑顔」を忘れない日々であってほしいと願っています。社協だより、ひだまり等を拝見していても、各地域で予防対策等行っているようですが、日高市全体でも、介護する機会があっても良いのではないかと思います。空いている建物を利用してゲームをしたり、頭・手先等を動かす心と身体のバランス、机の上で考えるのではなく、高齢者一人一人の目線で、これからの日高市を考えてください。高齢者が居るから今の私たちが居るのです。歳を重ねる事は、平等に皆にやって来ます。生きがいあってこそ、心の安らぎが得られると信じています。
49	ひだかアリーナの中に、非常に対応の悪い人が居て、利用しづらい事があった。立場を超えた言動がないようにしてほしい。
50	健康年齢を引き上げる為の、いろいろな方面からの取り組みが必要だと思います。他県の自治体の取り組み等を視察したり、日高市に合った取り入れ方が必須。
51	高齢化が進み、独居老人が増えると思われます。国の方針で、在宅介護が進んで行くように思われますが、24時間の介護サービス、特に夜間の介護サービスが低料金で、充実できるような「しくみ」づくりを是非、お願い致します。
52	介護保険について、私だけかもしれませんが、あまり詳しく知りませんでした。自分自身が入院を体験して、ケアマネージャーさんとお話したりして、良きリハビリのアドバイスを頂き、現在、通所していて、日頃から自分自身勉強しておくべきだと思っている。

53	私共が、都内から日高に引っ越してから数十年経つが、川越線も1時間に1本から3本になり便利になったが、病院の数（人に見合う）、バス便等、いろいろ問題が広がって行く。私共も人にばかり頼らず、自分自身も何か活動をということで、地域のお助け隊に入り、活動を始めているが、自分の家にも介護を必要とする者が居るので、思うように活動出来ない。一人一人の力は少ないけれど、皆で力を合わせて、高齢者でもできることを少しずつ始めてみようと思っている。微力ながら、皆様に助けて頂いた分のほんの少ししかお返し出来ないと思うが、協力したい。
54	お年寄りの多くなった今現在、介護する側も歳をとったり、病気をしていたりして、思うように身体が動かない。精神的な負担も相当なものだ。老人ホーム入居を考えて、入りたい特養老人ホームに希望するといっぱいで、何年もの順番待ち。有料老人ホームが空いていても支払いが高く、とてもじゃないけど入れない。もっと特養老人ホームを増やしてほしい。本人や家族の健康を維持する為にも、是非お願いしたい。
55	子育て支援ばかり目立ち、高齢者へのサービスを期待する。

障がい者福祉	
1	障がいのある児童を普通学校で受け入れ、児童と保護者の選択肢を確保して下さっている事。この事ゆえに、他市から日高市に移り住んでいる家族の話を聞いた時は、「これはグッドニュース、灯火」との思いを深く致しました。

健康づくり・医療福祉	
1	耳鼻科が少ない。
2	小児科が少なく、市外の病院に行く事が多いので、小児科を増やしてほしい。
3	健康づくりの為にラジオ体操等、どこかの町のお年寄りが、なるべく病院へ行かないような体力づくり等、市で取り組んでほしい。歳をとってどこへも行く所が無く、家の中に閉じこもっている人が多く、足腰も弱くなり、身体を動かすと気持ちも健康になります。お金を掛けなくて出来る運動等を希望します。
4	医療機関の待ち時間が長い。
5	今、私たちは60歳代の夫婦2人暮らしです。日本の高齢化社会と歩みを共にします。先ず願う事は、健康で安心して暮らしていける生活を送れる事です。その為には、私たち自身も自分で自分の身体に気を付ける、地域の人々との交流を深めるという事は第一に考えますが、行政の方からも助言・サポートを、しっかりお願いしたいと思います。出来るだけ身体を動かし、病院に行かなくても良い体力づくりを心掛けたいと思います。
6	医療の充実。大きいクリニックばかりでなく、往診してくれる医院が在ると良いと思います。
7	病院を増やしてほしいです。夜間救急が、西部消防署の所が22時までというのがとても不便ですし、埼玉医大（毛呂山）しか無いのは、安心した保健医療充実とは言えないと思います。
8	国民健康保険未加入者でも、気軽に健康診断を受けられるように補助してほしいです。知人に聞くと、もっと医療関係が充実している町が在るそうです。
9	小児科を専門とした病院の計画
10	日高市においては、難病の方の相談窓口が無い。この近辺の市町村でもここだけでは。来年1月1日より法律が施行されるが、それに合わせて、是非、対策をとってほしい。

11	何と言っても病院が少なすぎます。小児科なんてほとんど無いので、結局、病院は市外を利用している人がほとんどです。
12	休日・夜間診療所が遠方の為、市内に造って頂きたい。
13	まちづくりに関係するかわかりませんが、年齢が年齢ですので、今一番心配している事は、病気になった時に、総合病院が日高市に無い事。また、認知症になった時にどうしたら良いか。今は夫婦2人、どうにか暮らしていますが。
14	耳鼻科・皮膚科の病院が少ないので、増やしてほしい。
15	休日医療の充実。埼玉大・旭ヶ丘病院に診察依頼の電話をしたが、取り込んでいるとの理由で断られた。やむなく飯能中央病院へ連絡し、受け入れられた。インフルエンザからの肺炎で二週間入院。事なきを得た。
16	市内に病院が少ない。特に小児科。
17	医療施設の充実。
18	他にお願いしたいのは、保健・医療について。若い女性は無料で風疹の予防接種を受けられるようにしてほしい。また、専業主婦への健康診断を案内したり（出来れば無料で）、人間ドックの補助を年齢を引き下げたりして、皆が何時までも健康で、楽しく生きられるようにしてほしい。いろいろ書きましたが、自然が溢れて綺麗な日高市が好きです。頑張ってください。

地域福祉	
1	医療機関に勤務しています。生活保護の方が受診されて、本当にそれが必要な家庭なのか、疑問に思う事があります。生活保護の方の認定は、適正なのでしょうか。もう一つ、一人親のカードを持っている方、子どもならわかります。成人の一人親サービスを受けている方の基準がわかりません。本人の保険証があり、収入があるのに、一人親のカードがあるので、窓口支払いが無料です。何だか腑に落ちません。
2	民生委員を変えてほしい。
3	民生委員の仕事とは、とても疑問に思っています。未亡人になって23年超ですが、民生委員が訪ねてきた事は一度もありません。まして確認の電話も無し。何をもって大丈夫、健在と言っているのでしょうか。年1回のアンケートだけです。他市の民生委員の活動を、お調べください。例えば、川越市・所沢市。
4	福祉サービスが充実していない。
5	武蔵台に住んでいた時は、年一回程度、民生委員が訪ねてきたが、こちらに住んで9年目に入るが、一回も訪ねてきた事が無い。以前居た所（東京都）では、年に数回連絡をしてくれていた。民生委員の仕事について、しっかり考えて行動するよう、指導出来ないものか。しっかりと働ける年代（30～50歳）に民生委員をお願いしていかないと、老人が多い地区は、これから先、困ってしまうのではないだろうか。
6	生活保護を受けている方の徹底した管理。

7	ボランティア活動について、広報（日高市）からの情報が、あまりにも少ない。例えば、福祉のボランティア活動の様々な情報を流して頂いて、行っている人、受付の方の話を載せるとか、或いは、環境ボランティアでは、こういった取り組みをして役立っているとか等、挙げたら沢山あると思いますので、考えてほしい。特に日高市の総務課の数名しか関わっていないのが、とても淋しい。
8	生活保護の細かなチェック、確実な履行。
9	他のアジア諸国に比べ、我が国の自治体の社会福祉制度・保健制度は大変充実しており、ありがたいことだと思っております。ただ、サービスを受ける側に問題が多くある事を、見聞きしております。この辺りを今後、市民に対し、どの様に啓発していくかが、課題であると思います。
10	自営業の人は、年金を少なく貰って、差し引かれのも多く、手元に残るので生活していくのは大変な事です。年金額を上げて、貰う時は少ししか貰えない状況。
11	各地区に民生委員の方が居り、大変なお仕事だと思いますが、的確に行動して下さる方を選んで頂けるようお願い致します。
12	最近、耳にした事だが、介護保険が財政的に大変になってきているので、支援1・2辺りを切るという話があるそうだが、決まってからだ大変なので、現在通所して、身体の回復に努めているので、そういう制度がなくならないようにしてもらいたい。
13	子育て支援・障がい者支援・介護支援等々、各サービスの横のつながりが無いような気がします。多世代、多様な人が利用・交流できるような拠点・場があればと思います。

基本目標 3

学校教育・青少年育成	
1	教育に力を入れてもらいたい。
2	小学生2人と幼稚園児1人の父親ですが、昔と比べて（自分が小学生の時）、参加出来るイベントが多くなっており、助かっている。ただ、小学校の土曜日授業の日に田植えイベントがあったりと、市役所内での連絡・相談が不足しているものもあるので、努力してほしい。
3	子どもの数の少ない武蔵台地区を、小中一貫校にしたらどうか。
4	横手台に住んでいますが、市役所方向に行く手段が、自家用車しかない。バスがほしい。飯能へ出る方が出やすい。
5	小・中学生の居る家庭に対して、もっといろいろなサービスがあれば良いと思う。
6	学校の教員について、先生というより、ただの公務員にしか見えません。御自身でラインを決め、そのライン以下の子を問題児扱い。邪魔な子は保健室に追いやり4時間放置。口では「ほめて育てる」と言う割に、問題児はほめない。やんちゃ＝問題児なののでしょうか。先生本人が、保護者に問題児発言ってあり得ますか。 今のこの状況で、住んで良かったとは全く言えないのが事実です。
7	飯能市のツデーマーチに参加し、中学生ボランティアの活動に驚きました。日高市の中学生には、まだまだ足りない意欲が良く見られました。日高市でも、中学生ボランティアをどんどん参加させ、自主を高めていけたら素晴らしいと思います。
8	学区範囲の変更はないですか。クラス数の差があり過ぎです。中学校においては、部活数・種類に不満有です。
9	教育について、一方的な人員移（異）動によって、学校単位で無理が生じているように感じられる。
10	小学校・中学校のクーラーの設置。
11	高萩北小学校へ谷ヶ崎市長さんが訪問してくださいました。子どもたちには、とても良い影響があった様です。今後も続けて頂きたいです。
12	小・中学校で土曜授業が始まったが、実際に授業時間数は増えているのだろうか。学力向上につながるのか疑問がある。先生たちの負担が、かえって増えるのではないか。
13	将来を担う子どもたちに、教科の学習だけでなく、社会参加訓練もさせたいと思う。小学校高学年には地域清掃、中学生には災害援助補助員の訓練、高校生には、災害時の高齢者救助要員の訓練等、大雑把ですが、「生きていく力」を身に付けていく機会をつくれたら良いと思っています。
14	高萩北中学校にサッカー部を作ってください。現在、高萩北小学校の6年生以下は、4クラス以上あります。そして皆、サッカーが大好きで、昼休み・放課後は、サッカーをしている子どもがたくさんいます。クラブチームに入っている子どもも居ますが、その中でも、中学校の部活でサッカーをやりたい。お金の面でクラブチームに入る事が出来なかったり、中学では、学校の部活をやらせたいと考えている親や子どもがたくさんいて、どうして良いかわかりません。どうぞサッカー部を作ってください。子どもたちはサッカーが大好きで、中学校でもサッカーをしたいと思っています。

15	学校の教育。若い先生が苦勞しているという話を聞きました。ベテランの先生は自分の事のみで、若手を育てるところか、都合の悪い事は見て見ぬふりで、フォロー無く、体調を悪くして早期に退職される方も少なくないようです。大事な未来の日本を支えてくれる子どもたちを育てる人たちが、このようなことでは不安を感じます。日高から良い子どもを育ててほしいものです。給食も、もう少し充実させてほしいです。
----	--

生涯学習	
1	スポーツ施設拡大（屋内・屋外へサッカー施設等、市民が楽しく行える場所を拡大）。
2	体協について、毎年秋に地区の体協主催の体育祭が行われていますが、旧態でマンネリ化している。体協があるから体育祭をやっているようだ。即ち、当年の役員の為の体育祭と思われる面がある。体協主催の広報チラシが、重複して配布されるようだ。無駄の最たる見本である。費用を追求する必要あり。紙の無駄。ゴミの増加になる。
3	医療費削減の為、個人が健康管理をしっかり行う状況にある。その意味で、日高市総合公園の施設の充実をお願いしたい。アスレチックの設備も、以前有った物が壊れて、そのままになっていたり、トイレの数もやや少ないと思われる。他市町村と比べても見劣りするので、是非、検討してもらいたい。
4	日高アリーナの大きさも中途半端で、設備は良いのにコンサートを開くには難しい大きさであったり、北平沢運動場が、道路の開通になった場合、使用が難しい。これでは少年・少女が、スポーツ等をする機会や場所を無くしてしまう事で、自由に身体を動かす事が出来なくなってしまうのは、良くないと思われる。狭山市に在る奥富の運動公園のような、大きくて緑が溢れるような運動場を造ってほしい。
5	<p>細かな配慮がほしい。高麗公民館に属するサークルで活動していますが、公民館の施設に不満を覚えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身障者用のトイレが女子トイレの中に在って、曼珠沙華の時期等、利用希望者が驚いています。きちんとした身障者用のトイレの設置をお願いします。</li> <li>・今回、エアコンの改修が行われましたが、例えば、大集会室のエアコンの送風音は物凄く、集会や音楽関係のサークルの活動の際に、せっかくのエアコンを止めなければなりません。関係者の細かい配慮をお願いし、早急な改善をお願いします。</li> </ul>
6	日高アリーナ・市役所の場所が不便。駅近くに、そういう施設がほしい。



7	<p>日高アリーナ、その周りを活性化したらどうですか。駐車場も非常に狭いですね。日高市民プールは、老朽化が激しすぎる。駐車場も狭く、ガタガタ。草がボーボーに生えていたりするし、今、プールも、あのようなプールの市なんて無いのでは。あんな所で子どもを遊ばせるのは可哀想。酷いです。現場を見てください。市の職員の方々は、日高市の施設を実際に見ていますか。今の子どもたちが大人になっても、ずっと日高に居たいと思ってくれるような努力をすべきです。公園（安全で楽しく遊べる遊具の在る）は無い。プールや野球・サッカー場も図書館も汚い。暗い。草も凄いいし、道もガタガタ。お年寄りが多く、高齢者施設等に力を入れざるを得ないのもわかりますが、これからのまちづくりに必要なのは、若い世代だと思います。市の祭りも、周りの市には非常に劣っているとも思います。以前のアンケートにも記入しましたが、全体的に何か改善しているようには、全く感じません。このアンケートは、本当に市民の声として活かされているのですか。皆さんからの声を広報に載せるなどしてみてもいいですか。今後の対応に期待しています。</p>
8	<p>公民館について、利用申し込みの方法（特に南公民館）が、非合理的。平等化のためでしょうが、毎月、長い時間を要するのは、利用者にとって苦痛です。もっと合理的な方法を考えて頂きたい。利用者側も少し有料であっても、快適な施設を望みます。</p>
9	<p>私たちは、1年に2～3回、サブアリーナのステージを使用しますが、暑い季節のエアコンについてですが、暑くて皆、汗びっしょりで使用しています。外の市町からも参加していますが、極めて効きが悪いのですが、一定の温度に出来ないものか、御検討よろしくお願い致します。</p>
10	<p>スポーツを行う環境も全く無く、身体を動かす機会も無くなっていくと思われます。</p>
11	<p>図書館について、日高市立図書館は、日高市民、特に市内の6小学校の全生徒に「君たち、あなたたちを、私たちはしっかり見守っています。つらいこと、たいへんなことがあっても、生きていくことを楽しめる力を育てていってください。その為に図書館は力を尽くして、君たちを応援しています」という姿勢が、はっきりと感じられます。民間活力の導入は、聞くと、良いように思えるが、現在、市立図書館では、老人から乳幼児向けまで（無声映画の弁士を招いての講座、幼児、学童の参加の講座等）、市民の楽しめる企画を次々とやってくれる。夏休みの児童向けも充実していて、都内まで出にくい日高で、スペシャリストのわかりやすい話が聞ける。市内の全児童に、図書館から本とお話を学校訪問で全学年に紹介しているので、日高の子どもたちは、集中力と想像して楽しむ力がついてきて、各学校の担任の先生はじめ校長先生方、支援学級の先生からも、図書館職員の本の選び方（商業ベースでない）が素晴らしいと言われている。子どもたちの成長、また、市民の安全安定した生活のためにも、この図書館を大事にしたい。</p>
12	<p>日高市には。数々の球場がありますが、市民が気軽に使える物はほとんどありません。他の市町村の名が書かれた球場ばかりです。日高市民が使える所を増やしてください。</p>
13	<p>学校と公民館は＝となっていますが、高根学と南公民館は＝でない。どうなっているのですか。市の花の変更と同時に、南公民館の変更はどうでしょうか。</p>
14	<p>日高市は、行政サービスが比較的充実しているように感じております。ただ、公民館にはエレベーターが無く、トイレも和式が多く、障がい者や高齢者社会に向けて、改善が望まれます。</p>
15	<p>休耕田を一時借りて、田んぼの中でバレーボール（水をはって）、畑の中でドッチボール。草むしりを全員で行ってから試合をする。石灰とボールがあれば、何面かのコートも作れる。</p>

16	体育協会の競技日程等、多種目に渡った予定日等を、ひだか広報とは別途に催し、各種大会、競技会、サッカー、野球、水泳等、協会に加盟している団体等の練習日程等を、月1回知りたいと思います。
17	ひだかアリーナを拡張し、温水プールやフットサルコート、敷地を拡げて、総合的なスポーツ施設の建設を望みます。
18	総合公園にバスケットゴールがほしいです。サッカー・テニス・野球等、部活に入っているスポーツがあるのに、バスケが無いのが残念です。広い敷地の中で、一つでも良いのでゴールがあると、子どもたちも喜ぶます。御検討をお願い致します。
19	室内プールや娯楽施設が足りない。
20	公民館を自由に使えない。訳の分からない（カラオケサークルとか）集団が優先的に使う事を許され、後から使おうとする者は、やれ使う理由は内容はと聞いてくるが、その後、あちこちたらい回しにされ、結局、使用出来ない。そんな公民館等、金の無駄だ。全て潰してしまえ。
21	総合公園の駐車場の拡張。
22	北平沢グラウンドの代わりを造る。
23	ボール遊びが出来る公園を造る。
24	児童館・公園等を、もっと充実させて頂きたい。
25	子どもから大人までが使用出来る、健康促進を図れるような施設をお願いしたい。
26	野球やサッカーが出来る、大きい公園を造ってほしい。
27	今の市長は、スポーツを軽視しているように見受けられる。頭でっかちでは、将来、不安だ。年配のスポーツを楽しんでいる人たちは病氣もせず、生涯スポーツとして楽しんでいる。練習だけでは物足りず、時には試合がしたいがグラウンドが無く、近隣の市町村のグラウンドを借りるジプシー生活となっている。土地（雑地）が沢山在るのに、日高はスポーツ日高とうたっているのに、行政は何をしているのだと、笑いものになっている。勉強も大切だが、身体も大切と思う。
28	ミニバスの指導をしています。日高アリーナの使用料金が高い。市内のミニバス大会で使用する際、以前のように子ども料金に戻してほしい。使用したいのに、他市の方ばかりが使用していて、市内の者（団体）が使用出来ないように思います。
29	難題でしょうが、スポーツ施設の充実、新たな公園内散歩やジョギング等。 自転車のみの長距離走等の施設を、是非、日高市へお願いしたいです。 大変難しいアンケートでした。
30	スポーツ施設の利用について、他の市と協定を行い、他の場所でもスポーツ施設が使用出来るようお願いしたい。特に狭山市の体育館。
31	手作りの雑貨やバッグ・アート作品等を売買出来る、手作り市のような催事を、市で行って頂けたら嬉しいです。私自身、子ども向けに絵本を作っており、手作りの雑貨も大好きなので、そのような場がほしいと感じております。今、ハンドメイド作品が流行っているので、是非、検討して頂けたら嬉しいです。

32	<p>現在、絵画・写真・書等を本格的に展示するには、高麗の郷やアリーナが在るが、照明等に問題があり、他市町村と比べて貧弱である。市民の活動は、底辺の拡大も含め活発になっているが、レベルアップする為の環境が必要であり、現状施設の充実や本格的な文化センターを望む。</p> <p>この地に来て30年以上経過しているが、地域のソフトボールチームに入り、活動して来た。若者が減少している中で、二世帯と一緒に楽しんでいるが、グラウンドは栗坪・北平沢・巾着田等、どんどん利用出来なくなり、ロッセのグラウンドは高額で、チームの負担の為、チーム減少の悪循環となった。スポーツの振興とは名ばかりで、個々の問題について、もっと親身になって対応してもらいたい。</p>
33	公民館は、継続・維持してほしい。
34	図書館サービスの充実。
35	<p>移動図書館（自動車での）が、どのように運行されているのか知りたいです。場所と曜日とか。乱筆乱文にて申し訳ありません。職員の方も頑張っていらっしゃることと思います。よろしくお願い致します。</p>
36	<p>私は2年前に結婚を期に日高市に住むようになりましたが、開発されすぎず、程々に必要なものが揃い、自然や伝統文化が大切に保存され、住民が心地良く、それぞれの生活を楽しんでいる様子に、とても良い場所だと思うようになりました。</p> <p>生涯学習や市民が参加出来る活動も充実しており、機会があれば良く参加させて頂き、住民や市職員の方々、町を知る良いきっかけになっています。我が家では、夏には第一子の誕生を控えています。日高市のマタニティークラスやマタニティーヨガのクラスに参加し、一人一人に丁寧な指導を頂き、出産後のサポート体制も整っていると、安心しております。</p>

男女共同参画・多文化共生	
1	<p>3ページから6ページの設定問が、作為的に結果を利用されそうで好ましくない（問7の選択等）。「計画的な」「適切な」等、日高市としてのビジョンが見えない為、基準がわからない。また、「国際交流活動」と「外国籍市民」について、同じ項目になっているのもおかしいと感じます。不法滞在者について、行政の対応が緩いと感じる事が多々あります。権限が無いのかもしれませんが。法整備をした上で、正規の住民が、地域に馴染めるようにという事であれば、環境づくりも良いのでは。</p>
2	女性が働ける場所が少ない気がする。入間市の方へ行かないと、なかなか見つからない。

基本目標 4

都市整備	
1	家の近くに公園が無いので、子どもたちは道路で遊んでいます。遊具等を設置しなくても良いので、空き地のように整備して頂けたら、安全に遊べると思います。
2	市街化区域内には、雨水対策の為、側溝の敷設をお願いしたい。
3	武蔵高萩駅前の道路整備。店舗を多く入れ、明るい駅前にしてほしい。
4	駅前の自転車置き場を、もう少し多く置ける場所を作ってほしい（武蔵高萩の駅）。
5	高麗地区（駅西口側）の開発は一方向的で、東側の開発も行うべき。市役所側に駅の出入り口が出来ないのは、議員の癒着があるのではないかと。市民の利益にならない。公共施設が駅から離れすぎているので、利用したくても出来ない。
6	高麗川駅東口が、早く出来ると良いと思います。
7	昨年、伊勢神宮の式年遷宮が行われました、これは、人生50年とされた時代の伝承を確かなものとする為と言われています。市の将来像も同様に、20～30年スパンで策定すべきだと思います。私が日高市に住むようになって約35年になりますが、この頃、高麗川団地・武蔵台団地が造成・売り出されて、元気がある地域でした。しかし、現在はどうでしょうか。農地を宅地化する（開発）が進んでいますが、同様の気がしてなりません。
8	路上で遊んでいる子どもが多く、危険なので、公園等をもっと造ってほしい。
9	日高市は、初期の段階で、基本的な都市計画をしないまま、市役所や体育館、その他の文化・福祉等の公共施設を場当たりに建てた感じがする程、統一的な利便性に欠けた配置になっています。その為、無計画でバランスが極めて悪く、市の中心的な所は無く、商店街らしき通りも発展性が無く、駅（高萩・高麗川・高麗）の周辺すら無計画になり、行き任せに放置してある感じです。高麗川駅前から新堀・猿田・上鹿山・楡木（高麗の郷を含むあたりまで）と、旧役所跡地を中心に設計すべきだと思います。日本セメント等に寄り添って、不便な地に行かなければ良かったのにとおもいます。
10	とにかく日高市は、公園が少ないと思います。公園が在っても遊具が少なく、小さい子が遊ぶには物足りないです。高麗の郷等、お年寄りが多く使われると思いますが、もっと子どもたちも楽しめる、学べる所になってほしいです。
11	市内の全地区の生活環境への対応は、各地区の区長にまとめてもらおうと、広く情報がつかめると思う。例えば、道路の拡張や補修等、偏りすぎている。市長や有力市議会議員等の力で決めてしまっては困る。市政は公正に行わなければならない。
12	都市計画に変化が無さすぎる。調整が多い。市街化を促進すべきと思う。
13	山や池や川等、自然が多いのに、何か一体感が無くバラバラな印象があって、それを活かしてきていない。各主要駅前に大きな公園を造った方が良いのではないかと。
14	中心商業地が無く、工場等も無作為に混在していて統一感が無い。都市計画で、これらはきちんと分けるべきだと思う。
15	駅前を、もう少し賑やかにしてください。
16	駅周辺に駐車場・駐輪場が多くあること。

17	希望としては、夏場に木陰で一休みできるような環境が必要と思う。散歩する人も多い今頃、高萩駅さくら口のように。とても癒されます。
18	異常気象があちこちで起きています。今年2月のような大雪があった場合、ブルトーザー等の除雪をお願いしたいです。
19	東口の整備が進んではいるが、もう少し迅速な工事を望む。
20	馬引沢地区内の盛り土の規制。圏央道からは日高への入口につき、盛り土が景観にとっても悪いです。
21	駅周辺のシンボリックな整備。武蔵高萩はいち早く東西口が開発されましたが、高麗川駅前が遅れている。現在もJRとの連合が難しいのが理由らしいが、もっと協調して、文化的な雰囲気、緑の活用を心掛けてほしい。駅前のモニュメントも殺風景であり、もっと緑との調和がほしい。また、反対に対しても、市民には秘密的な工事であるのはいかがなものか。高齢化社会でも、外出を楽しめるよう、人に優しい駅づくりをしてほしい。現在の端っこに在る不便なエレベーターは、今後、活用性があるのか。駅は学生が多く利用しているので、若者にも魅力的な駅周辺の商業化を推進してもらいたい。駅舎も小さくなくても良いから、建て替えるべきと思います。
22	武蔵高萩駅の北側も開発を行っているが、何のために行っているのか分からない。市としてイメージ等があるなら、公開してほしい。
23	景観を大切に、美しい田園都市、観光の町としてのまちづくり、まちおこしをしてほしいです。また、産業の中心として、観光と福祉、農業ビジネスに重点を置き、工芸等にも力を入れたまちづくりを目指せたら良いと思います。
24	武蔵高萩駅北口の開発において、コンビニを作るようにしてほしい。
25	子どもの遊べる公園が町中にほしい。
26	近くに公園がほしい。
27	高麗川駅東口改札を、早急に実施する。
28	高麗川駅東口の都市計画を行う。
29	市の顔がはっきりしないのも気になる。各地域ではまとまりがあるが、60年前に高麗・高麗川・高萩と3村が一緒になったものの、その後、中心となる旧町役場周辺の開発が遅れ、今に至っている。高麗川駅東口の再開発を機に、ターミナルとしての日高、観光としての日高と、はっきりとした町のイメージが出来ればと考える。
30	高麗川駅の東口開設。
31	親子が楽しめる大きな公園がほしい。アスレチックや池も考えたい。
32	引っ越してから2年足らず、まだ良くわかりませんが、鳥のさえずりで目を覚まし、車で少し走ると、森の中にいるような木の香りがします。ああ、素敵な所に住んでいるんだと実感します。自然と便利な事は両立しないとは思いますが、そこを何とか、上手く折り合いの付くところで頑張してほしいと思います。工業地帯と自然地区をはっきり分けて、ダンプカーとか、自然保護区は通り道にして欲しくない。
33	区画整理を促進し、住みやすいまちづくりをお願いします。
34	大きな行事（例、マラソン・野球・その他）を市内で開催したくとも、駐車場が無い。

35	<p>高萩北地区は、区画整理事業で小畔川の河川敷拡張及び遊水地設置工事が進んでいるが、一部はほぼ完成したと思われ、工事は別の所に移行しているものの、工事が終わった所は雑草が生い茂り、ただ川幅が広がっただけで、景色としては、むしろ以前のままの方が良かったという印象がある。河川の工事終了後の景観を含めた、市としての責任ある、適切な維持管理を切に望みます。また、漠然と殺風景な広い河川敷と遊水地となるのではなく、県土木と市で協議して、樹木の植え付け等、生活に利用出来るスペースとしての整備を、お願いしたい。</p> <p>高萩北地区は、宅地としても区画整理事業計画も大幅に遅れている現状から、公園の整備等を優先して実施してほしい。</p>
36	<p>少子化の時代に、子どもが伸び伸びと遊べる公園・プール等、環境を整備して頂けたら幸いと思います。</p>
37	<p>子どもたちが遊べる大きな公園（アスレチック等）を造ってほしい。</p>
38	<p>高麗地区は、公園が少なすぎます。高麗の郷等の一画に、子どもたちが遊べる公園を設ける等、考えて頂けないか。</p>
39	<p>武蔵台に住んでいますが、3階まではOKにしてほしい。</p>
40	<p>外部から多くの方が転入され、まちが活性化する事を願っています。もっとPRしても良いかと。巾着田に来ていた見ず知らずの他の地方の方から、ここに住むにはどんな家が在ろうかと聞かれた事がありました。</p>
41	<p>工業・商業地は優先し、住宅地についてもっと積極的に誘致し、人口（若い人に住んでもらえる）を増やす事を考える事が大事だと思います。6万人超の日高市、全く増える気がしない市。魅力がある日高市にする事。市外から日高市に住んでみたいとアピールする事。日高市は宣伝が下手。我々の税金を、もっと有効に使ってください。</p> <p>市役所だけが動くのではなく、企業も一緒に日高市を良くする力が必要。</p>
42	<p>高麗川駅近辺が、歩いてても車でも不便です。</p>
43	<p>今は無いようですが、自然を活かした広めのアスレチック等があったら良いと思います。</p>
44	<p>駅前活性化。</p>
45	<p>高麗地区には、子どもたちだけで遊べる児童公園が全く在りません。巾着田は、一見、安全そうでも、川の近くで小学生だけで遊ぶ事は、今はとても危険です。遊ぶ場が無い事を不安に思い、転居された方もいらっしゃいますし、近所の小学生たちはやむを得ず、道路で集団で遊び、何度も車とトラブルを起こしています。特別な遊具等無くても、広場が在るだけで、子どもたちは安心した、伸び伸びとした放課後を送る事が出来ると思います。近所の子どもを持つ人たちは、この問題を常に言います。是非、各地区に広場を作って頂きたいと思っております。</p>
46	<p>高麗川駅と高萩駅の駅前開発が必要であると思う。商業地が増えない限り、淋しい駅前のままだと思う。</p>
47	<p>総合公園巾着田に、デジタルの温度計湿度関連計を常時、視覚音声で放送してもらいたい。これから盛夏を迎え、日射病・熱中症要注意予防を喚起する事で、救急自動車の出動回数が減少するのではと考えます。</p>
48	<p>市の中心部をつくる事（日高市の中心は何処かわからず）。</p>
49	<p>緑の減少と市内土地利用の統一性が無く、雑然として市になってきていると感じます。この辺を改めていく市政の推進を期待します。</p>

50	子どもを遊ばせる公園等が少ない。
51	自然豊かな日高市を壊さず活かし、市民に憩いや健康づくりにつなげる為に、小畔川沿いの遊歩道づくり（整備）、または、「ハギ」の花ロードを作り、巾着田の曼珠沙華とは別の市民の憩いの拠点をつくる。
52	市の顔でもある高麗川駅前を駐車場が多く占めていて、個人商店が少なく、活気が見られません。残念に思います。
53	まだまだ他の市と比べても、全てにおいて遅れていると思います。駅も便利でなく、人口が少ないから本数も少なく、駅も駅周辺の店も何も無い。
54	日高市として、中心の所は高麗川駅前なのか、高萩駅前なのか、明確になるまちづくりを。
55	畑がどんどん宅地になって、整備ではない。
56	高麗川駅東口の早期開業。
57	広い公園が少ない。
58	小さい子が遊べる公園（駐車場が在る）が少ない。
59	日高市は3地域（高麗川、高麗、高萩）から構成され、それぞれの地域は「施策フレーム別まちづくり方針の土地利用方針図」では高麗川、高萩は住居系・商業系・工業系等がありバランスの取れた施策で今後の発展や活性化が期待できる。高麗地域（除く、武蔵台・横手台）は自然集落共生・森林保全・ゴルフ場で観光を主とした施策では人口減少による過疎化が進み高齢者（地域の児童数は見れば歴然）の地域となり、観光だけの施策では高麗地域は衰退する。発展・活性化=「活気」できる「まちづくり」は、まず住民が増える施策が重要である。 市や商工会が力を入れている観光の現状は目和田山を中心としたハイキング・遠足、巾着田（河原）周辺でのキャンプ・バーベキュー、曼珠沙華まつりなどは周辺住民にとって何のメリットもなく迷惑以外（交通渋滞、人混み、騒音、ゴミなど）なにもない。
60	日高に来て、自然豊かな所が良いと思って来ました。この自然を残しつつ、近代的な市になるようにしてください。
61	あまりにも、調整区域に住んでいる宅地も市街化区域が多すぎて、畑を売って税金を賄おうとしても売れませんの一言。それでも税金だけは取る。おかしくないですか。相続で、そういう土地でも市は税として取り上げる事が出来て、その市街化の土地でも売る事が出来、家を建たせる事が出来る。そんな馬鹿な話がありますか。私の住んでいる場所も市街化区域という事で売る事は出来ず、建て直す事は出来ると聞きましたが、売ったり買ったり出来る事が出来ない限り、家も古くなってきていますが、どうすることも出来ません。その挙句、住んでいる宅地ですので、税金はきちんと持って行きます。そんな不公平な話はありません。貧乏ながら税金を払うために働いているようなものです。市役所職員の方には、こちらの辛さがわからないと思いますが。生活保護を貰っている人たちがの方がなんぼ得か。生活保護も簡単に出すんですね。話を聞くと、裏から上手く貰っている人も居るようですよ。贅沢をしている人も耳に入って来ます。市ではこんなに簡単にあげるのですか。それだったら、一生懸命税金を払う為に働いている貧乏人は、馬鹿馬鹿しいです。

62	沢山の住宅が増えた結果、賑やかになりましたが、ゴミ捨て場の問題等、市も考えた上で土地を売るべきだったと感じます。ゴミ捨て場の在る土地を買ったのに（皆でお金を出して）、後から近くの人たちも一緒に使わせてほしいと言われたりと、問題になった事もありました。その結果、近所なのにお互い嫌な思いをしました。現在もどんどん建っていますが、自治会だけでは上手くいかない事もあるので、市に少し入ってもらう事も必要な気がします。
63	憩いのある公園がほしい。
64	市の中心はどこか。中心が無いように思う。
65	市の樹木等の刈込の際に、作業員が遊歩道に車を乗り入れ、柵（犬が植え込みに入り込んで糞をするのを防ぐ為）を壊すので困る。
66	高麗川駅東口の整備。現在、改修中であるが、やや広めの一体的な改修計画が必要と思う。市全体としての整備が、バランス良く出来ているとは言い難い。この地区は、早い時期から整備計画があったが、市全体からすると取り残されている。市の中心、高麗川駅周辺の整備が、町のイメージ向上に必須である。各年度、交渉等、小さい事を着実に積み上げる姿勢が必要。
67	発展・開発という言葉が使われているが、その内容は人によって様々で、このアンケートで、その辺を汲み取る事が出来るのでしょうか。 個人的には発展よりも、今、日高が持つ良い点を伸ばす事が重要なのではないかと考えています。自然と住宅地がバランス良く配置され、それを結ぶ道が歩きやすいものであれば良いなと考えています。
68	子どもたちの公園を多くしてほしい。
69	駅前商店街の活性化。
70	高麗川駅東口の開設。せめて改札口だけでも早くお願いしたい。
71	高麗川駅広場の鉄塔オブジェを撤去し、来訪された方がホッとする景観、駅へ行ってみたいと思えるような。例えば、花壇とか四季を彩る花々、花の丘、公募して花の世話をしてもらおう等。
72	自由に書かせて頂きます。これは日高市に限った事ではないのですが、景気が悪くなってから、、町中に活気が見られません。都内の一部や大企業は良くなって来ているようですが、こちらまでは時間が掛るようですね。高齢で自分の事で精一杯の私等は、何のお役にも立ちませんし、老後は健康で、のんびり過ごしたい等と、呑気な事を考えてしまいます。誠に申し訳ございません。希望としましては、高麗川駅の東口が出来て、駅舎が立派になれば良いなどと思います。
73	現在住む地域がとても便利で住みやすい所なので、日常生活に対しての不満はあまりありません。しかし、親戚の住む地区（高麗地区横手奥）を見ると、ほとんど店も無く、人口の移動も無く、発展が見込める状況ではありません。何とかならないのでしょうか。
74	高麗川駅の東口改札口をつくってほしい。
75	子どもの遊び場である公園が少ないので、増やしてほしい。



76	<p>土木の優秀な職員を県庁（本庁の主幹クラス）より引き抜き採用し、専門知識を今の職員に身に付けさせないと、市として多くの損失であり、コンサルまたは一流の土木業者に笑われるのではないか。</p> <p>①区画整理事業（20～30年掛っている）。県下ワースト3～4。原因として、物件移転補償（建物）、代替地指定の説明、道路等造工事、下水道布設工事に対する職員の能力不足、審議会（特に学識経験者）のお粗末。</p> <p>②街路事業（都市計画道路）。用地買収、道路等造工事。国からの補助金はほぼ無し。原因として、当事の話。国から補助金を頂いても、会計検査員に対応出来る職員が居ないので、補助金が付かないと、財政担当の職員に話している。土木職員及び用地職員の能力不足。</p> <p>市長は県庁に出張した時、都市計画（特に区画整理）に明るい岩崎副知事に相談してみてもは。企画財政人事に配属されている職員は、他の市の例を見ても、優秀な人が多い。将来の為、事業課に異動してみて、日高市の為に命を掛けろ。</p>
77	<p>町名の変更について、都市計画税を払っていますが、区画整理が終わっている明婦地区について、日高の中心市街地のイメージアップの為に、新町名・新地番を変更したらどうでしょうか。市の中心部なのに大字なのは、田舎感があり、都内の友人から笑われてしまいます。「明婦1丁目〇番地」等、家が沢山建つ前をお願いします。鹿山は広すぎます。明婦と言うと皆伝わるのに、何故、地番（大字）が鹿山なのか、不思議に思います。</p>
78	<p>大きな公園が高萩の方しかないので、中心部に大きな公園をお願いします。南小畔川を利用した、自然を活かした河川公園を、明婦の南側に造ってください。家が建つ前をお願いします。</p>
79	<p>他の市でも区画整理が終わったら、新町名（〇〇町〇丁目〇番地〇号）に変わっていると思うのですが、何故、日高は変わらないのでしょうか。そんなに費用を掛けずに、市のイメージアップにつながるとは思います。</p>
80	<p>市の中央のみでなく、地区の特に辺境地に住む人たちの生活及び自然環境保護にも、目を向けてほしいものである。</p>
81	<p>高麗駅前・高麗川駅前に売店が在ったら良いと思う。以前は高麗駅に在ったのに、無くなって残念です。</p>
82	<p>日高市のまちづくりについての施策を、何時も注視させて頂いております（確実に進めて頂いていると考えています）。ただ、高麗川駅東口の開設等の進め方が、遅いと思っております。沢山の住民の利便性が良くなる事業ですので、更なる加速をお願い致します。</p> <p>日高市には大企業は少なく、今後も立地される事は難しいのかなと考えますので、住宅・住民中心の市にしていく事が、持ち味が良いのではと思います。今後も協力出来る部分・施策には、協力していきたいと考えております。あてにしておりますので、宜しくお願い致します。</p>
83	<p>不便さを感じても、自然豊かなら仕方ないと思えるが、市街地以外はただ手付かずの状態に思える。大きな道を造れば自然も破壊される矛盾もついてくるが、日高市として何をしたいのかよく分からない。</p>

道路・交通	
1	道路が悪い。最悪である。
2	私は後期高齢者なので、このような広範囲に及ぶアンケート全部には、正確に答えられない点もありますが、私たちのように、これから年寄りのみの家庭が増えていく現実を考えると、やはり、移動手段としての交通の確保や福祉サービスの充実が必要と思います。
3	私の住んでいる武蔵台は、高齢化が特に進んでいる地域だと思います。ショッピングセンターが無くなり、電車やバス等を使って飯能市に買い物などに出なければなりません。最近では、コンビニやお店がバスを出してくれるサービスも始まりました。しかし、それだけでは不十分な気がします。交通の面では、国際興業バスが無くなるという話も出ています。こうした一方で、市の対策はどうなっているのでしょうか。高齢化が進む地域は武蔵台だけではありませんが、日高市の中心部まで行くには、自動車は不可欠だと思います。高齢者に車を運転しろというのは、事故が増える可能性もありますので、1時間に1本程度、市がバス等の交通手段を整えてもらう事は出来ないのでしょうか。そうすれば、もう少しは暮らしやすいまちづくりが出来ると思います。予算等で難しい面もあると思いますが、これからの日高市の事を考えると、このままでは良くない気がします。
4	道路整備がなっていない。道が狭い、穴がある、灯りが無い等、日高には、住む人が毎日困っている道が多すぎる。 バスの本数も少なく、少し不便な所がある。
5	台付近の国道の歩道整備をしてほしいです。飯能方面から秩父方面へ向かうと、飯能市内は歩道が整備されており、日高市との境界を過ぎた途端、歩道が未整備なのは、車に乗っていると良くわかります。
6	巾着田が秋になると、かなりの観光客が来るのに、高麗駅から巾着田までの歩道が危険すぎます。
7	一番大切なことは、交通手段の充実を図ることだと思います。高齢化が進み、現在、運転免許を持っている高齢者たちも、いずれ運転ができなくなること、必至です。出歩くのに小型のバスとかコミュニティバス等、短い距離を小回りに走る乗り物が必要となります。
8	空き地が多く点在し、将来、住宅が増えるのと同時に、やはり駅までとか公共施設とか、買い物等にも交通網が発達していれば、都会に近い田舎暮らしをする人たちの、とても良い終末の棲家となることでしょう。
9	日高に引っ越してきて30年余り、私の故郷になりました。日高大好きです。我が武蔵台は、子どもたちが出て行ったきり帰って来ません。子どもを育てるには物凄い良い環境なのに帰って来ません。家は安くなったし、娘曰く、息子曰く、交通の便が悪い。何年経っても電車の便が悪いとの事です。せめて高麗発の電車があったら、もっと若い子育ての人たちが引っ越してきてくれるのではと思います。池袋まで近く、通勤圏なのに、とても残念です。この地域は、今まで大きな犯罪もなく、安全な地域なのに。
10	川越線の本数（朝・夕だけでも）を増やしてほしい。今は本数が少なく、とても不便。
11	バスを循環してほしい。旭ヶ丘周辺から駅までをつくってほしい。
12	道路整備（歩道、道路拡大）。
13	バスの路線拡大（日高市から坂戸市、鶴ヶ島市方面へ）。
14	鉄道関係（大宮まで直通運転、4両編成→6両編成へと増）。

15	市内循環バスの運行。高齢化が進み、自力で公共機関及び買い物に行くにも不自由をしています。
16	鶴ヶ島方面へ行くバスを運行してほしい。市内循環バスを運行してほしい。どちらか一つでも結構です。
17	バス代が高い。安くしたら乗る人が増えるかも。
18	自動車の免許が無く、バスの便も無く、アリーナ等（市役所）へも自分で行く事が出来ません。電車も少ないので、子どもたちも通勤に不便と移ってしまいました。もう少し、交通の便が何とかならないでしょうか。
19	川越、JR、飯能へのアクセスは電車があり良いが、本数が少なく、高麗川駅のアクセスが悪い。西武鉄道とのアクセス、狭山市駅への交通機関を充実してほしい。サイボク、智光山への県内でも有名な所もあり、日高市として利用をすべき。
20	日高高校通り、セブンイレブンの所に（今は高校通りはありますが）信号を付けて頂きたい。セブンイレブン反対側に最近家が建ち、塀も出来、とても、車・自転車も見づらく、危ないと思います。一度行って見て頂くと、危険な事もわかって頂けると思います。
21	高齢化社会なのに、身近なスーパー・商店等が無い。駅まで行くのに「バス」が日中、数本しか走っていない。これでは「市」の役割が果たされていない。バス会社に効率の良い運行方法、住民が商店街に行きやすいルートを交渉してほしい。
22	高根小学校の体育館脇の道の拡張。通学路になっているのに、車が通ったら危険。排水溝に「ふた」をするだけでも、車を避けるスペースが出来る。
23	現在、県道15号線付近を中心に、道路整備やお店の建設等がよく見られます。しかし、一本裏手の通りに入った住宅地には街灯も少なく、道路の側溝の整備もされていません。2月の大雪の際には、側溝に脱輪している車を何台も見ました。特に注意すべきは、女影の信号を霞野神社方面へ入った先の道ですが、朝・夕には県道15号線の渋滞を避け、この道を抜けて、県道262号線へ向かう車が、かなりの数いる状況です。朝・夕は高萩小学校の児童も通学に利用している道ですが、歩・車の分離もされておらず、道の脇には竹林等の枝が、道路側に倒れているのも放置されている状況です。夜間は街灯も少なく、歩行者の発見は遅れ、車の運転はとても怖いです。また、道を歩いていた際、走行してきた車のドアミラーが私の肘に当たった事もあります（その車は走り去ってしまいました）。子どもでしたら丁度、頭の位置です。いずれ大きな事故や死人も出ます。この道路に関する意見は、以前より多く寄せられていると、以前、市役所の相談窓口からの回答にもあり、日高市としては、この現状を把握しているという事です。日高市には行動で示し、結果をもって、この意見に対する回答を希望します。
24	武蔵高萩駅近くの橋（あさひ橋）、407号線（旧道）の橋共に、何年掛けて工事をしているのか。407号線の橋は、何時になったら完成するのか。そもそも完成させる気がありますか。工事で、住民がどれだけ迷惑してかを考えてもらいたい。
25	道路の整備。
26	通学路の見直し。
27	電車の本数が少なく不便なので、充実させてほしいです。そうしたら、市民の皆さんは大変助かると思います。
28	巾着田の前の道路「川越日高線」を買い上げて、真直ぐにしてほしいと思います。

29	日高市は交通の便が悪く、武蔵台からだと飯能市へは出やすいのですが、市役所や公共施設が高麗川地区に集中していて、とても出にくいです。バスの本数が少なく、夜等はイベントがあっても、帰りの事を考えると出掛けられません。マイクロバスのような小型のバス等を、クルクルと走らせて頂けると良いと思うのですが。越谷市等、運行している所もあります。
30	不満は、大雨が降ったり、強風が吹く度、川越線が止まります。陸の孤島化します。若い人に住んでほしいのですが、これでは通勤・通学に不向きです。この件は、早々に解決して頂きたいです。これでは若い人（家族）は、他市に移ってしまいます。若い夫婦が沢山住むようになれば、税収入も増えると思います。
31	学校の登下校で、高麗地区は、見守りで立っている方が居ません。高麗川地区等では、シルバーの方があちこちに立っていて安心だと思えます。是非、高麗地区にもお願いします。 高麗地区は歩道が凸凹しているし、ガードレールが少なく、危ない所が在ります。栗坪→巾着田の辺りです。せめてガードレールを設置してください。
32	正直、日高は中途半端な位置付けと思われれます。農林業も大事ですが、商工業も大事です。お金を産む為には、人が大切です。人を呼ぶ為には産業を充実する。その為には道路を造る。道路を造り、整備する事から始まると思います。また、市政も進められていると思いますが、工業専用地域は、必ず必要と思います。R407号からの物流も含めて、早期の実施をお願いします。
33	若い時は夢がありましたが、人生いろいろあり離婚。子どもも私につかず、先が無い者です。私にとっては人生の一番良い町でしたが、未だに私が来た時から下水・道路手付かずの所です。子どももまちには来ないとの事。市も考えてください。
34	交通の利便性が悪い為、他市町からの人口流入が無い。
35	生活上の利便性が低く、407号の杉並木の害が大きい。バイパスの作成があっても、連絡不可の場所が多すぎる。予算の関連だと思うが、407号バイパス開通は、途中で杉並木に入ってしまう、不便が継続された。ベイシアのバイパスに接続出来なかったのか。
36	武蔵高萩駅が新しくなりましたが、新しい出入口に行く道が、何時も不便で困ります。なぜ、新しい家が続々と建っていくのに、駅までの道を最初に確保しなかったのか。たまに自転車で通る度に道が変り、自動車と接触した事も。 道路もバイパスが何十年も掛ったり、予算が難しいのもわかりますが、やはり市民の生活を考えて、予算が無くとも、私たちが戸惑わないようにしてほしいと思います。それには、やはり行政側の対応を上から目線ではなく（市の職員の対応に私たちが気を使っている事が多々ある）、互いに歩いて行ける市政をお願いしたいと思います。
37	バスの間隔が長い。高麗川駅でJRとバスの連絡が悪い。

38	<p>身近な事から、つい町（市）を見てしまう。ボランティア的に市道（調整区域だろう）の草を刈ったり、砂利を敷いたりしたが、自治会に要望しても砂利すら貰えない事態も生じ、がっかりする。旧道（市）であるままの道を、私物的な農家の方が居る為と思われる。道も多くの人を通る為（だんだん私も高齢化する）、除草剤を撒きたいが、それも不可。不満を抱きつつも刈り払い機で処理している。時には、この道は一体誰の物なのかと思ってしまう。</p> <p>町、この地域にも活力、明るい町が広がらないかと願うが、在るのは駐車場ばかり。農地とて活用されている部分、人は限られている。結局、ここは今後も何一つ変わらぬ事を思うのがっかりする。</p> <p>市街化と調整区域で税も違うが、私は市街化になってくれれば良いと思う。税の負担はする。</p>
39	<p>駅と公共施設等への交通手段につながりが無く、寸断されている点があり、マイカーの無い人にとっては、行く所への制限が感じられる。</p>
40	<p>幹線道路の歩道の拡幅と同時に、電線の地中埋設を図り、すっきりしたまちづくりをお願いしたい。</p>
41	<p>巾着田周辺の道路の街路樹の植え込み（舗道脇の植え込みスペース予定は無いのでしょうか（365日の内、4~5日しか満開にならない曼珠沙華は植わっているようですが）。あまり曼珠沙華に拘る必要はないと思います。春の若葉、夏の木陰に、秋の紅葉と、年に何度も楽しめる街路樹を植えて頂けたら嬉しいです。今はポーッポーッと草が茂っています。残念ですね。</p>
42	<p>市役所駐車場の花壇を撤去されたので、駐車スペースが広がって、とても良いと思います。</p>
43	<p>高麗川→ヤオコー→マックの川越・日高線は、町並みは開けている。しかし、郵便局→市役所通りは昔のままで、子どもたちの通学路でもあるので歩道を整備し、樹木を植え、綺麗な歩道にしてほしい。</p>
44	<p>現在、駅前から近辺は、道路等が大きく逸れ、なぜ、こんな所まで広くするのか、不思議に感じています。それより、東急団地の方は、良くは思っていない。車のある方は良いですが、高麗川団地の方々は、大変な思いで買い物に下に降りて買い物に行っているようです。駅前の方向だけではなく、平等に財政を行ってください。</p> <p>駅の改札口を、線路をまたいで両方に出来るようお願い致します。</p>
45	<p>高萩東地区は、入間市・鶴ヶ島・狭山に行くのが近い筈なのに、交通が不便である。もう少し考えてほしい。歳をとるので考えてほしい。</p>
46	<p>今の日高市は、道路環境（特に信号や人が歩ける歩道が少ない）や公共交通機関の利便性が、今一つ悪い事だと思います。</p>
47	<p>車が無い人や、身体の不自由な人の交通手段が無くて、買い物・通院に困っている方がいっぱいいます。もっと便利に生活出来るようになると良いですね。</p>
48	<p>JR川越線、イーグルバスを利用していますが、本数も少なく、通勤・通学に不便を感じる人が多いと思います。交通の便が悪い事で、市外や県外へ移住を考える人が多いと思います。交通の便が改善されると、更に良い市になるのではないのでしょうか。</p>
49	<p>まちづくりで道路の新設。市役所の北の道路は、西方に行くのは行き止まり。バイパスの飯能⇄寄居線に接続させる。更に西方の農免道路へ接続させる道路の新設。</p>

50	<p>現在、武蔵台は高齢化して来ています。交通の便が悪く、年配にとっては車が無いと、とても不便です。何年か前に、武蔵台～飯能に行くバスが撤退すると言っていました。今現在は運行していて、とても助かっていますが、これから先はどうなるか、予想が付きません。あと10年位経った武蔵台を想像すると、ぞっとします。</p> <p>先ず、武蔵台が発展する事はないと思うので、新しく移住する人というのは居ないと思うので、これから先、どんどん武蔵台から人が居なくなり、家も空き家が多くなり、武蔵台小・中学校も無くなると思います。やはり、高齢になると便利を求めてきます。武蔵台を出て行く方が多くなると思います。武蔵台の住民は、何より足が無いと困りますので、バスは、絶対、撤退しないで頂きたいです。そして、電車も西武鉄道も一年位前にいろいろありましたが、このままの状態です。</p> <p>日高市としても、何とか住みやすいまちづくりになるよう、考えてもらえないでしょうか。よろしくお願いします。</p>
51	バス便が無いので、日常の買物はほとんど飯能市内で利用しています。
52	ひだかアリーナでの行事が多くありますが、バスが通らないので参加出来ません（アリーナ経由が無い）。
53	畑を借りて、少し野菜を作っていますが、道路側の道路敷地内の雑草刈り込み等の作業、空き缶の撤去は、市で管理を徹底してください（道路のアスファルト部分と借りた畑地の間の未舗装部分）。
54	<p>車が無ければ買い物へ行くのも不便。</p> <p>都心へ行くのに、距離は決して遠くないのに、電車は直ぐに止まってしまうし、本数は少なくて時間が掛る。これでは、働き盛りの若い人は集まらないと思います。必要な物、ほしい物を買っている店が少なく、遠くまで行かなければならない。子育て中の人や年配者にも優しくないと思います。正直、老後は、もっと便利な町に住みたいと夢見ています。</p>
55	電車の本数が少なすぎて、とても不便です。市政とは関係ないかもしれませんが、狭山方面・入間（東飯能）だけじゃなく、川越にスムーズに行ける線が在ると、住む人が増えると思います。
56	巾着田から猿田までの川越日高線の歩道を、自転車を通りやすいように整備してほしい。幅が狭いのは仕方がないが、家や道路の出入り口等の凹みの部分が、滑らかになっていない。いろいろして凸凹していて、極めて走りづらい。うっかりすると転倒の危険があると思う。特に年寄りには辛いものがあると思う。市の管轄ではないと思うが、凹みの部分は、是非、改修してほしい。
57	買物や病院への通院等、高齢化社会に向けて、市内循環バスを増やしてほしい。
58	高萩北中学校の前の道路を、拡張してもらえると助かります。小学生の通学路について、朝は車での通勤ラッシュにぶつかるので、最短距離を描くのではなく、安全を第一に再構築してほしいです。私の家の周りでは、小学生たちは縁石の付いた広い歩道を使わず、往来の激しい農道を通っています。
59	国道 299（高麗）から国道 407 の間、県道 15 にバイパスを提案します。

60	道路行政が悪い。高麗川駅近くの法要殿横の道路と、飲食店を挟んで並行している道路は無駄である。日中に通行する車は無い。対策として、道路を4m位にする。残り幅の道路を有料駐車場として活用。市で管理する。貴重な市税を無駄にするな。巾着田への道路は、あまりに狭く、非常に危険だ。病院に行くのも大変です。道路側面に用水路が在って、凸凹で、自転車での通行は出来ない。遠くから来る観光客からは、避難の声が大いにある。市が道路業者と癒着していると思われても仕方がない。
61	どの道も幅が狭くて、一方通行が多いと思います。福祉施設も少なく、お年寄りに優しくない市と思われます。住む人には相応しいと思われぬ場所にも住宅が次々と作られ、地域発展になるようなお店や公園が少ないです。市民が困っている事を聞いてくれる機会も少なく、直ぐに動いて実現しようとしてくれる人も居ません。障がい者の役に立つような事も無く、防犯になるような工夫も無く、夜になれば人気のない所ばかりです。交通の便が多い所には歩行者用の信号が無く、小学生や中学生は大変な思いをして通路を渡っている状況です。
62	交通の便が悪く、市役所・病院等に行く時、車が無いと行けない人が、高齢化と共に多くなっています。私たちが今は良いですが、車の運転が出来なくなったら心配です。
63	ベシヤ通りは、原宿区から高麗川駅踏切までは、早急に拡幅する必要がある。
64	道路整備に偏りが見られます。高萩北側の道路が素晴らしく整備されています。しかし、誰が通るのですか。地区の大きな家の方々の為としか思えない整備です。 日高高校前の道路等は歩道も狭く、学童が歩く姿を見ると、優先順位が違う様に思えます。自転車通行可とありますが、自転車と人が共有できる歩道ではありません。
65	電車数が少ない。もっと本数を増やしてほしい。災害時に止まっている時間が長い。
66	もっと道路等、花を植えてほしい。
67	細い道が多いので、もっと道路を整備してほしい。
68	主要道路の改良。県道15号線久保⇄高麗川郵便局間のバイパス化。国道299号線滝不動付近バイパスの早期終了の働き掛け。
69	良いまちづくりは、道路から始まります。30年掛けて都市計画をしても、駅前等が駐車場では、何の意味もありません。今後は止めるべきです。
70	道路等に盆栽が置かれている状態が、非常に多く見受けられます。見苦しいものです。行政が定期的に町を巡回し、指導すべきだと思います。
71	垣根が道路側に建っている状態が非常に多い為、雨の日に傘をさす時に困ります。せめて2.5m位までは出ないように、行政から指導をお願い致します。環境課の活躍を願っております。
72	登校時間に合わせた進入禁止通路が、連日、抜け道のように使われ、危険です。もっと取り締まりを強化すべきです。このままでは、事故が起きてから対処するようです。
73	都心への交通（主に電車）を強化することで、郊外への移住者が増加するのではないかと思います。実際、我が家は都内から、日高の自然を求めて移住しました。通勤に不便さが出なければ、もっと人口増加が見込めるのではないのでしょうか。
74	日高に越して来て5年弱。高麗川地区は、散歩する所も休む公園もほとんど無いのにびっくり。車の通る所では、ゆっくり散歩もしてられないし、道路も凸凹。交通の便も悪いし、住みづらいです。
75	自転車・歩行者道の整備。高麗方面・原宿方面その他。

76	公共交通機関の廃止の懸念もあり、将来に渡って、住民の足が確保できるような施策を希望します。
77	日高市に住んで良かったと思うような施策を、お願いします。交通の便を良くする事（バス、西武、JR、巡回バス）。道路を使い易くする事。
78	高麗川団地内に、バスをもっと通してほしい。高麗川駅よりの最終バスを、もっと遅くしてほしい。
79	以前は、高麗の郷へ良く出掛けていた母ですが、バスの運行が無くなり、家に引きこもりがちになりました。家族での送り迎えが難しいので、市のバスがあったら良いと思います。
80	圏央道が東名高速につながり、中央道・関越道、そして来年は東北道と、4本の大きな高速道路と結ばれると、この日高市へのアクセスが非常に便利となり、工業・商業・観光と、夢のある改革事業が多くあると思う。この地の利を活かし、日高市発展の為、行政がかじ取りをすべきと考えます。積極的なチャレンジが必要。
81	電車の本数を増やしてほしい。
82	バスの本数を増やしてほしい。
83	高麗小・中の子どもたちの通学路である日高・川越線の歩道が、非常に危ない。ガードレールも無い所を歩かされている子どもたちが、とても可哀想です。一度、役所の方々にも歩いてみてほしいです。巾着田の整備も良いです、子どもたちの安全を考えてほしいです。事故が起きてからでは遅いです。あのような危険な道を歩かされているのは、珍しいのではないのでしょうか。
84	最近、西武線（飯能）と各路線バスのタイミングが少し良くなっているが、バスは西武独占ですが、他社も入れたら、昼は大型でなく、中型（少人数用）のバスを走らせてください。
85	新しく道路の開通がありますが、現在までの開通路から感じる事は、スピードが出る広く真直ぐな道路となっており、歩行者・自転車等で通行の際、危険を感じます。特に大型車のスピードオーバーが見られます。道路開発には、安全を最優先して頂きたい。
86	武蔵高萩駅の駐輪場は坂道になっており、自転車が凄いい勢いで降りてくる。小学生の子どもも通るので、危なくて仕方ない。私たち住民の車との接触も、実際ありました。自転車に突っ込まれました。駐輪場の整備だけでなく、ちゃんと通り道にも工夫をお願いしたい。
87	武蔵台・横手台地区と日高市中心部の交通の便宜を、何とかすべき。
88	現在、都心へ通勤していますが、川越線の本数が少ないので、また、単線なので待ち時間があり、不便です。もう少し本数を増やしてほしいです。
89	道路や街路樹等もとても気を配っていて、景観に配慮しているように感じます。
90	交通（鉄道・道路）に関するインフラについて、荒川を境に東西南北で西部地区は遅れ気味。特に日高は。日高市の人口の社会増になる政策を。鉄道（JR）ダイヤの増便と、常に埼京線が直行で八王子行き（川越線）乗換不便（特に勤めの方）。
91	日高市は、高速道（IC）が2ヶ所（鶴ヶ島・狭山）便利です。活用し、企業を積極的に誘致し、市外に出ず、市内で働ける雇用環境を。 以上、市発展の基礎かと思う。



92	街灯が少なく、夜暗くて怖い。市役所に問い合わせしたが、人口が少ない所には無理だと断られました。車（自家用車）が無いと、何所にも行けません。買い物は、歩いて行ける所にお店・スーパーが無い。駅は高萩ですが、大沢なので、歩くと30分掛ります。将来、車を運転出来なくなった時の生活が不安です。
93	ダンプの交通量が多い割に、道路が狭いです。
94	交通が整っていない。特に高齢の方は困り、団地や武蔵台・横手に住んでいる方は、外へ出たくともバスが少ないので、外出・買い物や病院に行けない。巡回バスを増やしてほしい。
95	交通利便性が悪いから、若い人が日高市から通勤出来ないの、定着しない。
96	私は、日高市中沢に住んでいる者です。私には3歳と1歳の子どもが居ますが、子どもが成長していくにあたって、道路・交通の便の悪さを特に痛感しています。民間のバス会社（西武バス等）が運行して下らないのであれば、市が運営するコミュニティバスを出して頂ければ、私の住んでいる周辺にも多くの若い世代のママが居て、沢山の子どもたちが居ますので、とても助かると思います。買い物・通学は毎日の事なので、バスが通るだけでも生活が潤い、まことに活気が出ると思います。また、交通の便が改善されれば、もっと多くの若い世代が、自然豊かな日高市に定住してみたいと考えるのではないのでしょうか。
97	2番目に、通学路の問題です。学区は高萩小学校になりますが、通学時間（40～50分程）も長い上に、通学路も林の間を通り抜けていく感じで、道路脇には「チカン・誘拐注意」と書かれた立て看板があり、保護者としても心配でなりません。土地の所有者がしっかり管理していれば問題は無いのですが、草は伸び放題のまま太陽の光は射さず、誰かが茂みに潜んでいても、あれではわかりません。立て看板を立てかけておくだけでなく、何らかの対処をして頂きたいと思います。何か起きてからでは遅いので。市民から沢山の注文・改善しなければいけない点など言われているかと思いますが、一つ一つ改善して頂ければと思います。
98	日高市は自然豊かで、とても良い市です。綺麗で交通の便の悪さも改善されれば、しぜんとも人も移り住んでくると思います。行政が丸丸となって住み良い市にしていけば、とても良い町になると信じています。長々と書いてしまい申し訳ありませんでした。良い機会だったので書かせて頂きました。
99	日高は、交通の便が悪い。もっと知恵を出し合って考えてほしいです。
100	高麗川駅（JR）の改札口を増やしてほしいです。
101	武蔵台は、とにかく買い物に出るのが不便。 高麗川へ向かう最終バスが早くて困る。 家の前の道路でボール遊びする子が居るが、周りの家に当たったりと、注意しても聞かない。公園での玉遊びをNGにしてるから。
102	道路の歩道が狭くて怖い所が在ります。
103	学校への通学路について、自転車道を整備して頂きたい。
104	また、道路の件ですが、日常生活しておりまして、歩道が狭く、或いは、途中から途切れてしまう部分も在り、自転車に乗っていて危険を感じます。改善をしてほしいと思います。
105	交通手段が少ない。市内各駅までの交通が不便。
106	循環バスの運行等、生活に密着した配慮を望みます。

107	また、日高市では、立地条件から交通アクセスの充実、市民一人一人が危機感を持ち、行政と連携して対応する事が急務だと思います。
108	公共交通網の充実。旭ヶ丘地区から駅への手段が無い等。
109	道路が悪い（整備がなってない）。
110	街灯が少なすぎて、道路が暗い。歩道が無い。
111	交通の便に関しては、バスやJRの本数が少なく不便です。将来の若者の定着や企業・商業施設の発展は難しいでしょう。逆に都会からの人が流入しない事が、静かな生活環境や自然が維持されるでしょう。将来については、最も都会に近い田舎としての特色を活かしたまちづくりを考えていく事が大切かと思えます。
112	横手台に住んでいます。24年目です。毎日の生活環境、隣人関係共に満足しています。市役所、他の公共施設は、今のところ車でするので不自由していませんが、将来、車の運転が出来なくなった時、バス・JRでの利用では、あまりにも不自由です（特に市役所への往復）。バスの路線を細かく、広く作って、多くの市民が便利に利用出来るようお願いします。
113	傷んだ道路の整備。
114	市政に感謝している事。西武飯能日高団地に住む私たちのバス便の為に、日高市が助成して下さっている事。（国際興業バスと太平洋セメントのささやかな地元株主になりたい。）
115	お願いしたい事。西武飯能日高団地のバス終点付近の斜面にU字溝が4~5本南北に設置されていますが、猪・大雨の為、土砂によって塞がれる場所が毎年在ります。梅雨時前に点検・対策を、お願い致します。
116	道路の整備（歩道・段差解消等）を広く行ってほしいです。
117	図書館駐車場脇の歩行者道路が狭く危険な為、拡張してほしい。
118	県道の歩道上に広がっている雑草や植木は、適切な処理をしてほしい。
119	バス・電車等、乗り物に関して不満。数・時間・乗り継ぎ等。 南北道路の傾き。雨が降ると、北側が洪水に。
120	公共交通機関について、鉄道は単線で、時間が限られている。道路も片側一車線が多く、全体的に交通の便が悪い。
121	福祉について、大きな工業も無く、税収が少ないので、多大な期待は出来ないが、その上で、交通機関の充実→交通が充実すれば人口流入が生じ、税収増もある。→ゴミ、住人間の問題が生じる可能性があるため、そうなる前の法条例の整備は必要。
122	全体として、鉄道・道路等の整備によって、人々を日高に呼び、且つ、巾着田のような観光部分を残しつつ、まちづくりを進めていく事が税収も上がり、且つ、福祉も教育も上昇させるきっかけになると考えます。
123	市内循環バスの復活。
124	現在は、移動はほぼ車ですが、何時まで運転出来るか、老後の移動手段が心配です。交通網が、もっと広がると良いのですが。
125	私自身の希望としては、今後、日高市に限らず高齢化が進む中で、バスや電車・タクシーの数が少ないのは、問題であると思う。私も電車を利用する際、電車の本数に不便さを感じる。
126	高麗川小学校脇の道路を、太平洋セメントのダンプが直ぐ隣を通るので、危険で、排気ガスも凄いので、どうにか出来ないかなと思います。

127	益々高齢化する中で、坂戸市・鶴ヶ島市等で行っている、ワゴン車クラスの車両を、市内で運行していく必要があるのではないのでしょうか。
128	県道（秩父・川越線）高麗地区は、朝等、車の交通量が多い。小学生が、ガードレールの無い狭い歩道を通り通学している。一步間違えると大惨事になりかねない。小学生が安心して通学できるように、両サイドにガードレールを設置してほしい。
129	普段は自動車で行動していますが、たまにバスを利用します。朝、武蔵台から高麗川駅、JRで川越まで行きたいので国際興業バスに乗る機会があります。ほとんどの場合が、バスが高麗川駅に着いたと同時にJRが発車してしまいます。その径路を利用している人はほとんど居ないのかもしれませんが、不便だなと思います。たぶん、医療センターに行く人たちにとっては、非常に便利なのだとは思いますが、乗る度に残念な気持ちになってしまいます。
130	交通機関（バス・車）が無くなると、買い物・医療等、とても心配です。
131	かわせみ街道の整備を、早くしてほしい。 高麗神社等の参拝で、沢山の車・人が利用する割には、なかなか整備されないので困っています。
132	交通弱者に必要な手押し信号の設置、歩道（通行しにくい）の整備。
133	国道299号線の事故が多く、子どもを持つ親からして、大変不安を感じる。
134	市内の道路の管理が不十分。公共事業の更新に力を入れて頂きたい。
135	道路の整備を早くしてほしい（雨が降ると境目が見えなくなる）。
136	市全体の道に側溝を入れてほしい。
137	歩道を造り、車椅子でも通れる様に。
138	407号のバイパスの草刈りを、まめにしてほしい。草ボーボーで凄い。
139	高麗地区は細い道が多く、尚且つ、行き止まり等で他人の敷地を無断で横切る者（地元・観光客・配送）が多いので、道路を強制的に広く出来ないのでしょうか。
140	川越線の本数を増やしてほしい。特に、夜、11時・12時台。また、風や雨で直ぐに遅れ・運休が出るので、仕事に大変不便です（電車で代わるバスが無い）。
141	武蔵台では、飯能方面にあるスーパーへ行く送迎バスがありますが、毎度、車内が満員で、コースの最後の方のバス停では、待っていた人が乗れない問題が起きています。曜日によってバスのルートを変えてもらう等して、この不便な状況を改善してもらえたらと思います。
142	新築してセットバックした道は、雑草やぬかるみ等で困ってしまいます。市の方で何とかして頂けないのでしょうか。 自動車運転免許について、時々ふっと考える事があります。自主返納といっても、不便・不自由さを考えると、やっぱり考えてしまいます。
143	計画停電時に川越線が止まった事が忘れられないので、そのラインが守られるだけの存在感が持てればと思います。
144	交通が不便（車に乗らない為）。主要道路に定期バスを通行させてもらいたいです。高麗川周辺。
145	公共施設の建築物があちこちバラバラで交通の便が悪く、今は自分で運転出来るので良いが、将来、車に乗れなくなった時の事を考えたら、困る。
146	幹線道路に囲まれた地区に住んでいますが、騒音が酷い。R407の騒音・渋滞対策、圏央道の防音壁の設置を強く望みます。
147	坂戸市にも出来た様なスマートICを造ってほしい。

148	県道15号川越日高線の週末の渋滞緩和策、新しいルートの開拓等。
149	交通の便を、もっと向上してもらいたい。特に飯能方面。飯能へ出るまで、電車・バス等、もっと便利になれば、子どもたちの通学の幅が広がるので。あと、毎年思うのだが、年明け後から年度末に掛けての道路工事は、本当に必要な工事なのか疑問です。渋滞するし、道路はぼこぼこになり、路面の悪さに、車を運転していて不快です。予算確保の為の無駄な工事をするなら、その分のお金を、もっと意義のある使い方をしてもらいたい。
150	交通信号について、栗坪の岡村クリニック入口の横断歩道は、毎朝、小学生の通学路ですが、交通量が多く、また、岡村クリニック方向に曲がって（右折・左折する）来る車が多く、危険を感じています。せめて、押しボタン式信号を設置して頂けないでしょうか。強く要望します。
151	日高市に暮らして、まだ5年と少しですが、住みやすい環境で、とても気に入っています。ただ、道路が非常に狭かったり、凸凹道だったりするので、子どもの安全を考えると、もう少し整備に手を付けて頂けると嬉しいです。その他の事は、まだ詳しく調べていないので、はっきりとした意見を申し上げるには至りませんが、これからもずっと住み良いまちであり続けてください。
152	交通の問題、電車の本数、日中は良いが、夕夜の便数が少なく、特にPM9時より12時の本数は問題である、都心の方々の足が足りない。
153	道路脇のゴミのポイ捨ては、特に酷い。もっとPRの看板を必要とする。駄目なものは駄目とはっきりする（表示）。市民・市外へのPRが。今日はこれぐらいに。
154	川越線・八高線の本数が少なすぎる。特に夜間の高麗川方面に向かう電車は、30分待ちが普通。ここ数十年、不便なまま。人口が増えない最大の要因。
155	市内循環バスの復活を規模する。
156	交通も不便なので、考えて頂ければと思っております。
157	西武池袋線が高麗駅まで延長するのは、不可能なのでしょうか。
158	道路整備について、飯能・寄居線（県道）及び川越日高線は、国道299へとつながる日高の主要道路（幹線）の一つと考えられますが、巾着田の渋滞や事故渋滞等、抜け道や複線が無い為、かなり不便な思いをしています。市から県へ強く要望して頂き、災害や緊急車の通行も考慮した整備を、お願いします。
159	住宅の木々が、道路の半分位まで飛び出していて、この何年もそのままになっているので、近所からは言い出しにくそうに感じます。市役所としては、パトロール等しないのですか。その場所は曲り角の一部で見通しも悪く、大変危険。車・自転車と人のすれ違い時、身長のある方は頭が木に届きそうです。桜の木なので毛虫もいると思います。木々は電線と同化して大変。雷や強風の時は心配しています。その上、雨水が多い時は、その家の前の道路は水かさも溜まり、通勤の時、車から水しぶきが掛り、大変迷惑しております。原因は、下水の網にビニールで網を塞いでいるからです。道路も公共で、個人の私物ではありません。是非、市役所から木々を伐る事と、ビニールで塞がない事を注意してください。環境保全の為にもお願いします。場所は、野矢動物病院から巾着田と鹿山の境の道路の間、ロイヤルハイツの隣の〇〇宅です。この件、この場を借りて御報告出来ました事を、大変感謝しております。今後を期待しております。宜しくお願い致します。
160	歩道の充実・拡充。

161	市の循環バスがあったら、自動車の運転が出来なくなっても出掛ける事が出来るので、ありがたいと思います。
162	ハイキングコース等、歩道を充実して、安全に楽しめるようにしてほしい。
163	改善を願う点としては、東京へのアクセスがやや不便だという点です。市政でどうにか出来るものではありませんが。私は英語を使った仕事をしていましたが、こちらに越して来てからは、通勤も2時間程掛ってました。また、英語を使える仕事は、この辺では少なくなる為、復職を考えた時、子どもを抱えながら自分の特技を活かした仕事出来るかという、やや不安です。今後も、今の充実した市民生活へのサポートや伝統文化と自然の管理を維持しながら、より都内にアクセスしやすく、就労もしやすい環境が整えられれば、更に住みやすいまちになるのではないかと思います。どうぞよろしくお願い致します。後から思い付いた事ですが、駅前や家の近くから、ベイシア等、駅から離れた場所に在るショッピング施設へ行けるバスが出ると助かります(車に乗らない為)。バスの充実は、車の利用も減らせて、環境にも良いのではないかと思います。
164	医療施設に掛る時、バス等の便が悪いと思う。
165	自家用車が運転出来ないと、移動が難しい点も不便だと感じます。バスが、もっと普及してくれればと思います。
166	自然豊かな市だったのに、山は切り崩され、開発ばかりが先立っているように感じる。道路も市全体としては路面の劣化が目立ち、走りづらい。
167	市内巡回バスも廃止となり、日高～狭山方面へのアクセスが悪く、市外に出づらい。

防災	
1	防災無線の聞こえ方が悪く、災害時の放送が届かない地域に住んでいるので、数を増やして頂きたいと思います。
2	災害や犯罪等、様々な事件や事故に対しての対応策を早急に細かく定めて、市民に徹底して頂けるようにして頂きたい。例えば、大雪や大雨の時の対応。振り込め詐欺対策→最近多いですよという防災無線の案内だけでなく、具体的な手口を公開する。等々、具体的に周知・徹底させる。
3	防災広報塔が聞きづらいから、防災ラジオを、鶴ヶ島市のように市の援助で、安く市民が購入出来るようにしてほしい。
4	首都直下地震対策による、建物の耐震化対策の実施(震度7)。
5	来るべく大震災に備え、防災設備・施設・備蓄等、早急に対策を講じてほしい。
6	防災無線について、聞こえづらかったのでHPで確認しようとしても、更新されていなかった。よく行方不明者の放送があるが、見つかった等の結果も含め、市のHPから確認出来るようにしてほしいです。
7	防災無線のスピーカーが少ないのではないのでしょうか。我が家は全く聞こえません。
8	土砂崩れの恐れのある所が避難場所で良いのでしょうか。武蔵台小学校、武蔵台中学校、真剣に調査してほしい。
9	首都直下型地震が、高い確率で発生すると言われて数年が経ちますが、東日本大震災を受け、防災に関心が湧き、昨年、防災士になりました。現在、市内に何名かの方が居て、また、市との連携方法について、防災士として少しでもお役にたてればと思っております。市報に協力先等、掲載して頂ければ幸いと存じます。

10	防災無線を乱用しないでほしい。小学校の生徒の下校時に、いちいち無線で知らせるとはどういう事か。急いで窓を開けてみると、「小学生が下校云々」こういう事に使っていると、オオカミ少年みたいになってしまう。
11	日高市（及び周辺地区）は、天災が比較的少なく、とりわけ関東地方においては、大地震のリスクが少ない事（比較的）がメリットであると思われます。これは、防災都市及び物流拠点等で活かせる場は多いと思われますので、是非、この長所を活かして、行政に取り入れていく事を希望します。
12	私の住んでいる地域は日高市の西部に在り、前は高麗川、後は山に面し、環境はとても良い所です。今、沖縄に台風が来ていますが、私たちの避難場所は公会堂になっています。裏はお墓で、土石流の危険箇所です。この場所では危険です。災害時に避難出来る場所を造ってほしいと思います。
13	広報塔の聞こえが悪く、何を言っているのかほとんど判断出来ません。地域にもよると思いますが、火災の時等、命に関わるような情報が聞き取れないのは、とても不安です。善処してください。この事は、他の方々からもよく聞きます。宜しく願います。
14	高麗地区栗坪に住んでおりますが、広報塔の放送が、ほとんど聞きとる事が出来ません。昔の有線放送の方が、ずっと便利でした。周辺住民も同じ意見であり、是非、早急に改善して頂きたいです。

防犯	
1	安全で安心したまちづくりが出来れば良いと思っています。 私に参加出来る事があれば、これから参加していきたいと思っています。
2	旭ヶ丘地区に住んでいますが、どちらかというと住宅が密集していない所に街灯が少なく感じます。子どもが多く増えた区画ですし、中・高生になると、夜、自転車に乗る事が多くなります。街灯を増やしてもらう事を望みます。
3	幹線6号に街灯の設置。
4	横手台地区に交番がほしいと思う。小学校が近くに在るが、児童数が少なく、公園には不審者が出たりするのに、身近な所に派出所が無いのは、保護者としてとても心配である。
5	道路の路面状態、歩道の整備、街灯の数等、犯罪の抑止にもつながるよう気を付けて頂きたい。
6	駅前に交番の設置を望む。
7	街灯を増やす。
8	日高市は自然が豊かであり、この自然の中でアスレチック等、子どもから大人まで楽しめる市として、巡回パトロールの強化も同時にお願いしたいと思います。
9	自転車が無くなるので、防犯カメラを付けてほしい。
10	小・中学校が近くに在り、中学生による犯罪等が見受けられ、また、夜の駐車場荒らしが時々あるので、市による防犯カメラの設置をお願いしたい。被害を受けたので自分で設置し、効果を挙げている（24H）。昔は向こう三軒両隣で仲良くしていたが、現在、プライバシーの関係で、付き合いが難しくなってきた。
11	世帯数に反して交番も無い。このままでは将来、住みづらいのはわかっている。

12	高萩駅近くの橋に若者がたむろして迷惑しているのと、治安が悪くなっていると感じるので、その点も考えて頂きたい。
13	交番パトロールが行われていて、犯罪防止に役立っていると思う。
14	防犯に関して、もう少し明るいと思う道があちこちに在ります。高麗川駅正面のオザムの先の道路等。
15	道路の街灯の整備をしてほしいです。駅前に橋が出来て、せつかく整備されても夜が暗く、一人では歩きたくない。その他、夜道は基本的に暗く怖い。
16	街灯を増やしてほしい。
17	あまりに街灯の数が少なくて、町全体が暗い。
18	街灯の増設。
19	安心・安全なまちづくりに心掛けて頂きたいと思います。
20	街灯とかを整備してほしい。夜は危険で、女性・子どもも、交通にも危険なので、少し増設して頂けたら幸いです。
21	空き家が目立ちます。中心部等は空き家を無くして、もっとお店を作ったりすると、雰囲気の良い感じになると思います。
22	街灯が少ないです。遅く帰ってくると、とても暗いです。もっと明るくしてほしいです。
23	高麗川団地からヤオコーに行く途中、田んぼや畑がある所は、街灯が少ない。治安が悪いので、怖くて帰れない。
24	特に高齢者の方々は、夜、街灯が少ないので、夜、外出したくても出来ない。
25	防犯上、街灯を増やすべきだと思う。反映される事は無いと思いますが、一市民の意見です。
26	仕事上、深夜や明け方に帰宅する事もあり、見るからに新聞配達員ではない不審者が自転車に乗ってうろうろしていたり（AM3:00頃）、ポストの所に何かしていたり。ポスティングではないようで。他には夜9時頃、インターホンを押されたり（モニターの映っていないのでわからない）。このような事が続いたら、警察に伝えた方が良くと思うが、その前の段階として、市が警察と協力して、夜から深夜にかけてのパトロールをしてくれると心強いです。愛着のある地域なので、長く住むにあたり、安全な住生活を保っていきたいので、よろしくお願いします。
27	もう少し、生活に必要な事に目を向けてほしいです。道の至る所にグルメ・観光の看板よりも、暗い道に明かりを付けてもらった方がありがたいです。よろしくお願いします。
28	警察にパトロールに来てもらいたい。猫の虐待があったと聞いて、心配しています。
29	将来、女性が、一人でも安心して暮らしていける所になれば良いのにと考えています。
30	夜間、道路の街灯が少ないので、増やしてほしい。
31	犯罪対策もお願いしたい。盗難・治安・「暴」がある地区には住みたくない。

循環型社会	
1	ゴミ（特にビン・缶・乾電池等）の回収頻度を多くしてほしい。
2	ゴミ回収所の柵の設置（カラスに荒らされて困る為）。
3	ゴミ処理は、他の市に比べてとても不便（大型ゴミ）。持込み処理場、リサイクル施設の整備が必要と思う。

4	産業廃棄物らしきゴミの山が放置され、何時の間にか草に覆われているのを見掛けるが、チェック等されているのでしょうか。解体業者の作業場は高い塀に囲まれ、中を伺い知る事が出来ませんが、問題ないのでしょうか（盗難車の解体で摘発された事がある）。
5	ゴミの減量化について、日高市から再度、減量化についての呼び掛けがありますが、他の市と比較すると、項目（種類）が少なすぎます。現在の種類では限度があります。例えば、菓子袋、豆腐の入れ物、卵の入れ物等、日高市のスーパーでも回収していません。そのような物が一番多いのです。「プラ」の表示がしてある物を少しでも回収すれば、かなりの減量になると思います。検討、お願い致します。
6	ゴミの有料化については、緑を大切にしている日高市ですが、「不法投棄」が増えるように思います。緑が多く、人目につかない所も多いので、捨てやすいのではないかと思います。ゴミの減量が出来た地域を表彰する等、意識向上に向けた働きかけは出来ないでしょうか。
7	リデュースやリサイクルの取り組みは、とても工夫されていますが、ゴミの処分に関しては、段ボール・缶・ペットボトル等、少し離れた場所に行かなくては捨てられない状況です。歩くのが辛いお年寄りにとっては大変ですので、捨て方等をもう一度見直し、生活に困らない工夫をしてほしいです。
8	ゴミ収集は自治会がらみではなく、各個人宅まで収集に来てほしい。自治会に入らなくても、ゴミが捨てられるようにしてほしい。
9	娘が住んでいるロサンゼルス市（USA）では、着れなくなった服や使わなくなった物、大きいのでは車等も寄付をすると、価値を決め、市の決めた用紙に\$で書いて渡すそうです。それは、確定申告の時にその書類を付けて出すと、税金から引いてくれるとか。日本では難しいでしょうが、綺麗な服等は古布に出さず、役所に持って行ったなら、市のゴミ袋を1～何枚と渡すようにしたら、やがては皆が市のゴミ袋を使うようになり、綺麗な物を出せるようになるのでは。
10	小さい事ですが、市民の困っている事も市で把握してほしい。宅地で火を燃やす（ゴミを燃やす）事に、市で規制してほしい。市には暖を取ると言いながらゴミを燃やす現実を、市の人にも見てほしい。夏でも燃やしている。窓も開けられない。商売で出ているゴミは、お金を払って捨てるべき。〇〇建築。
11	ゴミの処理が、とても充実していて助かります。
12	ゴミの減量化に向けて。我が家には、台所等から出る生ゴミは堆肥化し、20年近くゴミとして出していない。4Rの徹底。有機栽培に取り組んでいて、日々思っている事は、たまに完熟堆肥を購入しているが、高い。ゴミを循環的リサイクルにより、安価供給出来ないか。コンポストの一部経費補助としているが、それと同じ位、二重底の生ゴミ入れバケツの補助で、水漏れ徹底で堆肥化を容易にする（または焼却費用を抑える）。以前、何かの本で読んだが、ゴミの取組で、山形県長井市は素晴らしい参考になるのではと思われる。生ゴミに含まれる水分を減らす→焼却場、焼却温度を下げる→ダイオキシンの発生を抑える→生ゴミの堆肥化→市民に安価で提供する。健康野菜→医療費の減、市の負担経費の削減化。



13	<p>ゴミの減量について、ゴミは堆肥に、雑誌はゴミに出さない、雑草はよく乾かしてなどを実行していますが、ゴミ集積には、度々、前日に作業したような雑草の袋を見掛けます。かなり重そうです。</p> <p>広報でも良く協力を呼び掛ける記事を見ますが、広報を見ていない人も居ます。私は、集積所に協力してもらえそうな物を立てるなどしたらと思います。違反ゴミを出しにくくなるように思います。</p>
14	<p>土地が広く安く買える割には、人口が増えていない気がする。川越から引っ越して来ましたが、日高市から出たい位です。ただ、ゴミに関しては、セメント工場のおかげで分別が楽で気に入っています。他は全然駄目な市です。</p>
15	<p>太平洋セメントのおかげで、ゴミの出し方が煩雑でない事（水分をよく切る、50cm以内）。</p>
16	<p>ゴミ回収について、粗大ゴミの頻度や、缶・ビン等の回収についても一考願いたい。</p>
17	<p>古紙の収集日は月に1回だと、雨の日は出せず、次の月まで保管しておかなければいけません。保管場所もあまり無く、見た目も良くないので、心苦しく燃えるゴミへ捨てざるを得ない状態です。資源回収を行っていない地区なので、そのようにしなければいけませんので、月2回の古紙・古布の月を増やしてください。家族内でも、回収に回す意識が高まって来ましたので、検討お願いします。</p>
18	<p>リサイクルで、古紙の回収を紙の袋に入れてとありますが、今は紙袋を用意するのが大変です。前に1回だけ、袋を市で用意してくれましたが、その1回だけ。ビニール袋に古紙を入れては駄目なのではないでしょうか。紙の袋は和菓子のお店くらい。古紙回収に持って行っても、段ボールは目に付くが、パッケージ等の箱物は少ない。紙の袋限定だからでは。</p>
19	<p>可燃ゴミの収集が、週2回は少ないと思います。親戚の住む横浜は週5日、毎日だと聞きます。そこまでは望みませんが、せめて夏季は増やしてほしい。たいして利用しない施設を建てる事よりも、市民の日常生活に目を向けて頂きたいと、切に願います。</p>
20	<p>生ゴミ以外の収集の回数を増やしてほしいです。</p>

生活環境	
1	<p>下水道の環境施設が不十分ですので、何より先に進めて頂きたいと思います。</p>
2	<p>下水道、道路側溝を進めて頂きたいですね。</p>
3	<p>駅・スーパー・病院等の内外での禁煙を望む。</p>
4	<p>「ペット」購入者のマナーが出来てない人には、罰金制度を導入。ゴミの不法投棄にも。</p>
5	<p>森林の整備→不法投棄を防ぐ。</p>
6	<p>生ゴミについて、生ゴミの中に紙おむつが何袋も出されております。時代の流れとも思いますが、犬・猫のし尿も混ざっております。動物の処理物には、料金を取る様に提案致します。猫の放し飼いについて、犬と同様に家の中で。また、外では紐を付けて散歩するとか、町の条例を作ってください。庭・車庫等、自由に入出入りして糞尿。掃除をしても毎日です。近所ですので揉め事を起こしたくありません。我慢しております。</p>
7	<p>上下水の整備。</p>
8	<p>上下水道・ガス管等、なかなか大掛かりな工事が遅れる地区と、早くから埋設されている地区が在り、不便と思うことがあります。新築の際に、つくづく考えさせられました。</p>

9	住宅地での雨水対策。
10	河川の土手等を整備して歩く。草刈りは皆で行う。
11	私は、旭ヶ丘に生れ育ち62年になります。この旭ヶ丘も、この何年かで住宅が5～6倍になりました。なのになぜ、下水道が無く、直ぐに雨がふれば行き場のない水で溢れ、場所によっては異臭が漂っています。是非とも1日も早く、この旭ヶ丘地区に下水道をよろしくお願い致します。
12	河川を綺麗にしてほしい。
13	下水道の整備を、お願いします。
14	空気が悪い。北風が吹くと悪臭がある。⑤水が美味しくない。
15	早く下水を本下水にしてほしい。
16	旭ヶ丘では下水道が整備されておらず、場所によって臭いがする所もある。将来的には下水道が通りますか。
17	下水道整備
18	今の日高市の現状について、県や国に市民の声を。小生が日高と赤い糸で結ばれる縁があり、居住半世紀近く、こよなくこの地が肌に合い好きです。だからこそ、将来を想い、意見・苦言を述べます。関東地区で、都や隣接県に比較し、埼玉県は環境美化面で、けっして良いと言えず、特に日高市は自然に恵まれる反面、不法投棄や公道にポイ捨てが目立つ。せめて7～10日に一度、各自治体毎に見回り、ゴミ回収の実施を。
19	突然、汚水水道代が倍以上に跳ね上がり、日高市はどうなっているのでしょうか。不満に思います。
20	生活排水の処理について不便を感じている地域であるので、現在の公共下水道の処理区域変更をお願いしたい。市では、既に調整区域内での農業集落排水事業の撤退による為。
21	下水道の完備を希望しています。
22	大雨で畑が水浸しになりました。下水道の整備をお願いします。
23	下水道設備が不備。
24	浄化槽もお金が掛って仕方がない。
25	他の市に比べ、水道料金（下水）が高い。
26	下水道の普及が遅い。
27	雪が降った時、本道路は直ぐに雪を掃いてほしい。人の歩く所も危なくないようにしてほしい。小さな道路も一緒にしてほしい。今年はとても大変だった。
28	縁あって日高市民となり、このまま住みたいと思う反面、税金の高さとインフラ整備不足による光熱費の高さ（水道・ガス）に、「住むには不向き」とのイメージがあります。文化財保護に高い税金を投入すると、住民が減る一方ではとも思う。閉鎖的なイメージを、開かれた都市というイメージに変え、新しい街並（ベイシア通りは素敵だと思う）を造ってほしい。他市町村から「日高市に住んでいるの。良いな。」と言われるようなまちづくりをしてほしい。現状は、「税金高くない」「まだ上下水道無いんでしょう」、住みづらいでしょと言われる。

29	<p>清流、高麗川の現在の状況を見ていると、本当に悲しくなる程に悪化しています。特に夜間の側溝から流れ落ちる緑色の水量には、ビックリ致します。冬季に流れている高麗川の水は、50%以上が生活排水と思われます。</p> <p>現在、一般住宅の生活排水が側溝に排水されていますが、これを中止する事は出来ないと思いますので、側溝に二次的な浄化設備を設置する等、是非、新しい事にチャレンジして頂きたいと思っております。また、河原でのバーベキュー等、利用状況も悪化しています。新たに利用費を取るなどして頂きたい。無料のキャンプ場で、無管理ではいけません。取れる所はお金を取り、しっかりと管理して頂きたい。</p>
30	下水道の普及に力を入れて頂きたい。
31	早く本下水にしてもらいたい。
32	<p>原宿に住んでいます。早くから本下水にして頂いてありがとうございます。</p> <p>近所の方で、一軒だけ本下水の工事をしない方が居られます。衛生面で気になる事があります。汲み取りの清掃について、直接聞く事も出来ませんし、市の方から清掃について書類の提出をして頂くように、対策を考えて頂けないでしょうか。宜しくお願い致します。</p>
33	早く上下水道を拡大させてください。汲み取り方式は嫌です。
34	旭ヶ丘に住んでいますが、早く上下水道を整えてほしいです。
35	地域業者に、生活排水を川に流す工事をさせている者も居ます。雨水のみの教育が出来ていません。
36	やむを得ないのかもしれませんが、上下水道の料金が高すぎると思います。これなら上水道だけで良かったのにと、思ってしまう。また一方では、半永久的に下水道が通らない地域も沢山在るようで、微妙な感じがします。
37	浄化槽から本下水への変更を、早急に実施してもらいたい。
38	今の国の財政では、望んでも望めない状況です。先ずは、国の借金を返してからの事だと思っております。今は水の管理とコンパクトなまちづくりをして頂きたいです。
39	ただ一つ、我が家のトイレの流れが悪く、業者に頼んで見てもらった所、市が歩道を整備した際に、浄化槽を塞いでしまっているとの事で、周辺の住宅も詰まってしまっているようでした。業者では直す事が出来ないようなので、市に相談した方が良いとの事だったので書かせて頂きました。是非、見て頂きたいと思っております。
40	私の居住する地域では、下水道整備が不十分と感じます。早急な整備をお願いしたい。水洗トイレも。
41	スギ花粉。隣の山から黄色い風となり降って来ます。毎年、体調も悪くなります。何とかならないでしょうか。
42	上下水道料金が高い。

コミュニティ	
1	<p>30年程前のクリスマスシーズンですが、高萩～狭山に抜ける407号線沿いの1本の大きな木に、イルミネーションが飾られていた事があります。後から聞いた話ですと、青年会の方々が点灯されたとか。当時は珍しいイルミネーションに心躍りました。個人では無理でも、地区で行えば華やかに、賑やかに出来る四季折々の行事を上手に取り入れて、伝統と人と人の結びつきの深いまちづくりが出来るのではないのでしょうか。そんな行事の音頭をとって行くのも、ひいてはまちづくり・コミュニケーションづくりにつながっていくのではないのでしょうか。などと思っております。</p> <p>こういうアンケートはもっともっと送って、心のつぶやきが聞けると良いですね。</p>
2	<p>ひだか団地。我が家は、15年前にこの地に引っ越して住んでいますが、この日高が大好きです。畑・川、自然がいっぱいで、407号に行けばショッピングやレストラン他。そして、何より武蔵高萩駅の北口開発や高速道路に近く、本当に満足しています。一番嬉しいのは、隣近所、皆、優しくて、和やかな町内です。私が思うのは、この町内の人が、もっともっと自然に顔を合わせる機会があればと。例えば、生ゴミが凄く散らかっていたら、誰もが箒とゴミ袋を持って片付けている。気付くと3人も4人も。あと、雪が降った時、お互いに声を掛けあって、外に出て雪掻きをしている風景は、本当に嬉しかったです。でも、雪掻きを、自治会長とか町内会長が、もっと大声を出してひだか団地のロータリーを綺麗にして欲しかった。大型バスや幼い子や学生が不便していた。こんな時、皆の力で綺麗にしたいと思いました。</p> <p>広報等の回覧板は、一体、何が正解なのでしょう。回覧板はNoです。という人が増えていますよね。</p>
3	地域活動に参加出来るような環境づくりを、お願いします。
4	自治会の仕事が異常に多い。
5	自治会の内容が、全体的に退職者向け（高齢向け）な事が多く、30～40代という共働き世帯に則していない。市の活性化に伴って、若い世代の呼び込みが不可欠だが、現在のような自治会活動では、入会者も得られず、地域交流は希薄になっていくと考えます。
6	各地区で住宅地の開発が進み、新転入者が増加していると思われるが、地域活動への参加・融合等、行政でも出来る事があるのでは（広報の活用）。小さな事でも、地域の防犯、子育て支援にもつながると思う。
7	自治会が、寄附金（日本赤十字等）を徴収する仕方に疑問を感じます。埼玉県は交通安全協会然り、税金で成されるべきところを、寄付に頼っている部分が多すぎるように思われます。寄付行為は良いのですが、使途がはっきりしないので。
8	従来の市政の意識と新住人の考えに、あまりにも差があり驚く。
9	古い意識改革の基に、新住民の意見も加えるように進めてみたら。このまま行くと、市は発展しない。
10	自治会で一斉清掃（合同清掃）を実施しているが、自治会が実施した1～2週間後に、市の委託業者が少し残った部分を草刈り等をしている。毎年繰り返されている。市のお金の無駄遣いである。各自治会の掃除日程をチェックした上で、市として必要な掃除をする日程を設定するとか、市としては高い木の剪定のみを行う事として、他は全て自治会に委ねる等の工夫をすべきである。

11	<p>役員選出について、議員さんなどは、立候補してもやりたい人が、定員の何倍もの人が集るのに、区・班の役員さんは、どうしてやりたがらないのでしょうか。くじ引きとかジャンケンで決める事は止めてほしい。順番だからと言われても、班長位なら誰でも出来ると思うが、それ以上の役は、出来る人と出来ない人が居ると思う。何を改善するより、これを何とかしてほしい。このように思っている人は、私の周りにも何人か居ます。家の場合は2人で1人前ですし、車も無いから用事があっても出掛ける事が困難です。</p>
12	<p>2年前、地区の役員をやったのですが、市からの配り物が多くて大変だった。近隣の市は、シルバーさんなのかな。役員さんは、やっていないみたいです。</p>
13	<p>日高市に転居して8年余り、退職して1年半ですので、地域のコミュニケーションがありません。公民館巡りをしたりしていますが、なかなか馴染めません。もう少し、気軽に立ち寄れるサロンのような場所がほしいですね。</p>

基本目標 5

商工業、企業誘致	
1	若者の就労先が少なく、やむを得ず、派遣労働者として働いている者が多くなったように思う。月 20～23 日、時給 900 前後であり、7200/月×23=17 万、時には、仕事量が少ない時は休みとなり、手取り 15～17 万/月、結婚どころか、健保、厚生年金等払えるような状況ではない。この一部の若者を救い出す方法はないものか、市政でも考えてみてほしいものだ。
2	自転車で買い物に出掛けておりましたら、レッドカードを貰って、ウォーキングバックを引いて買い物に出掛けております。出来ましたら、ベイシアで配達サービスがあると助かります。
3	私は現在、日高市こま川団地に在住しています。団地の近くには商店は無く、以前はスーパーが在りましたが、現在は無しです。駅近くまで行かないと買い物の不便です。一日も早くコンビニやスーパーを、団地内に開いてほしいです。よろしくお願ひします。以上です。
4	スーパーやチェーンストアばかりで、小売店が全く見られない。面白味のない町になってしまった。 市のサービスを感じるのは、ゴミを出す時のみ。
5	市民及び市内事業者の元気が出るまちづくりをお願いしたい。
6	スーパーが少なく混んでいるので、新しくスーパーを取り入れてくれると嬉しい。
7	日高市は、税金等（諸々）、他の市に比較すると高いと思います。人口または会社（工場等）が少ないと思います。将来に向かって、大型の工場等が出来ると良いと思います（小さな会社が在るのはわかります）。
8	狭い隣の市は商業地域・工業地域・住宅街・家並み・交通の便、とても充実しているように思います。407号の国道両側、商業地で、日高から食事・買い物に行く事が多い。人の集まる町にしてほしい。
9	現在は60代で、まだ車の運転が出来る為、生活に不便はそれほど感じていない。だが更に高齢になった時、この場所で生活出来るか考えると、それは無理だと思う。 日高市へ移転して20年以上過ぎても、増えた点（便利になった）について言えば、店舗は3ヶ所（カインズ・マミー・コンビニ）で、それ以外は20分程も（片道）運転しなければ買い物する店舗が無い。競争原理が働いていない為か、店の内容も進化が無い。営業時間も7時頃には閉店になる店がほとんど。
10	結婚を期に日高に引っ越して来てから5年経ちますが、子育てしやすく、保健センターや公民館の職員の方々も、とても親切にしてくださいました。人口が増えてきているので、高萩駅の近くにお店が在ると良いと思います。
11	企業等を誘致して工業団地を造り、地元で就職出来る環境を、早急に考えてほしい。このままでは日高から人が居なくなってしまう可能性の方が、高いと思われる。私自身、現在の日高に魅力を感じるところが無い。
12	就業者向けのセミナーが、他市と比べて少ない。 飯能市や川越市のセミナーに参加する事が多い。日高市内でも開催してもらえれば、市内での意見交換の場にもなるのでは。若しくは、飯能市等との共同開催等も良いのでは。

13	日本全国で高齢化している現在、日高市でも同じだろうと思っています。初めはお店があったから生活していましたが、お店が閉店したら買い物難民になりました。小さなお店でも良いですから、出来れば幸いかと思います。便利になれば町全体も変わるかもしれません。いかがでしょうか。
14	買物が困難な人の為に、買い物サービスがあると良い。車でないと行けない、少し離れたスーパー等への移送サービス等。
15	武蔵台にスーパーが来てくれる事を望みます。今の朝採れでは十分ではなく、やはり飯能まで出るか、宅配のコープを頼る事になります。 以上、2つがあれば、ずっとここに住み続けられると思います。
16	日高市にはメインストリートが無いと、友人に言われます。商店街が在れば、人が集る所が出来ると思います。
17	大型店の誘致も良いが、もっと地元商店街の活性を望みます。
18	商業地を一つ大きなもので良いので、高速の近く等に設けるような設備があれば（入間のアウトレットのように）、他市や他県からの訪問客が増えて、財政向上につながるのでしょうか。
19	買い物に行く、気が利く店が無い。みんな小さい。イオンのような大きな店があると良いです。
20	日高市は、何も無いというイメージがあり、何とか人口の増加策を考えてほしい。現在のままでは、移転を考えてしまいそう。 住み良い（やすい）町への希望として、工業都市化、または、商業都市化への誘致活動及び計画の推進。川越市を一つの目標にしてみても。
21	団地内商店街の活性化について、大・中規模店の進出により利便性は向上したが、団地内の小規模小売店舗の衰退で、商店街に空き店舗が目立ち、シャッター街化してきている。団地商店街の活性化を図る為に顧客の利用区分を整理し、区画を分けて、空き店舗等を借地し、買い物客の駐車スペースを確保する等、行政・他団体（商工会等）と連携し、利用しやすい環境整備に取り組み、商店街を積極的に利用する活性化の支援対策の検討。
22	工業団地の整備を進め、優良企業の誘致を図り、地元企業との連携を強化して、地元雇用の拡大を期待します。
23	日高市の弱点は、企業の誘致が上手くいってない事です。財政に余裕があれば、もっと出来ることも増えると思います。環境と調和しながら、工業用地等の開発が必要です。研究機関・学校・配送センター等、何でも構いません。
24	スーパーがほしい。
25	買い物出来るショッピングモールの計画をしてほしい。
26	住みやすい町になってほしい。高萩には、飲食店・スーパー・コンビニが、あまりにも少ないです。お店が充実していれば、自然と人の出入りも出来てきて活性化するのは。何時までも昔ながらの人が、昔のままの考えで土地（地代を高く）を貸さないでいると、どんどん寂れていく。もっと市の方でも、土地の貸し出し斡旋をしていった方が良いのでは。
27	新しい素敵なお店が出来て、女性としては嬉しいです。もっといろいろ出来ると、雰囲気も更に良くなると思います。駅前に駐車場が多いので、お店が出来ると良いかもしれないです。
28	高麗川団地内は、スーパーやコンビニが少ない。
29	高麗川団地に住んでいるが、近くに商店が無いので、大変不便である。

30	働く場所の確保（健康の為、若者・老人問わず）。
31	現在の状況では、自然云々と言っていない。工場・商業の振興に大いに期待する。
32	自然豊かな日高市を壊さず活かし、市民に憩いや健康づくりにつなげる為に、市の産物 PR ショップを設置。国際医療センターやスーパー（ベイシアやヤオコー）の中に市コーナーを設置し、お茶を飲ませる・販売、栗料理・ウド料理販売、ブルーベリー直販またはジャムコーナー、市の産物の共同開発（栗の瓶詰、ブルーベリージャムやドレッシング）、市内のコンビニに産物を置いて販売してもらう等。
33	生活必需品を入手する商店が近くに無い。
34	生活面では、今住んでいる高麗川駅付近のショッピングセンター・コンビニ等、充実しています。
35	人が集る商業施設がほしい（ジョイフル本田・ららぽーと等）。
36	美味しくて、お洒落なレストラン。
37	日高市に長い事住んでいますが、美味しいお店が無い。例えば、うなぎ屋さん、天井屋さん、お寿司屋さん。東京へ時々食べに行きますが、交通費だけでも大変です。あと、下町の商店街のような所が無い。これが、あまり愛着を感じない理由かも。
38	金融機関が近くに無いのが不便です。
39	市の収入も増やせるよう検討して頂きたい。道の駅・温泉、工業団地の更なる誘致等。今回の市民アンケートも、非常に良いと思います。
40	日高団地は、今はコンビニも無くなってしまい、ほぼ飲み屋になってしまい、車を持っていない人が買い物をする場所が、ほぼ在りません。今は近所の人を誘って、少し離れた所に車で買い物に行っていますが、車が使えなくなったらと思うと、今後、不安です。
41	市街化調整区域への企業誘致を行っている為、環境に配慮して、倉庫の立地が目立つのは理解出来る。しかし、町の賑いには商業施設が必要。工場を立地する際に、市民向けの販売所を設ける事は出来ないだろうか。例えば、東洋水産や丸美屋等の古くから在る工場で、生産品の直売をする事は出来ないか。立地企業と市民との結びつきを深める必要があると思う。
42	靴屋が近くに無いので、靴屋が在ると良いです。
43	ベイシアモール・ヤオコー・丸広等は在りますが、他市のような大型モール等が無く、市の発展の為にも誘致する必要があるのではないのでしょうか。
44	市内には大企業が無く、働ける場所が無い。商業施設同様、誘致する必要があるのではないのでしょうか。 最後に、アンケートの内容が年寄りには合致せず、少し間抜けな内容になったと思います。次回は、若くて優秀な方に参加して頂いた方が、市のためになると思います。
45	高齢化が進み、買い物に行く足も無く、近くにスーパーも商店街も無い。便は不便。土地は在るが農業用地で、もっと外から大勢の人が集る大型のスーパー・電気店等、生活に必要な施設を造るような改革をしていかないと、どんどん過疎化が進んで行くと思う。今のままでは、若い人がどんどん居なくなってしまう。緑も、今の日高市を守るのも良いと思うが、生活をしていくには、このままでは駄目だと思います。
46	道路は坂が多く、近くにスーパーも無く、週に一度でも朝市があればと思っております。



47	私は武蔵台に住む、車の無い高齢者です。唯一、飯能駅に向かうバスが頼みの綱となっています。このバスのおかげで、買い物・病院・レストラン・飯能市民会館・飯能図書館・郵便局本局等が利用出来て、生活の中のほぼ全てが飯能に依存している現状です。市役所や保健相談センターも、飯能市が交通の便上、出向きやすいので、飯能市との連携した行政サービスを希望したくなっています。日高市に出向きやすい、生活面に便利で、市民の人々で賑わう中心街が在ればと思っています。
48	東京五輪を機会に、鉄道網の整備、商工業の振興に力点を置いた、行政の推進に努めて頂きたい。
49	生活は、必要な物を購入する場所を、徒歩圏内に在ればと思います。
50	入間市に在る様なアウトレットやイオン等を、入れてほしい。
51	日高市の特産品、これに関連する商品の強化・PR。
52	圏央道の狭山・日高インター周辺の企業誘致が進んでいないようで、積極的に企業誘致すべきと考えます。
53	日高市は、お店（コンビニ・お弁当屋さんも含めて）の数が少なく、とても不便です。
54	市内ではスーパー等でしか買い物をせず、市外に出る事が多い為、市内にも、より商業施設が増えたら嬉しいと思っています。若い世代が増え、活気のある日高市になってほしいと思っています。
55	日高市に、中心的な商店街が在ったら良いなと思っています。
56	限られた企業の中で、雇用もなかなかないのは残念。

観光	
1	9月の彼岸前の頃の道路の渋滞は、毎年の事ながらうんざりしてます。遊んでる人間はいいが、仕事の車は動かないので、本当に迷惑している。観光客を呼ぶのは良いが、道路の渋滞を何とかしてくれ。
2	曼珠沙華の時期には、海外からの観光客も来てもらえるような日高市にしてほしい。宿泊施設の充実も必要なのではないかと思えます。また、キャンプやバーベキューをしに、沢山の方がいらして下されば、日高市が潤うのではないのでしょうか。
3	転居して来て30年を過ぎ、自分自身も老いて、周りの自然環境もすっかり変わってしまいました。豊かであった山・川・田畑、市の花の萩は最近知ったほどでしたが、高麗の巾着田に萩となると、川沿いに咲く曼珠沙華は風景に溶け込み、何とも言えない飽きないものでした。今は毎年咲き、あの林の中に栗・梅と、季節になると花が咲き、実がなり、小動物や鳥がさえずり、川の流れて川エビやカニも石をのけると、小さな魚の中に見られました。春はレンゲの花が田をピンクに染め、セリやヨモギを摘む子どもや女性の姿が見られ、長閑なものでした。夏は川遊びをする子どもたち、秋はススキ等、枯草の中から、棲み家にしている小鳥たちが飛び出したり、本当に長閑な所でした。生活を豊かにするには、経済発展は表裏一体と思えますが、種を撒いて自然を壊してまで曼珠沙華を増やす事は、観光として、財政等が潤っているのでしょうか。高麗の栗や渡来した人の織物技術、高麗の村として1300年ですか。私はこの土地に転居して、この土地のあり様を知って、どのような所かとドキドキしたものです。両方の文化が、日高市を豊かに育てるような行政や観光となる方向に進んでいって頂けると良いなと思っています。

4	日高市のPR。観光地である埼玉県日高市は、ほとんどの市民・市外の人たちが知らないことが多数あり、古戦場や高麗という由来について、もっと全国的に周知が必要であると考えます。高速道路のサービスエリア等に、日高市の特産品やお菓子を設け、「一度は行ってみたい市」「再び行きたい市」等、魅力があるようにしていかなければならないと思うと同時に、市の財源の確保もできるようになると思います。
5	交通整備（交通アクセスの充実）。八高線・川越線の本数増加と、八高線の高麗川から高崎間の電化（一般車両化）→観光客の増加につながる。JR 東日本と協力して解決すべき対策。
6	東京オリンピックを見すえて、外国人観光客の対策（日高市から積極的に発信）。
7	2016年（平成28年）、日高市を中心とした高麗郡が設置されてから1300年→市外・県外・外国人観光客の対策。
8	巾着田では、大雨の度に流されるドレミファ橋をどうにかしてほしい。
9	中心となる観光地なり物産なり、日高市と言えばこれと言えるものが無い。一つそういうものがあると、外から来た人が日高市の良さに気づいて、定住してくれると思う。
10	曼珠沙華シーズン・川遊びシーズンの周辺の交通渋滞が酷いです。離れた所に駐車スペースを用意して、格安のバスを出すと、歩道を整備してウォーキングしやすくする（自動車は一定範囲内規制する）等、対策を考えてほしいです。渋滞の排気ガスの脇を歩いている観光客の方が気の毒です。
11	巾着田の曼珠沙華ですが、多くの観光客が来て、近隣の者は大迷惑です。車の渋滞は凄まじいですし、道を歩けば観光客がのさばって、まともに歩けません。市は、やっと入湯料金や駐車料金を徴収しましたが、そちらのお金は人件費に全て消えてしまい、市に入るお金は無いと聞きます。
12	市観光活動方法の見直し（収益金の確保）。職員の配置（適材適所を十分見抜く）。鉄道とのタイアップ、市内循環バスの強化。
13	環境保全に関して、巾着田の保全に関して、日和田山から見た巾着田の変貌には驚かされる。景観が台無しである。巾着田は、日高市のシンボルであるのに。都市公園と変わらなくなっている。遷都1300年と期して、私有地を買い上げ、元の巾着田に戻したらどうか。今のままでは、魅力ある巾着田とは言えない。
14	集客の観点では、坂戸市の「よさこい」「飯能市の夏・秋祭り」「入間市の万燈祭」等、道路をいっぱい使って人を集める方法等、市と企業、市民が参加出来、且つ、永年に参加出来る祭、または、フェスタ（ロック・ミュージカル）等、実現出来ればと考える。
15	日高市に住んで良かったと思うような施策を、お願いします。観光都市“日高”を目指す。

16	<p>身近な巾着田の現状。ハイカーやキャンパーのマナーの悪さが目立ちます。もっと駐車場を限定する。料金を上げる。キャンプする地域を決める。等厳しく取り締まる必要があります。ゴミは捨てる。水やトイレは使い放題。管理されている担当者は少人数（日常は数人）で、気の毒です。一方通行も守らない。入ってはいけない場所のキャンプ等、目に余ります。</p> <p>巾着田を観光の目玉とするなら、もっと整備すべきです。地権者の方の協力も仰ぎ、農地も観光用や教育用（小・中学校の教材で使うのも一考）に有効活用出来る筈。景観を損ねる古い小屋や、草ぼうぼうとなった畑等は、土地を地権者から借りる等して改善しないと、公園そのものの管理が怠慢と、外部からは見られます。巾着田の外周の道路は、基本的に通行止め（環境を考えると）も出来るでしょうし、夜間の通行も規制したり（バイクも含む）、もっと環境保全を「取り締まる」形で強行しないと、荒れる一方です。巾着田には沢山の立て看板がありますが、言い回しのおかしな文章が多いので（市の値打ちも下がります）、見直した方が良いでしょう。</p>
17	巾着田の駐車場及びその周辺の整備。
18	巾着田に観光客があれだけ集まるので、早く開発して、町の発展につなげてほしい。中に公園を造るとか。
19	市の特色を、もっと出す（観光・イベント）。
20	巾着田の曼珠沙華を日高市のシンボルとして、全国にどんどん広げてもらいたい。その為、巾着田の開発・整備、周りの施設の充実に積極的に取り組んでもらいたい。
21	秋の彼岸花の季節には、乗降客も多くなる事でしょう。観光でいらした方々が、一休憩する喫茶もほしいところです。
22	巾着田の曼珠沙華は、今や有名になり、市民の一人として自慢に思います。これまで尽力された方々に感謝します。日本一を目指してほしいと思います。
23	自然が豊かで、空気が美味しく、大型アウトレットの在る、観光客が受け入れられるまちづくり。B級グルメ等、目を惹くものもほしい。
24	<p>巾着田は周辺住民の散歩コースになっているが、グランドや臨時駐車場がドレミファ橋の近くにあるため堤防の狭い道を自動車が走り安心して散歩できない（堤防の保全にも悪い）、曼珠沙華まつりの期間は一部の堤防の道は自動車の乗り入れ禁止になるがグランドが駐車場になるため堤防の道は散歩に適さず、車が通らない河原周辺（公園内）は有料で周辺住民から苦情がでている。また、巾着田周辺の開発（インフラ整備）やマナー対策も気になる。河原沿いの遊歩道は曼珠沙華公園入口（駐車場）まで現在工事中だが公園入口から天神橋までは整備されていない。あいあい橋の下から古民家に抜ける遊歩道の橋（佐島牧場の下手）は狭く、老朽化しており危険。巾着田から古民家までは天神橋下の遊歩道はあるが古民家から日和田山入口までの遊歩度が整備されておらず、天神橋下の遊歩道が活用されていない。（古民家から日和田山入口までの遊歩度が整備されれば遠足の子どもが交通量の多い県道横断がなくなり安全になる）この秋に駐車場内にトイレや炊事場が整備されると聞いているがマナー対策は特にゴミの問題。高麗地域は将来都市構想図でも「水と緑のふれあい交流ゾーン」で「観光によるまちづくり」に位置づけられると思うが、そこに住む住民の意見を無視した方針・施策には異論がある。地域住民の意思を取り入れた活気と自然・歴史が共生する「まちづくり」を望む。ご協力ありがとうございました。</p>

25	<p>日高市は、豊かな自然に恵まれた山々も在り、高麗川駅を利用するハイキング客も多数。歴史的遺産もあちこちに在る（日和田山・高麗神社・聖天院・高麗川等）のに、他県からの利用客に市民が冷たいというより、市が積極的でない。利用駅（高麗川）構内にキオスク（売店）は無い。駅周辺にもコンビニ等は無し。駅を出て左側奥には在るけれど。食堂は在る事は在るみたいだけれど、もっと自然を愛する観光客に、積極的に取り組んで。巾着田も「え～、日高市に在るの」って、曼珠沙華は知っているのに。駐車場料金も、市民はタダにしなくても。他県にもっとアピールして。川越市なんか、年々、取り組む行事が異なり、他県人に優しく、町も進化してますよ。ボランティア活動（地域づくり・町おこし等）に大いに参加しますので、宜しくお願い致します。</p>
26	<p>現在は、巾着田に観光で来て頂けるが、あまりにも物理的に整備されていない。</p>
27	<p>自然を求め、家族連れの多いハイキングの場合、日和田山へ行く一の鳥居までの間の砂利がとても歩きにくく、大雨の度に流されています。コンクリート等、流し固めてはどうでしょうか。観光の町になるよう、早急の対策をお願いします。</p>
28	<p>昔に比べたら、買い物等、だいぶ便利になったと思います。職場は市外ですが、市外の方々が感じている事と聞くと、なるほどと感同します。日高には自然はあっても、他に何も無いというイメージです。市内に住んでいても、市外のお店にお金流れ、豊かな自然が売りでも、市民が恩恵を受ける程の収益ではないのではないかと思います。日高市を一つの国として見た時、揃っていない事が多いと思います。もっと自分の住んでいる市内で収入が得られて、買い物等の支払いも市内で出来て、巾着田の曼珠沙華だけでなく、積極的に魅せる自然環境を整備して、観光で収益を多く見込めるようにまちづくりをして、少しでも医療費や教育費等、安心して、住民が本当に住みやすいと感じるまちづくりに力を入れて頂きたいと思います。例えば、ノウゼンカズラ科のジャカランダという、とても美しい花が咲く木があり、宮崎県日南市に群生林が在りますが、日高の山も、ただ保全するだけでなく、観光で収益を生み、日高を訪れた方が買い物したり、食事をしたり、市内でコンパクトに全部整うような環境づくりをしたら良いのではないかと思います。</p>
29	<p>私たちの町、大いなる希望の町、人が来る町に。幸いにも日高には観光地があります、その地を活かし観光客をより多く呼べる、駅からの楽しく歩く事のできる歩道の整備。車利用の車道の拡充、駐車場の整備等、無事故で楽しいひと時を過ごせる施設の新設、拡充を。圏央道、JR、西武線利用のPR等。大勢の人が「又来たいね」「日高良いね」言わしめる街に。</p>
30	<p>曼珠沙華の様に、日高市のイメージとして観光PR出来る物を生み出してほしい。</p>
31	<p>巾着田が観光資源であると思うので、トイレを充実してほしい。観光客にとっても、トイレが綺麗でたくさんあると、益々イメージが良くなり、観光に良いと思う。</p>
32	<p>日高市は、高麗神社・日和田山・巾着田を有する観光地である事は間違いありません。それにしでは、観光サービスが不十分である。いわゆる「おもてなし」に欠けている。観光客は、そこに非日常を求めるのである。もっと高麗地区を特別区域にするべきだと思います。京都の「哲学の道」のような、完全な遊歩道を整備して、観光スポットを結ぶべきである。誰が渋滞した道、はっきりなしに車の行き交う道を歩いて和みますか。そういったサービスなしでは、観光地としては生き残れないでしょう。</p>

33	<p>巾着田の駐車場料金を見直してほしい。マナーが悪い利用者が目立つためです。バーベキューシーズン、ゴミを捨てていく利用者が多い中で、水・トイレを使い放題で500円は、納得出来ません。料金を上げて、利用者の質を高める必要があると思います。料金を上げる際、ゴミ問題・マナー悪さ・収入・支出を明確に広報に載せたり表示して、クレーム者に対応してはどうでしょうか。税金を、その為に利用するのは悲しいです。利用者は市外の方が多いし、今後、環境保全の為に、必要な取り組みの一つだと思います。</p>
34	<p>都心まで遠く、ベッドタウンとしてはやや不便な為、また、巾着田をはじめとする優れた観光資源がある為、今後は、もっと観光地としての魅力をPRしていったら良いと思う。「飯能市」は、西武池袋線の終点でもあり、知られているが、「日高市」は、全く知られていない。巾着田や高麗神社にしたって、知名度が高いとは言えない。原因の一つに、市のホームページが充実していない事があると思う。日高市に興味を持ってインターネットで検索したという友人が、「行ってみたいけど、どこをどう回ったら良いかわからない」と言っていた。巾着田のホームページには、ハイキングコースが書いてあったりするが、私ならこんなコースを絶対にお勧めしないし、ハイキング以外が目的の人も居る。まず市には、HPの観光情報を充実させてほしい。また、移動がしやすいよう、高麗地区に観光資源を集めてはどうか。例えば、サイボクハムにいて高麗地区に支援を出してもらおうとか。高麗ではないが、日高屋に言って本店を日高市にしろもらおうとか。それから、飯能や秩父に観光に行く人に日高市を知ってもらおうのも大事だろうし、とにかくもっと工夫してほしい。</p> <p>また、以前から疑問に思っていたのは、なぜか韓国推しだという事。高句麗は韓国ではないと思う。私が高校の世界史で習った知識では、高句麗は中国か朝鮮かで論議が起きていて、高句麗ではキムチは食べられていなかったとのこと。市では、誰か歴史検証をしているのですか。しているならHPに書いてほしい。それと、高麗鍋は、お昼に観光に来た人は、キムチを食べて口が臭くなりたくないだろうから、流行らないと思うが、どうでしょうか。ブームに乗っかっているだけに見えてならない。そういうものではないはず。</p>

農林業	
1	<p>市内の休耕地を利用し、イベントを開いて、日高にブランド品を作れないでしょうか。例として、群馬県高崎市の吉井では、田んぼでウナギ祭を開いて、ウナギと米というブランド米も作っていました。日高には消防団・商工会青年部・農青連等、若い力は沢山あります。是非、日高の休耕地でブランドを作ってほしいと思います。</p>
2	<p>工場（会社）の建設等で林が減っています。自然を、ある程度残す（守る）為に、遊休農地や耕作放棄地等、利用出来ないものでしょうか。</p>
3	<p>耕作放棄地の有効活用。畑を荒らし、農作物に害を与える動物（アライグマ・ハクビシン・タヌキ・カラス）等の被害軽減。</p>
4	<p>遊休農地が多すぎる。市が強制的に取り上げるか、強制的に借り上げて貸農園として活用すれば、荒れ放題にならず、且つ、市民、特に高齢者の健康にも役立つのではないか。</p>
5	<p>土地の規制緩和の影響で、多くの農地に住宅が建った。人口増には効果があったが、農業振興の面では深刻な状況だ。これからの農業を推進するには、企業参入や特色のある農産物に特化した栽培が必要ではないか。</p>

6	農業に力を入れてほしい。畑の空き地が多い。農業に働く場所がほしい。
7	農地が放置され、荒れ果て、草木で覆われている所が多すぎる。有害鳥獣の繁殖増、冬は火災発生の恐れ、見通しが非常に悪い（カーブ地）。トラクターがあるのに何故やらない。自分が忙しくて出来ないのであれば、自己負担でヘルパーさんに依頼したら。
8	最近、荒れた農地をよく見掛ける。放置すれば直ぐ使えない状態になってしまう。山も植えっぱなしの杉・檜、枝落としもせず真っ暗な山。山は雑木林が一番気持ち良いが、植林の山も、枝落としをした真直ぐな杉・檜も良いものだ。市の方から地主に指導してもらいたい。それから、安易な除草剤使用も危険だ。

行財政運営	
1	行政についての情報の収集について、自分自身、もっと積極的になろうと思いました。市としても、どうしたらもっと情報が市民に伝わりやすいかを考えて頂きたい。
2	市役所職員が多すぎる。人を減らすべきである。もっと働いてほしい。あれだけの人員が必要か、見直してほしい。
3	市民に情報を的確に行う、不公平の無い行政。
4	年金のデータを持って行った人の刑はどうなったのか。一般人なら刑になるのに、どうして甘いのか。市民に結果を報告しなさい。人に厳しく身内に甘いぞ。しっかりしろ。
5	普段の行政の実行に感謝致しております。ありがとうございます。政策の策定と履行のプロである皆様の、今と変わらぬ能力開発に期待しており、市政に貢献すべく、納税が滞らないよう努力しています。民衆の暮らしは、皆様の戦略（大目的達成の手段）・戦術（細かいオペレーション）の巧拙に掛っています。絶えずご研さん頂き（夕張や大阪は、あまりに酷い例として除くとしても）、私たちの生活が維持されるよう図って頂きたく、お願いします。思いあがりでないプロ意識のようなものが更に醸成されてくると、このようなアンケートが不要になる日が来るかもしれません。
6	どれだけ行政改革をしても、介護等で市の職員等と話をして毎回思うのが、この人は、この職に「適正か」「無責任」。どれだけ改革を起こしても、人がそれを作り実行する。人が作るものには必ず人と同様に欠点が出るが、無責任な対応にうんざりする事が多くありました。はっきり言って市の職員は信用しません。特に狭山保健所の対応は最低。無責任（精神予防担当・保健予防担当の女性が最低最悪）。発言に注意すべきです。気を付けなければいけないのに、気を使わせてどうする。ほったらかしで自分の責任回避。建て前を優先してほったらかし。2年以上。適正化が大切だと思います。人が町をつくり、人をつくります。会社でも同じです。自分の立場・役割、人の力になる仕事。市役所でどうのこうのより、その目でしっかりと行政サービスが行われているかを見るべき。「百聞は一見にしかず」。うんざり。自分可愛さ余って、人はどうにでもなっているのが許されますか、社会で。
7	正しい市民の税金の使用。
8	以前、市役所を訪れた時、母の年金の事で相談したところ、小馬鹿にしたような言い方をされた事がありました。私たちは知らないから聞いているのに、とても不愉快になりました。とても親切な方も居るのに残念です。
9	度々、市役所へ行く時がありますが、職員の数が多いと思う事があります。人員削減を考えてみてほしいです。

10	<p>日高市役所の中で、職員の方の行動が気になることがあります。テレビを見るなら他の部屋で。昼休みなるとテレビを見ていたり、各自機の所にパンや飲み物が置いてあるけれど、パンは食べるのであれば、ちょっとついたての中で食べるなり、市民（お客様）の前でぶすっとしているのを見かけたことがありました。税金で自分たちが仕事を受け持っているという感覚が無いです。定時に無難に仕事を終わらせて帰るといふ、昔からの公務員感覚だけが見えます。上から目線は、市民の立場からとても腹立たしいと思います。選挙の時も、前に数が合わず、新聞に載っていました。とても日高市民として恥ずかしい気持ちでした。きちんと仕事をしていないと思われるのでは。これからは、職員が自分の意見を言える、市民の方に褒められる（信頼される）市役所になって頂きたいです。頑張ってください。</p>
11	<p>役所の職員は、とても威張っている人が多い。何か聞いてもろくに返事もしない。とても感じが悪い。偉い人だったら、同じ立場に立ててほしいです。わからないから聞くのであって、その人その人の質問に答えてください。せつかく遠くまで行ってがっかりする事が多い。どんな人にもいたわりと平等に接してください。中には週刊誌を読んだり、大きな声で笑って、カウンターに来ても気がつかない人も居ます。また、反面、とても親切な人も居ます。これからは、もっと年寄りの人が多くなって、なかなか反応の鈍い人も多くなると思うので、自分は偉い人ではなく、平らに人間として扱ってほしいです。</p>
12	<p>市役所職員の型にはまった行動・言動ではなく、その場その時の状況において、フレキシブルな対応を図ってもらいたい。 一部職員で対応が事務的で、心が通わない言動等が見受けられて残念だ。公務員は皆全て国民のサービス業である事を忘れず、真心を持って公務を行ってほしい。</p>
13	<p>今までの日高市は、他市に比べると充実している事が非常に少なく感じられる。道路整備、商業施設の少なさ（ヤオコーとベイシアしかない）、企業の少なさ、住民税の高さ、介護保険の高さ、交通不便（バス等）、ぐるりバス等、学童の高さ（料金が安い）。一般市民でもこれだけの意見が直ぐに出てくる。まだ日高市の住民になって7年だが、日高市が何を目標にしていきたい町なのか、わからない。近くの川越市・鶴ヶ島市・入間・狭山・飯能等、もう少し連携をとって協力してやってほしい。</p>
14	<p>思いつかないけれど、市をPR出来る何かがあれば良い。</p>
15	<p>日高町の合併以来、3地区の仲の悪さが目につく。これが無くなる限り、何をしても無駄と思う。市の職員が、情報を漏らしすぎ。仲良し、近所だからといって何でも教えるのは良くない。高麗、高麗川、高萩の腹の探り合い。行政にもはっきり出ている。人口は増加しないでしょう。他市町村に遅れを取る原因となっており、発展は望めない。</p>
16	<p>広報でも、このアンケートでも、ゴミや環境、様々な面で改革をしてきたような事が書かれておりますが、それが、具体的に市民に認知されていない。市役所と市民の距離が遠い。市役所に身内が居たり、知り合いが居る人は市政に協力的だし、好意的だが、そうでない私のような者は、市が具体的に市をどうしていきたいのかが見え、行く末が心配になります。 住宅がどんどん増え、新しい人が増えてきた今、市政の内部も意識改革が絶対に必要。 私は、他自治体から移り住みましたが、良いところが沢山ある市ですので、新しい風もどんどん受け入れて、柔軟なまちづくりをお願いしたいと思います。</p>



17	時代に合った要綱・制度等の見直しが必要であると思う。市長の決断で進めてほしい。スピードの行政をお願いしたい。市民の立場に立った、理解のできる行政を願う。
18	正直、そんなに期待していない。きっと反映される事も無いだろうなど、これまでの動きを見て思うので、そんな期待を裏切って頂けるような、迅速な対応を取られると、きっと「この町に住んでもいいかな」って思う人も増えてくると思う。選挙だって、意見が反映されるのであれば若い人々が投票して、もっと活気のある町になれるかもしれないチャンスのような気がします。私たちも頑張るので、市役所の皆さん、議会の皆さんも頑張ってください。
19	綺麗事だけでなく、利益を追求し、財源の使い道を良く検討してもらいたい。
20	計画の持続性。ある企画が何時の間にか途切れ、無くなっていくという事を目にします。例えば、清流地区の花畑（高山植物）や日和田山へ向かう歩道の花等、細かい事ですが、思いつき当初だけで消えていくのが残念です。企画の不十分という事でしょうか。予算が途切れる為でしょうか。
21	他の市に比べて税金が高いので、下げてほしいです。
22	日高市の税は、土地と比較して高い。介護保険・水道料・固定資産税等は高いと思う。やはり、工場等の誘致が必要ではないか。
23	公営の場所に、役所関係の人の車は停めないでほしい。民営の会社は、個人で駐車場を借りて料金を払っているのに対して、考え直してほしい。
24	先日、役所に用事があって行きました。男性職員の方が、親切・丁寧に対応して頂きありがたく感じてきましたが、女性の方のヒールのカッカッという音は、あまり良い感じがしませんでした。もう少し、履物にも気を使われたらいいのではないのでしょうか。
25	小学生の子どもが2人居ます。以前は川越に住んでいましたが、子育てに良い環境とあちこち探し、8年位前に日高に引っ越してきました。一言で日高と言っても、地区によって随分、雰囲気違いますね。たぶん、愛着や住民意識、参画の在り方もそれぞれなのではないかと思います。昔から日高に住んでいて、三世代同居の方と新しく越して来た若い世帯とでは、子育て支援に対するニーズなども違って来るでしょう。いろいろなニーズを上手く汲み取って、バランスの取れた市政を行ってほしいです。
26	市民税を下げてください。
27	現在、体調を崩して無職、療養中です。市の社会福祉課の対応は何時も親切で、感謝しています。
28	行政として、他の市町村に対して誇れる何か一つに重点を置き、「～なら日高市だね」と言われるようなものを創り上げてほしい。そのためには施策提案制度を設け、市の職員や市民からアイデア（予算上、無理なく成果が期待出来るもの）を、募ってみてはいかがでしょうか。
29	市民の声を寄せられるホームページがほしい。
30	住民税が高いです。
31	「市民のため」という考えや気持ちで、全く感じられない事務処理・判断があります。市役所や市政は、どこの誰のために何をすべきなのか、再認識が必要な方が一部、居るようです。

32	<p>総合計画の策定が任意となったこの機会に、計画策定の必要性を真剣に議論してほしい。総合計画が行政運営にどのような効果をもたらし、また、従来の計画では何が不足していたのか、総合計画が無いと行政運営出来ないのか、本気で見つめ直してほしい。法定・任意、様々な個別計画も林立している状態で、計画をつくるための組織・行政運営となっている面もあると思う。個々の計画がどのように関係し、無駄な部分はどこなのか、トータル的にそれぞれの必要性和横の関係・面で捉えて、市政に本当に必要なものは何かを考えてもらいたい。</p> <p>地域の自主性が重んじられての総合計画策定の非義務化が、見られたと言えると思う。日高市にとって必要なものは何なのか。市政運営の指針となるべきものであるならば、今までのように内容の薄い計画ではなく、スローガンのものでも良いのではないか。また、基礎自治体として策定するのではなく、広域行政を視野に入れ、近隣自治体と共に、埼玉西部地域のまちづくりの方向性を示すものでも良いのではないか。</p> <p>誰の為の、何の為の計画なのか、基礎となる部分を真剣に考えた上で策定を進めてもらいたい。</p>
33	市役所の方の対応が、以前よりとても良くなりました。
34	地目の変更手続きを簡略化してもらいたい。
35	税金が高い。
36	はっきり申し上げて、住みづらい。今時、ゴミの集団収集等ありえないし、働かなければいけないようなこのご時世に、市民に負担を押し付けるようなやり方は止めてほしい。もっと他の市町村を見習ってほしい。その割には税金は高い。ここでこのような事書いても変わらないと思うので、期待をしていません。ただ、そういうもあるという意味で書かせて頂きます。
37	日高市は割と住み易く、良い所だと思います。市政を行う市職員の皆さんの検討を期待します。
38	先般、市役所に用事で行きましたが、職員の数が多すぎはしないか。行政改革を徹底する必要があるのでは。
39	選挙、各種手続きを、出張所で行えるよう、整備してください。公共交通手段の乏しい日高市内で、市役所まで行くのは、とても大変です。
40	昨今のゆるキャラブームの中において、日高市の「くりっかー&くりっぴー」は、人気が一番だと思います。グッズを作る等して、もっとアピールしてほしいです。
41	行政サービスは、火曜日の窓口開設延長を行う等、市民サービスへ向けて努力が感じられる。反面、高麗川駅東口開発の遅れ、西口側へのモニュメント設置等、箱物行政の結果、その効果が不明なもの、維持・メンテナンス等が充分に行われていない物があると感じられる。予想された事であるが、人件費を含め、財政を圧迫する結果となっていないだろうか。新たな財源の捻出が望まれる。
42	客観的市民の意見を吸い取れる仕組みづくり。「問題点」を打ち出して、それに対する意見を広く呼び掛ける事から始まります。
43	市職員の方で、挨拶一つ出来ない方が居ます。残念です。上司の方の指導を望みます。
44	<p>市役所職員の意識改革と人員の削減が、必要と思われる。どのような意識を持って公務に携わっているのか、疑問を感じる。財源は、税金が大半である事を自覚してもらいたい。16:00以降の役所は、ほとんど仕事をしていない。喫煙時間も給料の内と考えろ。</p> <p>日高市の将来を考えるのであれば、まずは、職員それぞれが今の自分に問い、考え直してみてください。何を書いても無理と思いますが。</p>

45	市職員へ、対応が悪い。口の利き方、態度。窓口での待たせ方。
46	市の職員の人数が多すぎる。市民が相談に行っても威張っている人が多く、相談の話も出来ず、文章に書いている通りで、相談になりません。市民の為の市役所ですので、もっと事務的な事ばかりでなくしてほしいです。
47	住宅から、いろんな所に来るのからで良いですから、水道・下水他、料金が掛りすぎて、市民の税金が多くなり、少しは考えてほしい。特に県の職員にも言いたいです。
48	行政対応はホームページではなく、人と人の対話を大切にしてほしい。また、林を多くしてほしい。
49	職員の方々、アンケートなどして、最近、雰囲気前向きですね。なんだか良い町になりますように努力なされてますね。熱意を感じます。出来るだけおこがましいですが、協力させていただきます。
50	市役所で働く方へ、上から目線で話される方が多く、はたから見ても不快です。自分の間違いも謝らず、とても嫌な思いをさせられました。他にも押し付けがましい言い方、高齢者への対応の仕方等、サービスの向上は、声掛け一つにも反映されます。職員の質の向上を望みます。市役所で手続きに掛る時間の長い事。その待ち時間に職員の方が談笑して働いているのを見て、「さっさとやれ」と言いたい気持ちでした。
51	武蔵台・横手台地区住民は、日高市から行政サービスを受けている実感が無い。故に、日高市への帰属意識も無い。
52	個人的には、入間市を中心とした中核市を、市町村合併によりつくってほしい。
53	日高市は税金が高すぎるのでは。
54	市役所福祉課はオープンスペースなので、カウンセリング等、話をしている事が筒抜けで、不愉快な思いをした。
55	職員の意識改革について、公務員が、安定・安心だけの就職先だけの職場であってはなりません。私もかつて、他県の公務員でした。私の恩賜は明治生まれ。文字通り「公たる者、陛下の家臣的」時代の人でした。この第一の教えは、「職場にあって、家族の生死にかかわる以外に家に電話するようではいけない」でした。結婚後も家庭の件は、子どもの教養等も含めて妻任せで、我武者羅の定年まででした。ある意味では、妻に申し訳なかったのかの思いもある。私は泳げて（水・海）、時間出来ますが、息子が30歳過ぎになった時、息子が泳げない事を知り、駄目な父親でもあったのかとの反省もある。使命感とか奉仕の心とかを振り回す事はない。時代なのかもしれませんが。私の恩賜の話をもう一度。公務員「月給ではない、棒給である」。〇〇号棒ともある。市民から選ばれたのは、市長・議長だけではない。「私は市民から選ばれたのだ」の意識を持って、お願いします。
56	最近、平日の昼間、用意があり、高麗出張所へ伺いました。3人も職員が居たのにはビックリ。暇そうでしたよ。
57	今後、高齢者社会となっていきます。税収源と共に、収益率が悪くなっていくと思われます。財政の適性化を目標にして、行政改革も必要になってくると思われます。より良い日高市を目指して、更なる発展を望みます。

58	市職員の現状を耳・目にするにあたり、優遇過ぎている。市民に奉仕するという感じが無い。また、日高市民（一般）は、生活が決して甘くない。市職員の待遇も、一般市民に合わせる必要が大いにある。会合等で出掛けても、挨拶をする人（市職員）は少ない。財政難でもあり、ボランティアに頼るのも仕方ないが、高齢化でも、職員の意識の改革と教育を進める事を期待している。
59	自主財源の確保を、積極的に行ってほしい。一例では、今年の大雪の時、果たして市は本当に市民の立場に立って考えて行動出来たか疑問。更に市民がお金を出し合って除雪をした等、考えられない恥ずかしい話。もっともっと深く考え、二度とこのような事の無いようにしてほしい。
60	日高市の総合計画、毎回いろいろと出てくるが、案ではなく、もっともっと実行して頂きたい。そして、検証もすべきと思う。途中での中間チェックが行われていないのが淋しいので、考えて頂きたい（例えば、推進状況の確認等）。
61	税金を安くしてください。高すぎます。
62	現在、残念ながら、行政サービスのスピードが、他市町村と比べてゆっくりであることが知られています。先日の全国一斉防災訓練のことも然り。個人情報の流出も然り。これは、市全体にのんびりムードが蔓延し、一人一人は頑張っている職員の方も居りますが、そうはいかないようです。加えて、超高齢化が進んでいて、これからは元気な若い年寄りが、もっと上の年寄りをケアする時代が来るのです。今まで第一線で活躍してきた方々に市民ボランティアとして市役所に常駐してもらい、来庁者のお世話・相談にのってもらおう。これはプラス、市職員にとっても少し緊張感が感じられ、良い刺激になるのではないのでしょうか。また、課同士の連携が上手く行っていないと思われますので、よくわかっておられるコーディネータ的な存在が必要となるでしょう。未病対策の体操も作ってだけでなく、一人でも多くの人に広めるように普及ボランティアを育成し、各地で教室や集まりでやってもらいたい。特に他の真似等しなくても、お金が沢山要らなくても、改善出来る事はいくらかもあります。但し、他のやっていない事をやってみる勇気のある方がいらっしゃる事を望みます。そうすると、宣伝は後から付いてきますよ。明日は、未来の子どもたちのためにあります。手を抜かずに、良い日高を共に創っていきましょう。市民を巻き込んで前向きに、良い環境を蔓延させていくように出来たらと願います。
63	市の企画課は、日高市の頭脳であるから、募集にあたり、広く日高市外や県外に向けて、優秀な人材を求めておられるのでしょうか。
64	市役所ビルとなったら、職員が、市民に対しての目線が上からの目線となった気がする。特に市民サービス業という態度が無い。採用後の徹底した教育が必要です。警察沙汰になるような者が、なぜ居るのか。市長はじめ古参職員は、役場に入れて頂いた時を思い起こし、若い職員の教育を、切にお願いしたい。
65	要望を、直接、市の担当課と話せるようにしてもらいたい。
66	近年、古民家の買い上げ（文化財の保存）がありましたが、その資金は、市民からの税金を使ったわけですね。いろいろ理由や言い訳があると思いますが、多額の買物は、市民の投票（意見を聞く等）で決めてほしい。
67	ふるさと納税特典の充実。
68	間近に定年を迎える年齢になり、年金は少ないし、税金は多く取られ、病気の時に支払うお金も蓄えが無いと、生活していけないこの年齢。もう少し税金を安く。年金も60歳から多く頂きたい。働いても働いても楽になりません。

69	税金の無駄遣いを無くしてほしいです。
70	市の財政現状の問題もあると思いますが、バランス、将来に向けてのビジョンをしっかりと検討し、他市・県より来て頂けるような、安・方向性を希望致します。
71	市の将来は、このような構想を持って行く。その考えに意見がある場合に問うスタイルが良いのではないかと思う。このアンケートから何を導き出すのか、楽しみにしています。
72	少子高齢化が進む中、既存の組織やシステムを守るのではなく、立ち行かなくなったものを壊す信念と勇気を持った行政人の出現を、心からお待ち申し上げます。今あるからそれに頼りすぎる結果、先送りにしてしまう。負のスパイラルからの脱却を希望します。今こそ創造的破壊の時と考え、新たな道を探るべきだと思います。
73	都内への通勤者が多いと思います。平日に市役所を訪れようとしても時間の関係で無理であり、月に1回位は土曜日営業を検討してほしい。既に実施されているのかもしれませんが。正直、よくわかりません。
74	市役所に設置されているBKが、埼玉りそな銀行のみ限定となっているのはいかがなものか。役所専属となつてのが不満である。市民課の受付業務が迅速に行われるようになり、大変満足している。
75	埼玉の住民となつて30数年になる。以前、埼玉は、「ダサイ」と見事に表現され、マスコミ報道により全国的に有名になったものである。当時の県知事が先頭となつて、ダサイの払拭に努力するとの事であったが、喉元過ぎれば熱さ忘れるの感を感じる。日高の市政も、「ダサイ」の払拭を念頭に置いて進めて頂きたい。
76	職員の方々におかれましては、毎日、御苦労様です。
77	将来でなく、今現在の少数意見もありますので、耳に入れ、市民の不満を解消してください。
78	大沢市長のやる気のなさが好きでした。田舎なんだし、日本経済がこれから伸びる可能性も低いわけですから、低空飛行でやっていける自治体を考えるべきかと。
79	予算は使い切る事を前提としている事が納得出来ません。余った大事なお金は、来年度の予算に組み込まれるような仕組みにしてほしい。
80	税収の増加が全て。そのためには工場誘致、JR八高線・川越線の複線化、子育てしやすいまちづくりなど、日高市に住んでみたいと思えるまちづくりに力を入れて頂きたい。
81	火曜日、市役所が7時までやっているのは助かりますが、人が多すぎ。人件費削減。
82	川越市民として62年、日高市に転居して6年、日高市の事はほとんどわからない状態です。ただ、ここに住んでいるというだけで、未知の所で生活しているようです。市民最低限の情報の広報すらも届かず、川越市では、こういう事は無かったです。尋ねられても答えられません。
83	市政に取り組む職員の意識改革が第一に優先される事であり、市職員数の削減、徹底した経費の削減、月々の業務に、もっと危機感を持ち、市の天下り的な人事の廃止に努力すべきではないかと思います。
84	職員による不祥事や、先日の緊急地震速報訓練の失敗等、今後、起こらないように意識を高く持ち、行動できるようにしてほしい。

85	知人に勝手に婚姻届を出され、受理され、役所からの通知で知り、市役所へ出向くと「書類が揃っていれば受理する」との返答に、婚姻届のコピーを所望し、コピーを見ると、本人直筆の所も本人の字ではなく、印鑑も100円ショップで求めた物（これは裁判の時わかりました）。住所・本籍・親の名前等、訂正した所が沢山あり、一見しただけで、こんな書類を受理して、正当な理由という職員に呆れました。裁判所へ届け、調停に応じない相手に弁護士を頼み、籍が抜けるまで大変な労力に弁護士代金を使ったと聞いています。今、事件の多い時代ですので、何らかの方法で、市民に「婚姻不受理届の方法」のある事を知らされていけば、こんな事に巻き込まれる事は無かったと思います。
86	住民税が高すぎる。一体、何に使われているのかわからない。もっと安くしてほしい。
87	ホームページではなく、広報紙が良いと思います。
88	広報紙の配布について、隣組の組長が一年交代で配っていますが、各戸に市が直接配ってはどうでしょうか。また、JAいるま野関係の文書配布を隣組（区・組）に丸投げしていますが、筋違いだと思います。市からJAに申し入れて頂きたいです。
89	市民だけでなく、市職員の方々も、改革するという意識が必要だと思います。
90	ホームページ等で、様々な委員会を見していますが、委員の一般公募の人数が、あまりにも少なすぎます。関係諸団体の方々が重複していると思われまます。委員のメンバーも見直すべきだと思います。
91	市役所関係機関の方々の笑顔での対応を希望します。
92	市民税を下げしてほしい（働いている働いていないに関わらず、一律～円）。まあ、無理だと思うけれど。住民税が高ければ、他の市へ引っ越ししようかと考えるし、働く世代の人間は居なくなるかも。他の市（近隣）に比べて高いと思う。財源の確保を他で出来れば良いんだと思うけれど。頑張ってください。
93	日高市の市政のコンセプト、20～30年後のビジョン等、発信されているのかわからないが、明確に聞こえてこない。行き当たりばったりの市政では困る。特に財政。市はどれだけのコストダウンをやるのか。目標は設定しているのか。少しは税金を低くする努力をしてほしい。庶民の収入は十数年も増えていないのに、税金ばかりが上がる。ガソリンも震災の時以上の高値で、まだ上がろうとしている。そんな中、日高市は、市民の為に何をしてくれるのか。税收を上げるのか。綺麗事ばかり言っていないで、大ナタを振ってでも、市民の為、一つでも「良くやった」と言える事をやってください。皆が見ています。皆が期待しています。宜しく頼みます。
94	市役所にたまに用事で出掛けるが、公務員の働きが悪く感じる。一般会社員よりお金を貰っているのに。はっきり調査で発表されています。もっと職員一人一人に厳しい目を向けて。
95	住民税が高いので困る。
96	市職員の皆様へ、市民ニーズ探索のための今回の詳細なアンケートは立派です。市民の意見や要望を踏まえ、その背景や心情も、市民の身になって真摯に対応し、セクショナリズムを排し、行政のプロとしての自己研鑽に努め、住み続けている人も、これから住もうとする人も、住んで良かったと実感できる明るい将来が期待できる町、日高市づくりのため、努力される事を切望します。
97	行政含め、質の高い社員を望む。

協働	
1	市からの協力要請には、地域皆で協力しておりますが、高齢化しており、これからも続けられるかと、私の周りでも考えているようです。
2	私は、このアンケートを書く中で、自分の日高市に対する“日高市をより良くしたい”という、気持ちの少なさを感じた。ただ、私は日高市のまちづくりに関しては、全く情報を知らない。何故、知らないのだろうと考えてみると、回覧板や日高のたよりを見てない事も考えられるけれど、市の方からの情報を共有していく為の活動が無いから（在るのかもしれないが）なのではないかとも思う。まちづくりに民間活力（市民の参加）が必要不可欠になってくるとは思うけれど、市民がまちづくりに対して、関心を抱く様な市の働き掛けも大切であると思う。
3	少子高齢化に対して、長期的な計画がある事が、住民の不安を取り除く事だと思う。また、まちづくりには、行政と市民の間に中間支援組織が介入する事で、市民そもそものまちづくりに対する意識の高揚を目指す事が、日高市に限らず、多くの地域で問題であり、必要とされている事だと考えています。

その他

1	四季を感じられる良い町だと思います。日本中どこでも同じ問題ですが、今後の高齢化対策が、日高市を維持していくポイントになります。受け売りの意見ですが、その為にもバランスの良い年齢構成を作る→若年層に魅力のあるまちづくりが望まれます。
2	高齢化社会に対応し、若い人たちが住みやすくする対応。
3	若者が、日高市に戻って来たいようなまちづくりを希望する。
4	他市町村で開催されているという話を聞いた事がありますが、日高市でも、市民や近隣の市町村民参加型の「まちコン」をやってほしいです。晩婚化の減少や、少子化対策にもつながると思います。市で結婚相談とか、お見合いの窓口みたいなものを作ってほしいです。
5	お年寄りの行政が優先されており、若者が市を出て行ってしまいう状況にあるので、子どもから大人が、日高市に残るような、活気のある、ここに残りたいと思えるような市づくりをしてください。
6	昔から住んでいるからといって、何をしてもいいわけではないので、周りに住宅が建ってきている現状を理解して、若い人が住みやすい環境にする為にも、時代は流れている、変化しているんだという事を理解してもらえるような、高齢者を対象にして、市から話してもらいたい。高齢者にもモラルを守ってもらいたい。若い世代が住みやすい町にした方が良い。
7	武蔵台・横手台地区は、30年後には限界集落になる可能性がある。若い世代が住みたくなる政策の実施が必要。
8	若者の婚活等も考えてほしい。晩婚化だと口にする前に根っ子に何があるのか。出逢いの場を大人たちがつくってあげる心遣いがあっても良いのではないのでしょうか。一人ぼっちにならないように友達の輪を広げて行ってほしい。そして、元気になってほしい。
9	年配の方への施設や介護を含めたサービスは、大分、充実してきた様に思うが、若い世代・勤労世代が少なくなっているように思う。その世代が増えて行く様な政策も必要なのかと思う。住環境・交通・日常生活の為の利便性向上を図る必要があると考えます。
10	段々と年寄りの一人暮らしの家が増え、この先、どうなる事かと不安を感じています。若い人たちが住みやすい日高市になるよう、考えて頂いたらと思います。
11	文化について、この町は、若者のための企画が無さすぎる。アリーナや高麗の郷を使って、もっと若者のための発表の場を創るべきである。必ず行政は、「要望があれば検討したい」とか、「企画してくれれば、内容によってお手伝いさせていただきたい」等と申されるのだ。日高市在住の方で、アマチュアバンドなどに参加している方は少なくないはずですが、この町には練習する場も、発表する場も無いので、他の町へ流れていきます。先ずは市で企画して、定着してから、運営を別の機関へ移してみても。とにかく、ただスポーツ及び市民まつりのためだけのアリーナは、もったいなさすぎる。飯能市民会館は、様々なコンサートも行われ、芸能人も多数利用されています。とても羨ましいです。
12	市の花に対してですが、曼珠沙華にした場合、あまり感じが良くない気が致しますし、昔から花そのもののイメージ、言われ等も感心出来ない事もあるように思います。



13	何で日高市の花は萩と付けたのだからわかりません。何所に萩の花がさいているのか、わかりません。見た事も無いので、やっぱり日高市の花は、曼珠沙華に替えた方が良くと思います。
14	なぜ「曼珠沙華」は駄目と言う設定が無いのですか。「ハギ」がそんなに好きでない人は、「曼珠沙華」の方に行くような設定と思います。
15	市の「花」について、曼珠沙華は、彼岸花とも言いますが、私が小学生の頃、田んぼのあぜ道から彼岸花を伐ってきて飾ったら、両親に「捨てなさい」と言われました。彼岸花を市のイメージの花にするなんて（私の母は、市内の旧家の出身です）。花としてテレビ等で見ていると、綺麗と単純に思えるでしょうけれど、「赤」はきついです。「ハギ」はピンクと白と、風にそよぐと余計優しく、地味な、全国的に全然知られていない日高市にぴったり。
16	市の花についての意見。1の「ハギ」のままが良いに○印をしました。理由は、近年、巾着田の曼珠沙華が脚光を浴びていますが、あの花は、昔から死人花の別名があり、1300年の歴史を表に出し、記念事業を予定している市としては、「ハギ」の方が、万葉の時代よりある花、そして昭和55年に市の象徴と制定してあるのだし、「ハギ」の方が高貴に思われる花なので、市の意見が、ころころ変わるのとは考えものです。市の花は「ハギ」そのままにして、幸手市の様に春は「桜」、夏は「あじさい」、秋に「曼珠沙華」、冬は「水仙」と、市を売り出しています。春夏秋冬いろいろの花に力を入れる事を望みます。
17	こういったアンケートによる市民の声を聞く事も重要だとは思いますが、封書代や、更には回収した後のまとめに掛る時間や手間、そして、アンケートに答えたかどうかの葉書代等を考えると、結構な費用が掛かると思うので、その分、実践的に有効活用してほしいと思います。
18	アンケートを取るだけでなく、こういう意見がある事を広報等に載せ、市民の意見を尋ねてみれば。
19	アンケートを拝見して、自分自身が全く日高市の事を知らない事にびっくりしています。日高市に望む事すら考えていない（日々の生活に追われて）のが、正直な気持ちでした。もっと我が町に興味を持って生活していかなくてはと、考えさせられました。
20	質問の内容が、ちょっと難しいかな。
21	このアンケートは、土地の事とか、私には難しい事が多かった。
22	今回、アンケートに参加させてもらって思った事なんですが、市が取り組んでいる活動が、どういうものなのかがわからなかったもので、評価してほしいと言われても、なかなか難しいなと思いました。実際にこういう事をやっていますという事を、アンケートと一緒に情報として入れてもらえると良いかなと思います。私はまだ子どもも居ないですし、介護についても施設の事とか、どういうふうに努力されているのか不明でした。何か目標をたてて、そこに向かって、どういう成果を出せたのかということ、市の住民にわかるようにしてほしいと思いま

23	<p>市民アンケートに選ばれて悩みました。将来に向けて…と言われてますが、63歳を過ぎ、毎日、8時間労働をし、生活を支え、精神的障がいでも普通に働けない娘を抱え、8年の間、苦しんできました。働く事で娘を支えて生きている私にとって、社会へ参加する余力がありません。また、自分（娘）が、将来どうやって生きていけば良いのかが、私にとって一番の問題なのです。市にも相談に行ったりしましたが、結局、解決法も無く、現在に至っています。娘も27歳になり、将来を考えると、行財政改革とか質問されても、どう答えて良いのかわからないのが正直な気持ちです。</p> <p>勝手な話をしてしまいましたが、私ではなく、他に人に質問（アンケート）をされた方が、有効的だったのではないかと感じてしまいました。</p>
24	<p>現在、市で取り組まれている“現状”を把握しているのかどうかを確認されてから、各項目を問うべきだと思います。</p>
25	<p>市民アンケート調査に選んで頂き、ありがとうございます。回答も良く出来ませんで申し訳ございません。喜寿ですので、行政・活動に参加しておりませんので、あまり様子がわからずに印を付けましたので悪しからず。ありがとうございました。</p>
26	<p>歳であれこれ意見がありませんでごめんなさい。</p>
27	<p>アンケートの結果を公表ください。</p>
28	<p>アンケート調査について、高齢者には必要ないのではないか（80歳を過ぎた者には）。</p>
29	<p>現在78歳ですが、夫の介護と自分の病気と店番と主婦業と、とても大変ですが、今回は書きましたが、忙しくて次は無理です。こういう物を書くのは好きですし、嬉しいですが。</p>
30	<p>このアンケートについて、無作為抽出を言うアンケートですが、20歳以上の市民の中で、果たしてどれだけの方が内容についての言葉の意味が理解できたのでしょうか。あまりにも専門的な言葉が多い気がします。多くの方のご意見を頂くのであれば、もう少し、文言を見直した方が良いでしょうと思います。お身体ご自愛くださいませ。</p> <p>市長様、お忙しい御公務の時々を拝見しています。谷ヶ崎市長の謙虚な姿勢は、拝見していても気持ちが良い、見習うべき点は沢山あります。上記では、アンケートについて厳しく述べましたが、谷ヶ崎市長を応援しているが故の言葉と受け止めて頂ければ幸いです。</p>

31	<p>どうせ熟読されないと思うが下記します。反応が楽しみ。私は以前にも2000名に当選した。残念にも、今度も当選。本アンケートは締切7月14日であるのに、なぜ、督促（確認）を受けなければならないのか。それ以前に提出した者には「協力の御礼」、或いは御礼は無いのか。不快感。通信費の無駄である。前回は指摘したが未回答のまま。このままでは、担当課の案を根拠づける手法と見なされかねない。また、本アンケートがどのように、どの部分で後期基本計画に反映されるのか（反映されたのか）の公開がほしい。前回は回答なし。アンケートに当たって、前期計画の逆行状況を解説した物を添付してはどうか。つまり自己評価。前回は回答なし。本アンケートが何時集計されるかは不知だが、その集計結果を回答者に送付するという姿勢こそが、多方向の行政だし、「まちづくり」の基本だと思う。葉書での協力御礼や督促よりも、最適の御礼とフォローだと思う。国からの仕事を全うする事。毎回同様の何所何所の都市で行っているのと同じ体裁のアンケートでは、当事者の自己満足にすぎない。要はどう活かしたかを作文ではなく、事実として知らせる事。それが無ければ回収率は更に低下する。アンケートを無言の強制とするのではなく、自らがフォローの責務を全うする姿勢が必要。何度も言わせない事。さて、どんな回答があるか。</p>
32	<p>このアンケートについて、選択肢の中でもネガティブなものを選択した人に、「なぜ」と深掘りしていない事に疑問を持ちました。このように、住民の意見を聞く機会を持つ事は非常に良い事ではありますが、ポジティブな意見よりも、ネガティブな意見をより深掘りし、研究する必要があるのではないのでしょうか。</p>
33	<p>市民アンケートについて、答えられる箇所は記入しましたが、質問の要旨がよくわからず、それに対する答えの選択内容がわかりにくいです。もう一度、全体を見直す必要があると思われま</p>
34	<p>2000名のアンケートの意見欄を、市長さんが読んで下さる事を希望します。</p>
35	<p>静かで自然があり、友達も居て、ずっと住みたいという気持ちと、実家の在る浦和に行くと、あまりの便利さに（駅の傍なので特に）、歳をとったらこちらの方が良いと思う気持ちで揺れています。不便さを補う良い点を自分で見つけたいと思いますが、歳をとっていきばかりでネットも出来ず、今は運転も、買い物やパートの勤め程度はしますが、今後、どうなるだろうと不安になります。ただ、友達が居るという事は何事にもかえがたく、今は無趣味ですが、そんなつながりが出来て、何か一つ位は「いい事」もしたいとは思っています。</p>
36	<p>自転車を乗せる物が整理整頓になるので、お願いしたい。</p>
37	<p>日高市の議員定数を15名程度にし、将来的には10～12名程度とし、経費の削減に努めてもらいたい。6～8名程度削減する事により、年間6,000,000×6～8、36,000,000～48,000,000の経費削減にもっていきべきだと思います。</p>
38	<p>選挙カーは、公共施設でのみ。選挙ポスターは、公共掲示板の枚数のみで。選挙費用が大分浮く→防災費用に充てる。</p>
39	<p>議員の数を減らす。</p>
40	<p>社会福祉協議会高麗の郷内のお風呂について、消費税も8%になり、ガソリン・重油代も高騰しております。日高市の温泉が限りなく湧き出ている地でもないのに、障がい者ケアの方の入浴は別として、一般の方々の入浴料について、検討してみても良いのではないのでしょうか。</p>

41	日高市は、市役所職員の皆さんは、大変良くやっているとありますが、市議会議員の知的・文化的・人間的等々で、レベルの低さ、品格の低さを感じてなりません。そういう議員を出している市民の民度の低さという結論になるとそれまでの事ですが。最近、東京都議会議員の質の悪さ、民度の低さが世界的に知れ渡ってしまいました。日高は、もっと低いのではないかという気がしています。
42	日高市は、他の市より優れたと言える事は少ない、ありふれた市と思います。但し、日高市へ移り住み、当初は何も無い田舎町と感じていましたから、数十年経過した今は、田舎町なりの親しみと愛着を感じています。自然の保護と暮らしやすいまちづくりを考えながら、スローライフと言えるようなまちづくりをお願いしたい。産業だけが優先されるような町では寂しい。日高市で生まれた子どもが好きになり、日高市で生活していく事も必要と思う。
43	あまり目立つ事の無い日高市かもしれませんが、それはそれで一つの魅力だと思います。変化が少なく、平和な環境である事も良いのではないのでしょうか。
44	穏やかな人、個性的な人が多く、人に対しての優しさがある。弱い人へのいたわりの意識が息づいている。
45	論より証拠。
46	日高市役所は、旧議員の力により、高萩に建てられました。日高アリーナも同じく。車を運転出来ない、市役所に行くにもタクシーです。出来てしまったものは仕方がないですが、市と議員との癒着が無い、公正な建築（建てるなら）を望みます。旧市議・旧町議が、自分の土地を市役所や高麗の郷に掛けて大儲けしていた事等、古くからの住民は皆、知っています。旧態依然から早く脱却してください。
47	大雪の時の雪掻きを、もっと素早く行ってもらいたい。
48	年々、大雪になり、雪掻きが大変です。町で雪掻きをして頂けるようにしてください。
49	市長は、選挙公約として、市長給与を50%削減とつげられて当選し、9か月間だけの実施だけでは、市民は納得いきません。公約で当選したのだから市民を裏切らないで、期間中は守るべきだと思う。
50	日高市は、選挙民が悪い為、名前だけの議員も多く、市民の為の活動があまり無い。これでは市の発展は無いと思います。 何時も不安に思っていました。
51	日高市に居を移して37年になります。自然環境が素晴らしいので住んだ訳です。この自然の良さを維持しながら、文化的なまちづくりを、お願いしたいと思います。 他から見ても住みたい町になるようにするには、自然・文化だけでは成り立ちません。就労人口も増えるよう、企業誘致も必要。産業も大事だと思います。薄くゾーン分けし、農業・産業・自然・観光・居住地区を、各々発展出来るようにして頂きたい。

52	<p>日高市は都心からも近く、観光資源も少なからずあります。観光客が増えれば、市が活気づくように思えますが、私はそれを強く望みません。たとえ活気あふれる町でなくても、日高市で生まれ、日高市で暮らし、日高市で最期を迎えられるような、安心して生活出来る町である事を望みます。</p> <p>私は日高市生まれで、都心に通勤してまで日高市に住みたいと思っています。新しい道路は便利だし、新しい家や店、工場も必要だと思います。しかし、古い道路や家も手直しすれば、もっと活用出来ます。悪戯に開発するよりは、今あるものをきちんと使いこなす。そんなまちづくりにしてってください。</p>
53	今の市議会の無能ぶりを見ていたら、ガラガラポンしてやりたい位。市の限られた予算で実行するには、民間の知恵を活力を、もっと利用すべきである。
54	今年の大雪は、女手だけだととても大変でした。
55	市議会議員の定数減。
56	<p>私自身が今、健康で経済的にも最低限なんとか自立出来ており、公に頼らずとも自力で補いながら、自分に与えられた持ち時間の中で、自分なりに満足できる目一杯の活動・生活をしており、今は、具体的に市政において、不満を感じてはいはない。一見は、保健も福祉もやる事はやってもらっていると思う。安全な自転車道路とか、公衆トイレとかの充実を望む。しかし、いざ自分がその受ける側の立場・状況になった時（もう目前に迫っている）、ほしい施策が受けられるかと言えば、甚だ不安である。先ず、車の運転が出来なくなれば、生活の範囲はまるで狭まり、身体も頭も弱る事は確か。有料介護施設に入る程の余裕も無いし（いろいろ目配り研究中である）。上はある事はわかった。けれども下も限りなく悲惨にある事も見聞きしている。私の家族たちが、私たち夫婦の介護の為に自分たちの生活を犠牲にしなくてはならないのではないか。おそらく共働きをせざるを得ないだろうが、孫の子育ては、子どもの視点に立って満足出来るものが得られるのだろうか。今、安全な食べ物を、子どもに食べさせる事さえ出来ない時代。放射能・農薬・空気・水・電磁波等、生活がとても便利になっているけれど、将来、私自身、明るさが見えてこない。科学技術の進むべき方向がずれているのではないかと思う。今、生きている人の事より、将来の子孫の幸せを、先ず第一に考えて政策をねってほしいです。</p>
57	日高市に転入して37年経ちますが、当時、買い物等、他の町へ行く始末。とても不便でした。共働きをして40年、今後は老後に向って、安心・安全な文化施設等、充実した日高市であってほしいです。今は体力づくりに励んでいます。日々、努力しています。
58	武蔵台に移り住んだのであって、日高に魅力があったわけではない。それでも、平成大合併の時、大いに期待したが、空振りに終わり、日高は取り残されてガッカリした。
59	こんな小さな田舎町でも、魅力的に感じられるような町、行政を期待する。
60	住み良いまちづくりを、更に進めてほしい。
61	生まれてから半世紀、ずっと日高市に住んでいるので、市への愛着は並々ならぬものがあると、自負しています。
62	議員定数を減らす。前回、無投票の為、3割程度。
63	用紙に子どもが落書きしてしまいました。申し訳ありません。これからも日高に住み続けたいと思っています。頑張ってください。

64	市議会の活動が見えない。広報 TV を見るのも時間が掛るし、議事録を HP に載せたらどうか。誰（議員）が何を言っているかを、選挙の参考にしたい。上の同じ理由で、議員の経費を HP 等で公開してほしい。
65	日高市は、議員の補助金の使い方を一人一人明確にし、公表してほしい。何に使用されているか知りたい。必ずお願いしたい。
66	住む人の外側（住宅・見かけの良い環境等）のみが良くても、人の内面・心が貧しくては、充実感のある生活は感じることはできず、まず、内側から考えていく事が大事と思います。心の充実感があると、イメージが良くなると思います。

## 日高市のまちづくりのための 市民アンケート調査ご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日高市では、今後のまちづくりを進めるための指針となる第5次日高市総合計画の後期5か年（平成28年度から平成32年度）の策定作業を行っています。

本調査は、総合計画の後期基本計画の策定に当たり、市民の皆様の市政に対するご意見をお聞きし、今後のまちづくりに反映するため実施するものです。

この調査票は、20歳以上の市民の皆様2,000名を無作為に抽出し、お送りしております。このアンケート結果は、統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはない、個人に関わる情報が公表されることは決してございません。

今後のまちづくりを皆様とともに考えてまいりますので、お忙しいところ恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせください。

平成26年6月

日高市長 谷ヶ崎 照 雄

### ご記入にあたってのお願い

1. 宛名のご本人様がお答えください。事情により、ご本人様がお答えいただけない場合は、ご家族の方が宛名の方の立場でお答え願います。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（2つまで○印）などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いいたします。

○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①）

3. ご記入いただいた調査票は、7月14日（月）までに同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。（切手は貼らなくて結構です。）

4. この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

日高市役所 企画財政部 企画課（担当：清野）

電 話：042-989-2111

FAX：042-989-2316

E-mail：kikaku@city.hidaka.lg.jp

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性 2. 女性
(2) あなたの年齢	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上
(3) あなたの職業 (※職業の業種をお選びください。)	1. 農林水産業 2. 製造業・建設業 3. 卸小売・飲食・サービス業 (公務員を含む) 4. 無職 5. 学生、その他
(4) あなたの就学先・勤務先	1. 市内 2. 市外(県内) 3. 県外 4. 就学・勤務していない
(5) あなたの居住年数 (※通算年数)	1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満 4. 20年以上
(6) あなたの居住地区 ( <u>小中学校・公民館の区分けです。</u> )	1. 武蔵台・横手台地区 2. 高麗地区 3. 高麗川地区 4. 高根地区(高麗川南) 5. 高萩北地区 6. 高萩地区



**まちへの愛着度と定住意向などについておたずねします。**

**問2 あなたは、日高市に対して「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。(1つに○印)**

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. とても愛着を感じている     | 4. あまり愛着を感じていない |
| 2. どちらかという愛着を感じている | 5. 愛着を感じていない    |
| 3. どちらともいえない       |                 |

**問3 あなたは、日高市のどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまで○印)**

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 1. 自然が豊かである                   | 10. 歴史文化や伝統芸能が伝承されている |
| 2. 上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が整っている | 11. 活力ある産業や特産品がある     |
| 3. 道路・交通の便がよい                 | 12. 買物の便がよい           |
| 4. 情報通信網が整っている                | 13. 働く場が整っている         |
| 5. 消防・防災・防犯体制が整っている           | 14. 人情味や地域の連帯感がある     |
| 6. 保健・医療環境が整っている              | 15. 行政サービスが充実している     |
| 7. 福祉サービスが整っている               | 16. その他               |
| 8. 子育て・教育環境が整っている             | (具体的に： )              |
| 9. 文化・スポーツ環境が整っている            |                       |

**問4 あなたが日高市で生活している中で、特にどんな点に不満を感じていますか。(3つまで○印)**

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 自然環境が悪い                  | 10. 歴史文化や伝統芸能の伝承が不十分 |
| 2. 上下水道やごみ処理施設などの生活環境施設が不十分 | 11. 産業の活力が不十分        |
| 3. 道路・交通の便が悪い               | 12. 買物の便が悪い          |
| 4. 情報通信網が不十分                | 13. 働く場が不十分          |
| 5. 消防・防災・防犯体制が不十分           | 14. 人情味や地域の連帯感が不十分   |
| 6. 保健・医療環境が不十分              | 15. 行政サービスが不十分       |
| 7. 福祉サービスが不十分               | 16. その他              |
| 8. 子育て・教育環境が不十分             | (具体的に： )             |
| 9. 文化・スポーツ環境が不十分            |                      |

**問5 あなたは、これからも日高市に住みたいと思いますか。(1つに○印)**

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 住みたい                  |
| 2. どちらかといえば住みたい          |
| 3. どちらともいえない             |
| 4. どちらかといえば住みたくない        |
| 5. 住みたくない(できれば市外へ引越ししたい) |

まちの現状と今後の取り組みについておたずねします。

問6 日高市では、これまで第5次日高市総合計画（平成23～32年度）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の施策ごとの現状の満足度と、今後の優先度をおたずねします。(1)(2)それぞれにお答えください。

(1) あなたは、以下に挙げる市の行政サービスに対して、どの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

(2) あなたは、以下の行政サービスについて、今後どの程度優先的に実施してほしいと思いますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

項目	(1)現在の満足度						(2)今後の優先度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		優先的に実施してほしい	やや優先的に実施してほしい	どちらともいえない	あまり優先する必要はない	優先する必要はない
<b>1 自然を守り歴史を伝える 憩いのまち</b>											
①豊かな自然と景観の継承 (自然環境の保全、環境保全活動の促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②地球温暖化対策への取り組み (植樹などの森林保全活動の促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③歴史と文化の保存・継承 (文化財の保護、芸術文化の振興等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>2 健やかでやさしさあふれる ふれあいのまち</b>											
④生き生き健康づくりの応援 (健康診査の実施、健康相談の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤子育て家庭の応援 (子育て相談の充実、多様な保育サービスの提供等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥高齢者の生きがいづくりの応援 (在宅福祉の充実、社会参加の促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦障がい者の社会参加の応援 (各種生活サポート、就労支援の実施等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	(1)現在の満足度						(2)今後の優先度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		優先的に実施してほしい	やや優先的に実施してほしい	どちらともいえない	あまり優先する必要はない	優先する必要はない
<b>⑧安心した生活を支える取り組み</b> (介護サービスの充実、低所得者への支援等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑨地域の暮らしを支え合う仕組みづくり</b> (地域における福祉活動の促進、民生委員の活動支援等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>3 心豊かな人を育む 学びのまち</b>											
<b>⑩生きる力を育む学校教育の推進</b> (学校教育の推進、施設環境の維持向上等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑪未来を担う子どもたちの育成</b> (青少年の健全育成活動の推進、放課後の子どもの居場所づくり等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑫生きがいときめく生涯学習の推進</b> (生涯学習機会・情報の提供、スポーツに参加できる環境づくり等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑬人権が尊重される社会の形成</b> (人権啓発・教育の推進、相談業務の充実)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑭男女が共に参画できる社会の形成</b> (男女が等しく社会参画できる環境づくり等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑮多文化共生と国際交流の推進</b> (国際交流活動の支援、外国籍市民にも暮らしやすい環境づくり等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>4 快適に暮らせる 安心・安全のまち</b>											
<b>⑯計画的な土地利用の誘導</b> (適正な土地利用に向けた規制・誘導、高麗川駅東地区の整備等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑰住みやすいまちなみづくり</b> (良好な住環境の形成・保全、定住促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑱人にやさしいみちづくり</b> (国・県道整備の促進、生活道路の整備・維持管理等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑲災害の発生に対する備え</b> (防災体制の強化、自主防災活動の支援、住宅の耐震化の促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>⑳犯罪や交通事故が起こりにくい環境づくり</b> (意識啓発の推進、交通安全施設の整備等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	評価						(1)現在の満足度					(2)今後の優先度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	どちらかといえば満足していない	不満足である		優先的に実施してほしい	やや優先的に実施してほしい	どちらかといえばいい	あまり優先する必要はない	優先する必要はない					
①持続可能な循環型社会の形成 (ごみの減量化・再資源化の推進、ごみ・し尿の適正処理等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②良好な生活環境の維持 (美化運動の促進、汚水処理施設の適正管理等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③安全・良質な水道水の供給 (適切な水質管理や水道施設の運用等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④公共交通の充実 (バスや鉄道の利便性の向上等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤市民生活の相談への対応 (消費生活や労働相談等の各種相談の実施)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥コミュニティ活動の支援 (自治会活動や市民活動の支援等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦便利で安心・安全な公共施設の運営 (施設の計画的な維持管理、市政の情報発信の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>5 地の利を生かす にぎわいのまち</b>																
⑧元気な企業の誘致・支援 (企業誘致の推進、商工業者の支援等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨新しい体験型観光の創出 (体験メニューの開発やPR活動の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩農林業の振興 (農地の保全、農業・畜産業の経営安定化に向けた支援、林業の振興等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

あなたの日頃の行動などについておたずねします。

問7 あなたの日頃の行動などについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号1つに○印をつけてください。

①あなたは、この1年間に、市の講座や教室等を利用した生涯学習活動をしましたか。

1. した

2. しなかった

②あなたは、週1回以上、スポーツ等をしていますか。

1. している

2. していない

③あなたは、日頃、健康増進のための取り組み（食生活の改善や運動など）をしていますか。

1. よくしている

2. ほとんどしていない

④あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

1. している

2. していない

⑤あなたは、災害時の避難場所を知っていますか。

1. 知っている

2. 知らない

⑥あなたは、身近な地域での防犯活動・パトロール活動に参加していますか。

1. している

2. していない

⑦あなたは、環境美化や水質浄化、省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか。

1. よくしている

2. ほとんどしていない

⑧あなたは、地域の道路や公園、公会堂などの維持管理（草刈りや清掃など）に参加していますか。

1. している

2. していない

⑨あなたは、緑化活動（植樹や花づくり）をしていますか。

1. している

2. していない

⑩あなたは、ごみの減量化のため、4R運動（リフューズ：購入拒否、リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生使用）など何らかの行動をしていますか。

1. している

2. していない

⑪あなたは、日頃、市内で買物をしていますか。

1. よくしている

2. ほとんどしていない

⑫あなたは、「広報ひだか」を読んでいますか。

1. いつも読んでいる

2. ときどき読んでいる

3. 読んだことがない

⑬あなたは、市のホームページを見たことがありますか。

1. よく見る

2. ときどき見る

3. 見たことがない



今後のまちづくりの重点方向についておたずねします。

問8 あなたは、今後のまちづくりにおいて、日高市をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。(2つまで○印)

1. 自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち
2. 快適で安心・安全な住環境の整備を優先する快適住環境のまち
3. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち
4. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち
5. 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち
6. 歴史的遺産を大切に、まちづくりに生かす歴史のまち
7. 豊かな自然に囲まれた田園都市のまち
8. 商業の振興や地場産業の育成、企業立地による商工業のまち
9. 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち
10. 市民と行政が協力してまちづくりを行う市民参画・協働のまち
11. その他(具体的に： )

土地利用についておたずねします。

問9 あなたは、日高市の土地利用について、どのようなことが問題と感じますか。(2つまで○印)

1. 豊かな自然環境が損なわれている
2. 遊休農地や耕作放棄地などが目立つ
3. 市街地に古い住宅や狭い道路が目立つ
4. 住宅と工場、農地などの土地利用の混在がみられる
5. 宅地などの無秩序な開発が進んでいる
6. 街並みの調和や景観が損なわれている
7. 不法投棄が目立つ場所がある
8. 風水害などに対する危険性が高い場所がある
9. 文化遺産や歴史的風土が損なわれている
10. 土地利用の規制がきびしく、自由に使えない
11. 土地利用の規制がゆるく、無秩序な開発が行われている
12. 特に問題は感じない
13. その他(具体的に： )

問10 あなたは、これからの開発と自然環境保全のあり方について、基本的にどのような方向で考えていくべきだと思いますか。(1つに○印)

1. 自然環境の保全に十分配慮し、開発は原則的に抑制する
2. 自然環境の保全を基本に、開発は最小限にとどめる
3. 自然環境との調和を図りつつ地域振興のための開発を進める
4. 地域の振興を優先するため、自然環境をある程度犠牲にして積極的に開発を進める

問11 市の発展に向けて、今後、計画的な土地の利用を進めていくことが必要になりますが、あなたは、今後どのような土地利用を優先すべきだと思いますか。(2つまで○印)

1. 森林の保全・育成を優先する
2. 農地の保全や農業環境の充実を優先する
3. 工業用地の整備を優先する
4. 商業用地の整備を優先する
5. 住宅地の整備を優先する
6. 道路や公園などの生活基盤整備を優先する
7. 文化遺産や歴史的風土の保全を優先する
8. 観光・レクリエーション施設の整備を優先する
9. 教育・文化・スポーツ施設の整備を優先する
10. 福祉施設の整備を優先する
11. わからない
12. その他(具体的に： )



## コミュニティ活動と市民参加についておたずねします。

問12 あなたの現在のコミュニティ活動（地域活動）・ボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。（1つに○印）

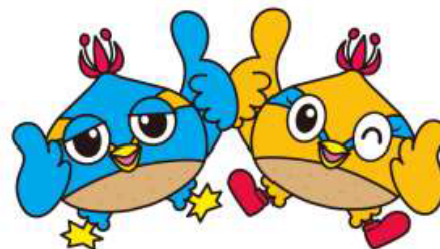
1. 現在参加しており、今後も参加したい
2. 現在参加していないが、今後は参加したい
3. 現在参加しているが、今後の参加は難しい
4. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない

※問12で「1.」、「2.」または「3.」に○をつけた方にうかがいます。

問12付問1 コミュニティ活動やボランティア活動に参加するにあたり、どこから情報を得ましたか。（2つまで○印）

1. ボランティア団体・NPO（民間非営利組織）のホームページから
2. ボランティア団体・NPOの情報誌や募集チラシから
3. ボランティア団体・NPOの事務所内の掲示板や情報コーナーから
4. 日高市の公式ホームページから
5. 日高市の市報から
6. 日高市役所内の掲示板や情報コーナーから
7. 日高市社会福祉協議会のホームページから
8. 日高市社会福祉協議会の広報誌から
9. 日高市社会福祉協議会の事務所内の掲示板や情報コーナーから
10. 自治会等のホームページから
11. 自治会や各地域の掲示板や回覧板から
12. 友人や知人から
13. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

次のページへ続きます・・・



※問12で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問12付問2 あなたは、今後(今後とも)どのようなコミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動に参加したいと思いますか。(3つまで○印)

1. 自治会活動	11. 高齢者や障がい者に関わる福祉活動
2. 農協や商工会などを通じた活動	12. 教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動
3. 老人クラブや女性活動の組織、青年活動組織などを通じた活動	13. 青少年の健全育成に関する活動
4. 自然保護や環境美化、リサイクル等に関する活動	14. 伝統芸能の保存に関する活動
5. 緑化や花づくりに関する活動	15. 国内外との交流に関する活動
6. 自主防災や災害援助に関する活動	16. 名所案内など観光に関する活動
7. 交通安全に関する活動	17. 募金や寄付、バザー等に関する活動
8. パトロールなど防犯に関する活動	18. 地域づくりやまちおこしに関する活動
9. 通院介助や健康管理の指導など保健・医療に関する活動	19. その他 (具体的に： )
10. 子育て支援に関する活動	

問13 これからのまちづくりにおいては、より多くの市民の皆様が市政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「市民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマのひとつとなります。あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるにあたり行政として何が必要だと思いませんか。(2つまで○印)

1. 的確迅速な行政情報の提供・公開のための広報活動の充実
2. できるだけ多くの市民の意見や要望を聞くための公聴活動の充実
3. 講座や教室の開催等を通じたまちづくりに関する学習機会の提供
4. 地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくりとその運用
5. 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募、パブリックコメント(ホームページ等を通じた住民意見の募集)の充実
6. 公共施設の整備・管理や行政サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり
7. 新たなまちづくりの担い手としてのNPO(民間非営利組織)等の育成・支援
8. 市民参画・協働のまちづくりは必要ではない
9. その他(具体的に： )

## 行財政改革についておたずねします。

問14 日高市はこれまで積極的に行財政改革を進めてきましたが、あなたは、今後の行財政改革で重点を置くべき項目は何だと思いますか。(3つまで○印)

1. 行政組織の再編	8. 税の収納率の向上
2. 人事管理の適正化	9. 公共施設の老朽化への対応
3. 職員の意識改革と能力開発	10. 市民への情報公開の推進
4. 民間活力の導入(民間委託・指定管理者制度など)	11. 広聴活動の充実
5. 事務事業の見直し(行政評価制度の充実)	12. 他市町と連携した広域的な行政サービス
6. 財政指標を用いた財政運営目標の設定と管理	14. その他 (具体的に: )
7. 自主財源の確保	

## 市の「花」についておたずねします。

問15 日高市では、昭和55年12月に町制25周年を記念して、市の「花(ハギ)・木(モクセイ)・鳥(カワセミ)」を制定し、自然愛護、緑化及び愛鳥の思想の普及に資するため、市の象徴として、PRしてきました。

制定から30余年が経過するなか、特に「花」につきましては、近年、巾着田の曼珠沙華が500万本を超えるなど、全国的にも日高市のイメージとして定着しつつあります。市の「花」を「曼珠沙華」にすることで、さらなる観光PRにつながることも考えられます。

あなたは、市の「花」を「曼珠沙華」とすることについてどのように思いますか。(1つに○印)

1. 「ハギ」のままがよい。
2. 「ハギ」から「曼珠沙華」へ、変更してもよい。
3. どちらでもよい。
4. 「ハギ」と「曼珠沙華」の両方があるがよい。



# 日高市団体意識調査 編



## VI 日高市団体意識調査の概要

### 1 調査の目的

本調査は、団体の活動上の問題点や課題、まちづくりに関する意見等を把握し、「第5次日高市総合計画 後期基本計画」の策定に向けた重要な基礎情報とするとともに、市として取り組むべき施策の方向性を検討する上での基礎情報として活用することを目的としています。

### 2 調査の実施方法・期間

#### (1) 調査の対象団体

市の団体7分野（農業・環境・教育・福祉・商工・安心安全・協働）から45団体を選出

#### (2) 調査の実施方法

郵送による調査票の配布・回収

#### (3) 調査の実施期間

平成26年9月5日（金）～9月22日（月）

### 3 質問の構成

【問1】団体の概要

【問2】団体の事業活動

【問3】まちづくり全般に対する自由意見

### 4 報告書を読む際の注意事項

#### (1) 集計方法

○ 回答全体をまとめて集計した「単純集計」を行っています。

#### (2) 集計結果の端数処理

○ 回答比率は、小数点第2位以下を四捨五入して端数処理を行っているため、個別に積上げたパーセントの合計が100%にならない場合や、内訳の合計が表示されている値と一致しない場合があります。

○ 回答比率の分母となる回答総数は、「N」として掲載しています。（※複数回答を除く）

○ 複数回答の場合は、回答総数を「MA」として掲載しています。

## Ⅶ 日高市団体意識調査の結果

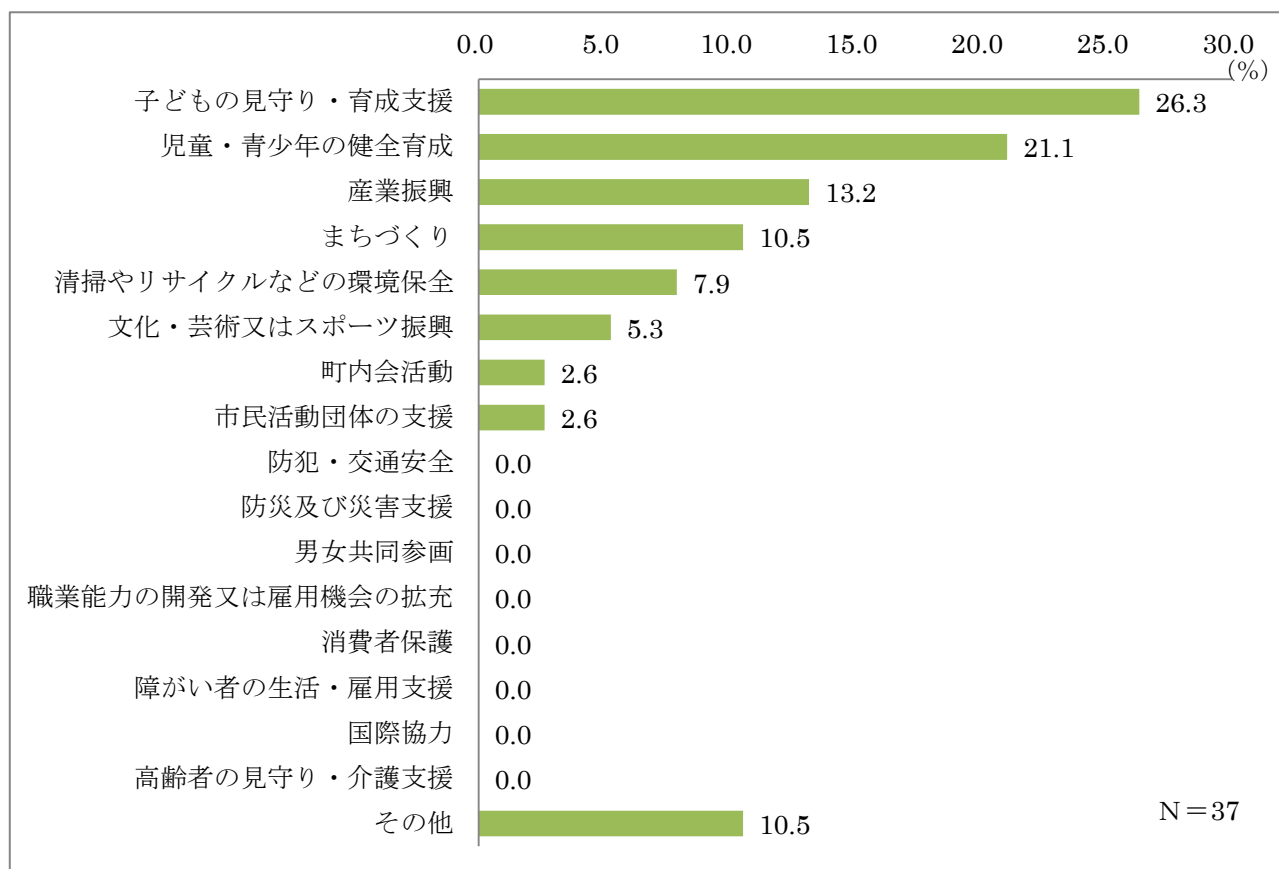
### 1 団体の概要について

#### (1) 主な活動分野（○は主なもの1つだけ）

－ 「子どもの見守り・育成支援」「児童・青少年の健全育成」が20%以上 －

○「子どもの見守り・育成支援」が26.3%で最も高く、次いで「児童・青少年の健全育成」が21.1%となっており、これらの子どもの育成に関する活動が全体の47.4%を占めております。

続いて、「産業振興」が13.2%、「まちづくり」が10.5%となっています。

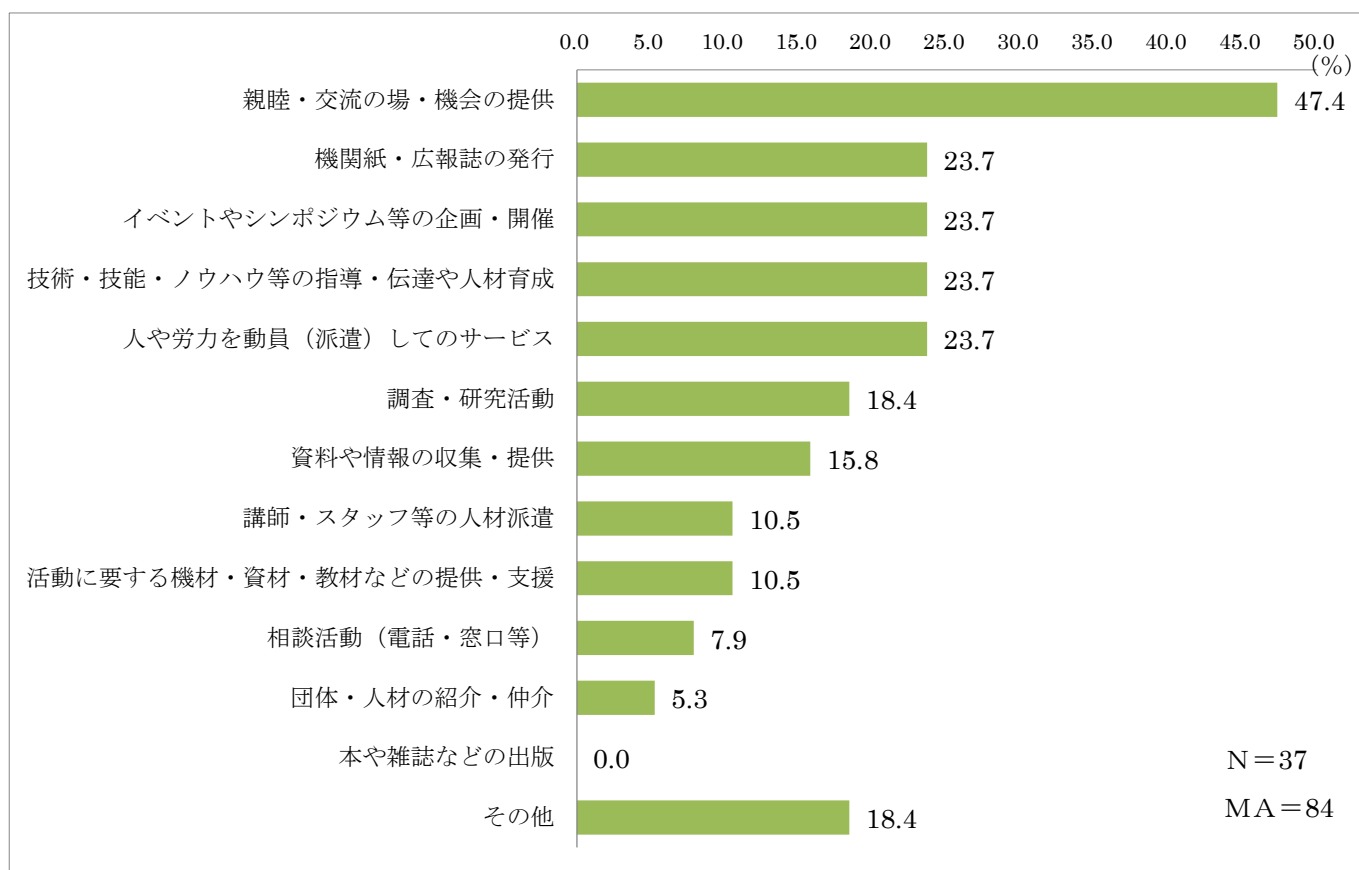




## (2) 主な活動内容（あてはまるものすべてに○）

### － 「親睦・交流の場・機械の提供」が突出して高い －

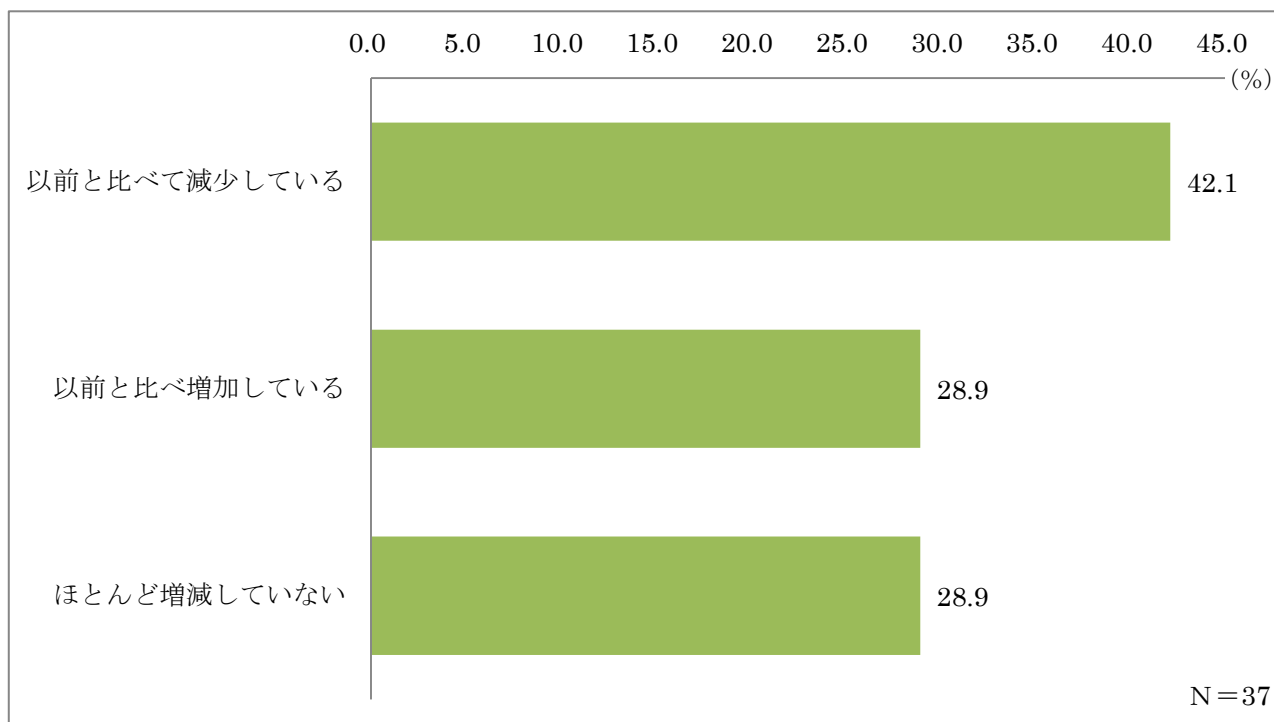
○「親睦・交流の場・機会の提供」が47.4%と突出して高く、コミュニティ活動を中心とした団体が多く見受けられます。次いで、「機関紙・広報誌の発行」、「イベントやシンポジウム等の企画・開催」、「技術・技能・ノウハウ等の指導・伝達や人材育成」、「人や労力を動員（派遣）してのサービス」のいずれも23.7%となっています。



### (3) 過去5年間における会員数の推移 (〇は1つだけ)

— 会員数は増加している団体もあるが、4割以上が減少傾向にある —

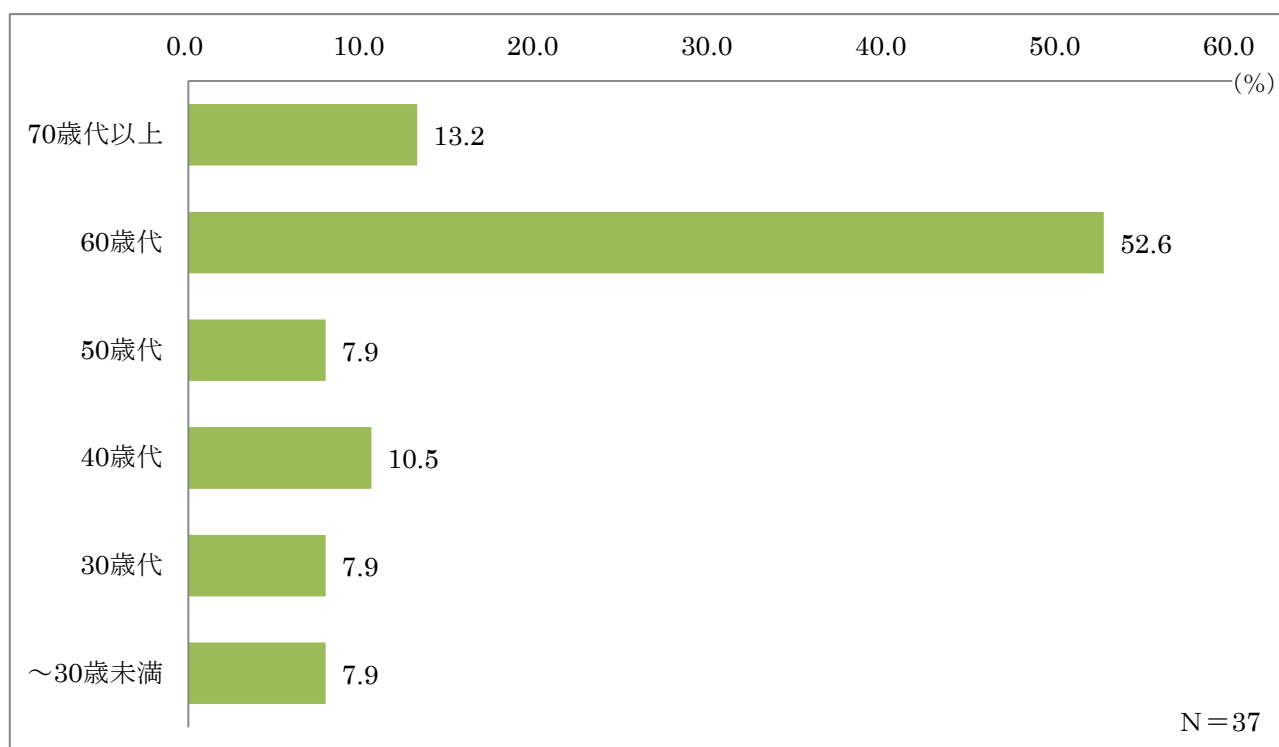
○過去5年間の会員数の推移としては、「以前と比べて減少している」とする団体の割合が42.1%と最も高く、減少傾向がみられます。



#### (4) 会員の年齢構成（最も多い年齢層）（○は1つだけ）

##### － 「60歳代」の占める割合が52.6%と突出して高い －

○会員の年齢構成として「60歳代」の占める割合が52.6%と突出して高く、第2位の「70歳代以上」と合わせると、60歳代以上の年代で65.8%を占めております。

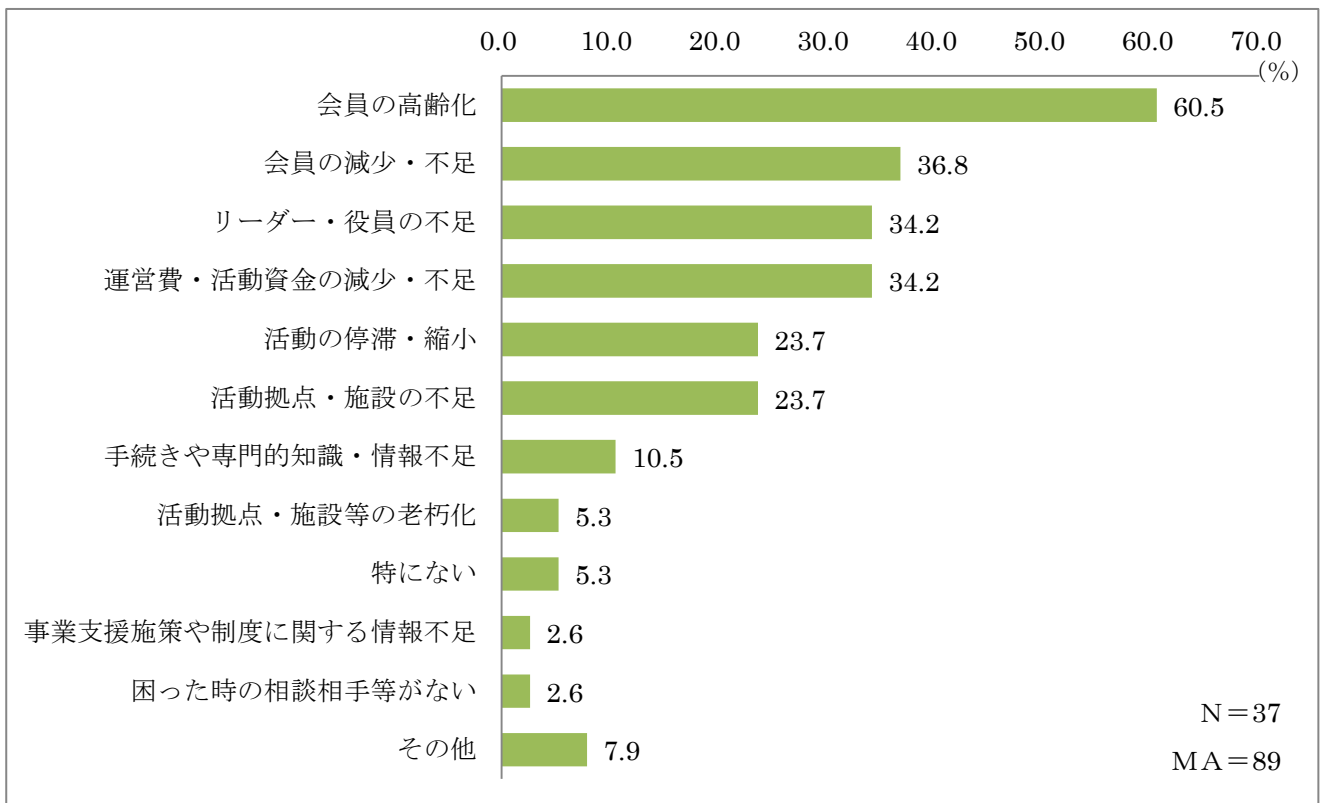


## 2 事業活動について

(1) 貴団体の活動において、現在抱えている問題はどのようなことですか(〇は5つまで)。

- 6割を超える団体で「会員の高齢化」が大きな課題となっており  
次いで「会員数の減少・不足」が挙げられた —

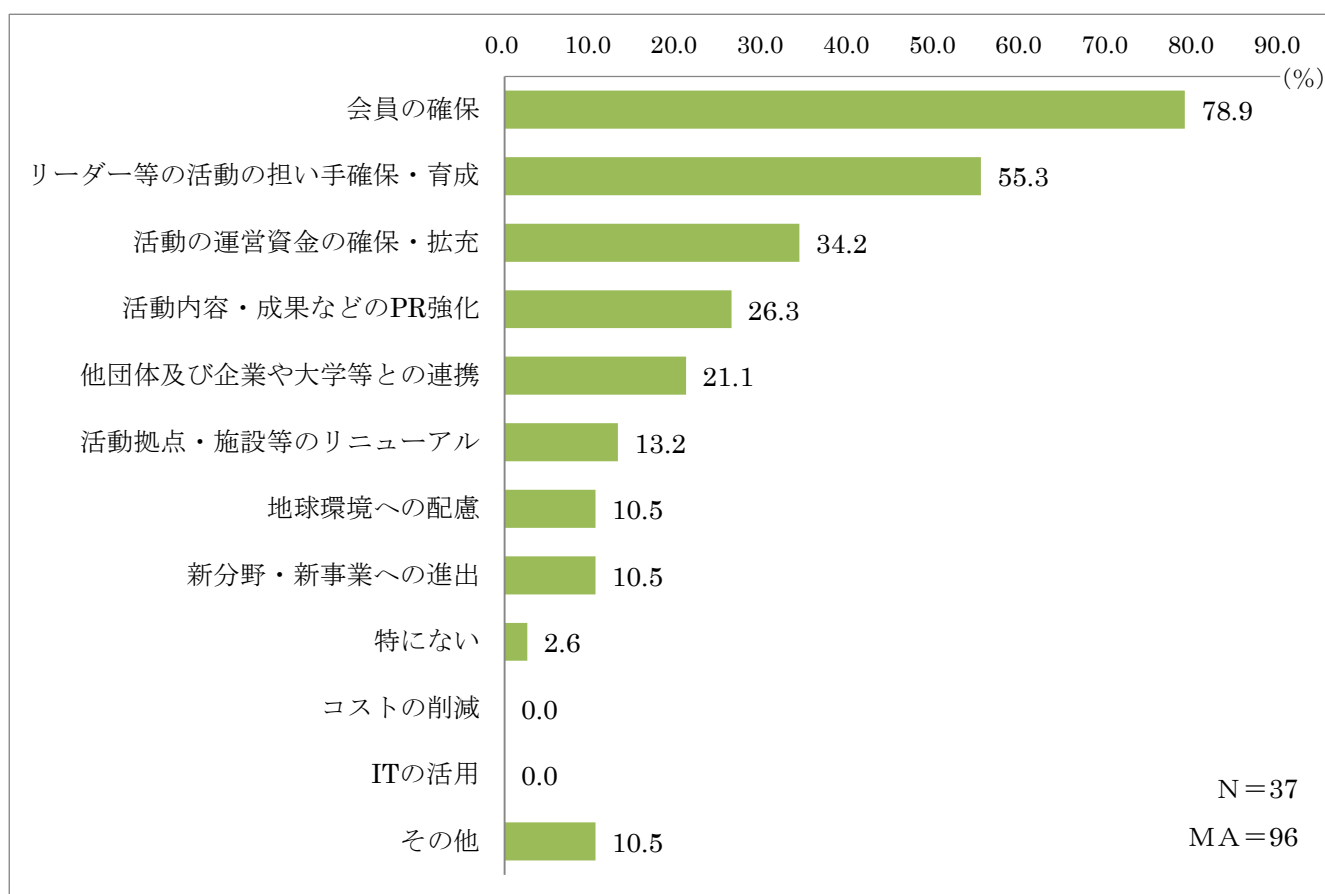
○「会員の高齢化」が60.5%と最も高く、大きな課題となっています。次いで、「会員数の減少・不足」が36.8%、「リーダー・役員の不足」、「運営費・活動資金の減少・不足」がそれぞれ34.2%と問題となっています。



(2) 貴団体の活動において、今後5年程度を展望して重点的に取り組みたいと考えていることは何ですか（〇は5つまで）。

－ 「会員の確保」や「リーダー等の確保」が重点的な取組内容 －

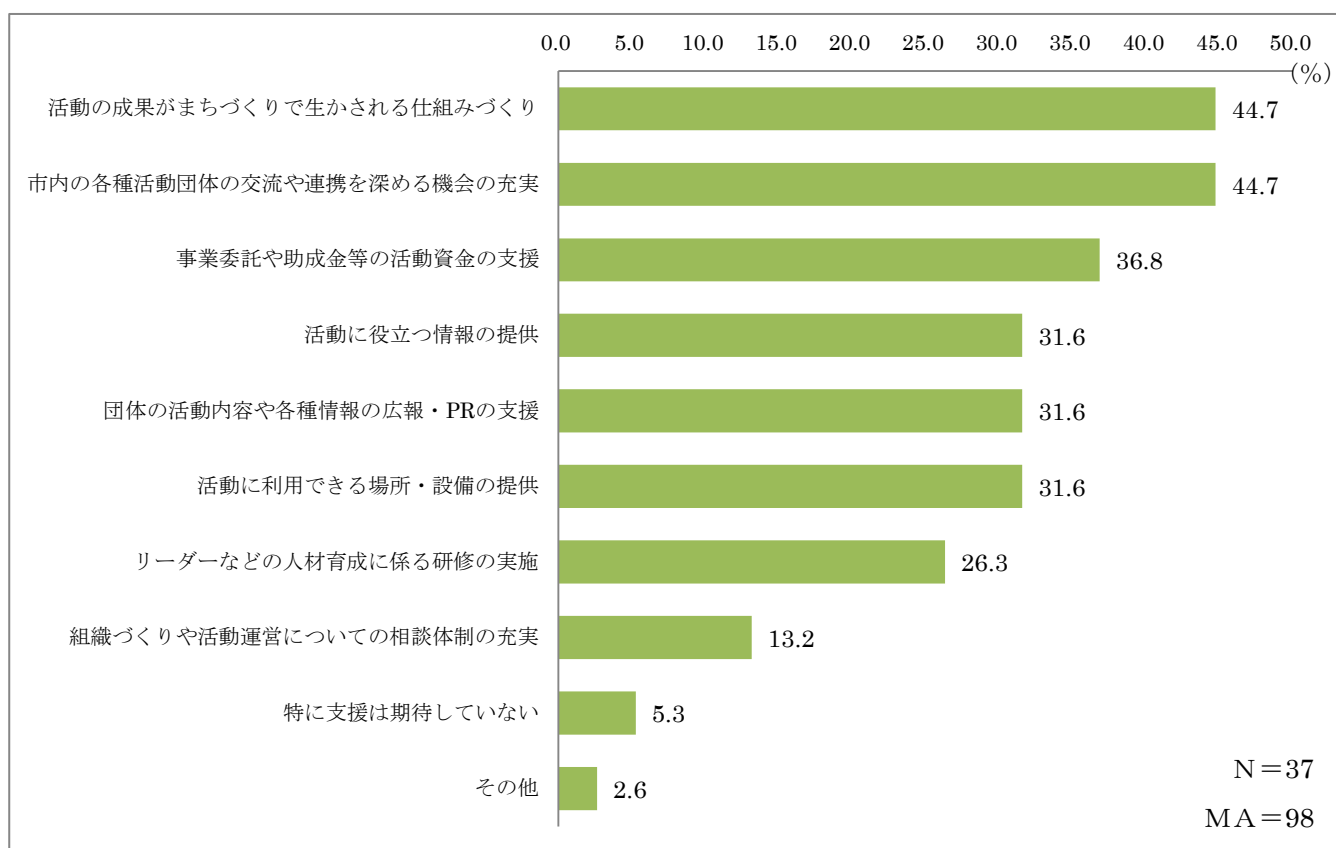
○団体の活動において、重点的に取り組みたいと考えていることは、「会員の確保」が78.9%と最も高く、次いで「リーダー等の活動の担い手確保・育成」が55.3%であり、人材の確保、育成についての取組を重要視しています。



(3) 本市のまちづくりに関わる各種団体の育成・強化の観点から、今後、日高市が行政としてどのようなことに力点を置くべきとお考えですか（〇は4つまで）。

－ 全項目とも団体からのニーズが高いが、「活動がまちづくりに反映される仕組み」や「団体間交流の機会提供」が特に必要とされる －

○行政としてどのようなことに力点を置くべきかについては、「団体の成果がまちづくりで生かされる仕組みづくり」と「市内の各種活動団体の交流や連携を深める機会の充実」がともに 44.7%と高く、次いで、「事業委託や助成金等の活動資金の支援」が 36.8%となっています。また、「活動に役立つ情報の提供」「団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援」「活動に利用できる場所・設備の提供」がともに 31.6%となっています。



## VIII まちづくり全般について

これからのまちづくり全般について、ご提案・ご意見などにご自由にお書きください。

①	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日高市の基礎調査に向けたアンケートの取り組み方について アンケートを取らないよりは取った方がもちろん良いですが、そのアンケートの内容を正確に把握し、的確に施策に反映させるためには、当該団体に直接内容の確認、聞き取りを行う方がイイと思います。アンケートに回答する側としてはこのアンケートの回答内容で市が取り組むべき施策の方向性を検討する基礎のデータになりえるか不安です。直接伺ってお伝えする方がお互いに把握しあえるのではないのでしょうか。日高市の登録任意団体に所属している者は、より積極的にまちづくりに関わっている市民だろうと思いますので、行政と協力し合えることは願っていることだと思います。</li><li>・ 任意団体と協働していくという姿勢 市として積極的にボランティア団体等と一緒にまちづくりをしていくのだという、強い姿勢を表すため、ボランティア団体と行政を結びつけ市制に反映させることができるコーディネーターのような課を設けて積極的に施策に反映させてはいかがでしょうか。任意団体の活動に出向くことや、イベントにも参加をするなどして直接、接することが大切なのではないのでしょうか。</li><li>・ 一人一役小さな力 市民が一人一人、自分ができることをすることが大切。同じように市の方も何か自分に合った市民活動をしましょうというような市の取組姿勢、まちづくりを盛り上げていくような姿勢を示すことが大切。</li><li>・ 任意団体の交流 交流会はとてもいいことだと思っています。年に一度ほど任意団体の交流がありますが、各任意団体からの一方的な概要説明、報告というようなことではなくて、何か施策に対してのひらめきのあるような交流会にしていっていただきたいと思います。</li></ul>
②	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市内各団体より「つながり」の必要の声が多くあります。行政としてそのような場の提供を検討ください。</li></ul>
③	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 生物多様性条約第 10 回締約会議（COP10）の開催から数年経過しましたが、全国的な広がりがみられないような感があります。田んぼの生き物調査を行い、田んぼの土や水、生き物と触れ合いながら、農作物の政策だけでなく、様々な命をはぐくむ場を提供していることを学ぶための「生物多様性ネットワーク」を発信する。</li></ul>
④	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 高麗小応援団で頑張っています。みんなとても前向きです。子どもたちのため、地域のため、色々とサポートよろしく願いいたします。</li></ul>

⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで協力し、助け合わないと成り立っていかない社会へと大きな力で推されているように思います。私たち民生児童委員が活動していく中で、常に接する孤立、孤独、そして生活困窮者に係る問題、更には乳幼児に対する虐待、これはしつけなのか否。痛い、苦しい、悲しい思いを与えることにしつけなんてあり得ない。こうした出来ごとに出会うたびに、私たちは努力をしても力のなさを感じる。それでも地域の中に協力者を得て、小さなネットワークを図って取り組んでいる。</li> <li>・衆の数字をみると高齢者25%以上、14歳以下13%とあるが、市においても同様だと思う。ますます福祉の面では、難しい時代になると思う。加えて、いつ起きるかわからない自然災害を考えると、市の組織、市の努力はよく理解しているが、もっと力強いネットワークの構築が大切ではないだろうか。（全庁的、行政からの発信する力強いネットワーク）年1回の訓練、年1～2回の会議では、難しい課題に追い付いていけないのではないか。</li> </ul>
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>○太平洋セメント関連の大型トラックの交通量が多く道路の損傷が目立っている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・車散により道路が波打っていて、自転車等の転倒の危険がある。</li> <li>・生活道路の補修が市役所通り、都計道の後回しとなっている。</li> </ul> </li> <li>○市街化区域における可燃ごみの収集（集積所）について <ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者より有料で土地（集積所）を借りている区が多く、開発等で借地が難しくなっている。</li> <li>・空き地がない市街地での可燃ごみ集積所、方法を市として検討する時期ではないか。</li> </ul> </li> </ul>
⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの内容が的外れで、団体にとっても市にとっても今後に生かせる内容ではないと感じた。</li> <li>・市民活動センターのような施設があるとよいと思います。市の自主活動団体の登録、活動紹介、交流がひとつの機関で行われることによって、団体同士の横のつながりが出来たり、市民にとっても、どんな団体活動があるのか、わかりやすくなると思います。</li> <li>・活動団体への助成金については、申請審査をするべきだと思います。一般団体への助成は、ほとんどないのに公的？団体などに助成金が出ている。（健全育成金など本当にムダ）大した活動もしていない団体に助成金を出すのはムダ。既存団体への助成金と組織の在り方は徹底的に見直すべきである。</li> </ul>
⑧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日高市が、子どもを産んで育てるのに住みやすいまちであるよう、まず行政が中心となり、動けるようにしてほしいです。医、支援、保育園、幼稚園等、小学校入学までの6年間にお子さんを産むお母さんが利用できる施設やサービスをできれば全てコーディネートして、保護者に提案できるといいなと思っています。</li> <li>・少なく生まれてくる子どもです。対応を一人一人丁寧に行うことによって、「日高でよかった」と思う方が増えると、まちも少しずつ盛り上がっていくと思います。小さな子どものこと、これから生まれてくる子のことを書類上の数字ではなく、お子さんの顔が浮かぶくらいの対応が行政の窓口にできるといいと思っています。お世話になります。よろしく願いいたします。</li> </ul>



⑨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちは地域の中で食やエネルギーの自給、循環を進めようということで、休耕地を活用した取組や山の間伐作業等を行っています。</li> <li>・自然エネルギーの推進を求める請願も提出させていただきましたが、行政との協働により様々な可能性が広がると感じています。例えば、高麗の郷などの公共施設へのソーラーパネル設置、高麗の郷のお風呂を薪ボイラーにし、間伐材を燃料として利用、市内学校給食や飲食店から出る廃油を回収し、バイオディーゼルを作り、ゴミ収集トラック等に利用する（市内循環バスを復活させられれば最高）同じく、残飯を回収し、バイオガスプラントに投入。発生するガスで給食の調理もしくは発電。プラントで出る消火液である液肥は市民農園の利用者などに販売。休耕地を利用して、市営農園を開設し、市職員が交代で作業に従事したら、健康増進、職員同士のコミュニケーションの推進、地域自給率の向上にもつながると思います。</li> </ul>
⑩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日高には本当の意味での市民活動団体が育っていない。行政も市民活動の重要性を分かっていない。「協働」はまちづくりにおいて、重要な課題であるが、現状では行政から大きく仕掛けていくか、団体側からの提案に行政が積極的に関わって、いかにしてとにかく行動する団体の育成に努めなければ、どこまでいっても「協働」は望めない。まずは、行政側の認識を改めて、市民を支援する姿勢を示してもらいたい。</li> </ul>
⑪	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市子ども会の存続の危機感（子ども会、地区、学校の更なる継続により、数年後には当市は良くなる）</li> </ul>
⑫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来のまちづくりの中心となるのは、若い人材の力です。スポーツ少年団活動は、学校、地域のみならずとの連携により、スポーツを通じた児童、青少年の健全育成を目的としています。行政の側でのバックアップが不可欠です。今後ともご支援くださいますようお願いいたします。</li> </ul>
⑬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が参加できるような情報が少ないのではと思っています。すばらしい日高市、みなさんが自慢できるまちにしていきたいと思います。</li> </ul>
⑭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が働ける場の拡大⇒市の若返り。新入居者への市のアピール、市としての迎え方⇒区長会の取組。市の取組⇒職員の前向きな取組、各分野で持ち場を、住民と連携</li> </ul>
⑮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、第一の心配ごとは超高齢化が進んでいること。子どもや若者がいない町であること。それが一人暮らしにつながり、更に空き家につながっている。（東急こまがわ地区内の話）防犯、防災の点からも問題である。こまがわ団地にはまだ若い人たちが継続して入っている。この若い人たちに東急こまがわの空き家を使ってもらえるようなことは出来ないだろうか。この施策をまちづくりの一つとして考えられないだろうか。</li> </ul>
⑯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市と団体及び国体間の情報交換等を含めた会合を市として増やしていただけませんか。（現行の年一回を2～3回程度）ご検討よろしく願いいたします。</li> </ul>

⑰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑を残してほしい。（子どもは緑が少ない環境だとすぐキレルなどの状態になると思う）</li> <li>・ 高麗川がきれいになる事業をしてほしい（同上、自然は大切だと思う）</li> <li>・ 今の子どもたちが大人になっても、日高市に住み続けたいと思えるような事業をしてほしい。</li> <li>・ 日高市音楽の集いでは、生徒たちと大人たちが協力し合うことができ、ふれあいの場としてとてもよかったと思う。こういう事業は続けてほしい。住民としての意識も高まるし、結果的に安全なまちづくりにつながる。市が直接行っているものではないが、色々な面で援助してほしい。他にもこういう事業を実施できるよう考えてほしい。</li> </ul>
⑱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主な活動分野に観光関係を追加していただきたい。</li> <li>・ 古民家の裏山の有効利用；多くの人たちが興味を持てる場所（①子どもたちの遊び場エリア②市内外の人が集まれる魅力ある憩いのエリア）</li> <li>・ 高萩地区、高麗川地区、高麗地区の一体化；意識と利便性、巾着田、アリーナ、総合公園等各地区からの利用</li> </ul>
⑲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政・議会と市民とのコミュニケーションの強化（例えば、タウンミーティング、議会報告会等の実施）。</li> <li>・ 交通機関整備（特に高齢者）。</li> <li>・ 企業誘致より農業政策に方向転換を。</li> </ul>
⑳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民は何歳で何に興味を持つか、人それぞれ。理解度もそれぞれ。団体や個人が発想を得て、市内で行動するとき、行政との関わりも生まれる。様々な市民と接する行政マン市長は、どのような市民にも対応できる、時間、精神の余裕を持たなければならない。</li> <li>・ 市職員数の増加や委託事業所職員の増加、スキルアップなどが今後一層必要と思う。</li> <li>・ 情報開示も大切。知った上で判断するために、求める人には情報を得やすくすること。自発的に行動する人たちは、他団体、他人などと理解し合う努力が必要。心豊かに暮らせるまちづくりのため、私たちも余裕を持ち、力量をあげ、分かりあうよう努めていきたい。</li> </ul>
㉑	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民と市民、市民と行政などがつながる場が必要と思います。</li> </ul>

## 日高市団体意識調査

(「日高市第5次総合計画後期基本計画」策定へ向けた基礎調査)

### ご協力のお願い

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本市の行政運営につきましては、平素から格別のご理解・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本市では、平成23年度から平成32年度までの10年間における市政運営の方針を示した市の最上位計画となる「第5次日高市総合計画」を策定し、本計画にもとづいて行政運営を進めてまいりました。現在、社会経済動向の変化による市政への影響等を勘案し、平成28年度からの後半5年間についての計画の見直し作業を進めています。

つきましては、今後の施策立案に反映していくため、貴団体の活動上の問題点や課題、まちづくりに関する意見等を把握し、今後の市として取り組むべき施策の方向性を検討する上での基礎データとして活用したいと考えております。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年9月

日高市長 谷ヶ崎 照 雄

### ご記入にあたって

- 1 活動実態や方針など貴団体の全体的な状況を把握されている代表者や事務手続き等の窓口を担当されている方がご記入下さい。
- 2 この調査票は、市内のまちづくりを支える各種団体等 45団体を抽出し送付しています。
- 3 回答は、当てはまる番号を選び、その番号を○印で囲んでください。
- 4 ご記入が終わりましたら、封筒に入れて、**9月22日(月曜日)**までに返信用封筒、FAX、電子メールいずれかの方法で下記の問い合わせ先までお送りください。電子メールでの回答をご希望の場合は、調査票を電子データで送信させていただきますので、下記にご連絡ください。
- 5 この調査に関するご質問は、下記へお願いいたします。

日高市役所 企画財政部企画課 企画調整・人権担当  
Tel : 042-989-2111 (代表)  
住所 : 〒350-1292 埼玉県日高市大字南平沢 1020  
E-mail : kikaku@city.hidaka.lg.jp



平成28(2016)年は高麗郡建郡1300年です

## 1. 貴団体の概要について

### (1) 主な活動分野 (○は主なもの1つだけ)

- |                    |                   |                      |
|--------------------|-------------------|----------------------|
| 1. 町内会活動           | 7. 防災及び災害救援       | 13. 男女共同参画           |
| 2. 子どもの見守り・育成支援    | 8. 防犯・交通安全        | 14. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充 |
| 3. 高齢者の見守り・介護支援    | 9. 産業振興           | 15. 消費者保護            |
| 4. 障がい者の生活・雇用支援    | 10. まちづくり         | 16. 市民活動団体の支援        |
| 5. 児童・青少年の健全育成     | 11. 文化・芸術又はスポーツ振興 | 17. その他              |
| 6. 清掃やリサイクルなどの環境保全 | 12. 国際協力          | ( )                  |

### (2) 主な活動内容 (あてはまるものすべてに○)

- |                           |  |
|---------------------------|--|
| 1. 機関紙・広報誌の発行             | 9. 人や労力を動員(派遣)してのサービス(例:清掃・美化、リサイクル、介護等) |
| 2. 親睦・交流の場・機会の提供          | 10. 本や雑誌などの出版                            |
| 3. イベントやシンポジウム等の企画・開催     | 11. 団体・人材の紹介・仲介                          |
| 4. 調査・研究活動                | 12. 活動に要する機材・資材・教材などの提供・支援               |
| 5. 資料や情報の収集・提供            | 13. その他                                  |
| 6. 技術・技能・ノウハウ等の指導・伝達や人材育成 | ( )                                      |
| 7. 相談活動(電話・窓口等)           |  |
| 8. 講師・スタッフ等の人材派遣          |  |

### (3) 過去5年間における会員数の推移 (○は1つだけ)

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 以前と比べて増加している | 3. 以前と比べて減少している |
| 2. ほとんど増減していない  | 4. その他          |
|                 | ( )             |

### (4) 会員の年齢構成 (最も多い年齢層) (○は1つだけ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. ~30歳未満 | 4. 50歳代   |
| 2. 30歳代   | 5. 60歳代   |
| 3. 40歳代   | 6. 70歳代以上 |

## 2. 事業活動について

(1) 貴団体の活動において、現在抱えている問題はどのようなことですか (〇は5つまで)。

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1. 会員の減少・不足     | 7. 運営費・活動資金の減少・不足    |
| 2. 会員の高齢化       | 8. 手続きや専門的知識・情報不足    |
| 3. リーダー・役員の不足   | 9. 事業支援施策や制度に関する情報不足 |
| 4. 活動の停滞・縮小     | 10. 困った時の相談相手等がない    |
| 5. 活動拠点・施設の不足   | 11. その他 ( )          |
| 6. 活動拠点・施設等の老朽化 | 12. 特にない             |

(2) 貴団体の活動において、今後5年程度を展望して重点的に取組みたいと考えていることは何ですか (〇は5つまで)。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 会員の確保             | 7. コストの削減          |
| 2. リーダー等の活動の担い手確保・育成 | 8. ITの活用           |
| 3. 活動拠点・施設等のリニューアル   | 9. 他団体及び企業や大学等との連携 |
| 4. 新分野・新事業への進出       | 10. 地球環境への配慮       |
| 5. 活動の運営資金の確保・拡充     | 11. 特にない           |
| 6. 活動内容・成果などのPR強化    | 12. その他 ( )        |

(3) 本市のまちづくりに関わる各種団体の育成・強化の観点から、今後、日高市が行政としてどのようなことに力点を置くべきとお考えですか (〇は4つまで)。

- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 活動に利用できる場所・設備の提供         | 7. 貴団体の活動内容や各種情報の広報・PRの支援  |
| 2. リーダーなどの人材育成に係る研修の実施      | 8. 活動の成果がまちづくりで生かされる仕組みづくり |
| 3. 事業委託や助成金等の活動資金の支援        | 9. 特に支援は期待していない            |
| 4. 活動に役立つ情報の提供              | 10. その他 ( )                |
| 5. 市内の各種活動団体の交流や連携を深める機会の充実 |                            |
| 6. 組織づくりや活動運営についての相談体制の充実   |                            |

